秋　田　市

秋田新都市開発整備事業関係
埋蔵文化財発掘調査報告書

狸崎B遺跡
地蔵田A遺跡

1993.3　秋田市教育委員会

序

秋田新都市開発整備事業に係わる御所野丘陵部の埋蔵文化財につきましては、昭和56年度から対処し、計画区域内31ヶ所の遺跡のうちすでに29ヶ所の遺跡の調査が終了し、本年度は昨年度からの継続調査である狸崎B遺跡を含め、2ヶ所の遺跡の発掘調査を実施いたしました。

調査の結果、狸崎B遺跡は旧石器時代、縄文時代、弥生時代の複合遺跡、地蔵田A遺跡は平安時代の遺跡であることが判明し、貴重な成果を得ることができました。

調査の実施にあたっては、県、関係機関の指導をはじめ、地元関係者等多くの方々の積極的なご協力をいただき深く感謝申し上げます。

本報告書が文化財保護のため、さらには研究資料として広く活用されれば幸甚に存じます。

平成5年3月

秋田市教育委員会

教育長　長門伸一

例　　言

1．本報告書は、秋田市四ツ小屋小阿地字狸崎（狸崎Ｂ遺跡）、四ツ小屋末戸松本字地蔵田（地蔵田Ａ遺跡）に所在する各遺跡の発掘調査報告書である。

2．本報告書の執筆は、狸崎Ｂ遺跡の旧石器時代を菅原俊行、石川恵美子、縄文・弥生時代を西谷隆、地蔵田Ａ遺跡を安田忠市が担当し、調査員及び整理作業員の協力を得て菅原、安田が編集したものである。

3．発掘調査、整理作業の過程で、下記の各氏より指導、助言を賜った。（順不同、敬称略）

増渕　徹（文化庁）、小林達雄（国学院大学）、冨樫泰時（秋田県埋蔵文化財センター）、林　謙作（北海道大学）、村木　淳（八戸市教育委員会）

4．狸崎Ｂ遺跡の花粉分析はパリノ・サーヴェイ株式会社に委託し、その結果を掲載した。

5．各遺跡の平面図、土層断面図中のＰは土器、Ｓは石（礫）を示した。土器実測図で断面を黒塗りしたものは須恵器である。黒色処理（土師器）、転用硯（須恵器）についてはそれぞれスクリーントーンで表現した。

6．狸崎Ｂ遺跡の旧石器時代の凡例は下記のとおりである。

a．石器実測図の番号は、遺物の取り上げ番号及び遺物属性表の番号に一致している。

b．石器実測図中、剥離痕にリングの入っていなものは、ガジリ痕である。

c．遺物属性表中の1733番以降は、グリッド一括取り上げまたは後世の遺構内出土のものであるが、整理の都合上、番号を付している。従って、座標は記入していない。また、帰属するグリッドも不明（不）としている。

d．遺物属性表の、「個体」は個体№を記入しているが、単は単独個体である。また、個体識別不可能なものは空欄である。

e．遺物属性表中、熱を受けた遺物は「H」で示している。

f．石器器種の略号は次のとおりである。

ＭＢ（細石刃）、ＭＣＯ（細石核）、Ｋ（ナイフ形石器）、Ｔ（台形様石器）、Ｇ（彫器）、ＳＣ（削器）、ＥＳ（掻器）、Ｄ（錐器）、ＤＥ（鋸歯縁石器）、ＲＦ（二次加工のある剥片）、ＵＦ（使用痕のある剥片）、ＳＰ（削片）、Ｆ（剥片）、Ｃ（砕片）、ＣＯ（石核）、ＰＴ（礫器）、ＰＥ（礫）、Ｊ（縄文時代の石器）

7．発掘調査による出土遺物、実測図、写真、その他の記録は秋田市教育委員会が保管する。

目　　次

序

例言

調査の概要…… 1

調査に至るまでの経過…… 1

調査期間と体制…… 2

調査の方法と経過…… 2

遺跡の位置と地形・地質…… 3

狸崎B遺跡

遺跡の概観…… 14

旧石器時代…… 14

縄文・弥生時代…… 71

遺構と遺物…… 71

まとめ…… 100

花粉分析…… 115

地蔵田A遺跡

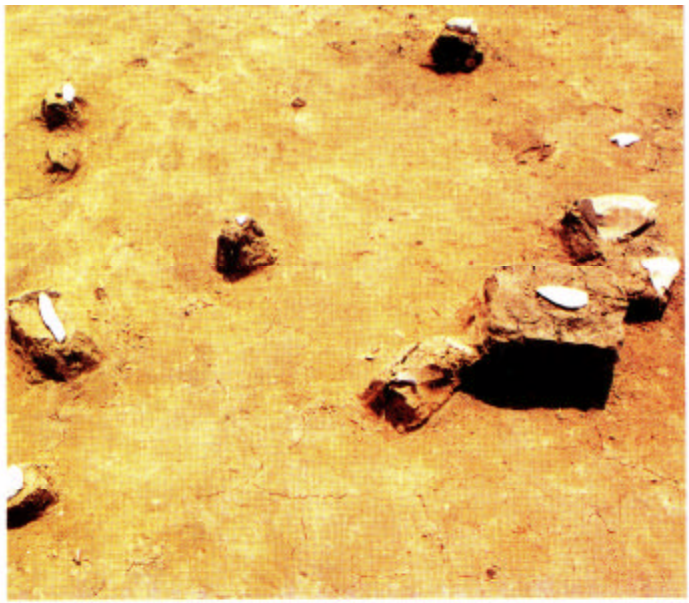
遺跡の概観…… 190

遺構と遺物…… 190

まとめ…… 209

狸崎Ｂ遺跡　Ｂ区全景（北→）

狸崎Ｂ遺跡　Ｂ区全景（北東→）



狸崎Ｂ遺跡　旧石器出土状況

地蔵田Ａ遺跡　全景（南→）

調 査 の 概 要

調査に至るまでの経過

秋田市南東部地域は、昭和56年６月の秋田空港開港、東北横断自動車道秋田線秋田インターチェンジ開設予定等、空陸両面の交通の要衝に位置する所であることから、いち速く開発可能性等についての各調査が実施され、県市総合計画においても産業、住宅団地が一体となった総合的ニュータウン＝臨空港新都市として具体的に位置づけられた。

昭和55年に御所野台地全体の分布調査を実施し、約30ケ所の遺物散布地を確認した。昭和56年度は開発計画区域内の西部工業団地造成に先だち、**下堤Ｄ遺跡**（秋田市「下堤Ｄ遺跡発掘調査報告書」1982年３月、秋田市教育委員会）の発掘調査を行った。昭和57年度は今後の開発計画に対処するため昭和55年の分布調査に基づき、３ケ月間で遺跡の範囲確認調査を実施し、範囲確認調査の結果に基づき関係機関と協議を重ね、引き続き年度別に計画的な発掘調査を実施することとし、昭和57年度は**下堤Ｇ遺跡、野畑遺跡、湯ノ沢Ｂ遺跡、坂ノ上Ｃ遺跡、坂ノ上Ｄ遺跡**（秋田市「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1983年３月、秋田市教育委員会）、昭和58年度は**坂ノ上Ｅ遺跡、湯ノ沢Ａ遺跡、湯ノ沢Ｃ遺跡、湯ノ沢Ｆ遺跡、湯ノ沢Ｇ遺跡、湯ノ沢Ｈ遺跡、野形遺跡**（秋田市「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1984年３月、秋田市教育委員会）、昭和59年度は**下堤Ｅ遺跡、下堤Ｆ遺跡、坂ノ上Ｆ遺跡、狸崎Ａ遺跡、湯ノ沢Ｄ遺跡、深田沢遺跡**（秋田市「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1985年３月、秋田市教育委員会）、昭和60年度は**地蔵田Ｂ遺跡、台Ａ遺跡、湯ノ沢Ｉ遺跡**、昭和58年度に調査した**湯ノ沢Ｆ遺跡**の北西部（秋田市「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1986年３月、秋田市教育委員会）、昭和61年度は**地方遺跡、台Ｂ遺跡**（秋田市「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財調査報告書」1987年３月、秋田市教育委員会）の発掘調査を行った。

昭和62年度は、狸崎Ｂ遺跡、地蔵田Ａ遺跡、秋大農場遺跡の調査を実施し、新都市開発計画区域内に所存する27ケ所の遺跡の調査が一応終了する予定であった。しかし、昭和60年度に調査した地蔵田Ｂ遺跡の保存問題が出てきたため計画の一部見直しがあり、総合公園、医療福祉等複合施設建設予定地にある下堤Ａ遺跡、下堤Ｂ遺跡、下堤Ｃ遺跡の発掘調査が必要になり、昭和61年度に一部表土除去作業を行っていた**下堤Ｃ遺跡**（秋田市「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1987年９月、秋田市教育委員会）の発掘調査を実施することにし、**下堤Ａ遺跡、下堤Ｂ遺跡**（秋田市「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1988年３月、秋田市教育委員会）については調査費の関係で７月から調査を行った。

平成３年度は**狸崎Ｂ遺跡、秋大農場南遺跡**（秋田市「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書」1992年３月、秋田市教育委員会）の発掘調査を行った。平成４年度は昨年度からの継続調査である**狸崎Ｂ遺跡**と、**地蔵田Ａ遺跡**の発掘調査を実施し、地蔵田Ａ遺跡については来年度継続調査の予定である。

調査期間と体制

調 査 期 間　平成４年４月15日～12月４日（狸崎Ｂ遺跡）
　　平成４年５月25日～９月22日（地蔵田Ａ遺跡）
調査主体者　地域振興整備公団
調査担当者　秋田市・秋田市教育委員会
調　査　員　菅原俊行、石郷岡誠一、西谷　隆、安田忠市（秋田市教育委員会文化振興課）
調査補佐員　小林　都
調査協力員　五十嵐芳郎（秋田考古学協会）、石川恵美子、小川　心
調査作業員　鈴木銀一、鈴木長治、三浦竹治、鈴木市太郎、三浦金司、佐藤春信、佐々木金治郎、若月春吉、鈴木末蔵、三浦初枝、三浦千枝子、三浦トミエ、三浦タキ、鈴木ウメノ、鈴木鈴子、鈴木博子、熊谷文子、宮田トキ子、伊藤茂子、佐々木久子、高島綾子、矢野冨美子、鈴木キヨ、鹿子澤ミサ、三浦アエ子、石井いさ子、石井京子、三浦トキ子、鈴木ルミ子、松井悦子
整理作業員　三浦千枝子、鈴木博子、三浦秋子、伊藤秀子、佐々木暁子、鈴木ルミ子
事　務　員　熊谷信子

調査の方法と経過

各遺跡ごとに任意の原点を決めて東西南北（磁北）に基準線を作り、調査区全体に大グリッド（40×40m）を設定し、さらにその中に小グリッド（４×４ｍ）を設定して単位グリッドとした。大グリッドは（１～ｎ）、小グリッドは東西（Ｘ軸）に数字（１～10）、南北（Ｙ軸）にアルファベット（Ａ～Ｊ）を配し、その組み合せで遺跡番号、大グリッド、小グリッドの順に呼称することとした。

発掘調査は、狸崎Ｂ遺跡が４月15日～12月４日、地蔵田Ａ遺跡が５月25日～９月22日の日程で実施した。狸崎Ｂ遺跡は昨年度からの継続調査で、今年度は北側の一部と南側を調査し、旧石器時代の遺物取り上げに際しては、北側をＡ区、南側をＢ区とした。遺跡は旧石器時代、縄文時代、弥生時代の複合遺跡である。旧石器時代の出土遺物はＡ区約1,100点、Ｂ区約1,700点で、石器は細石刃、細石核、ナイフ形石器、台形石器、彫器、掻器、削器、鋸歯縁石器等が出土している。縄文・弥生時代は新たに竪穴住居跡２軒（合計５軒、縄文中期末）、土壙（縄文・弥生）等が検出され、他に時期不明の建物跡、溝跡が検出された。地蔵田Ａ遺跡は東部のみの実施で、他は来年度継続調査の予定である。平安時代の竪穴住居跡４軒、建物跡、土壙等が検出された。

平成４年度来跡者（順不同、敬称略）

増渕　徹（文化庁）、冨樫泰時、櫻田　隆、高橋忠彦（秋田県埋蔵文化財センター）、林　謙作（北海道大学）、新田浩三（千葉県文化財センター）、王　琦（中國甘肅省博物館）

遺跡の位置と地形・地質

位　置

秋田市街から国道13号線を南下し、仁井田、横山を過ぎ、坂を登ると標高約40m前後の広大な台地が開ける。これはＪＲ奥羽本線四ツ小屋駅方面からもよく見える平坦な台地であり、御所野台地、末戸台と呼ばれている。この台地が秋田新都市開発整備事業計画区域である。

各遺跡の位置については第２図「御所野丘陵部発掘調査遺跡、範囲確認遺跡及び周辺遺跡」を参照されたい。

地形・地質

遺跡の存在する地形は、大別して和田丘陵と末戸台台地に分けられる。和田丘陵は平坦面をあまり持たない。しかし、定高性を持った標高60～150mのかなり開析を受けた老年期地形を示し、地形は第３系鮮新統に属する青色砂質シルト岩（笹岡層）と青灰色塊状泥岩（天徳寺層）、それに中新統に属する暗灰色泥岩（船川層）などからなっている。末戸台台地は標高25～50m強で、その表面は大変平坦である。この台地は和田丘陵と接して数段の段丘を識別できる。これらは内藤(註1)の区分からすると、上位から標高45～50m強の椿台段丘、標高40m強の上野台段丘Ⅰ、標高35m強の上野台段丘Ⅱ、標高25m強の宝竜崎段丘の４段階に分けられる。（第３図）

椿台段丘

岩見川右岸末戸台台地では45～50m強の標高をもつ、いわゆる椿台面をその堆積面とする椿台層が厚い礫（最大径10cm前後）、砂、粘土の互層で構成されている。ただ基底高度はわからない。岩相は最上部に１～２mの褐色の粘土質火山灰層があり、次に礫、砂、粘土の互層で、砂礫の部分でしばしばクロス・ラミナ（斜交葉理）がみられ、砂土あるいはシルトは水平な細かい層理をなすことが多い。層厚をみると、礫層はうすく、砂・粘土層が厚い。その下部は第３系の泥岩（船川層）や砂質シルト（笹岡層）となっている。内藤はこの椿台面を関東の下末吉面に対比している。

上野台段丘Ⅰ

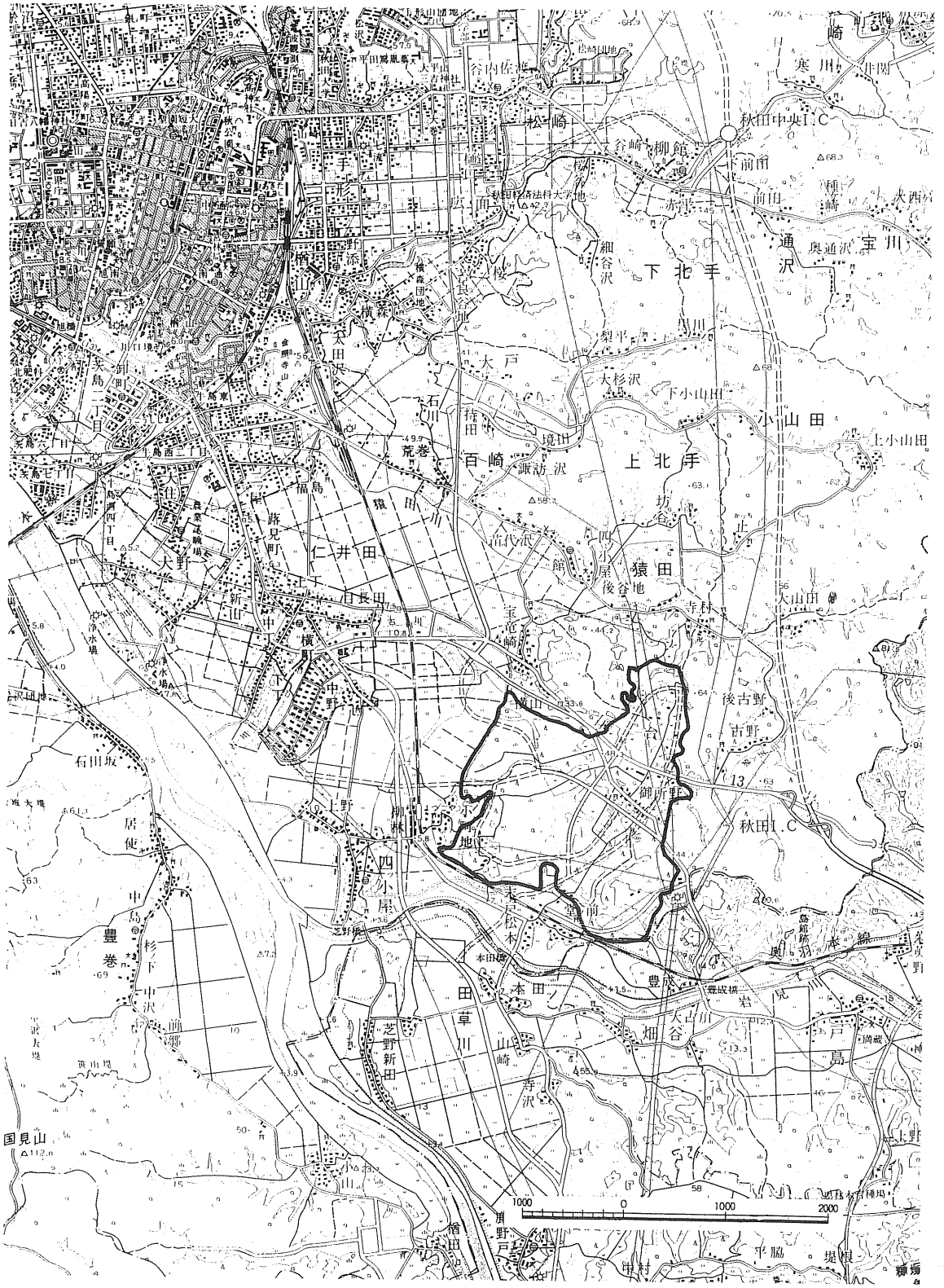
末戸台台地で椿台段丘の南側に標高40m強でついている段丘が上野台段丘Ⅰと呼ばれている。表層の１～２mの粘土質火山灰層を除くと、段丘堆積物は最大径20～30cmの礫層であり、厚さは５m程度で、その下部は第３系となっている。

上野台段丘Ⅱ

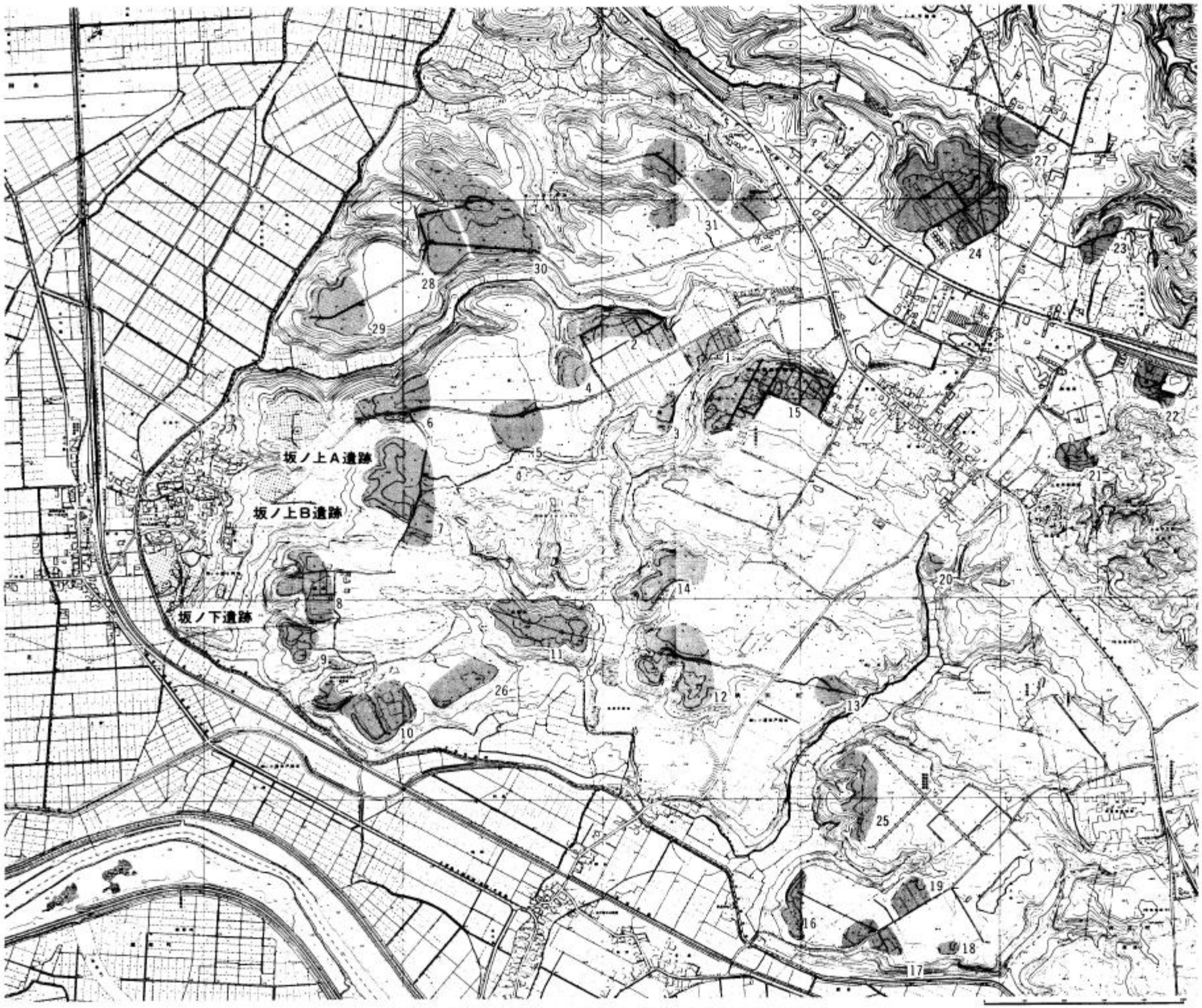
末戸台台地では上野台段丘Ⅰとの比高が５m強である。段丘堆積物の岩層は、上野台段丘Ⅰとほぼ同様で、層厚は５m前後である。内藤によれば、厚い礫層の下部は椿台層に当るとしている。狸崎Ｂ遺跡、地蔵田Ａ遺跡はこの上野台段丘Ⅱに位置する。

段丘堆積物の特徴は、上野台Ⅰ、Ⅱ面では最大径30cm前後の亜円礫を主体とする。ほぼ一様な礫層をもち、河川堆積物で、厚さも加味すると岩見川などによる河成の侵食段丘面と考えられる。

椿台、上野台Ⅰ、Ⅱ面の各面をおおっている層厚１～２mのシルト分を含んだ粘土質火山灰層は、



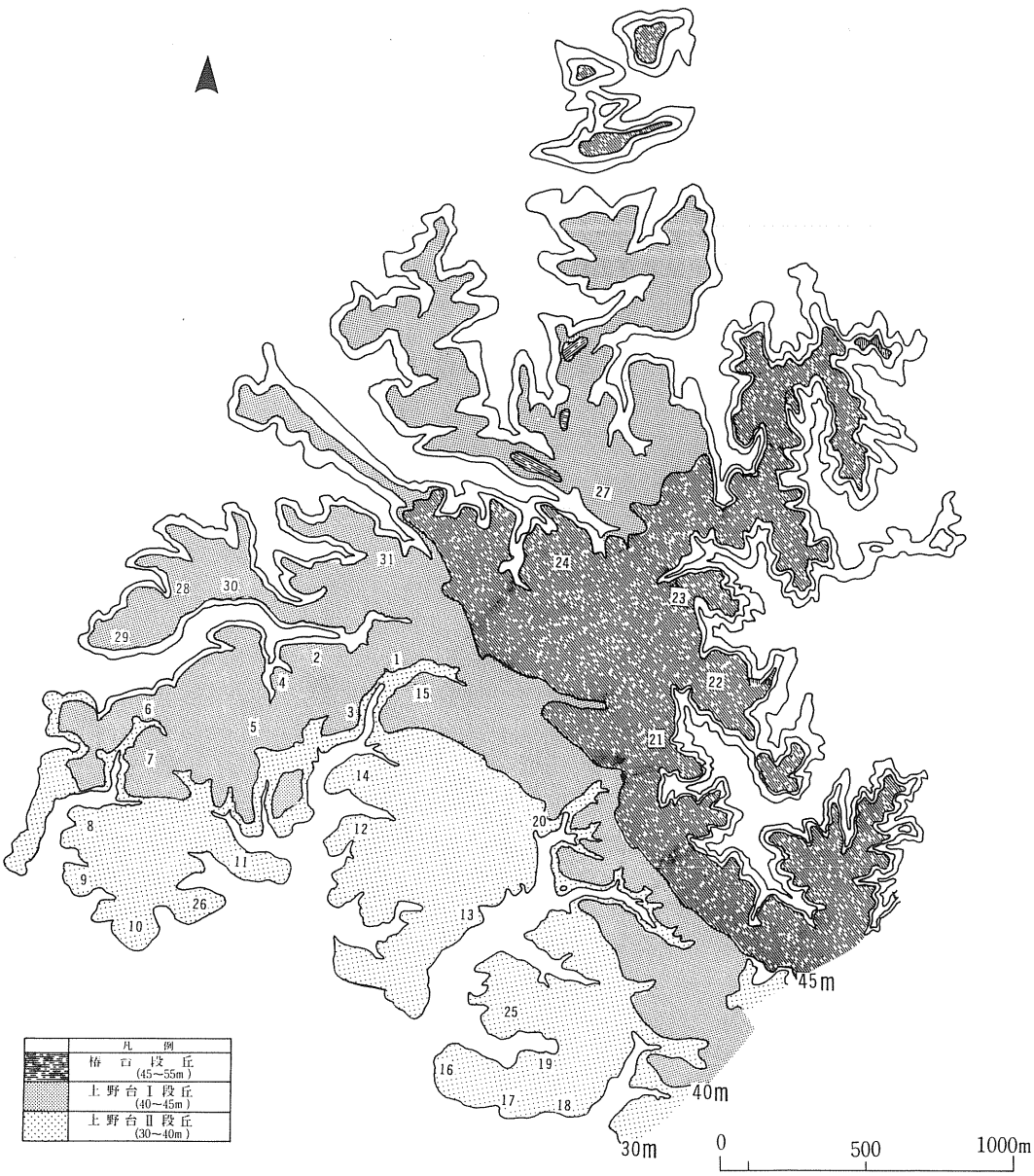
第１図　遺跡の位置



第２図　御所野丘陵部発掘調査遺跡、範囲確認遺跡及び周辺遺跡

御所野丘陵部　遺跡一覧表

			範囲確認調査			発掘調査遺跡		
遺跡番号	遺跡名	所在地	時代	面積㎡	地目	調査年度	調査面積㎡	内容
1	下堤E	秋田市四ツ小屋小阿地字下堤	縄文	5,625	畑	S59	3,340	縄文(中期)集落
2	下堤F	〃　〃	〃	14,375	〃	S59	2,950	縄文(前、中期)集落
3	下堤G	〃　〃	旧石器、縄文(中)	5,000	山林原野	S57	1,550	旧石器、縄文(前、中期)集落
4	坂ノ上C	〃　四ツ小屋小阿地字坂ノ上	縄文	6,000	〃	S57	1,000	縄文(中、晩期)
5	坂ノ上D	〃　〃	〃	14,060	〃	S57	1,500	縄文(中、晩期)
6	坂ノ上E	〃　〃	〃	15,000	〃	S58	5,000	縄文(中期)集落、9～10c製鉄炉
7	坂ノ上F	〃　〃	〃	37,810	〃	S59	18,800	縄文(中期)集落、弥生住居跡
8	狸崎A	〃　四ツ小屋小阿地字狸崎	縄文(晩)	13,750	畑、山林原野	S59	1,910	縄文(前、晩期)土壙墓、弥生住居跡
9	狸崎B	〃　〃	縄文	11,250	原野	H3,4	3,300	旧石器、縄文(中期)集落、弥生土壙群
10	地蔵田A	〃　四ツ小屋末戸松本字地蔵田	旧石器、縄文、平安	30,000	畑、山林原野	H4	2,000	平安集落
11	地蔵田B	〃　〃	縄文(中、晩)、弥生	25,000	山林原野	S60	12,000	旧石器、縄文(中期)集落、弥生集落棚木跡
12	湯ノ沢A	〃　四ツ小屋末戸松本字湯ノ沢	縄文	21,555	〃	S58	3,000	縄文(中期)、弥生住居跡
13	湯ノ沢B	〃　〃	縄文(前、中)	5,000	〃	S57	2,340	縄文(中期)集落、平安住居跡
14	湯ノ沢C	〃　〃	縄文(中、晩)、弥生	11,565	〃	S58	4,100	縄文(中期)集落
15	湯ノ沢D	〃　〃	縄文(中)	35,000	畑	S59	3,220	縄文(中期)集落
16	湯ノ沢E	〃　〃	縄文	7,500	〃	S58	1,920	縄文(後期)
17	湯ノ沢F	〃　〃	縄文、土師、須恵	5,310	〃	S58,60	4,400	弥生土壙、平安墓(40基)
18	湯ノ沢G	〃　〃	縄文(後)	1.300	原野	S58	400	縄文(後期)
19	湯ノ沢H	〃　〃	縄文	5.940	畑	S58	720	縄文(前、中、晩期)住居跡
20	野畑	〃　上北手御所野字野畑	縄文(中)	1,875	山林	S57	640	縄文(中期)集落
21	野形	〃　上北手御所野字野形	土師、須恵	5,940	山林原野	S58	980	平安住居跡、窯跡
22	深田沢	〃　上北手古野字深田沢	縄文、平安	6,875	畑	S59	3,320	平安建物跡、住居跡
23	台A	〃　上北手古野字台	〃	8,440	〃	S60	2,000	住居跡(中期)集落
24	地方	〃　上北手猿田字堤ノ沢	縄文(晩)	54,670	畑、原野	S61	11,500	縄文(中期)集落、(晩期)土壙墓
25	湯ノ沢I	〃　四ツ小屋末戸松本字湯ノ沢			苗圃	S60	5,700	弥生
26	秋大農場南	〃　四ツ小屋末戸松本字地蔵田			原野	H3	3,000	旧石器、縄文(中期)集落、平安住居跡
27	台B	〃　上北手猿田字寺ノ沢			山林原野	S61	1,150	縄文(中期)
28	下堤A	〃　四ツ小屋小阿地字下堤			原野	S62	11,000	縄文(中期)集落、平安集落
29	下堤B	〃　〃			〃	S62	5,100	縄文(中期)集落、平安集落
30	下堤C	〃　〃			〃	S61,62	17,700	平安集落
31	下堤D	〃　〃			〃	S56	17,000	旧石器、縄文(前～晩期)集落、平安住居跡



第３図　段丘及び遺跡の位置

男鹿半島の寒風山が起源と一応考えられている(註2)。この粘土質火山灰層の表面細粒物質の風化状態をみていくと、椿台、上野台Ⅰ、Ⅱ面では黒色土の下の細粒物質のうち、上部50～100cmが明褐色を呈し、下部は灰色で、境は漸移する。また、土壌面を見ると、椿台、上野台Ⅰ、Ⅱ面をおおう土壌はいわゆる高岡2統に属していると考えられ、比較的大きい円礫を混入していて、黒色土層を厚く堆積させている。この層中には火山ガラスを混入しており、火山灰が関係しているものと推定される。

註1　「秋田県岩見川流域およびその周辺の段丘について」　内藤博夫　1965年　第4紀研究第4巻　第1号

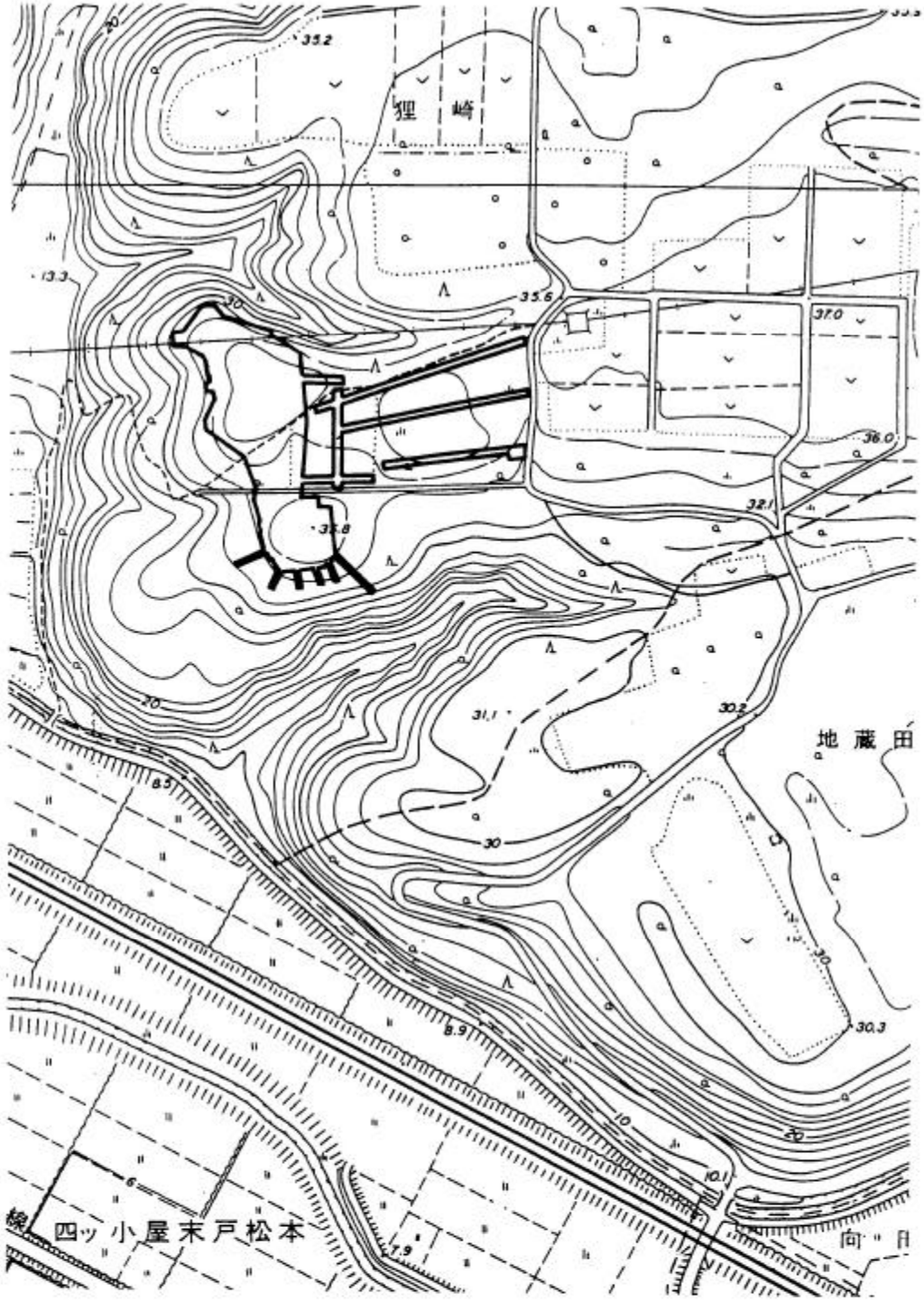
註2　「地形、表層地質・土壌、秋田」　経済企画庁土地分類基本調査　1966年

「八郎潟の研究」　秋田県教育委員会　1965年

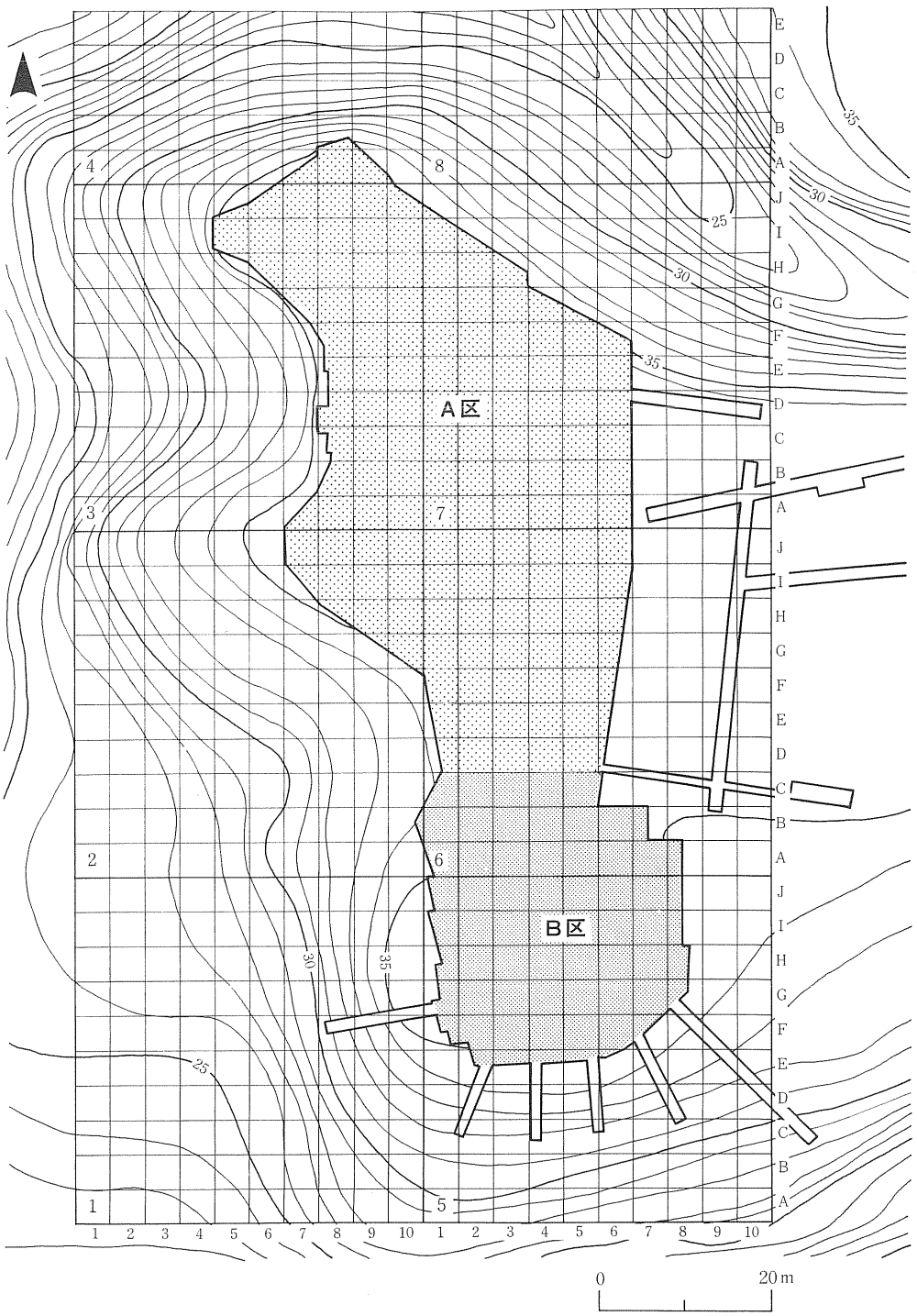
「火山活動と地形」　村山　馨　大明堂

「秋田県男鹿半島一の目潟の火山拠出物について」　林　宏　地質学雑誌第61巻第717号　1955年

狸崎（むじなざき）B遺跡


狸崎
地蔵田
四ツ小屋末戸松本
35.2
35.6
37.0
36.0
32.1
31.1
30.2
30.3
33.8
13.3
8.3
8.9
7.9
10.1
0
100m

第1図　遺跡周辺の地形



第２図　グリッド配置図

遺跡の概観

御所野台地の南側、ＪＲ奥羽本線四ツ小屋駅から南東へ600ｍの地点である。南と北側から沢が入り込んで舌状をなし、標高は約35ｍである。

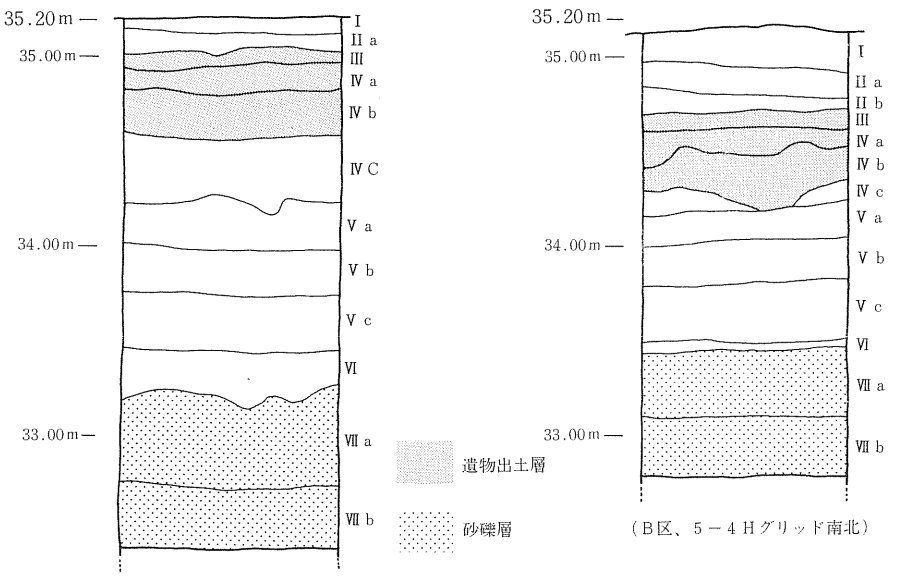
昨年度からの継続調査で、今年度は北側の一部と南側を調査した。旧石器時代、縄文時代、弥生時代の複合遺跡で、新たに縄文時代の竪穴住居跡、土壙、弥生時代の土壙、時期不明の建物跡、溝跡が検出された。

隣接する遺跡は北側約100ｍに縄文時代前・晩期、弥生時代の「狸崎Ａ遺跡」、南東約300ｍに旧石器時代、縄文時代中期、平安時代の「秋大農場南遺跡」、東側約500ｍに旧石器時代、縄文時代中期、弥生時代の「地蔵田Ｂ遺跡」等の関連遺跡が所在する。

なお、本遺跡は平成３、４年度に調査を実施したが、３年度調査分については既に報告されている。

旧石器時代

本台地で発掘調査された旧石器時代の遺跡は、「下堤Ｄ遺跡」、「下堤Ｇ遺跡」、「地蔵田Ｂ遺跡」、「秋大農場南遺跡」である。また、「下堤Ａ遺跡」からはナイフ形石器、石刃が各１点ずつ、「坂ノ上Ｆ遺跡」からは縦長剝片が１点出土している。



第Ⅰ　層　表土
第Ⅱａ層　黒褐色土、炭化物混入
第Ⅱｂ層　暗褐色土、炭化物混入
第Ⅲ　層　暗黄褐色土（漸移層）、炭化物混入
第Ⅳａ層　黄褐色土、粘土質、炭化物混入
第Ⅳｂ層　黄褐色土、粘土質、炭化物混入、Ⅳａ層よりも褐色強い
第Ⅳｃ層　黄褐色土、粘土質、硬い、Ⅳａ層よりも褐色強い
第Ⅴａ層　黄褐色土、粘土質、径１～２㎜の小礫を含む、硬い
第Ⅴｂ層　黄褐色土、Ⅴａ層よりも砂質、径１～２㎜の小礫を含む、硬い
第Ⅴｃ層　黄褐色土、Ⅴａ・Ⅴｂ層よりも砂質、径１～２㎜の小礫含む、硬い
第Ⅵ　層　褐色砂質土、径３～５㎝の礫を含む
第Ⅶａ層　砂礫層、小・中礫（径１～10㎝）含む
第Ⅶｂ層　砂礫層、小・中礫（径１～10㎝）含む、Ⅷａ層よりは礫が少なく砂が多い、やや酸化している

第３図　土層図

本遺跡は浅い谷によって調査区が二分されることから、北側をA区、南側をB区とした。遺物の取り上げに際しては、A区B区の2地区に分けて取り上げ、各地区ごとに検出順に通し番号を付し、出土年月日・出土グリッド・出土層位・レベル・器種などを記入して、これを基本台帳とした。

遺物整理に当たっては、この台帳をもとにパーソナルコンピューターを使用して、遺物平面分布・垂直分布図作成(註1)を行なった。

註1　吉田　真「遺物管理プログラムの作成」『研究紀要』第5号　秋田県埋蔵文化財センター　1990年3月

層位（第3図）

本遺跡は標高約35mで、地形区分では上野台段丘IIにあたる。遺跡はこの上野台段丘IIの中では中位に位置する。遺物はIII層（暗黄褐色土、ローム漸移層、炭化物混入）、IVa層（黄褐色土、ローム層、炭化物混入）、IVb層（濃い黄褐色土、ローム層、炭化物混入）からの出土である。

出土遺物

A区

垂直分布

昨年度の報告では、III層・IV層出土のものを全て旧石器時代の遺物としたが、今年度の継続調査と遺物の検討によって、III層出土のものには縄文時代の遺物が大量に混入していることが判明したことから、本報告ではIII層出土のものは除外した。しかも、IV層中にもヘラ状石器が混入しており、部分的にはIV層にまで縄文時代の遺物が入っていると考えなければならない。これは、A区が、極端に腐植土の発達が悪かったことに起因していると思われる。

平面分布（付図1）

旧石器時代の遺物は、調査区の全面にわたって散漫に分布しているが、3－10E、3－10G、3－9C・D、7－1C・D、7－3D、7－3Cグリッドに集中が認められる。しかし、これらは、縄文時代前期及び中期の遺構と重複するため、部分的には本来のブロックが壊されている可能性もある。また、旧石器時代の石器(tool)の分布もばらばらで、出土している遺物の器種の大半が剥片と砕片であることから、個体別資料の識別も困難であり、縄文時代の遺物の混入も有り得ることから、ブロックとしての石器のまとまりを明確に把握することができなかった。A区のブロックについては、垂直分布とあわせて今後さらに検討する必要がある。

出土遺物（第4図）

IV層の遺物は、尖頭器の欠損品1点、ナイフ形石器2点、掻・削器5点、二次加工のある剥片22点、

剥片823点、砕片302点、石核３点、礫８点、縄文時代の石器３点の計1169点である。礫を除く石質は全て頁岩である。

3250、2848は、ナイフ形石器である。3250は、縦長剥片を素材として基部両側縁に二次加工を施している。基部に素材の平坦打面を広く残置する。先端部は、素材の尖鋭部をそのまま残している。長さ70.5mm、幅29.5mm、厚さ13mmである。2848は、縦長剥片を素材として基部の左側縁では背面に、右側縁では腹面に二次加工を施している。素材の平坦打面を基部に残置しており、先端部も素材の尖鋭部をそのまま残している。長さ69.5mm、幅23mm、厚さ8.5mmである。

2210、1855は、二次加工のある剥片である。どちらも小型の剥片であり、2210は、両側縁に、1855は、腹面の両側縁および背腹両面の先端部に二次加工を施している。2210は、長さ24.5mm、幅９mm、厚さ３mm、1855は、長さ38.5mm、幅11.5mm、厚さ４mmである。

2432は、掻器である。幅広の縦長剥片を素材として、全周に平坦剥離による二次加工を施すが、素材の末端部に円刃を形成している。長さ47mm、幅30mm、厚さ12.5mmである。

2925は、石刃を素材とした削器である。器体の両側縁下半部に二次加工を施して、先端部を尖鋭に作り出している。刃部と相対する側に素材の平坦打面を小さく残す。長さ127.5mm、幅34.5mm、厚さ11mmである。

3132は、縦長剥片を素材とした掻器である。剥片の末端部に凸刃の刃部を形成し、左側縁は背面に、右側縁は腹面の一部に細部加工を施している。図のスクリーン・トーンは他とは風化の度合いの異なる部分である。この素材の剥離及び二次加工と、スクリーン・トーン部分の剥離痕の形成は全く違う時期に行われた可能性がある。

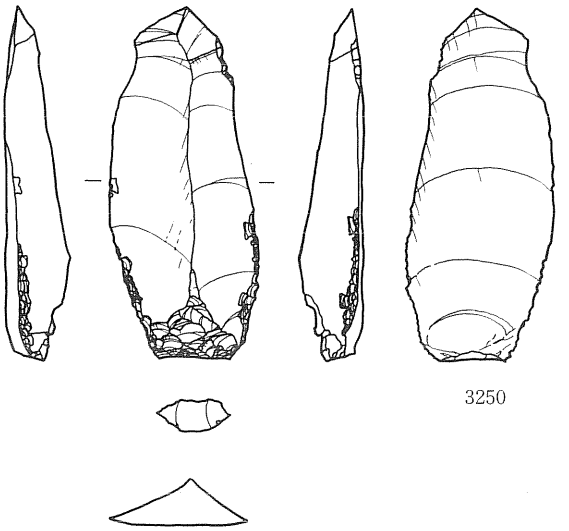
個体別資料と剥片剥離技術

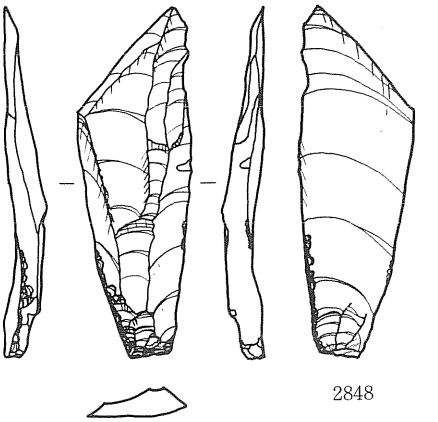
先述したように、A区は、個体別資料の識別が困難であり、良好な接合資料も得ることができなかった。したがって、剥片剥離技術の復元も困難であるが、製作された石器から判断する限り、平坦打面の石刃技法、もしくは縦長剥片剥離技術の存在が考えられる。しかし、これらもブロックとしてまとまりを捉え難く、垂直分布の上でも問題があることから、石器組成とともにすべて同時期の所産とするかは問題のあるところである。

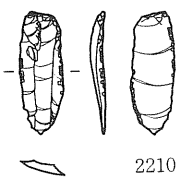
B区

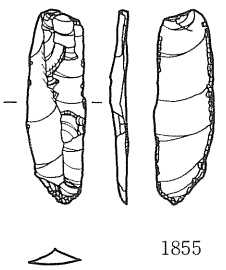
平面分布（付図２）

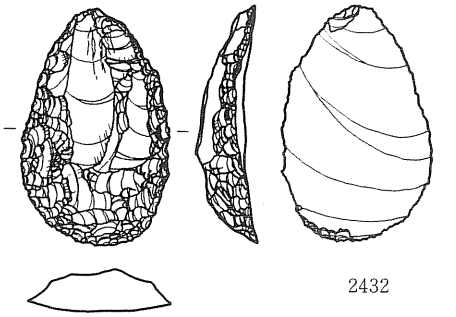
遺物の平面分布を視覚上のまとまりから、A～Nのブロックとして捉えたが、ブロックの境界にあたるものは個体の識別による部分もある。B区は、調査区南部がマウンド状に盛り上がっているが、A、B、Cブロックは比較的平坦部に、D～Jブロックはマウンド部に、K～Nブロックはマウンド周縁部に分布している。

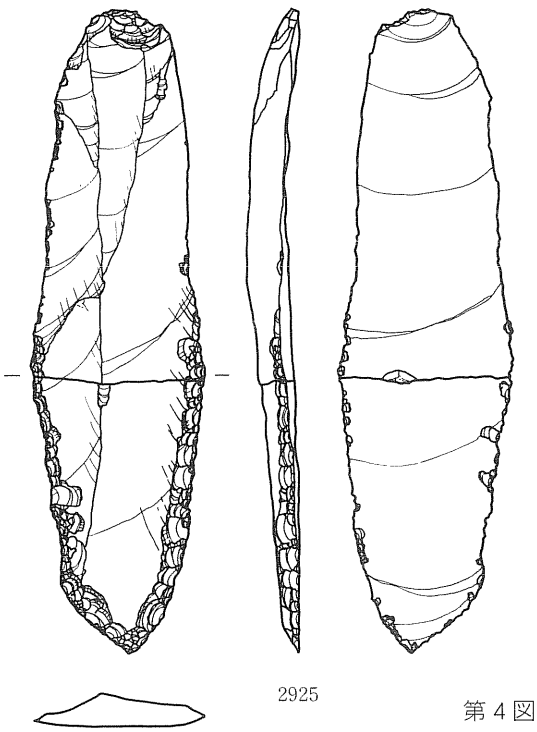


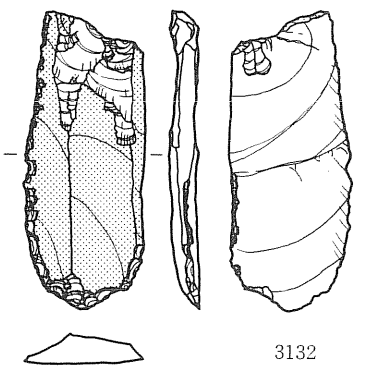


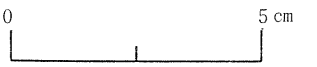












第４図　Ａ区出土石器

また、調査区の南部においては弥生時代の土壙が集中しており、これが旧石器時代の遺物の集中と重なることから、土壙周辺部においては、本来のブロックは一部破壊されていると考えなければならない。マウンド周縁部のK～Nブロックについても、原位置を失っているものがあると思われる。被熱石器の分布は全体に散漫であるが、D、Eブロックにおいては、やや集中が認められる。

垂直分布（付図2）

A、Cブロックの遺物は、約50cmの幅をもってIII層・Ⅳ層にわたってほぼ水平に分布しているが、B、D～Jブロックは、約50cmの幅で傾斜地に沿うように分布している。したがって、標高を見てみると、最大約100cmの高低差をもつものもある。また、K、Lブロックでは、上下2層の遺物の集中が確認されたが、同一母岩の遺物が両層に認められ接合関係にあることから、マウンド周縁の傾斜地にあたるK、Lブロックは、二次堆積によって形成された可能性がある。

出土した石器群の性格上、遺物の正確な層位的帰属が問題となるが、ここでは、ロームの堆積が良好ではなく微地形の変化も著しいことから、層位的に石器群を分離することは困難であるが、A、Cブロックでは、III層～Ⅳa層上部を中心に遺物が出土したのに対し、その他のブロックでは、III層～Ⅳb層下部にわたって遺物の出土が認められた。

出土遺物

細石刃19点、細石核1点、ナイフ形石器3点、台形様石器37点（接合により33点）、彫器6点、掻・削器12点、二次加工のある剥片31点、使用痕のある剥片3点、錐器1点、鋸歯縁石器1点、削片5点、剥片1502点、砕片107点、石核38点、礫器2点、礫10点が出土している。剥片石器の石質は、台形様石器に黒曜石が1点認められる他は、全て頁岩である。

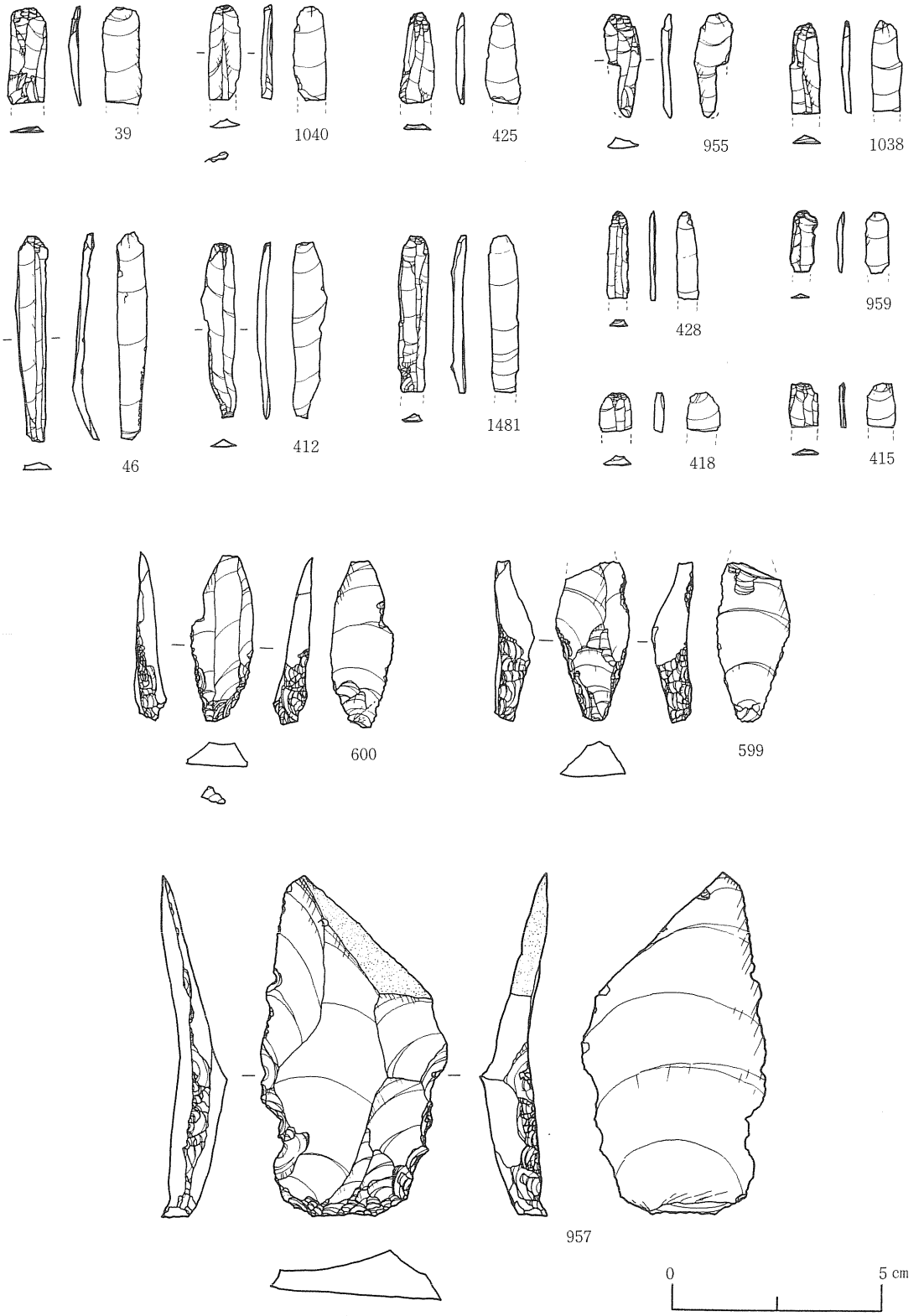
（1）細石刃（第5図39～415、図版16、17）

完形品が2点（46、412）あるが、他は全て折断されている。46は、長さ48mm、幅7mm、412は、長さ41mm、幅8mmである。折断されているものは、1481が37mmで最も長いが、他は18～24mm（39、1040、425、955、1038、1580、428、956）、8～15mm（421、959、420、415、1201、977、418）に2分される。幅は、前者が4～8mm、後者が5～8mmである。

背面の剥離面の剥離の方向は、打面部側から末端に向かって並行に観察されるのがほとんどであるが、39、412、1481は、打面と反対側からの剥離痕が観察される。また、956は、末端部に稜形成の剥離痕が認められる。　955、956、420は、熱を受けている。

（2）ナイフ形石器（第5図600、599、957、図版16、17）

600は、左側縁中央部を、599は、先端部を欠損している。両者とも、縦長剥片を素材として平坦打面を基部に残し、基部の両側縁に二次加工（約75度）を施したものである。先端形は、素材の末端部をそのまま残し、鈍く尖っている。600は、長さ39mm、幅14mmで、599は、現存の長さ37mm、幅16mmである。


39
1040
425
955
1038
46
412
1481
428
959
418
415
600
599
957
0
5 cm

第５図　Ｂ区出土石器(1)

957は、縦長剝片を素材とし、平坦打面を広く基部に残して、基部の両側縁に二次加工（約45度）を鋸歯状に施したものである。基部は平坦で尖端は尖鋭であり、先端部および両側縁の上半部に刃こぼれが認められる。長さ81mm、幅43.5mmである。

（3）台形様石器（第6～8図、第9図149、770、図版16、17、20、21）

916～1059＋814は、横長剝片もしくは幅広の縦長剝片を素材として、両側縁に二次加工を施し、撥状に整形したものである。1237＋1370は、横長剝片を素材として両側縁に二次加工を施し、方形に整形したものである。前者に比して、基部の作り出しが顕著ではない。1081、1090は、横長剝片を素材として一側縁に二次加工を施し、台形に整形したものである。二次加工の施していない側縁は、素材の礫面を残置している。

632、1787は、縦長剝片の打面部と末端部を折断したものを素材としている。632は、右側縁は折断面をそのまま残し、左側縁は折断面の下端部に二次加工を施して平行四辺形に整形している。1787は、折断面の両側縁にノッチ状に二次加工を施して、方形に整形している。1419＋341＋1431は、末端がヒンジフラクチャーでおわる横長剝片を素材とし、右側縁はヒンジフラクチャーをそのまま残置している。左側縁には二次加工を施しているが、1431を折断後に再度左側縁に二次加工を施して、側縁の再生を行っている。149は、幅広の縦長剝片を素材として、基部の一側縁に二次加工を施して、撥状に整形している。左側縁は鋭い縁辺を残している。770は、横長剝片を素材として、その打面部側に二次加工を施して左側縁とし、右側縁は素材のヒンジフラクチャーをそのまま残し、略半円形を呈する。

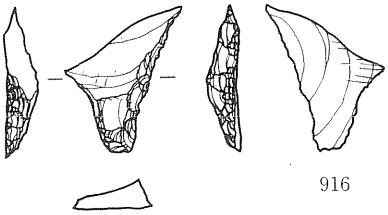
完形のものに限って全体を見ると、石器の長さは28～47mm、幅は16～32.5mm、厚さは5～13.5mmである。長幅比は、1.5：1を中心に分布する。刃部形状は、斜刃と平刃とが認められ、刃部の欠損は左肩部に多い（1636、889、209）。また、369のように器体中央で欠損する例も多く、図示はしていないが、766、1159、1305、1589が、これに該当する。石質は、831が黒曜石である以外は、全て頁岩である。

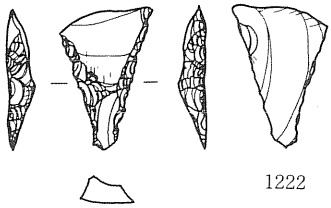
（4）彫器（第9図33～31、第10図30、図版18、19）

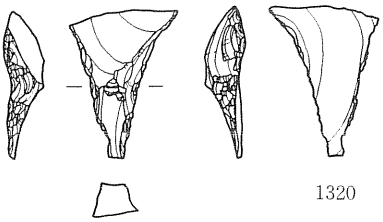
33、444、15、31は、石刃もしくは縦長剝片を素材とした彫器である。30は、全体の形状や剝離面の切り合い関係からみて、細石核の削片を素材としている可能性がある。

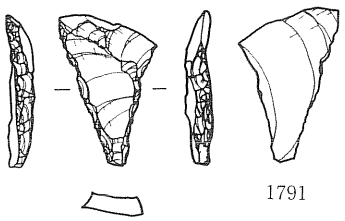
33は、素材の背面に全周に及ぶ二次加工を施して、全体の形状を木葉形に整形した後、左側縁に沿って器体頂部から器体下半部にかかる彫刀面を数条作出している。その後、その彫刀面を打面として、右肩にほぼ75度の角度をもって数条の彫刀面を作り出しており、彫刀面は斜交している。下端部においても頂部から右側縁器体下半部にかけて2条の彫刀面が認められる。また、左側縁の彫刀面を切って器体裏面中央部に平坦剝離が残されている。長さ62mm、幅30mm、厚さ8mmである。

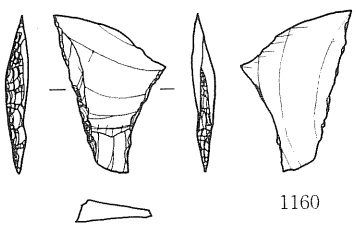
444は、全体形状の整形及び大きさと彫刀面の部位において、33と極めて類似する。444では、やはり背面の全周に二次加工を施し全体形状を整形した後、頂部の彫刀面作出において、左側縁から

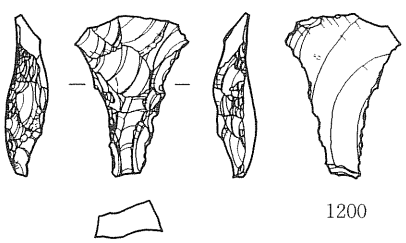

916

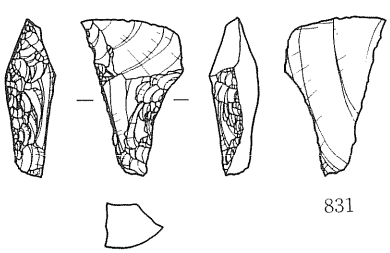

1222

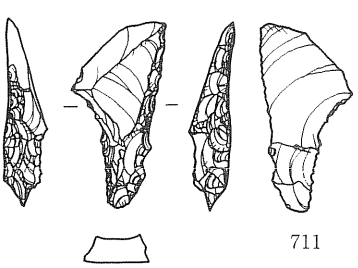

1320

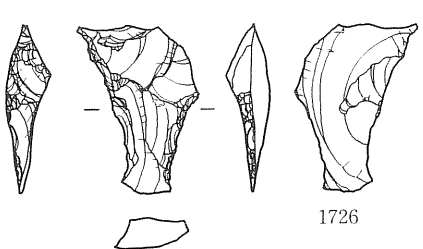

1791

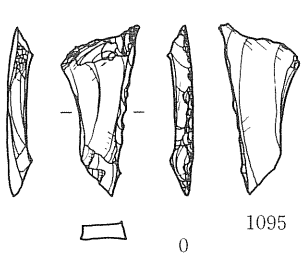

1160


1200


831

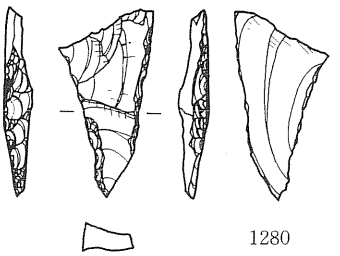

711

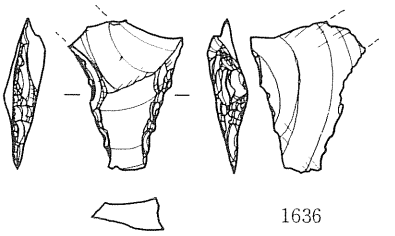

1726

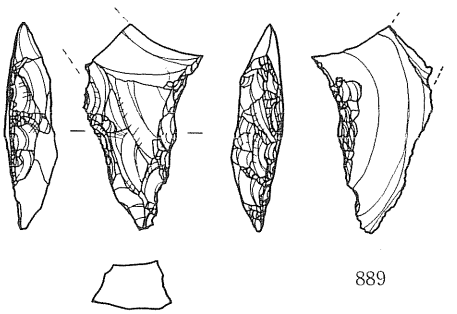

1095

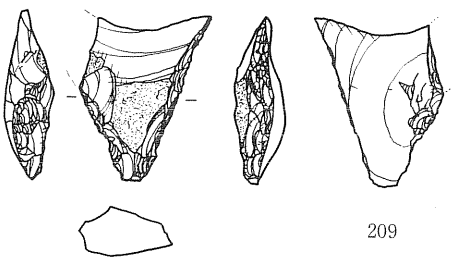
0 5 cm

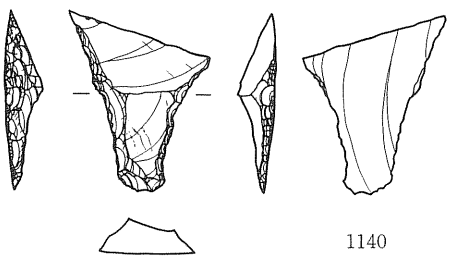
第 6 図　B 区出土石器(2)

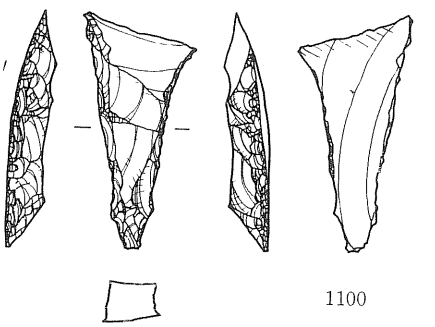


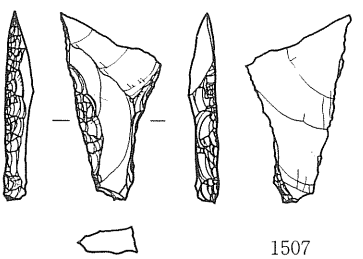


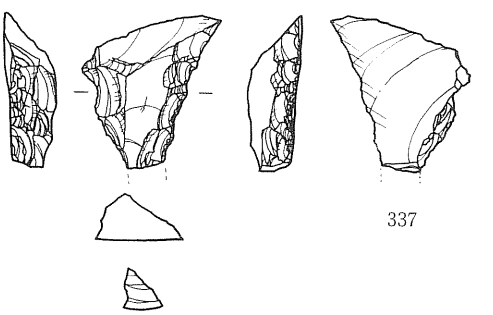


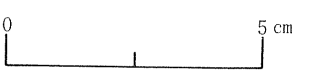




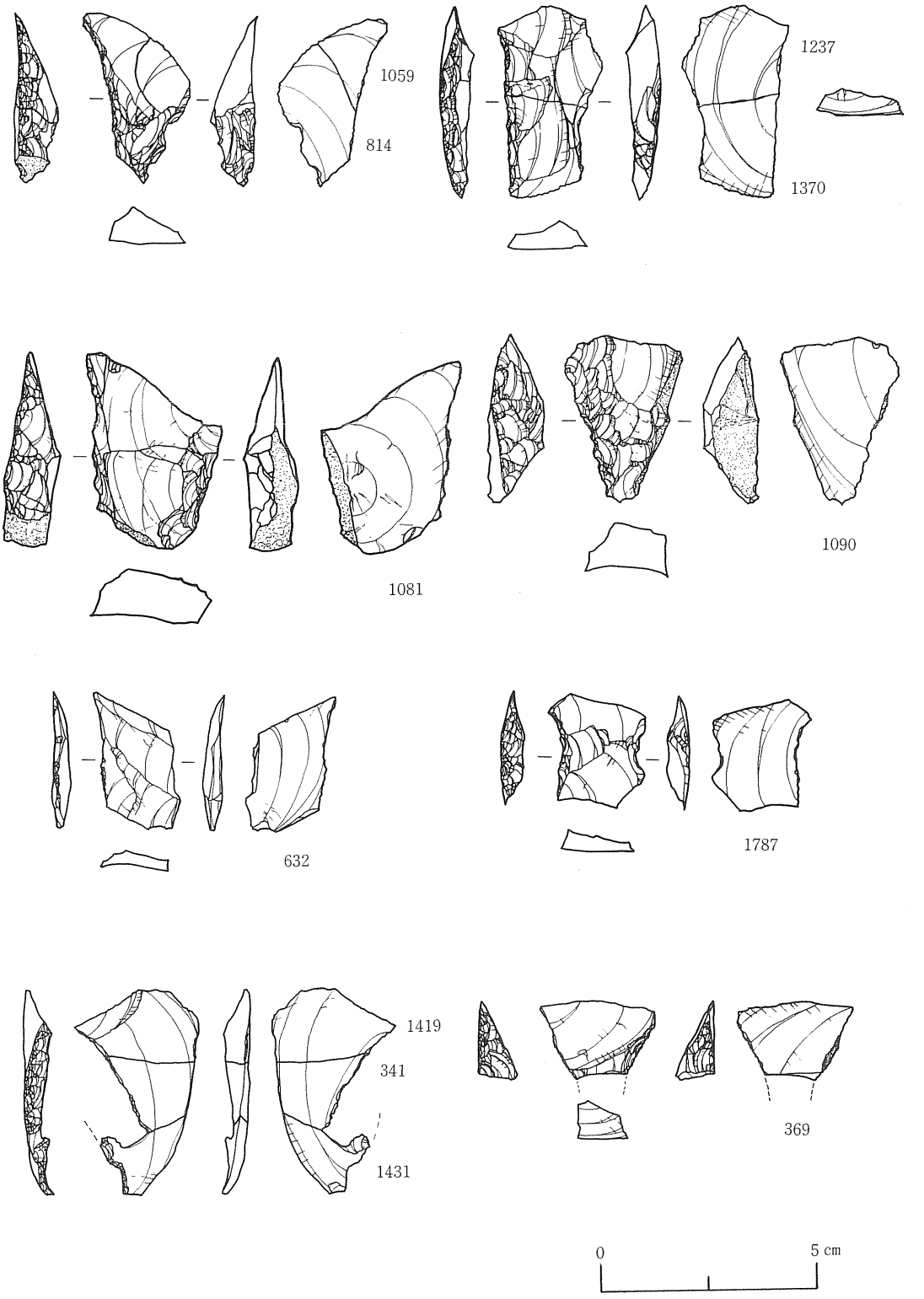




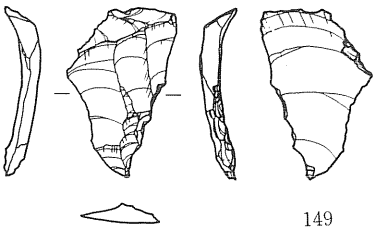


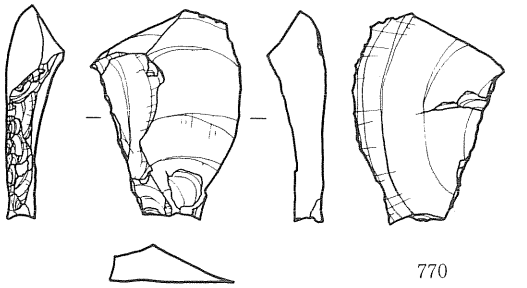


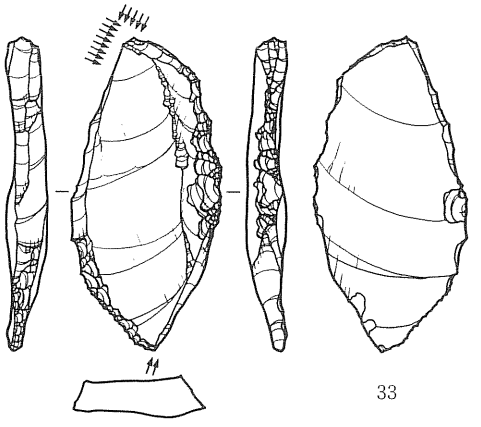
第７図　Ｂ区出土石器(3)

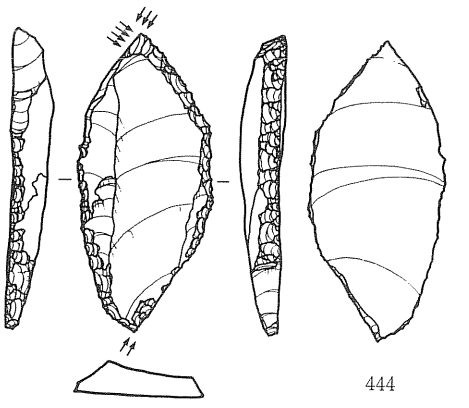


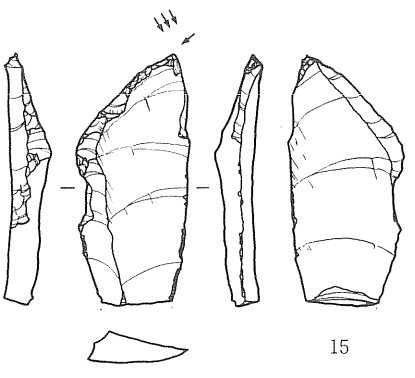
第８図　Ｂ区出土石器(4)

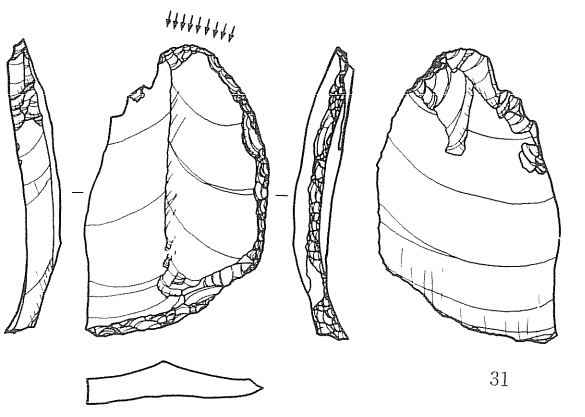


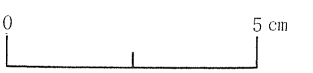












第 9 図　B 区出土石器(5)

右肩にかけて数条の彫刀面を作出した後、器体頂部から左側縁に約75度の角度をもって器体上半部にかかる数条の彫刀面を作出している。下端部においては、頂部から器体下部にやはり2条の彫刀面が確認される。長さ59.5mm、幅27mm、厚さ8.5mmである。

31は、素材周辺の背面に二次加工を施した後、器体頂部から左側縁にかけて彫刀面を作出する。彫刀面が器体下端部に抜けた後、彫刀面は裏面にねじれるが、さらに数条の彫刀面が作出される。また、左側縁の彫刀面を切って器体裏面の中央部寄りに平坦剝離が認められる。全体の形状や、彫刀面の部位においては前二者とは異なるが、彫刀面作出に先行する二次加工のあり方や彫刀面を切って平坦剝離のなされる点については共通するものがある。長さ58mm、幅31mm、厚さ11mmである。

15は、器体上部に二次加工を施した後、器体頂部から右側縁に沿ってほぼ垂直に数条の彫刀面を作出した後、その彫刀面を打面として約70度の角度をもって左側縁に彫刀面が作出される。下端部は欠損しており、現存の長さは50mm、幅23mm、厚さ9.5mmである。

30は、素材の打面頂部より右側縁上部に2条の彫刀面を作出し、素材末端部にも裏面に数条の彫刀面を作出している。長さ108mm、幅23mm、厚さ16mmである。

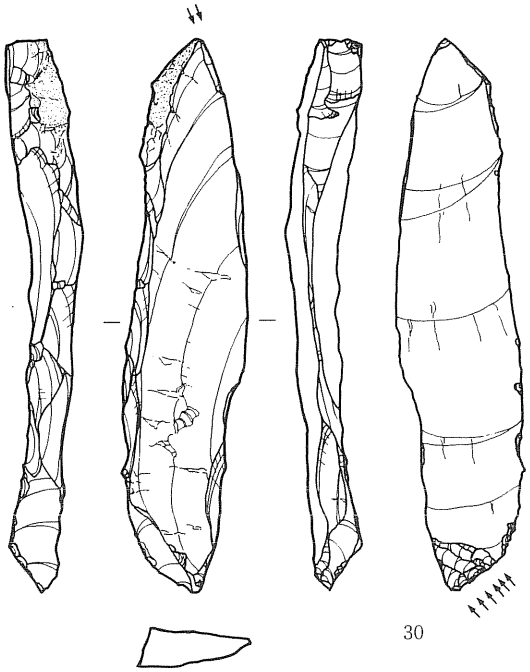
(5)掻器(第10図1790、1786、485、第11図、第14図497、図版18～21)

1790、1786、485は、石刃の末端部に刃部を形成した、いわゆるエンド・スクレイパーである。これら3点は、同一母岩で3点とも接合するが、1790は、接合資料の観察から、石刃を約半分に折断したものに直線的な刃部を形成していることがわかる。平坦打面をわずかに残置している。右側縁にも二次加工が認められる。1786は、両側縁に二次加工を施して、基部は小さく平坦打面を残しながらも細く作り出されている。末端部には礫面をもつが、円形に刃部が形成されている。右刃部及び側縁は、調査時の欠損である。485は、打面部を欠損し全体の四分の三が現存する。両側縁に微細な二次加工を施し、末端部に円形の刃部を形成している。1790は、長さ45.5mm、幅24.5mm、厚さ5mm、1786は、長さ94.5mm、幅43mm、厚さ18mm、485は、長さ60.5mm、幅33.5mm、厚さ10.5mmである。

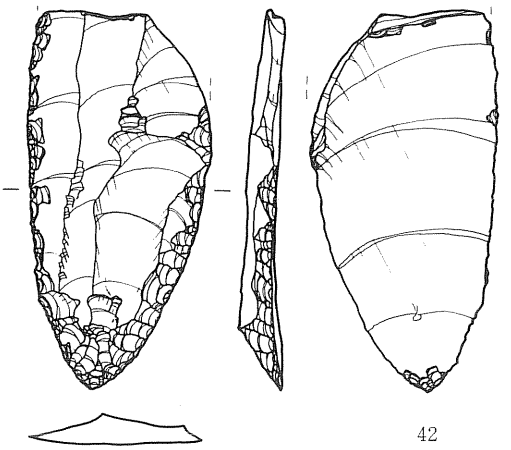
903、38は、縦長剝片を素材としてその端部に刃部を形成したものである。903は、素材打面部に二次加工を施して直線的な刃部を形成している。基部の作り出しは見られない。長さ53mm、幅37.5mm、厚さ16mmである。38は、素材の打面側を基部として、両側縁に二次加工を施して基部を細く作り出している。末端部の刃部の抉りは、素材の主要剝離面に先行してなされたものであり、刃部の形成はこの抉りの両端にわずかに行なわれているだけである。長さ67mm、幅39mm、厚さ15mmである。

988、191は、横長剝片を素材とした掻器である。平坦打面をそのまま広く残置して、これと相対する末端部に直線的な刃部を形成している。刃部の加工は鋸歯状に近い。988は、長さ35mm、幅53mm、厚さ15mm、191は、長さ42mm、幅58.5mm、厚さ16mmである。

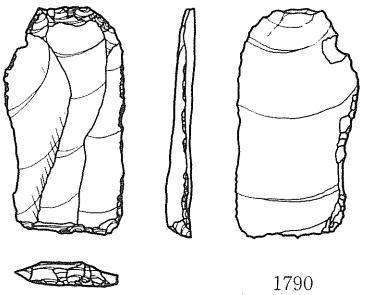
497は、厚手の縦長剝片を素材としており、打面部を除去して腹面に平坦剝離を加えた後、腹面から背面に向けて二次加工を施して、鋸歯状の刃部を形成している。長さ60.5mm、幅45mm、厚さ24mmである。



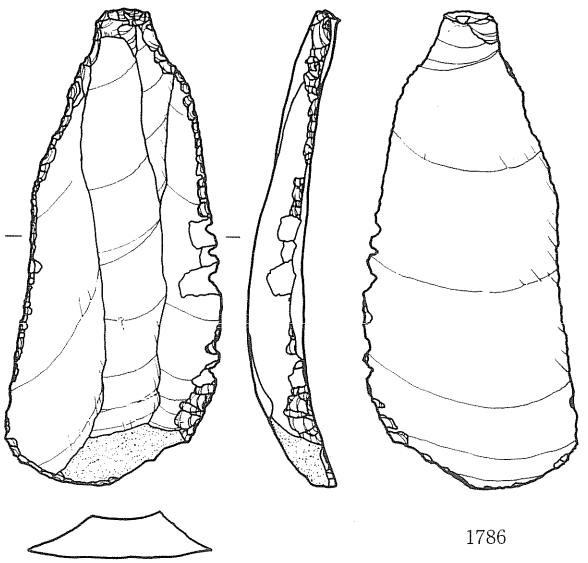
30



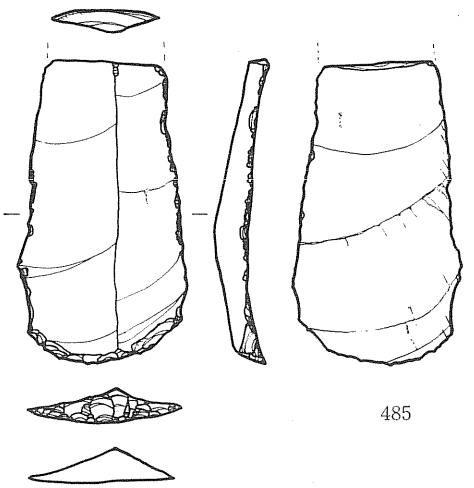
42



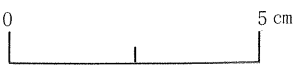
1790



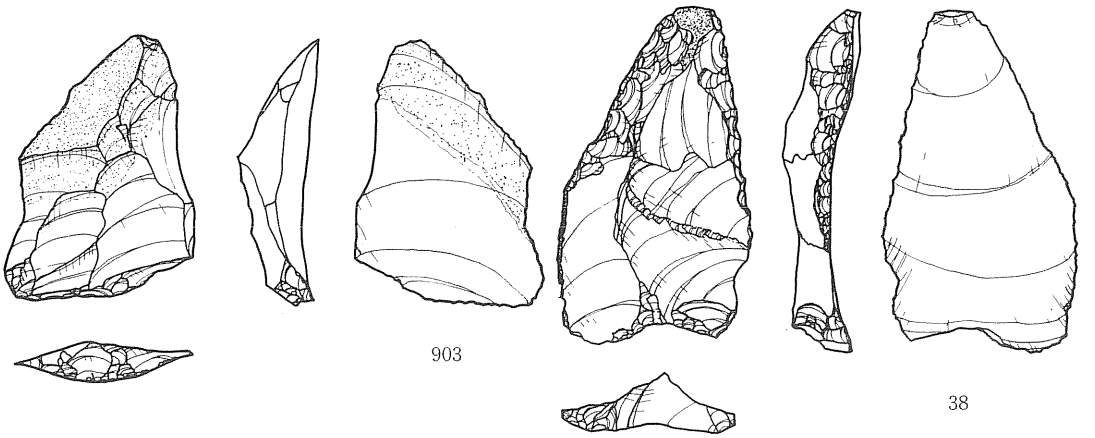
1786

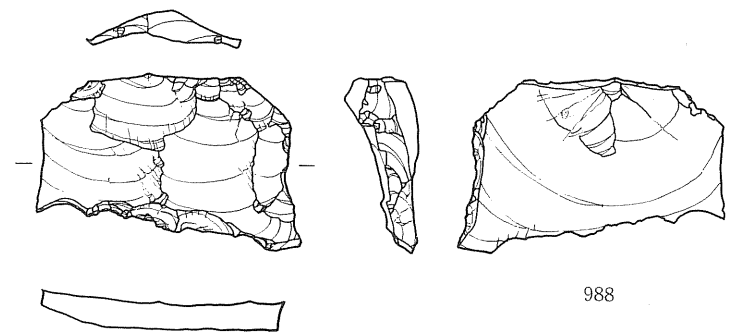


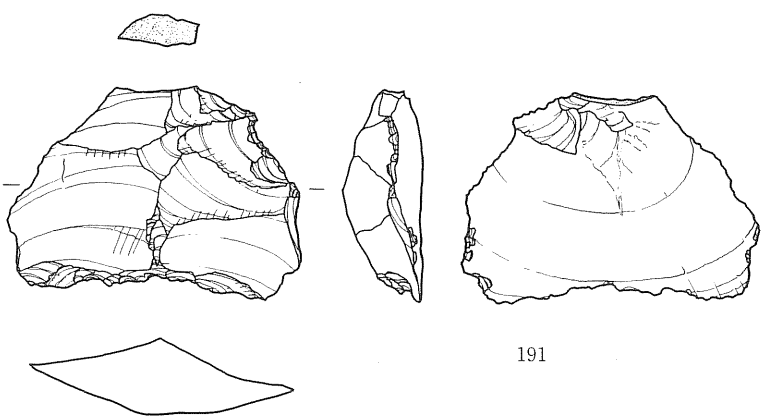
485

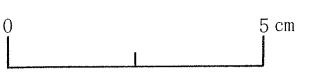


第10図　B区出土石器(6)

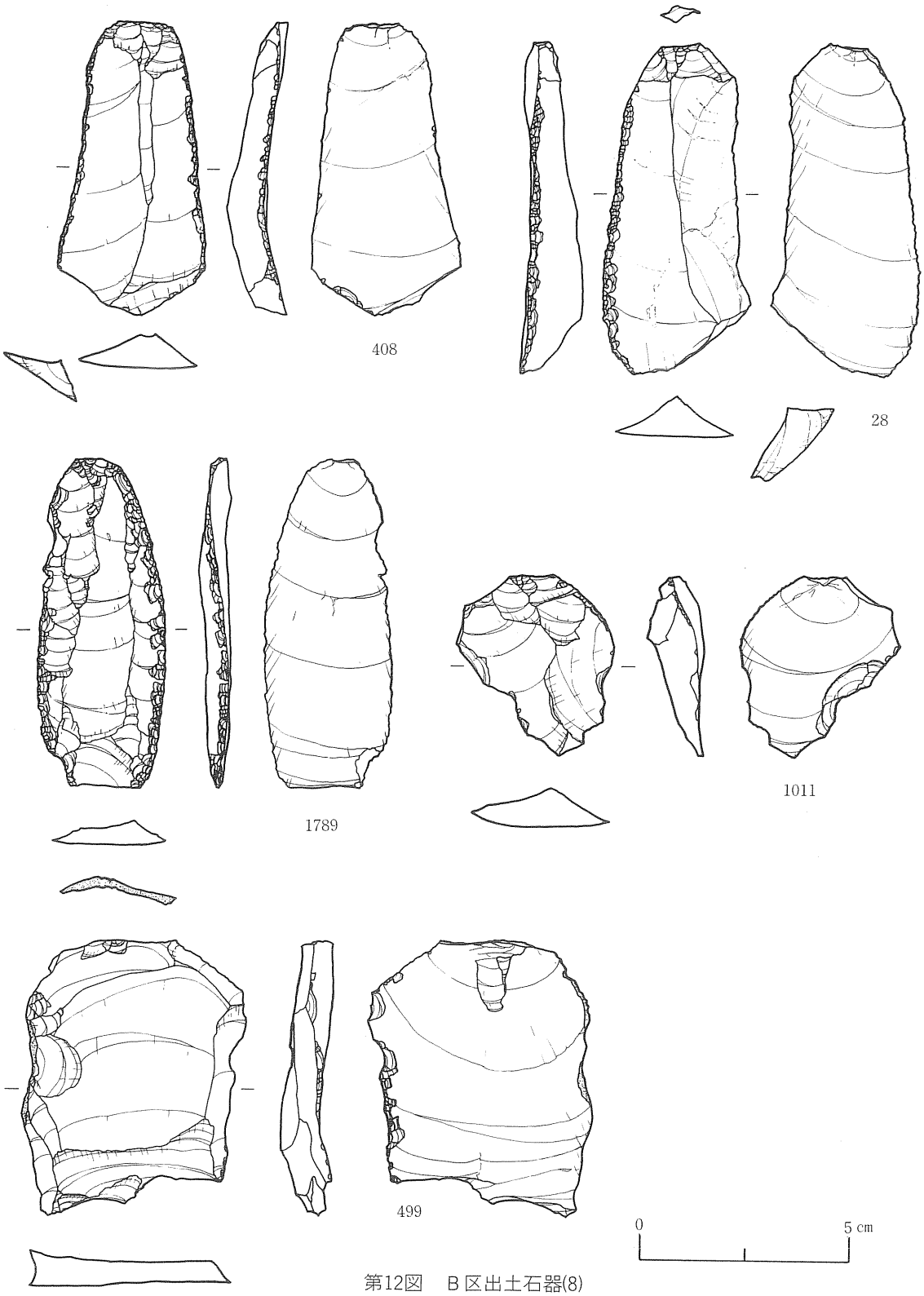








第11図　B区出土石器(7)



第12図　B区出土石器(8)

（6）削器（第10図42、第12図408、28、1789、図版18、19）

42は、石刃を素材として、打面部より両側縁にかけて二次加工を施して尖頭部を作り出している。尖頭部の裏面にはわずかに平坦剝離も認められる。器体の中央部で腹面側からの力を受けて欠損している。現存の長さ75mm、幅31.5mm、厚さ9mmである。

408、1789は、石刃の両側縁に二次加工を施しているが、408は、微細な剝離で、1789は、平坦な剝離である。28は、石刃の左側縁に微細な二次加工を施している。3点とも、石刃の平坦打面をそのまま残している。末端部形状は、408、28ともによく似ているが、408は、折断で、28は、素材の主要剝離面に先行してなされた剝離である。1789の末端は幅広でフェザーエンドである。408は、長さ71mm、幅36mm、厚さ15mmで、28は、長さ81mm、幅35.5mm、厚さ15mm、1789は、長さ80mm、幅31mm、厚さ8mmである。

（7）鋸歯縁石器（第13図1346、図版18、19）

1346は、縦長剝片の両側縁中央部に鋸歯状に二次加工を施したものである。右側縁では、腹面にもわずかに二次加工痕が認められる。打面は、平坦打面をそのまま残置する。末端はフェザーエンドである。長さ71mm、幅24mm、厚さ10.5mmである。

（8）錐器（第13図807、図版18、19）

807は、横長剝片の打面部を折断後、素材末端部のヒンジフラクチャーにかけて背面と腹面の両側からノッチ状に二次加工を施して錐部を形成している。下部にもノッチ状に二次加工を施しているが、上部の錐部ほどその作り出しは明瞭ではない。長さ51.5mm、幅20.5mm、厚さ8mmである。

（9）彫器削片および欠損品（第13図22、27、26、図版20、21）

22は、左側縁では背面に二次加工が施されており、右側縁では腹面とは逆方向のポジの剝離面が残されているが、この剝離面が最終剝離面であり、その打面部は欠損している。彫器の削片と考えられ、本遺跡で出土している彫器の例にあるように、左側縁の加工は削片剝離に先行する二次加工と思われる。しかし、この削片は本遺跡出土の彫器の彫刀面よりはるかに大型で、同一母岩の彫器も存在しない。現存の長さ57.5mm、幅20.5mm、厚さ10mmである。

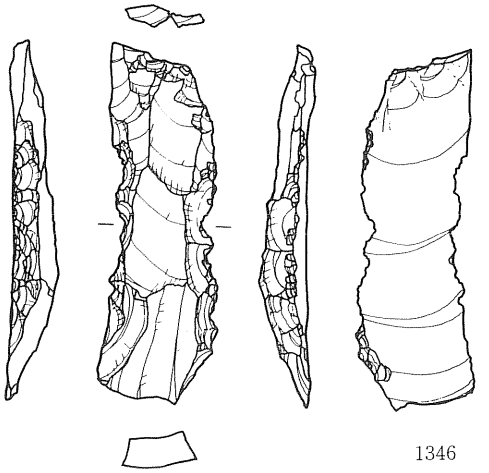
27は、断面形が平行四辺形の彫器の削片である。下半部を欠損している。現存の長さ20mm、幅5.5mm、厚さ3mmである。

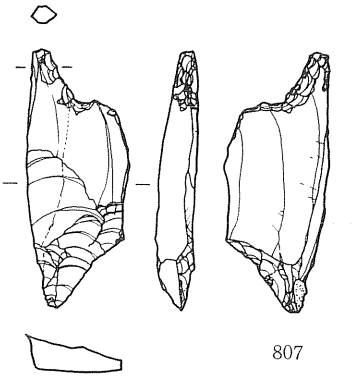
26は、彫器上部の欠損品である。頂部より両側縁にかけて背面に二次加工を施し、左側縁に1条の彫刀面を作出している。左側縁には彫刀面作出後にさらに二次加工痕が観察される。現存の長さ12mm、幅22mm、厚さ5mmである。本遺跡出土の他の彫器の頂部と大きさはほぼ類似する。

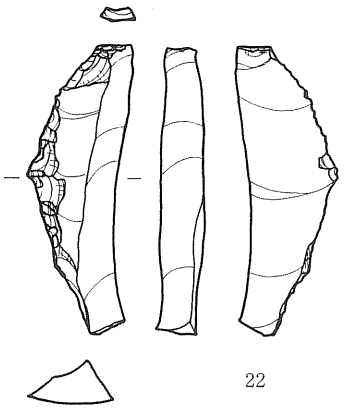
（10）二次加工のある剝片（第12図1011、499、第14図637、図版18～21）

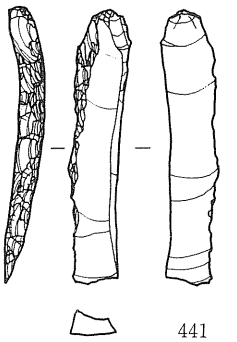
1011は、寸詰まりの縦長剝片の右側縁背面肩部に微細な二次加工を施し、左側縁腹面中央部にはノッチ状に二次加工を施している。長さ44mm、幅38mm、厚さ14mmである。

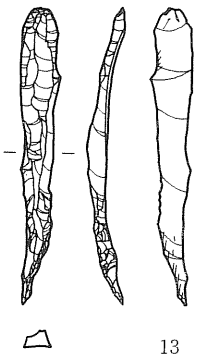
499は、幅広の縦長剝片の右側縁腹面に二次加工を施したものである。長さ67.5mm、幅55mm、厚

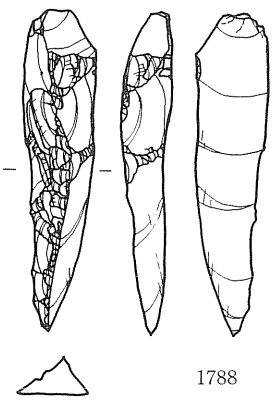


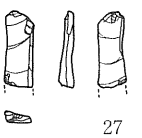


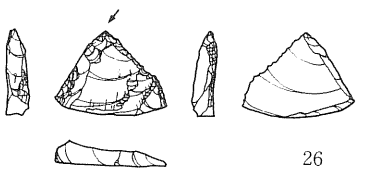


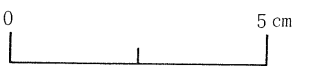




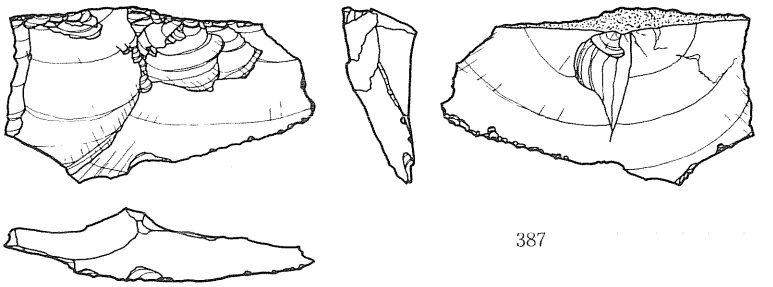




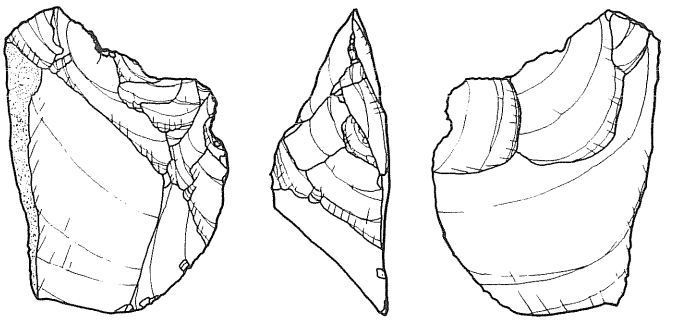




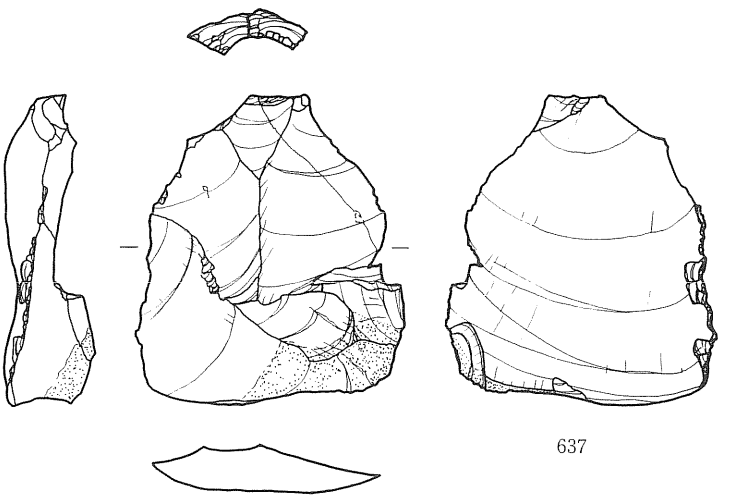
第13図　B区出土石器(9)



387



497



637

0 5 cm

第14図　B区出土石器(10)

さ12mmである。背面中央部左寄り及び腹面両側縁にポリッシュが観察される。

637は、幅広の縦長剥片の左側縁腹面にやや平坦に二次加工を施したものである。長さ61.5mm、幅53.5mm、厚さ18.5mmである。

(11)使用痕のある剥片（第14図387、図版20、21）

387は、打面と相対する右側縁辺の背面にポリシュが観察されるもので、この部分では背面、腹面ともに微細な剥離痕が認められる。長さ35mm、幅62mm、厚さ14.5mmである。

(12)稜付剥片（第13図441、13、1788、図版20、21）

441は、断面が台形で、左側縁に背面の稜から加工痕を残しているが、これは主要剥離面に切られている。長さ54.5mm、幅12mm、厚さ7.5mmである。

1788は、断面三角形で背面中央の稜からの剥離痕を左側縁と右側縁上部に残している。いずれも主要剥離面に切られている。剥片の湾曲も少なく、稜線の作り出しも粗いことから細石核の一次剥片の可能性は薄いと思われる。長さ64mm、幅14.5mm、厚さ10mmである。

13は、下部に稜形成痕を残し、背面には十数条の剥離面をもっている。同一母岩には細石刃もあることから、細石刃との分類も可能であろうが、稜形成痕が残っていることと、剥離面が多く断面形も凹凸が著しいことから、作業面調整の剥片としてここでは分類した。長さ59mm、幅9mm、厚さ7.5mmである。

(13)礫器（第15図）

1792は、偏平な掌大の礫の端部と側縁に錯向剥離を施して、チョッピング・トゥール状の刃部を形成している。長さ160mm、幅94mm、厚さ45mmである。

1793は、掌大の礫の表面に縦軸方向の擦痕の見られるものである。長さ169mm、幅77mm、厚さ47mmである。

(14)細石核ブランク（第16図964、図版20、21）

細石器に関わる石核はこの1点だけである。964は、全体には舟底形を呈しているが、片面を平坦加工で覆い、その裏面は縦長剥片の剥離痕をとどめている。甲板面は長軸方向からの剥離によって平面に形成されているが、細石刃の剥離は行われていない。

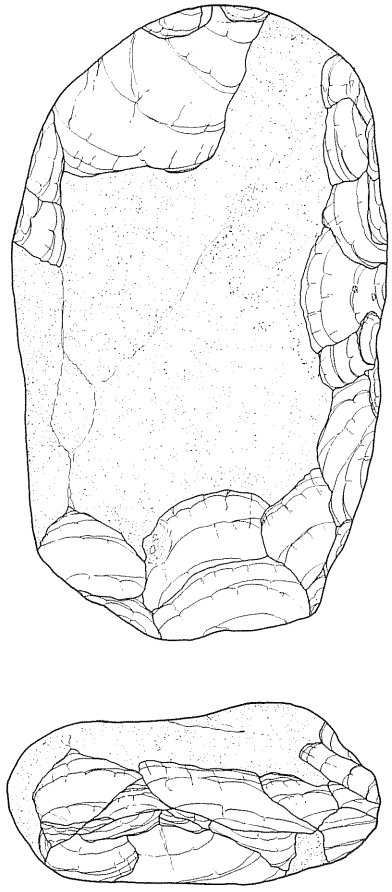
(15)石核（第16図82、第17～第20図、図版20～22、29、40、49）

石核は大略6類に分類することができる。

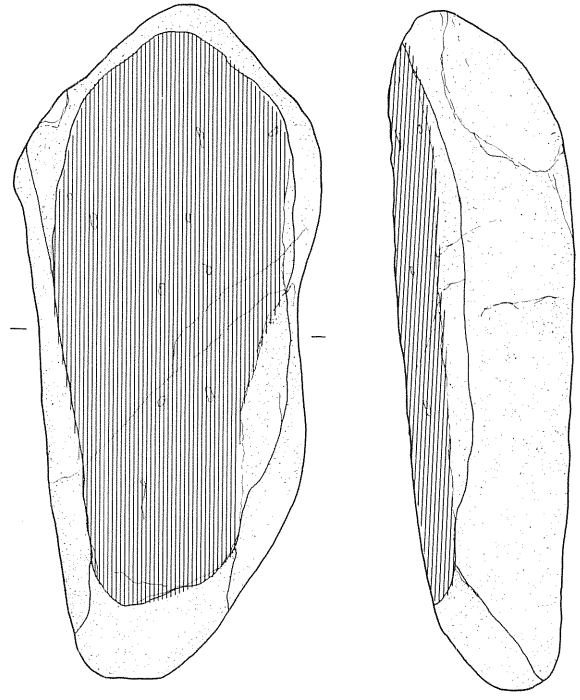
1類：第16図82は、円礫の一端を錯向剥離によって打欠き、横長剥片を剥離したものである。残核の形状はチョッピング・トゥール状である。

2類：第17図1756は、背面に礫面を有する盤状剥片の腹面を作業面として、横長剥片を連続して剥離したものである。残核は亀甲状を呈する。

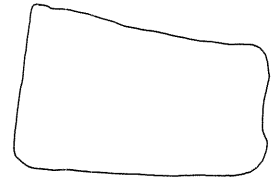
3類：第17図1759は、分割した拳大の礫を用いて、横長剥片及び寸詰まりの縦長剥片を剥離したものである。剥離を行う作業面は石核正面、両側面、上面の4面であり、下面及び裏面は礫面を残



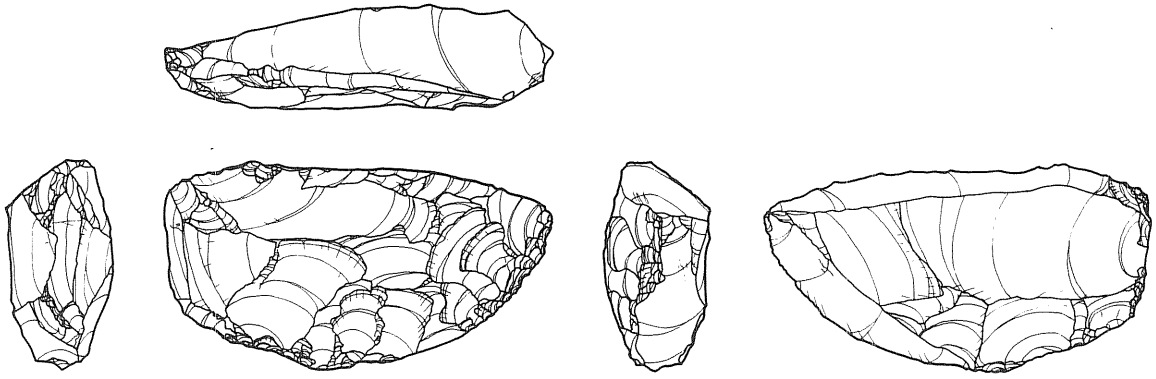
1792

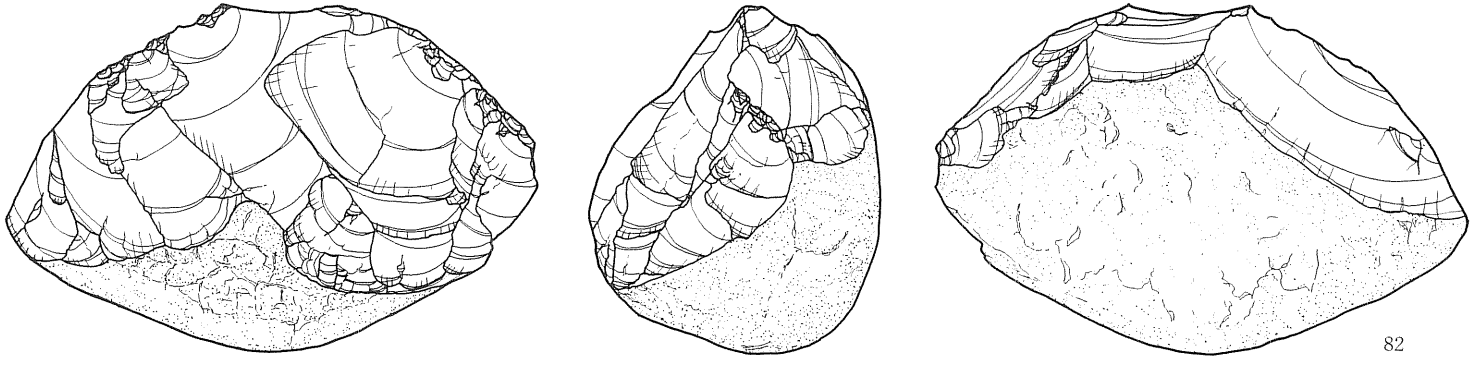


1793

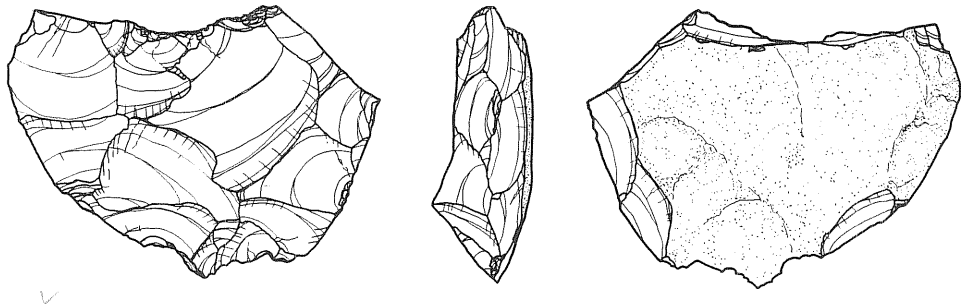


第15図　B区出土石器(11)

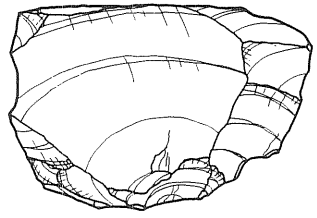


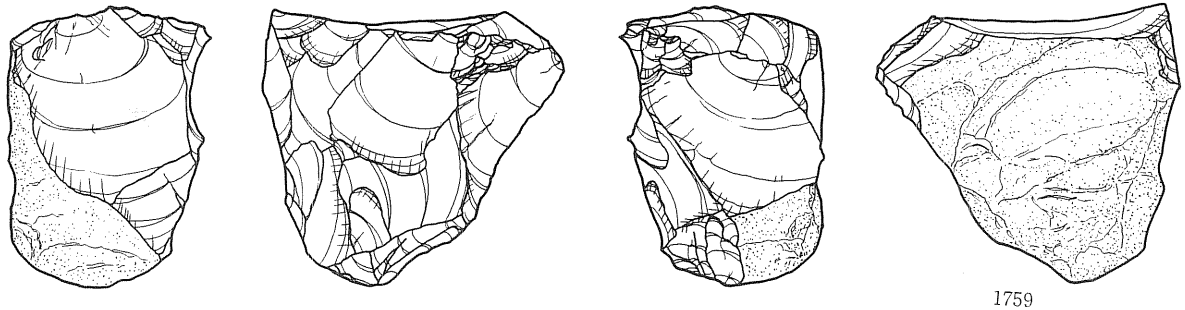


第16図　B区出土石器(12)



1756

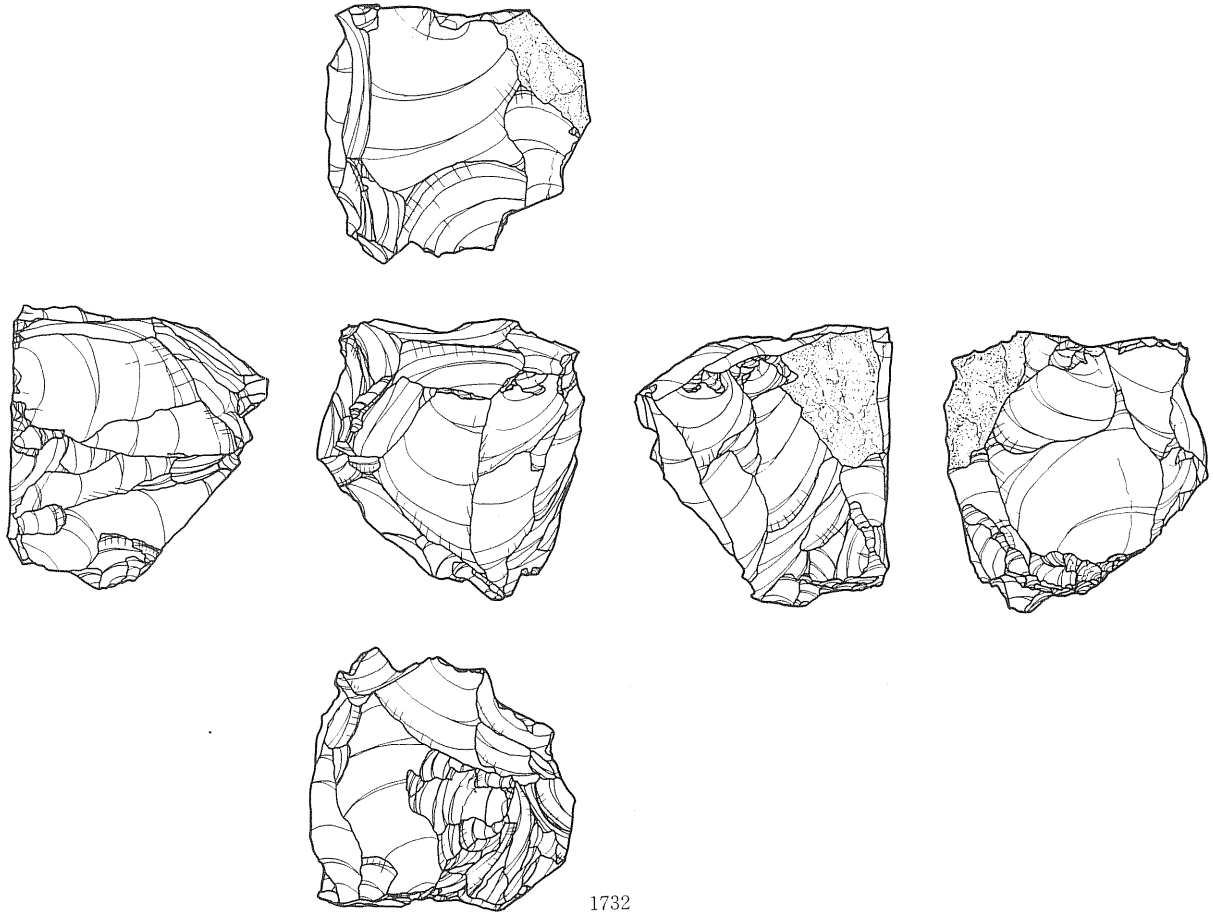




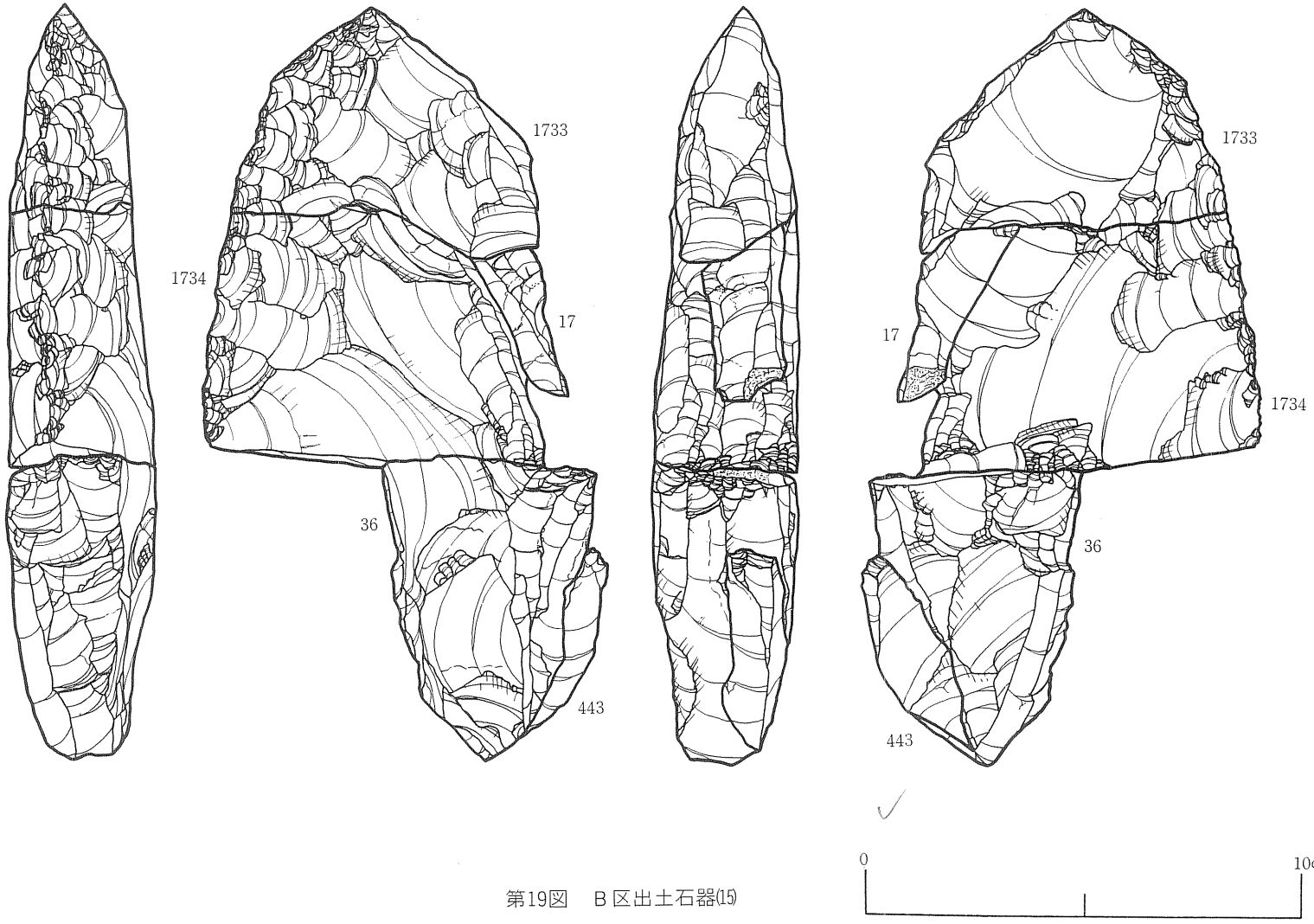
1759

0　　10cm

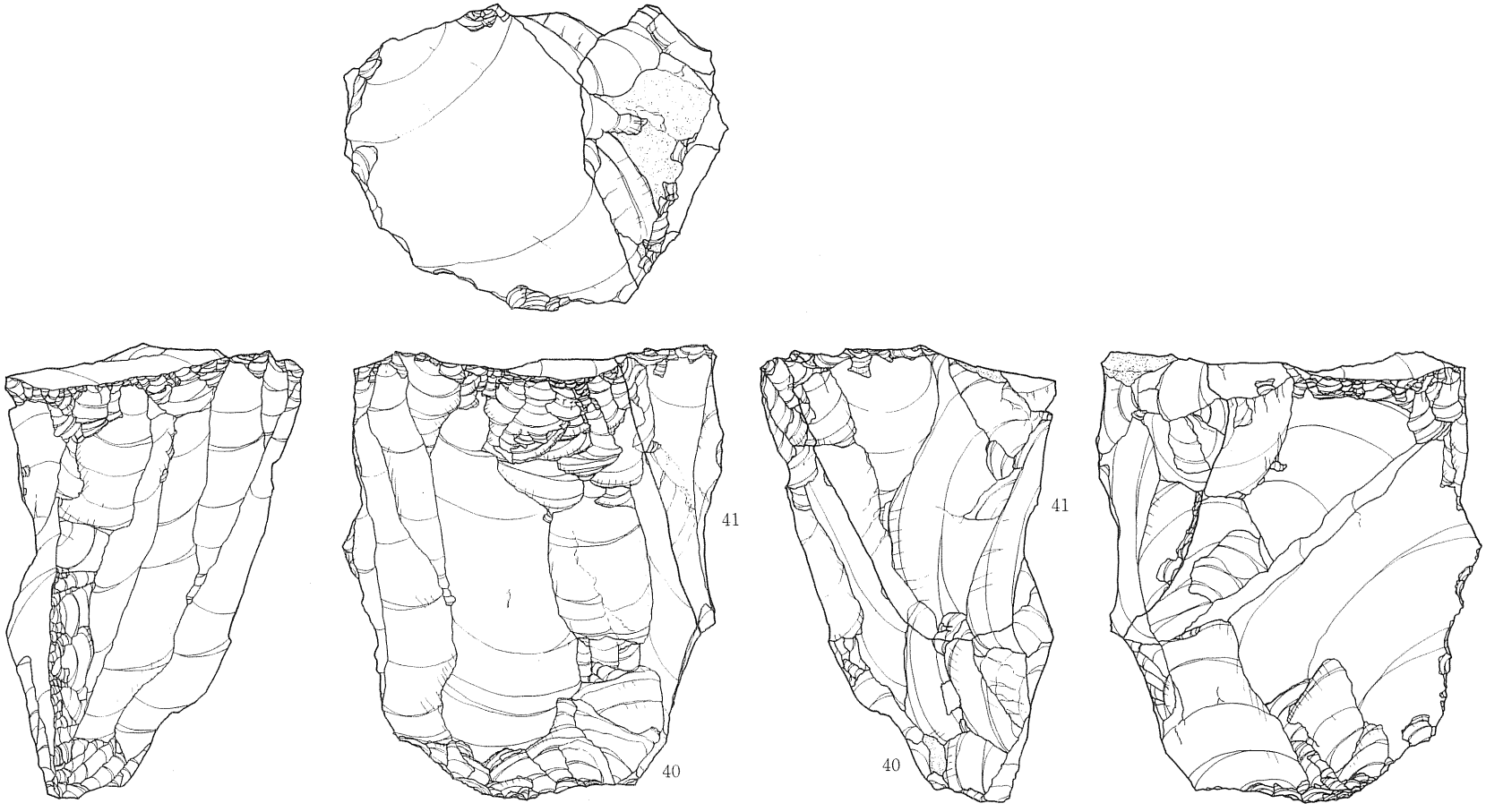
第17図　B区出土石器(13)



第18図　B区出土石器(14)



第19図　B区出土石器(15)



第20図　B区出土石器(16)

置している。単設打面であるが、打面部からも目的剥片を剥離している。打面調整は行われていない。残核は、偏平なサイコロ状である。

4類：第18図1732は、拳大の円礫を用いて、剥離を行う作業面を6面に設置して、打面と作業面を交互に入れ替えながら、寸詰まりの縦長剥片を剥離するものである。残核は、サイコロ状を呈する。

5類：第19図1733、1734、36は、両面加工の尖頭器状に全体を整形した後、3分割し、分割面を打面としてそれぞれの個体において縦長剥片の剥離を行っている。打面は単設で打面調整はなされていない。剥片剥離は、尖頭器の稜線からはじめられ、次第に後退しながら側縁において進められる。したがって、石核の整形段階で剥片剥離作業面の幅は限定されることになる。1733、1734は、尖頭器の一方の稜線を残すが、36は、円錐形を呈するまで剥片剥離が進行している。

6類：第20図40は、石刃石核である。打面調整を施さない単設打面で、石刃を剥離している。下端部では逆方向からの剥離がなされているが、これは石核の下端部調整と思われる。最終的に残核は、40と41に分割されている。

個体別資料および接合資料とその分布

個体別資料及び接合資料の属性と個体別器種組成、ブロック別個体組成は、それぞれ第1表、第2表、第3表に示している。

表中の空欄は該当するものがないものである。また、第1表中の石核類型は、前項で説明した石核の類型に対応している。接合資料について図示できたものは、個体No.1と個体No.32だけであるが、他の主要なものについては写真図版で示している。

以下に、剥片剥離工程を示すが、数字は写真図版中の遺物の番号及び遺物属性表の番号に一致している。→は、剥離の順番を、＋は、分割されたものの接合を示している。

個体No.1

尖頭器状に整形した石核をさらに3分割し、分割面を打面として縦長剥片を剥離している。1734、1733は、グリッド一括取り上げであるがCブロック内にあり、接合関係はCブロック内で完結する。接合外では、Hブロックに1点ある他は、全てCブロックに存在する。

443→36＋17→1734＋1733

個体No.2

円礫の一端を錯向剥離によって打欠いて、縦長剥片および横長剥片を剥離している。

接合関係は、ブロックの不明なものを除く22点中、Gブロックに18点、Eブロックに2点、F、Hブロックにそれぞれ1点分布している。接合外のものもGブロックに多く、Gブロックで主に製作されたことがわかる。

第1表　個体別資料属性表

個体No.	石核類型	総点数	接合点数	剥片の種類	製作される石器	写真図版No.
1	5類	12	5	縦長		22
2	1類	40	27	縦長、横長		23、24、25
3	3類	36	7	縦長、横長	RF、UF	48
4	1類	24	10	横長		
5	2類	26	10	縦長、横長		26、28、29
6	1類	37	7	横長		27、29
7		46	19	縦長、横長		30、32、33
8	1類	47	28	縦長、横長	RF	31、33、34、35
9 a		156	10	横長	T	36、37
9 b	3類		7	縦長、横長	SC	36、37、40
9 c	2類		8	横長	T	38、40
9 d	3類		3	縦長		38、40、41
10 a		36	9	縦長、横長	T、SC、RF、UF	39、41
10 b	2類		3	横長		
11	2類	72	4	縦長、横長		
12	2類	21	7	縦長	T	46、47、48
13	3類	19	12	縦長		42
14	2類	6	5	縦長、横長	T、RF	
15 a	4類	99	15	縦長、横長	T、DE、RF、UF	43、44、45
15 b	2類		5	横長		45
16	4類	31	7	縦長、横長	T、RF	48
17	2類	27	6	縦長		48
18	1類	14	4	縦長		
19	4類	7	6	縦長、横長		
20	4類	20	3	縦長、横長	K、T、RF	
21		8	6			
22		8	2			
23	4類	6		縦長、横長	T、SC、RF	
24	3類	14	7	縦長、横長		
25		2		縦長、横長	RF	
26		2		縦長	RF	
27		2			SP	
28		3	3	石刃	ES	
29		6	2	縦長、横長	G、SC	
30		9	2	縦長	T	
31		9		細石刃	MB	
32	6類	4	4	石刃		49
33		4		細石刃	MB	
34		3		細石刃	MB	

1055→847→829→721
1062→838
673→835→1043→543→1738→138
→68→876→1736→840→1436→1739→869→
→833→1739→872→332→1457→724→714→1735

個体No.3

接合関係は、D、Gブロックの間で認められる。接合外のものは、B、H、I、Nブロックに分布しており、調査区の西部に偏る分布を示している。

個体No.4

接合関係は、Hブロックに6点、Fブロックで2点、Jブロックで1点認められ、最終的に石核はEブロックに存在する。接合外のものも、Hブロックに多く分布する。

第２表　個体別器種組成表

個体No.	MB	MCO	K	T	G	ES	SC	RF	UF	D	DE	SP	CO	F	C	PE	PT	合計
1													3	9				12
2													1	39				40
3								2	1				1	32				36
4													1	22	1			24
5													4	22				26
6													1	36				37
7														46				46
8								2					3	41	1			47
9				8			2	2					4	139	1			156
10				3			1		1				1	30				36
11													2	70				72
12				1									1	19				21
13													1	18				19
14				1									1	4				6
15				9				8	1		1		3	77				99
16				2									1	28				31
17													2	25				27
18													1	13				14
19													1	6				7
20			1	1				1					1	16				20
21														8				8
22														8				8
23				1			1	1					1	2				6
24													2	12				14
25								1						1				2
26								2										2
27												1		1				2
28						3												3
29					1		2					1		2				6
30				3										6				9
31	6													3				9
32													1	3				4
33	4																	4
34	3																	3
単		1	2	6	5		3			1		2		1			2	23
不	6			2				12				1	1	763	104	10		899
合計	19	1	3	37	6	3	9	31	3	1	1	5	38	1502	107	10	2	1778

個体No. 5

円礫の端部を打面として、背面に礫面をもつ盤状剥片を剥離する。盤状剥片からは、さらに横長剥片を剥離する。石核中心部には縦長剥片の剥離痕が残るが、中心部は欠失している。

接合関係は、グリッド一括取り上げのものを除く10点中、Ｌブロックに５点のほか、Ｃ、Ｆ、Ｈ、Ｉブロックにおいても１～２点が認められる。Ｌブロックでは、上下２層に垂直分布が分離されるが、本個体の接合関係によると、接合の順序に従って上下層に交互に分布する。

284→1747→1540→491→739→571→774→21→498→1393→1748→203

第3表　ブロック別個体組成表

個体No.	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	外	不	合計
1			9					1								2	12
2					2	1	30	2								5	40
3		1		8			11	4	1					1	2	8	36
4					1	3		17		2						1	24
5			1		1	2		2	1			15			1	3	26
6		3	1	15	1	6	3	4	1			1			1	1	37
7		1		2	3	4	2	28	3							3	46
8				19	1	5	9	7	1			1				4	47
9		20	2	3	26	13	51	17	4		2	3			3	12	156
10		1	1	2	6	5	2	14	1	1					1	2	36
11		17		7	34	10	1					2			1		72
12				2	1	1	1	15	1								21
13		3		2	1		9	1	1							2	19
14		1			5												6
15		11	1	9	15	11	18	17	4			4		4	4	1	99
16		2		1	2	6	1	15	1	1						2	31
17				2		1	18								2	4	27
18				1			6	3								4	14
19							1	1	3							2	7
20		1			3	6		5	1	1		1			1	1	20
21		3		1	2										1	1	8
22				1		4	1				1					1	8
23					1	2						2				1	6
24				4		3	2	1			2					2	14
25	1		1														2
26														1	1		2
27			2														2
28												1				2	3
29	2		3	1													6
30		1		1			3	2							1	1	9
31			8													1	9
32			4														4
33			4														4
34			2		1												3
単	1		10	2			1	3							4	2	23
不	4	49	35	63	80	58	145	164	19	26	103	33	29	19	65	7	899
合計	8	114	84	146	186	141	315	323	42	31	108	63	29	25	88	75	1778

個体No.6

円礫の一端を錯向剝離によって打欠いて、縦長剝片、横長剝片を剝離する。

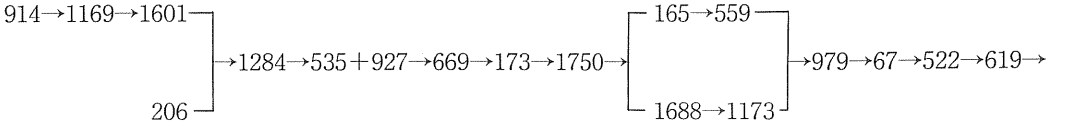
接合関係は、接合の順序に従って、B、Dブロック交互に分布するが、Gブロックにも1点接合関係が認められる。石核は、Dブロックに残されている。接合外のものも、Dブロックに多い。

798
164 →1131→802→108→82
1687

個体No.7

円礫の礫面除去の資料である。芯部を欠失している。

接合関係は、グリッド一括のものを除く18点中、Hブロックに11点、B、E、F、Iブロックにそれぞれ1～2点認められる。接合外のものも、Hブロックを中心に分布しており、本個体の製作は、主にHブロックで行われたと考えられる。

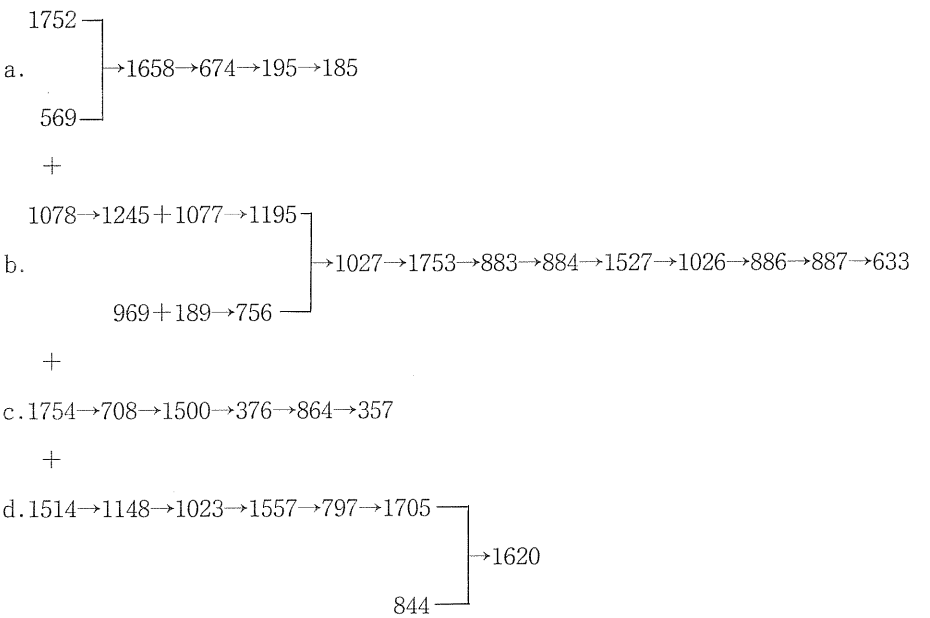


→539

個体No.8

円礫を4分割し、それぞれの個体で剝片剝離作業が行われる。礫面除去の段階の剝片は、不定形となるが、背面に礫面を有する盤状剝片からは、横長剝片が剝離される。

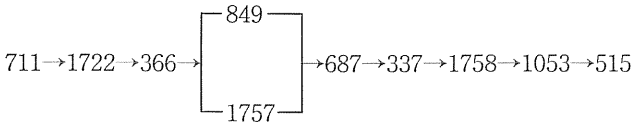
接合関係は、8a～8dの4個体中、8aではF、Hブロックで、8cではGブロック内で、8bと8dは、Dブロックを中心に、E、F、Hブロック間で認められる。ほとんどの剝片は礫面が残る不定形なものであり、剝片の製作後の移動は考えにくいことから、分割後各個体はブロックを異にして、剝片剝離作業が進められたものと思われる。



個体No.9 a

調整の無い単設打面で、縦長剝片及び横長剝片を剝離している。台形様石器が2点接合しているが、石核は接合しない。

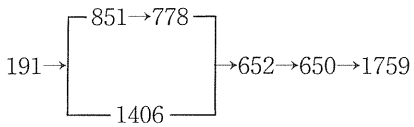
接合関係は、台形様石器も含めてGブロックを中心とするが、Hブロックにも1点認められる。



個体No.9 b

分割礫の礫面を背にして、90度ずつ打面を移動させながら、縦長剥片及び横長剥片を剥離する。削器が１点接合している。

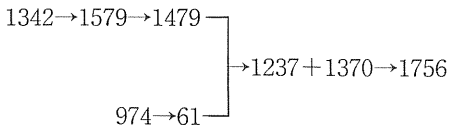
接合関係は、削器がHブロックに残されていた他は、G、Ｉブロックで認められる。



個体No.9 c

背面に礫面をもつ盤状剥片の周囲をめぐるようにして、横長剥片を剥離する。台形様石器が１点接合している。

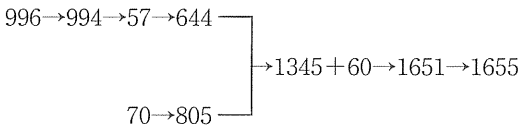
接合関係は、台形様石器を含めＥブロックを中心とするが、B、Hブロックでも認められる。



個体No.9 d

分割礫をさらに２分割して、剥片を剥離している。一つは、盤状剥片から連続して横長剥片を剥離するものであり、もう一つは、平坦な分割面を単設打面として、礫面を背に後退しながら、縦長剥片を剥離するものである。

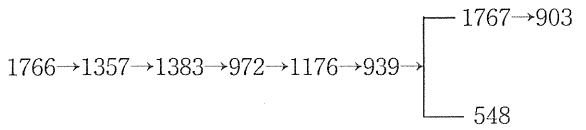
接合関係は、前者がB、Ｅブロックに、後者はＥブロックに認められる。両者とも石核はＥブロックに残されている。



個体No.10

礫面を除去する段階で、良好な剥片を石器の素材としている。掻器が１点接合している。石核は存在しない。

接合関係は、B、E、F、Hブロックで認められる。掻器は、Hブロックに残されていた。接合外のものも、Hブロックに多い。



個体No.11

良好な接合資料は得られていないが、接合関係はB、Eブロックにおいて認められる。接合外のものもEブロックに多く、Eブロックが製作の主体であったと思われる。

個体No.12

円礫を分割し、背面に礫面をもつ盤状剥片を得て、盤状剥片から幅広寸詰まりの縦長剥片を剥離する。円礫の中心部は、欠失している。

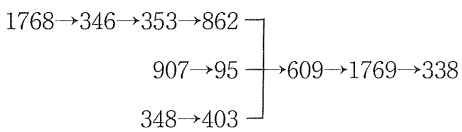
接合関係は、E、F、H、Iブロックで認められる。接合外のものは、Hブロックに多い。

1532→204＋622＋85＋120→55→663→187

個体No.13

円礫の礫面除去の接合資料である。礫の中心部は欠失している。背面に、礫面をもつ厚手の剥片から、さらに小剥片を剥離している。

接合関係は、出土地点の不明なものを除く10点中、8点がGブロックで、2点がDブロックで認められる。石核もGブロックに存在する。



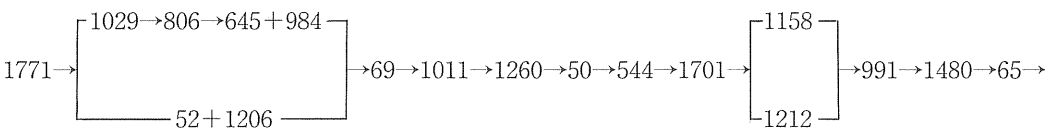
個体No.14

良好な接合資料は得られていないが、接合関係はB、Eブロックに認められる。

個体No.15a

拳大に整形した石核の一端から、錯向剥離によって幅広の縦長剥片を剥離する。

接合関係は、B、Eブロックに7点ずつ、Dブロックに4点、Gブロックに1点認められる。石核は、Dブロックに存在する。



→ 693→90

個体No.15 b

盤状剥片の腹面を打面として、背面側から剥片を剥離する。

接合関係は、Fブロックに3点、B、Lブロックでそれぞれ1点ずつ認められる。

1586→1550→966→553→427

個体No.16

接合関係は、B、F、Hブロックで認められるが、石核及び接合外のものを含め、Hブロックに多く分布する。

個体No.17

ほとんどがGブロックに集中しているが、Fブロックとの接合関係が1点認められる。

個体No.19

接合関係は、G、H、Iブロック間で認められる。石核は、Iブロックに存在する。

個体No.20

良好な接合資料は無いが、B、E、F、H、I、J、Lブロックの広範囲に分布する。石核は、Hブロックに存在する。

個体No.25

接合関係は無いが、A、Cブロックに分布する。

個体No.29

削器と剝片がA、Cブロック間で接合する。また、同一母岩の削器が、それぞれA、Cブロックに存在する。Dブロックにも1点分布が確認される。

個体No.32

石刃石核に、稜形成痕の残る石刃が1点接合している。石核は、最終的には2つに分割されている。接合関係は、Cブロックで完結する。

103＋43→40＋41

第4表　ブロック別器種組成表

ブロック	MB	MCO	K	T	G	ES	SC	RF	UF	D	DE	SP	CO	F	C	PE	PT	合計
A							1	1						6				8
B														109	4	1		114
C	18	1	1		6		3	2				3	2	40	6	2		84
D				2				4					5	127	7		1	146
E	1			5			1	3			1	1	7	159	7	1		186
F								3					2	133	3			141
G				9				6					5	259	33	2	1	315
H				13			2	1					5	277	24	1		323
I				1				1	1				3	35	1			42
J				1										27	3			31
K								1						94	13			108
L						1	1	4	1				3	51	1	1		63
M				1				1						26	1			29
N								1						24				25
外			2	3				3	1	1		1		71	4	2		88
不				2		2	1						6	64				75
合計	19	1	3	37	6	3	9	31	3	1	1	5	38	1502	107	10	2	1778

ブロックの性格とブロック間の関係

各ブロックを比較してみると、石器群の様相上で大きな違いがあり、細石刃を中心とするブロックと台形様石器を中心とするブロックの2グループに分けることができる（第4表）。

細石器を中心とするブロックはCブロックであり、ほとんどの細石刃と細石核のブランク、彫器、掻器、削器を備えており、細石器石器群としてまとまった組成を示している。Aブロックの石器群は細石器を組成してはいないが、同一母岩、同一型式の削器を保有することから、細石刃石器群の一部と考えられる。

一方、台形様石器を中心とするブロックは、D、E、G、H、I、J、Mブロックであり、これらにも、掻器、削器が共伴するが、掻・削器の型式は、前者とは全く異なっている。

また、製品の保有量にも大きな差があり、Aブロックは全体量が少ないが、25%の製品を保有し、Cブロックでは、37%という高率を占めている。また、石核の保有数も、Aブロックでは皆無であり、Cブロックでも、個体No.1と個体No.32の石核を保有するが、個体総数が少なく、製品は単独個体が多い。したがって、A、Cブロックは、石器の製作の場というよりは、むしろ他で製作し搬入した石器の使用・廃棄を中心とした場であったと考えられる。反対に、台形様石器を中心とするブロックでは、製品の保有量が0%～11%であり、前者とは対照的な数字を示している。石核の保有数、剝片、砕片の数量も多いことから、石器の製作も含めた活動の場と言えよう。

石器製作に関わる個体および剝片剝離技術のうえでも、両者の違いが認められる。細石刃石器群と台形様石器石器群では、製品において個体の共有は認められず、石核形状においても、前者は、細石核及び尖頭器状の石核と石刃石核であるのに対し、後者はチョッピング・トゥール状、亀甲状、サイコロ状の石核と石核形状、すなわち剝片剝離技術の違いが顕著である。

では、これらのブロック間の関係についてはどうであろうか。接合関係の頻度で見てみると、A、CブロックとB、D、E、F、G、H、Iブロックの2グループに大別する事ができ、これは石器群の様相および剝片剝離技術、ブロックの性格の違いによるグループと一致している。個体No.5は、CブロックとF、H、Iブロックとの間で接合関係の認められる唯一の例であるが、他の個体については、2グループ間の接合関係は全く確認することができなかった。

また、接合関係をもたない個体の共有関係からみると（第3表）、全てのブロックは相互補完的に個体の共有が認められるのであるが、2グループ間で共有される個体は6個体で、各個体に付き1～2点の共有が認められる。しかし、主となる個体の分布は、やはり2グループに分かれており、A、Cブロックでは、単独個体を含む18個体が、その他のブロックでは29個体がそれぞれのグループにおいて製作または使用されている。したがって、2グループ間における個体の共有は全体からみた場合にごく少数であり、層位的、地形的に不安定なために生じた遺物の移動として考えられる。

以上、石器群の様相、ブロックの性格、剝片剝離技術、個体の共有関係から考慮するならば、2グループ間には、時間的な間隙があったものとしてここでは考えておきたい。

第5表　A区出土遺物属性表(1)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
53	3－9D	82	11	34.884	IV	F
54	3－9D	67	8	34.891	IV	C
55	3－9D	69	18	34.881	IV	F
56	3－9D	51	13	34.893	IV	C
69	3－9D	74	44	34.878	IV	F
81	3－9D	22	80	34.893	IV	C
82	3－9D	17	90	34.890	IV	C
346	7－1D	66	9	34.947	IV	F
359	7－1D	310	78	34.924	IV	F
578	7－1E	240	283	34.956	IV	F
1258	3－9G	350	192	34.661	IV	F
1855	3－9C	274	107	34.780	IV	RF
1856	3－9C	92	299	34.908	IV	F
1857	3－9C	93	295	34.919	IV	F
1858	3－9C	88	344	34.897	IV	F
1859	3－9C	87	334	34.891	IV	F
1860	3－9C	88	358	34.894	IV	F
1861	3－9C	107	372	34.873	IV	F
1862	3－9C	67	333	34.856	IV	F
1863	3－9C	3	359	34.890	IV	C
1864	3－9C	37	377	34.866	IV	C
1865	3－9C	73	386	34.891	IV	C
1866	3－9D	25	12	34.908	IV	F
1867	3－9D	20	14	34.927	IV	C
1868	3－9D	55	12	34.855	IV	F
1869	3－9D	57	13	34.846	IV	C
1870	3－9D	83	21	34.917	IV	F
1871	3－9D	83	24	34.891	IV	F
1872	3－9D	84	26	34.902	IV	F
1873	3－9D	92	35	34.863	IV	F
1874	3－9D	78	35	34.890	IV	F
1875	3－9D	76	36	34.903	IV	F
1876	3－9D	72	38	34.867	IV	F
1877	3－9D	98	56	34.896	IV	F
1878	3－9D	304	74	34.802	IV	F
1879	3－10C	220	165	34.898	IV	F
1880	3－10C	395	290	34.923	IV	F
1881	3－10C	277	295	34.916	IV	F
1882	3－10C	348	283	34.889	IV	F
1883	3－10C	335	278	34.878	IV	C
1884	3－10C	325	280	34.883	IV	F
1885	3－10C	338	305	34.940	IV	F
1886	3－10C	345	305	34.922	IV	F
1887	3－10C	337	318	34.900	IV	F
1888	3－10C	330	335	34.893	IV	F
1889	3－10C	313	350	34.874	IV	F
1890	3－10C	361	340	34.894	IV	C
1891	3－10C	374	344	34.891	IV	F
1892	3－10C	382	342	34.876	IV	F
1893	3－10C	382	336	34.880	IV	F
1894	3－10C	389	338	34.879	IV	F
1895	3－10C	389	313	34.894	IV	F
1896	3－10C	387	392	34.874	IV	F
1897	3－10D	387	7	34.898	IV	F
1898	3－10D	369	78	34.927	IV	F
1899	3－10D	348	100	34.880	IV	F
1900	3－10D	358	148	34.895	IV	F
1901	3－10D	372	121	34.933	IV	F
1902	3－10D	253	58	34.960	IV	F
1903	3－10D	250	111	34.952	IV	F
1904	3－10D	239	115	34.939	IV	F
1905	3－10D	228	122	34.895	IV	C
1906	3－10D	222	142	34.949	IV	F
1907	3－10D	223	254	34.894	IV	F
1908	3－10D	296	234	34.906	IV	F
1909	3－10D	316	222	34.918	IV	C

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
1910	3－10D	362	221	34.888	IV	F
1911	3－10D	358	242	34.902	IV	F
1912	3－10D	359	231	34.908	IV	F
1913	3－10D	381	250	34.901	IV	F
1914	3－10D	388	250	34.902	IV	F
1915	3－10D	369	256	34.881	IV	F
1916	3－10D	285	260	34.892	IV	F
1917	3－10D	398	258	34.908	IV	F
1918	3－10D	392	272	34.881	IV	F
1919	3－10D	365	269	34.894	IV	F
1920	3－10D	372	304	34.930	IV	F
1921	3－10C	16	209	34.914	IV	C
1922	3－10C	0	30	34.921	IV	F
1923	3－10C	47	354	34.925	IV	F
1924	3－10C	50	368	34.901	IV	F
1925	3－10C	19	370	34.899	IV	F
1926	3－10D	33	114	34.887	IV	C
1927	3－10D	169	132	34.892	IV	F
1928	7－1C	197	192	34.982	IV	F
1929	7－1C	4	146	34.992	IV	F
1930	7－1C	330	279	34.938	IV	F
1931	7－1C	290	275	34.955	IV	F
1932	7－1C	284	302	34.995	IV	F
1933	7－1C	279	345	34.935	IV	C
1934	7－1C	301	354	35.014	IV	F
1935	7－1C	253	350	34.985	IV	F
1936	7－1C	296	356	34.959	IV	F
1937	7－1C	311	361	34.981	IV	F
1938	7－1C	292	380	34.970	IV	F
1939	7－1C	318	374	34.936	IV	F
1940	7－1C	346	388	34.929	IV	J
1941	7－1C	357	363	34.970	IV	F
1942	7－1C	374	352	34.967	IV	F
1943	7－1C	258	394	34.940	IV	F
1944	7－1C	227	366	34.934	IV	C
1945	7－1C	207	374	34.952	IV	F
1946	7－1C	200	379	34.951	IV	F
1947	7－1C	140	354	34.926	IV	RF
1948	7－1C	134	395	34.937	IV	F
1949	7－1C	83	361	34.920	IV	F
1950	7－1C	24	348	34.927	IV	F
1951	7－1D	18	29	34.917	IV	F
1952	7－1D	18	9	34.940	IV	C
1953	7－1D	133	2	34.936	IV	F
1954	7－1D	160	14	34.974	IV	F
1955	7－1D	162	26	34.952	IV	F
1956	7－1D	123	25	34.929	IV	F
1957	7－1D	190	43	34.952	IV	F
1958	7－1D	247	10	34.978	IV	F
1959	7－1D	251	21	34.954	IV	C
1960	7－1D	255	22	34.950	IV	F
1961	7－1D	257	28	34.954	IV	F
1962	7－1D	232	29	34.951	IV	C
1963	7－1D	282	18	34.994	IV	F
1964	7－1D	294	13	35.007	IV	C
1965	7－1D	297	14	35.005	IV	C
1966	7－1D	308	12	34.969	IV	F
1967	7－1D	313	50	34.921	IV	F
1968	7－1D	364	36	34.938	IV	F
1969	7－1D	346	54	34.938	IV	F
1970	7－1D	335	69	34.917	IV	F
1971	7－1D	336	76	34.915	IV	F
1972	7－1D	284	68	34.937	IV	F
1973	7－1D	295	76	34.967	IV	F
1974	7－1D	303	94	34.926	IV	F
1975	7－1D	340	100	34.949	IV	F

第6表　A区出土遺物属性表(2)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
1976	7－1D	357	109	34.938	IV	F
1977	7－1D	303	116	34.914	IV	C
1978	7－1D	396	155	34.959	IV	F
1979	7－1D	75	129	34.919	IV	F
1980	7－1D	49	118	34.910	IV	F
1981	7－2C	297	357	34.940	IV	F
1983	7－2D	260	69	34.954	IV	F
1984	7－2D	276	92	34.944	IV	C
1985	7－2D	268	102	34.958	IV	C
1986	7－2C	175	55	34.967	IV	RF
1987	7－2C	183	171	34.979	IV	F
1988	7－2C	161	158	34.982	IV	F
1989	7－2D	135	182	35.007	IV	F
1990	7－3C	332	82	34.949	IV	F
1991	7－3C	328	76	34.948	IV	F
1992	7－3C	302	150	34.966	IV	C
1993	7－3C	265	118	34.958	IV	F
1994	7－3C	340	308	34.961	IV	F
1995	3－10D	398	264	34.871	IV	F
1996	3－10D	339	340	34.877	IV	C
1997	3－10D	215	357	34.925	IV	C
1998	3－10E	303	29	34.957	IV	F
1999	3－10E	330	49	34.902	IV	F
2000	3－10E	342	91	34.873	IV	SC
2001	3－10E	327	130	34.941	IV	F
2002	3－10E	331	163	34.932	IV	SC
2003	3－10E	297	148	34.950	IV	F
2004	3－10E	383	181	34.851	IV	F
2005	3－10E	375	220	34.920	IV	F
2006	3－9E	87	275	34.812	IV	F
2007	3－10H	96	333	34.697	IV	F
2008	7－1H	298	260	34.725	IV	F
2009	3－8E	34	124	34.650	IV	F
2010	3－9E	391	182	34.683	IV	F
2013	3－8E	7	365	34.702	IV	F
2014	3－9E	152	76	34.835	IV	F
2015	3－9E	122	61	34.806	IV	C
2016	3－9E	23	322	34.828	IV	RF
2017	3－10E	338	93	34.890	IV	C
2018	3－10E	214	108	34.938	IV	F
2019	3－10E	214	102	34.909	IV	F
2020	3－10E	219	128	34.958	IV	F
2021	3－10E	216	124	34.940	IV	C
2022	3－10E	226	148	34.895	IV	C
2023	3－10E	230	197	34.933	IV	F
2024	3－10E	193	191	34.943	IV	F
2025	3－10E	203	206	34.934	IV	F
2026	3－10E	200	223	34.944	IV	F
2027	3－10E	328	256	34.894	IV	F
2028	3－10E	328	263	34.889	IV	F
2029	3－10D	357	328	34.889	IV	F
2030	3－10D	393	241	34.864	IV	C
2031	3－10D	387	258	34.864	IV	C
2032	3－10D	386	249	34.885	IV	C
2033	3－10D	285	269	34.861	IV	C
2034	3－10D	341	241	34.872	IV	F
2036	7－3C	83	197	34.941	IV	F
2037	7－3C	27	92	34.948	IV	F
2038	7－3C	93	155	34.921	IV	C
2039	7－3C	90	158	34.922	IV	C
2040	7－3C	106	180	34.925	IV	F
2041	7－3C	58	167	34.963	IV	C
2042	7－3C	54	174	34.921	IV	F
2043	7－3C	64	193	34.925	IV	C
2044	7－3C	77	193	34.957	IV	F
2045	7－3C	164	212	34.958	IV	F

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2046	7－3C	144	224	34.935	IV	C
2047	7－3C	70	242	34.940	IV	F
2048	7－3C	74	238	34.934	IV	C
2049	7－3C	68	248	34.990	IV	F
2050	7－3C	62	248	34.984	IV	C
2051	7－3C	57	243	34.973	IV	F
2052	7－3C	62	55	34.937	IV	C
2054	7－3C	94	252	34.931	IV	C
2055	7－3C	83	236	34.934	IV	C
2056	7－3C	142	207	34.938	IV	F
2057	7－3C	140	224	34.929	IV	F
2058	7－3C	124	253	34.927	IV	F
2059	7－3C	150	287	34.940	IV	F
2060	7－3C	150	300	34.945	IV	F
2062	7－3C	86	279	34.976	IV	C
2063	7－3C	62	270	34.958	IV	C
2064	7－3C	67	277	34.929	IV	F
2067	7－3C	52	350	34.983	IV	F
2069	7－3C	97	384	34.921	IV	F
2072	7－3D	35	79	34.919	IV	F
2073	7－3D	98	191	34.954	IV	F
2074	7－3D	120	183	34.950	IV	F
2075	3－8F	186	219	34.656	IV	C
2076	3－8F	165	150	34.595	IV	F
2077	3－8F	176	194	34.656	IV	C
2078	3－8F	45	130	34.757	IV	F
2079	3－8F	242	291	34.518	IV	C
2080	3－8F	223	322	34.563	IV	F
2081	3－8F	252	319	34.560	IV	C
2083	3－8F	302	310	34.502	IV	C
2084	3－8F	154	334	34.672	IV	F
2085	3－8F	130	320	34.643	IV	F
2089	3－9F	368	329	34.730	IV	F
2090	3－9F	372	372	34.651	IV	C
2091	3－9F	214	223	34.760	IV	F
2092	3－9F	209	222	34.740	IV	F
2093	3－9F	215	247	34.722	IV	F
2094	3－9F	216	288	34.711	IV	F
2095	3－9F	152	120	34.803	IV	F
2096	3－9F	153	130	34.805	IV	F
2098	3－9F	200	200	34.750	IV	F
2099	3－9F	197	210	34.742	IV	F
2100	3－9F	172	236	34.792	IV	F
2101	3－9F	193	238	34.734	IV	C
2102	3－9F	200	243	34.725	IV	F
2103	3－9F	178	282	34.730	IV	F
2104	3－9F	177	310	34.744	IV	F
2105	3－9F	160	315	34.795	IV	F
2106	3－10D	70	191	34.904	IV	F
2107	3－10D	46	181	34.644	IV	F
2108	3－10D	12	165	34.959	IV	F
2109	3－10D	25	154	34.919	IV	F
2110	3－10D	41	146	34.923	IV	C
2111	3－10D	63	146	34.919	IV	F
2112	3－10D	96	150	34.900	IV	F
2113	3－10D	100	149	34.900	IV	C
2114	3－10D	99	137	34.911	IV	C
2115	3－10D	120	106	34.904	IV	F
2116	3－10D	36	291	34.945	IV	F
2118	3－10D	44	342	34.928	IV	F
2119	3－10D	40	382	34.923	IV	F
2120	3－10D	48	384	34.924	IV	F
2122	3－10D	168	356	34.909	IV	F
2123	3－10E	154	10	34.910	IV	F
2124	7－1D	356	209	34.932	IV	F
2129	7－1D	256	288	34.948	IV	F

第7表　A区出土遺物属性表(3)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2132	7－1D	191	202	34.937	IV	F
2133	7－1D	190	234	34.962	IV	F
2134	7－1D	177	295	34.939	IV	F
2135	7－1D	149	333	34.938	IV	F
2136	7－1D	141	335	34.953	IV	F
2137	7－1E	138	32	34.952	IV	F
2138	7－1E	127	43	34.960	IV	F
2139	7－1E	138	59	34.972	IV	F
2140	7－1E	138	83	34.985	IV	F
2141	7－1E	111	59	35.010	IV	F
2142	7－1E	193	56	34.938	IV	F
2143	3－10E	29	75	34.978	IV	F
2144	3－10E	12	84	34.989	IV	C
2145	3－10E	39	84	35.120	IV	F
2146	3－10E	47	99	34.913	IV	F
2147	3－10E	56	95	34.898	IV	F
2148	3－10E	59	90	34.995	IV	F
2149	3－10E	55	99	34.929	IV	C
2150	3－10E	76	87	34.981	IV	F
2151	3－10E	83	91	34.936	IV	C
2152	3－10E	78	97	34.930	IV	F
2153	3－10E	74	110	34.921	IV	C
2154	3－10E	73	112	34.925	IV	C
2155	3－10E	84	110	34.911	IV	F
2156	3－10E	72	118	34.978	IV	F
2157	3－10E	71	121	34.971	IV	F
2158	3－10E	64	125	34.920	IV	F
2159	3－10E	64	135	34.963	IV	F
2160	3－10E	62	142	34.951	IV	F
2161	3－10E	54	131	34.935	IV	C
2162	3－10E	49	128	34.956	IV	C
2163	3－10E	39	127	34.928	IV	F
2164	3－10E	35	131	34.920	IV	F
2165	3－10E	28	132	34.957	IV	F
2166	3－10E	23	138	34.954	IV	C
2167	3－10E	20	132	34.937	IV	F
2168	3－10E	19	128	34.939	IV	F
2169	3－10E	17	125	34.928	IV	F
2170	3－10E	15	121	34.943	IV	F
2171	3－10E	8	115	34.928	IV	C
2172	3－10E	10	124	34.946	IV	C
2173	3－10E	5	131	34.969	IV	F
2174	3－10E	12	133	34.922	IV	F
2175	3－10E	54	174	34.910	IV	F
2176	3－10E	48	174	34.946	IV	C
2177	3－10E	50	164	35.004	IV	F
2178	3－10E	51	197	34.933	IV	C
2179	3－10E	52	203	34.919	IV	C
2180	3－10E	73	146	34.920	IV	F
2182	3－10E	83	172	34.949	IV	F
2183	3－10E	88	178	34.956	IV	F
2184	3－10E	87	181	34.948	IV	C
2185	3－10E	88	175	34.954	IV	C
2186	3－10E	85	179	34.947	IV	C
2187	3－10E	86	193	34.991	IV	C
2188	3－10E	84	198	34.961	IV	F
2189	3－10E	102	179	34.912	IV	F
2190	3－10E	100	172	34.910	IV	C
2191	3－10E	94	169	34.908	IV	F
2192	3－10E	112	193	34.923	IV	F
2193	3－10E	114	179	34.969	IV	F
2194	3－10E	142	186	34.912	IV	PE
2195	3－10E	129	170	34.911	IV	F
2196	3－10E	118	155	34.914	IV	F
2197	3－10E	122	146	34.917	IV	F
2198	3－10E	121	137	34.915	IV	F

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2199	3－10E	128	152	34.923	IV	F
2200	3－10E	136	156	34.964	IV	F
2201	3－10E	145	130	34.920	IV	F
2202	3－10E	162	145	34.924	IV	F
2203	3－10E	170	178	34.956	IV	F
2204	3－10E	181	181	34.910	IV	F
2205	3－10E	189	190	34.906	IV	C
2206	3－10E	196	196	34.907	IV	F
2207	3－10E	178	208	34.904	IV	PE
2208	3－10E	173	213	34.933	IV	F
2209	3－10E	172	224	34.910	IV	F
2210	3－10E	144	220	34.911	IV	RF
2211	3－10E	137	228	34.908	IV	F
2212	3－10E	125	210	34.920	IV	C
2213	3－10E	119	212	34.918	IV	F
2214	3－10E	116	212	34.923	IV	F
2215	3－10E	117	203	34.923	IV	C
2216	3－10E	124	202	34.912	IV	F
2217	3－10E	109	217	34.916	IV	F
2218	3－10E	90	212	34.926	IV	C
2219	3－10E	50	203	34.931	IV	F
2220	3－10E	48	221	34.952	IV	F
2221	3－10E	41	254	34.948	IV	F
2222	3－10E	49	276	34.944	IV	F
2223	3－10E	60	290	34.940	IV	C
2225	3－10E	78	293	34.993	IV	C
2228	3－10E	90	295	34.910	IV	C
2230	3－10E	95	306	34.898	IV	F
2231	3－10E	98	299	34.903	IV	C
2232	3－10E	103	301	34.899	IV	C
2233	3－10E	104	296	34.926	IV	C
2235	3－10E	135	307	34.898	IV	F
2236	3－10E	98	238	34.920	IV	C
2237	3－10E	106	257	34.917	IV	F
2238	3－10E	115	250	34.911	IV	C
2239	3－10E	115	264	34.910	IV	F
2240	3－10E	123	254	34.909	IV	C
2241	3－10E	126	267	34.900	IV	F
2242	3－10E	131	259	34.900	IV	F
2243	3－10E	142	278	34.901	IV	F
2244	3－10E	145	255	34.903	IV	F
2245	3－10E	150	254	34.901	IV	C
2246	3－10E	30	315	34.937	IV	F
2247	3－10E	27	373	34.908	IV	RF
2248	3－10E	55	385	34.895	IV	F
2249	3－10E	85	352	34.903	IV	F
2252	3－10F	29	6	34.900	IV	F
2256	3－10F	75	77	34.896	IV	F
2257	3－10F	36	128	34.946	IV	F
2258	3－10F	28	205	34.884	IV	F
2259	3－10F	38	314	34.860	IV	F
2260	3－10F	101	234	34.857	IV	F
2261	3－10F	127	244	34.854	IV	F
2262	3－10F	120	234	34.860	IV	F
2263	3－10F	116	202	34.874	IV	F
2264	3－10F	112	210	34.924	IV	F
2265	3－10F	108	217	34.878	IV	F
2266	3－10F	158	213	34.924	IV	F
2267	3－10F	159	231	34.853	IV	F
2268	3－10F	152	285	34.848	IV	F
2269	3－10F	125	373	34.818	IV	F
2270	3－10F	193	349	34.867	IV	F
2271	3－10F	221	238	34.849	IV	F
2272	3－10F	309	194	34.862	IV	F
2274	3－10F	355	126	34.833	IV	F
2275	3－10F	341	103	34.874	IV	F

第8表　A区出土遺物属性表(4)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2276	7－1E	393	95	34.961	IV	F
2277	7－1E	379	130	34.973	IV	F
2278	7－1E	393	145	34.978	IV	F
2280	7－1E	211	322	34.926	IV	F
2281	7－1E	207	360	34.960	IV	F
2282	7－1E	238	332	34.938	IV	C
2283	7－1E	244	335	34.924	IV	F
2284	7－1E	277	309	34.985	IV	F
2287	7－1F	290	41	34.915	IV	F
2289	7－1F	325	59	34.961	IV	F
2290	7－1F	308	139	34.974	IV	F
2291	7－1F	381	193	34.906	IV	F
2292	7－1F	350	198	34.908	IV	RF
2293	7－1F	255	108	34.919	IV	F
2294	7－1F	220	189	34.907	IV	F
2295	7－1F	90	208	34.899	IV	F
2296	7－1F	115	243	34.896	IV	F
2297	7－1F	225	194	34.942	IV	F
2298	7－2D	380	305	34.945	IV	J
2299	7－2E	382	28	35.027	IV	F
2300	7－2E	312	34	34.979	IV	F
2301	7－2D	171	316	34.990	IV	F
2302	7－2E	150	100	34.987	IV	F
2303	7－2E	153	287	34.990	IV	F
2304	7－2E	178	296	34.931	IV	F
2305	7－3D	283	213	34.995	IV	F
2306	7－3D	191	274	34.991	IV	F
2307	7－3D	255	269	34.977	IV	F
2309	7－3D	265	370	35.008	IV	F
2310	7－3D	179	233	34.989	IV	F
2311	7－3D	176	361	35.028	IV	F
2312	7－3D	148	384	34.961	IV	F
2313	7－3D	132	389	34.971	IV	F
2314	7－3D	130	392	34.981	IV	C
2315	7－3D	128	394	34.975	IV	F
2316	7－3D	126	392	34.977	IV	C
2317	7－3D	123	390	34.981	IV	C
2318	7－3D	129	389	34.990	IV	C
2319	7－3D	124	386	34.988	IV	F
2320	7－3D	119	302	34.978	IV	F
2321	7－3D	117	386	35.010	IV	C
2322	7－3D	114	371	34.988	IV	F
2323	7－3D	113	385	35.028	IV	C
2324	7－3D	110	376	34.987	IV	F
2325	7－3D	108	374	34.998	IV	F
2326	7－3D	119	382	34.994	IV	F
2327	7－3D	114	371	34.991	IV	F
2328	7－3D	116	373	34.958	IV	C
2329	7－3D	104	272	34.976	IV	F
2330	7－3D	100	381	34.981	IV	F
2331	7－3D	107	392	34.970	IV	F
2332	7－3D	101	377	34.983	IV	C
2333	7－3D	94	395	34.984	IV	C
2334	7－3D	96	396	34.976	IV	F
2335	7－3D	98	396	34.977	IV	C
2336	7－3D	98	384	34.974	IV	C
2337	7－3D	76	396	34.977	IV	C
2338	7－3D	77	376	35.020	IV	C
2339	7－3D	80	359	34.978	IV	F
2341	7－3D	69	353	34.987	IV	C
2342	7－3D	68	351	34.985	IV	C
2343	7－3D	79	339	34.990	IV	F
2344	7－3D	77	337	34.987	IV	F
2345	7－3D	74	334	35.031	IV	F
2346	7－3D	196	398	34.994	IV	F
2347	7－3E	148	1	34.969	IV	F

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2348	7－3E	146	2	34.971	IV	F
2349	7－3E	150	12	35.007	IV	C
2350	7－3E	152	35	35.036	IV	F
2351	7－3E	198	49	35.001	IV	F
2352	7－3E	158	65	35.001	IV	F
2353	7－3E	156	70	35.017	IV	C
2354	7－3E	187	93	34.983	IV	C
2355	7－3E	187	97	35.006	IV	F
2356	7－3E	182	96	35.031	IV	F
2357	7－3E	182	110	35.026	IV	F
2358	7－3E	175	109	34.989	IV	C
2359	7－3E	125	122	34.978	IV	F
2361	7－3E	21	140	34.980	IV	F
2362	7－3E	223	56	34.952	IV	C
2363	7－3E	230	89	34.974	IV	F
2364	7－3E	238	91	34.952	IV	J
2365	7－3E	236	98	35.001	IV	C
2366	7－3E	255	89	34.996	IV	F
2367	7－3E	269	81	35.016	IV	F
2368	7－3E	310	51	34.987	IV	C
2369	7－3E	300	96	34.992	IV	F
2370	7－3E	347	98	34.967	IV	F
2371	7－3E	332	133	34.979	IV	F
2372	7－3F	243	252	34.887	IV	F
2373	7－3F	365	282	34.912	IV	F
2374	7－2F	169	348	34.878	IV	F
2375	7－2F	269	391	34.870	IV	F
2376	7－2F	397	13	34.879	IV	RF
2377	3－9F	90	207	34.802	IV	C
2378	3－9F	107	353	34.733	IV	F
2379	3－9F	70	375	34.751	IV	F
2380	3－8G	70	72	34.723	IV	F
2381	3－8G	106	195	34.634	IV	F
2382	3－9G	258	57	34.709	IV	F
2383	3－9G	266	161	34.699	IV	F
2384	3－9G	223	149	34.725	IV	F
2385	3－9G	378	239	34.612	IV	F
2386	3－9G	312	254	34.634	IV	F
2387	3－10G	299	127	34.567	IV	F
2389	3－10G	352	255	34.493	IV	PE
2390	3－10G	283	364	34.521	IV	C
2391	3－10G	293	347	34.784	IV	C
2392	3－10G	375	334	34.686	IV	C
2393	3－10G	230	394	34.677	IV	F
2394	3－10G	208	280	34.723	IV	F
2395	3－10G	258	245	34.732	IV	F
2396	3－10G	239	242	34.729	IV	F
2397	3－10G	250	222	34.749	IV	C
2398	3－10G	250	217	34.756	IV	F
2399	3－10G	276	214	34.737	IV	F
2400	3－10G	265	167	34.775	IV	F
2401	3－10G	251	173	34.782	IV	C
2402	3－10G	221	180	34.790	IV	F
2403	3－10G	223	168	34.813	IV	F
2404	3－10G	222	157	34.802	IV	F
2405	3－10G	203	154	34.844	IV	F
2406	3－10G	225	104	34.789	IV	F
2407	3－10G	244	80	34.789	IV	F
2408	3－10G	144	28	34.802	IV	F
2409	3－10G	134	25	34.800	IV	RF
2410	3－10G	60	21	34.798	IV	F
2411	3－10G	188	157	34.803	IV	F
2412	3－10G	193	162	34.827	IV	F
2413	3－10G	172	187	34.802	IV	F
2414	3－10G	170	187	34.802	IV	F
2415	3－10G	170	186	34.807	IV	F

第９表　Ａ区出土遺物属性表（５）

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2416	3－10G	169	185	34.801	IV	F
2417	3－10G	166	187	34.822	IV	F
2418	3－10G	168	189	34.829	IV	F
2419	3－10G	171	190	34.807	IV	F
2420	3－10G	188	272	34.720	IV	F
2422	3－10G	68	365	34.771	IV	F
2423	3－10G	97	340	34.752	IV	F
2424	3－10G	102	251	34.727	IV	F
2425	3－10G	111	234	34.740	IV	F
2426	3－10G	40	140	34.808	IV	F
2427	3－10G	31	155	34.778	IV	F
2428	3－8G	219	228	34.584	IV	F
2429	3－8G	334	328	34.477	IV	F
2430	3－7H	83	29	34.382	IV	C
2431	3－7H	58	57	34.442	IV	F
2432	3－7H	131	70	34.296	IV	SC
2433	3－7H	44	177	34.393	IV	F
2434	3－7I	75	127	34.367	IV	F
2435	3－9I	324	106	34.582	IV	CO
2436	3－9I	322	128	34.612	IV	RF
2437	3－9I	366	226	34.554	IV	F
2438	3－9I	202	286	34.587	IV	F
2439	3－9H	104	304	34.619	IV	F
2440	3－9H	70	318	34.655	IV	F
2441	3－9H	7	320	34.672	IV	F
2442	3－10H	398	318	34.673	IV	F
2443	3－10H	361	264	34.730	IV	C
2444	3－10G	169	179	34.784	IV	F
2445	7－1G	309	175	34.778	IV	F
2446	7－1G	294	198	34.800	IV	F
2447	7－1G	302	208	34.786	IV	F
2448	7－1G	194	208	34.803	IV	C
2449	7－1G	191	212	34.807	IV	F
2450	7－1G	177	227	34.804	IV	C
2451	7－1G	179	230	34.793	IV	F
2452	7－1G	322	224	34.781	IV	F
2454	7－1G	299	283	34.787	IV	C
2455	7－1G	203	310	34.804	IV	F
2456	7－1G	184	348	34.791	IV	F
2457	7－1G	182	368	34.812	IV	F
2458	7－1G	174	369	34.837	IV	F
2459	7－1G	173	338	34.785	IV	RF
2460	7－1G	25	53	34.860	IV	F
2461	7－1G	0	51	34.855	IV	F
2463	7－2B	340	360	34.868	IV	F
2483	7－2G	206	289	34.762	IV	F
2484	7－2G	206	296	34.755	IV	F
2485	7－2G	395	370	34.750	IV	C
2486	7－3G	334	12	34.833	IV	F
2490	7－2H	200	353	34.593	IV	F
2491	7－2H	163	339	34.524	IV	F
2493	7－1H	362	53	34.728	IV	C
2494	7－1H	217	120	34.708	IV	F
2495	7－1H	235	135	34.713	IV	F
2496	7－1H	73	360	34.597	IV	C
2500	7－1I	8	29	34.543	IV	F
2501	7－2I	390	121	34.463	IV	F
2506	3－10G	37	153	34.728	IV	F
2507	3－10G	111	326	34.666	IV	F
2514	3－10H	237	119	34.593	IV	F
2516	3－10I	234	274	34.571	IV	F
2517	3－10I	84	209	34.500	IV	F
2518	3－10I	259	331	34.499	IV	F
2519	3－10I	274	317	34.517	IV	F
2522	3－9I	137	294	34.509	IV	F
2523	3－9I	201	371	34.470	IV	F

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2526	3－9J	189	55	34.428	IV	F
2527	3－9J	354	374	34.270	IV	F
2528	4－8A	20	104	34.176	IV	F
2531	4－8A	325	164	33.951	IV	PE
2532	4－8A	294	230	33.905	IV	F
2533	4－8A	223	263	33.881	IV	F
2534	3－7J	130	378	34.060	IV	F
2535	4－7A	145	82	33.924	IV	F
2537	3－6H	245	357	33.970	IV	F
2538	3－8E	20	342	34.453	IV	F
2539	3－8F	298	150	34.518	IV	F
2540	3－8F	297	166	34.512	IV	F
2541	3－7G	2	153	34.402	IV	F
2542	3－7G	16	191	34.383	IV	F
2543	3－7G	78	251	34.347	IV	F
2544	3－9F	198	189	34.691	IV	F
2545	3－9F	218	191	34.680	IV	F
2546	3－9F	207	230	34.673	IV	C
2547	3－9F	216	283	34.665	IV	F
2548	3－8H	111	29	34.582	IV	F
2549	3－8H	98	49	34.599	IV	C
2550	3－8H	115	66	34.563	IV	C
2551	3－8H	91	62	34.593	IV	C
2552	3－8H	140	50	34.558	IV	C
2554	3－8H	93	179	34.533	IV	F
2555	3－8H	9	185	34.568	IV	C
2811	3－8C	218	391	34.179	IV	C
2817	3－8D	288	81	34.229	IV	C
2818	3－8D	158	84	34.238	IV	C
2819	3－8D	182	90	34.235	IV	C
2820	3－8D	193	85	34.219	IV	F
2821	3－8D	199	84	34.192	IV	C
2822	3－8D	213	79	34.185	IV	C
2823	3－8D	241	63	34.107	IV	F
2824	3－8D	234	39	34.102	IV	C
2846	3－8D	239	55	34.136	IV	PE
2847	3－8D	183	27	34.232	IV	F
2848	7－1I	247	182	34.424	IV	K
2849	3－9F	324	231	34.561	IV	F
2850	3－9F	338	237	34.563	IV	C
2851	3－9F	346	331	34.540	IV	F
2852	3－9F	169	155	34.663	IV	F
2853	3－9F	189	172	34.597	IV	C
2854	3－9F	177	163	34.600	IV	C
2855	3－9F	180	223	34.586	IV	C
2856	3－9F	192	215	34.589	IV	C
2857	3－9F	205	224	34.584	IV	C
2858	3－9F	220	252	34.574	IV	C
2859	3－9F	214	263	34.576	IV	F
2860	3－9F	215	281	34.542	IV	F
2861	3－9F	209	271	34.650	IV	C
2862	3－9F	202	279	34.655	IV	C
2863	3－9F	209	286	34.642	IV	RF
2864	3－9F	183	281	34.565	IV	C
2865	3－9F	180	274	34.658	IV	C
2866	3－9F	207	369	34.645	IV	F
2867	3－9F	166	372	34.552	IV	C
2868	3－9F	112	339	34.572	IV	F
2869	3－9G	30	71	34.586	IV	F
2870	3－9G	116	32	34.563	IV	C
2871	3－9G	219	89	34.556	IV	C
2872	3－9G	272	64	34.557	IV	F
2873	3－9G	296	81	34.539	IV	C
2874	3－9G	330	335	34.465	IV	F
2875	3－8H	98	41	34.460	IV	C
2876	3－8H	38	45	34.452	IV	F

第10表　A区出土遺物属性表（6）

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2877	3－8H	140	109	34.523	IV	PE
2878	3－8H	96	105	34.467	IV	C
2881	3－8H	101	202	34.384	IV	C
2882	3－9H	313	44	34.483	IV	C
2883	3－9H	282	47	34.507	IV	C
2884	3－9H	210	99	34.494	IV	C
2885	3－9H	397	175	34.448	IV	C
2886	3－9H	394	175	34.447	IV	C
2887	3－9H	368	269	34.293	IV	F
2888	3－10F	225	203	34.665	IV	C
2889	3－10F	225	234	34.681	IV	F
2890	3－10F	99	185	34.715	IV	F
2891	3－10F	56	284	34.712	IV	F
2892	3－10F	100	320	34.683	IV	F
2893	3－10F	276	333	34.629	IV	F
2894	3－10F	278	333	34.628	IV	F
2895	3－10G	209	141	34.638	IV	C
2896	3－10G	155	120	34.633	IV	F
2897	3－10G	36	348	34.592	IV	C
2898	3－10F	50	120	34.726	IV	F
2899	7－1F	217	57	34.768	IV	F
2900	7－1F	11	6	34.814	IV	F
2901	7－1F	12	220	34.783	IV	RF
2902	7－1F	76	267	34.749	IV	F
2905	7－1G	66	226	34.760	IV	F
2906	7－1G	38	254	34.655	IV	C
2907	7－1G	306	113	34.660	IV	F
2908	7－1G	294	313	34.690	IV	F
2909	7－1G	318	183	34.690	IV	F
2910	7－1G	183	200	34.685	IV	F
2911	7－1G	251	322	34.704	IV	F
2912	7－1G	203	309	34.676	IV	C
2913	7－1G	205	321	34.677	IV	F
2914	7－2F	290	45	34.757	IV	F
2915	7－2F	285	183	34.797	IV	F
2916	7－2G	285	91	34.715	IV	F
2917	7－2G	281	89	34.707	IV	F
2918	7－2G	281	82	34.710	IV	F
2919	7－2G	280	81	34.710	IV	F
2920	7－2G	265	76	34.729	IV	F
2921	7－2G	252	78	34.730	IV	F
2922	7－2G	244	109	34.725	IV	C
2923	7－2G	236	111	34.742	IV	F
2924	7－2G	259	133	34.706	IV	F
2925	7－2G	257	144	34.732	IV	SC
2926	7－2G	258	163	34.731	IV	RF
2927	7－2G	250	148	34.758	IV	C
2928	7－2G	227	166	34.734	IV	F
2929	7－2G	221	129	34.755	IV	F
2930	7－2G	222	125	34.742	IV	RF
2931	7－2G	119	129	34.775	IV	F
2932	7－2G	328	161	34.698	IV	F
2933	7－2F	136	368	34.777	IV	F
2934	7－3F	381	233	34.762	IV	F
2935	7－1C	343	329	34.820	IV	F
2936	7－1C	317	333	34.825	IV	F
2937	7－1C	347	365	34.795	IV	C
2938	7－1C	342	0	34.770	IV	F
2939	7－1C	333	399	34.808	IV	F
2940	7－1C	320	397	34.859	IV	F
2941	7－1C	302	396	34.846	IV	F
2942	7－1C	265	286	34.805	IV	F
2943	7－1C	224	340	34.838	IV	F
2944	7－1C	202	332	34.802	IV	F
2945	7－1C	197	372	34.794	IV	F
2946	7－1C	143	332	34.770	IV	F

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
2947	7－1D	359	4	34.790	IV	C
2948	7－1D	321	10	34.825	IV	F
2949	7－1D	299	14	34.880	IV	F
2950	7－1D	268	21	34.803	IV	F
2951	7－1D	371	44	34.786	IV	C
2952	7－1D	320	51	34.786	IV	F
2953	7－1D	310	49	34.800	IV	F
2954	7－1D	306	40	34.808	IV	F
2955	7－1D	301	50	34.805	IV	F
2956	7－1D	295	32	34.802	IV	C
2957	7－1D	390	105	34.799	IV	F
2958	7－1D	170	66	34.784	IV	F
2959	7－1D	137	5	34.871	IV	C
2960	7－1D	129	23	34.799	IV	C
2961	7－1D	117	9	34.758	IV	C
2962	7－1D	175	119	34.765	IV	F
2963	7－1D	385	376	34.789	IV	F
2964	7－1D	203	265	34.794	IV	F
2965	7－1D	224	283	34.811	IV	F
2966	7－1D	230	288	34.825	IV	F
2967	7－1E	392	121	34.790	IV	F
2968	7－1E	298	127	34.790	IV	C
2969	7－1E	322	190	34.841	IV	F
2970	7－1E	120	38	34.893	IV	F
2971	7－1E	110	81	34.861	IV	F
2972	7－1E	13	142	34.805	IV	C
2974	7－2C	328	284	34.826	IV	F
2975	7－2C	288	355	34.803	IV	F
2976	7－2D	373	388	34.818	IV	F
2977	7－2D	352	392	34.819	IV	F
2978	7－2E	333	12	34.829	IV	F
2979	7－2E	328	37	34.851	IV	F
2980	7－2E	318	36	34.845	IV	F
2981	7－1C	110	106	34.820	IV	F
2982	7－2C	285	261	34.815	IV	F
2984	7－3C	343	160	34.822	IV	RF
2985	7－3C	362	66	34.811	IV	F
2986	7－3C	151	173	34.791	IV	F
2987	7－3C	130	160	34.785	IV	C
2988	7－3C	127	168	34.845	IV	C
2990	7－2D	3	5	34.913	IV	C
2991	7－2D	5	7	34.912	IV	C
2992	7－3C	71	209	34.791	IV	F
2993	7－3C	92	18	34.791	IV	C
2994	7－3C	82	14	34.795	IV	F
2995	7－3C	63	18	34.816	IV	C
2996	7－3C	62	19	34.815	IV	F
2997	7－3C	42	20	34.825	IV	C
2998	7－3C	42	27	34.808	IV	F
2999	7－3C	40	33	34.824	IV	F
3000	7－3C	43	34	34.823	IV	C
3001	7－3C	12	29	34.801	IV	C
3002	7－3C	53	32	34.805	IV	C
3003	7－3C	58	19	34.810	IV	C
3004	7－3C	66	30	34.864	IV	C
3005	7－3C	73	30	34.856	IV	F
3006	7－3C	70	42	34.865	IV	C
3007	7－3C	97	35	34.798	IV	C
3008	7－3C	89	37	34.795	IV	C
3009	7－3C	86	46	34.808	IV	C
3010	7－3C	99	60	34.812	IV	F
3011	7－3C	89	68	34.847	IV	F
3012	7－3C	68	58	34.795	IV	C
3013	7－3C	70	66	34.802	IV	C
3014	7－3C	59	69	34.856	IV	C
3015	7－3C	38	57	34.798	IV	C

第11表　A区出土遺物属性表(７)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
3016	7－3C	44	83	34.807	IV	F
3017	7－3C	26	84	34.812	IV	C
3018	7－3C	89	87	34.790	IV	F
3019	7－3C	81	91	34.864	IV	C
3020	7－3C	4	372	34.890	IV	C
3022	7－3D	93	229	34.817	IV	F
3023	7－3D	124	327	34.903	IV	F
3024	7－3D	147	360	34.808	IV	F
3025	7－3D	123	392	34.870	IV	F
3026	7－3D	71	359	34.869	IV	F
3027	7－3D	47	377	34.828	IV	F
3028	7－3E	119	4	34.840	IV	F
3029	7－3E	381	38	34.823	IV	F
3030	7－3F	307	147	34.767	IV	F
3031	3－10C	125	98	34.845	IV	F
3032	3－10C	382	13	34.823	IV	F
3033	3－10C	378	325	34.797	IV	F
3034	3－10D	295	4	34.819	IV	F
3035	3－10C	33	222	34.785	IV	F
3036	3－10C	27	226	34.786	IV	C
3037	3－10C	17	229	34.801	IV	F
3038	3－10C	3	280	34.784	IV	C
3039	3－10C	31	298	34.863	IV	F
3040	3－10D	40	39	34.747	IV	C
3041	3－10D	6	151	34.823	IV	F
3042	3－10D	10	258	34.814	IV	F
3043	3－10D	40	260	34.863	IV	F
3044	3－10D	38	287	34.856	IV	C
3045	3－10D	28	193	34.804	IV	F
3046	3－10D	35	321	34.791	IV	C
3047	3－10D	5	331	34.812	IV	C
3048	3－10D	23	385	34.823	IV	C
3049	3－10D	293	240	34.801	IV	F
3050	3－10D	268	270	34.797	IV	F
3053	3－10D	378	266	34.810	IV	F
3054	3－10D	383	264	34.767	IV	F
3055	3－10D	392	346	34.718	IV	F
3056	3－10E	353	88	34.717	IV	C
3057	3－10E	309	80	34.733	IV	F
3058	3－10E	297	97	34.867	IV	F
3059	3－10E	202	127	34.840	IV	F
3060	3－10E	201	188	34.825	IV	F
3061	3－10E	204	201	34.827	IV	F
3062	3－10E	197	202	34.826	IV	F
3063	3－10E	240	217	34.754	IV	F
3064	3－10E	142	132	34.864	IV	F
3065	3－10E	151	133	34.828	IV	F
3066	3－10E	142	156	34.829	IV	F
3067	3－10E	3	45	34.859	IV	C
3068	3－10E	74	114	34.781	IV	F
3069	3－10E	64	130	34.778	IV	F
3070	3－10E	68	130	34.782	IV	C
3071	3－10E	54	133	34.784	IV	C
3072	3－10E	46	135	34.822	IV	F
3073	3－10E	20	133	34.786	IV	C
3074	3－10E	6	117	34.797	IV	C
3075	3－10E	38	165	34.789	IV	C
3076	3－10E	73	174	34.852	IV	F
3077	3－10E	86	171	34.783	IV	C
3078	3－10E	87	180	34.783	IV	F
3079	3－10E	391	186	34.781	IV	C
3080	3－10E	94	297	34.858	IV	F
3081	3－10E	16	298	34.856	IV	F
3082	3－10E	36	24	34.833	IV	C
3083	3－10E	38	134	34.813	IV	C
3084	3－10E	48	28	34.841	IV	C

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
3085	3－10E	50	130	34.841	IV	C
3086	3－10E	57	206	34.787	IV	C
3087	3－10E	60	235	34.861	IV	F
3088	3－10E	76	230	34.824	IV	F
3089	3－10E	80	224	34.792	IV	F
3090	3－10E	87	254	34.786	IV	C
3091	3－10E	84	236	34.852	IV	C
3092	3－10E	82	237	34.848	IV	C
3093	3－10E	119	235	34.803	IV	C
3094	3－10E	232	244	34.840	IV	C
3095	3－10E	230	249	34.843	IV	C
3096	3－10E	119	258	34.845	IV	F
3097	3－10E	99	266	34.777	IV	C
3098	3－10E	82	255	34.784	IV	C
3099	3－10E	83	264	34.844	IV	F
3100	3－10E	87	276	34.863	IV	C
3101	3－10E	30	275	34.795	IV	C
3102	3－10E	28	311	34.839	IV	C
3103	3－10E	68	339	34.846	IV	C
3104	3－10E	55	363	34.809	IV	C
3105	3－10E	103	343	34.801	IV	C
3106	3－10E	142	338	34.753	IV	C
3107	3－10E	97	382	34.766	IV	C
3108	3－9C	331	167	34.685	IV	F
3109	3－9C	183	216	34.691	IV	F
3110	3－9C	171	284	34.687	IV	F
3111	3－9C	131	328	34.797	IV	F
3112	3－9C	152	117	34.690	IV	F
3113	3－9D	152	6	34.784	IV	F
3114	3－9D	57	243	34.701	IV	F
3115	3－9D	68	221	34.703	IV	F
3116	3－9D	60	264	34.725	IV	C
3117	3－9E	141	22	34.634	IV	F
3118	3－9E	63	85	34.696	IV	C
3119	3－9E	159	86	34.640	IV	PE
3120	3－9E	395	136	34.597	IV	F
3121	3－8E	59	214	34.581	IV	F
3122	3－10H	154	256	34.424	IV	F
3123	3－9H	64	344	34.363	IV	F
3124	3－10I	340	24	34.552	IV	F
3125	3－9I	56	210	34.379	IV	F
3126	3－9I	273	296	34.366	IV	F
3127	3－9J	127	112	34.297	IV	RF
3128	3－10J	387	249	34.187	IV	F
3129	3－10J	320	240	34.114	IV	F
3130	7－1H	386	230	34.452	IV	F
3131	7－1H	73	337	34.462	IV	F
3132	7－1I	370	206	34.375	IV	SC
3133	7－1I	348	206	34.350	IV	F
3134	7－1I	339	240	34.324	IV	C
3135	7－1I	250	240	34.289	IV	F
3136	7－1I	328	342	34.244	IV	F
3137	7－1I	46	234	34.207	IV	F
3138	7－2H	204	189	34.584	IV	F
3139	3－9G	164	148	34.474	IV	F
3140	3－9G	152	148	34.506	IV	C
3141	3－9G	146	151	34.517	IV	C
3142	3－8F	170	35	34.414	IV	C
3144	3－10G	184	126	34.630	IV	C
3145	3－10G	236	206	34.603	IV	C
3146	3－10G	271	334	34.529	IV	F
3147	3－10F	37	210	34.666	IV	C
3148	3－10F	46	304	34.686	IV	F
3149	3－10F	44	304	34.683	IV	F
3150	3－10F	43	280	34.661	IV	C
3151	7－1G	160	352	34.632	IV	F

第12表　A区出土遺物属性表(８)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
3152	7－2G	249	90	34.653	Ⅳ	F
3153	3－10E	34	114	34.590	Ⅳ	F
3154	3－10E	35	131	34.602	Ⅳ	F
3155	3－10E	14	161	34.632	Ⅳ	C
3156	3－10E	99	183	34.617	Ⅳ	F
3157	3－10E	91	192	34.641	Ⅳ	F
3158	3－10E	87	204	34.609	Ⅳ	F
3159	3－10E	30	240	34.600	Ⅳ	F
3160	3－10E	15	277	34.571	Ⅳ	F
3161	3－10E	91	149	34.636	Ⅳ	C
3162	3－10E	211	203	34.613	Ⅳ	C
3163	3－10E	221	206	34.587	Ⅳ	C
3164	3－10E	222	235	34.578	Ⅳ	C
3165	3－10E	239	312	34.547	Ⅳ	C
3166	3－10E	195	350	34.628	Ⅳ	C
3167	3－10E	236	100	34.586	Ⅳ	F
3168	3－10E	389	68	34.551	Ⅳ	F
3170	3－10D	72	28	34.565	Ⅳ	C
3171	7－1E	392	122	34.604	Ⅳ	C
3172	7－1E	397	164	34.591	Ⅳ	F
3173	7－1E	339	215	34.590	Ⅳ	C
3174	7－1E	385	293	34.563	Ⅳ	F
3175	7－1E	181	298	34.606	Ⅳ	F
3176	7－1E	177	202	34.630	Ⅳ	C
3177	7－1E	173	57	34.657	Ⅳ	F
3178	7－1E	151	95	34.655	Ⅳ	C
3179	7－1E	155	92	34.646	Ⅳ	C
3180	7－1E	101	78	34.855	Ⅳ	F
3181	3－8D	182	3	34.037	Ⅳ	F
3182	7－1D	362	112	34.694	Ⅳ	C
3183	7－1D	289	46	34.718	Ⅳ	C
3184	7－1D	277	48	34.762	Ⅳ	F
3185	7－1D	277	55	34.762	Ⅳ	F
3186	7－2D	371	201	34.729	Ⅳ	F
3187	7－1C	13	174	34.736	Ⅳ	C
3188	7－3C	369	58	34.763	Ⅳ	F
3189	7－3C	55	227	34.796	Ⅳ	F
3190	7－3C	53	227	34.807	Ⅳ	C
3191	3－8H	5	155	34.399	Ⅳ	F
3192	3－8H	4	162	34.435	Ⅳ	C
3193	3－8H	6	172	34.355	Ⅳ	F
3194	3－8H	126	169	34.376	Ⅳ	PE
3195	3－7H	71	241	34.135	Ⅳ	RF
3196	3－7H	373	284	34.077	Ⅳ	C
3197	3－6H	3	371	34.005	Ⅳ	F
3198	3－10G	263	104	34.521	Ⅳ	F
3199	3－8G	14	330	34.393	Ⅳ	C
3200	3－9I	348	87	34.424	Ⅳ	RF
3201	3－9I	330	103	34.447	Ⅳ	RF
3202	3－9I	333	139	34.422	Ⅳ	F
3203	3－9I	357	168	34.405	Ⅳ	F
3204	3－9I	238	356	34.435	Ⅳ	F
3205	3－9I	162	193	34.379	Ⅳ	F
3206	3－9I	158	240	34.380	Ⅳ	C
3207	3－9J	113	44	34.431	Ⅳ	F
3208	3－9J	233	33	34.361	Ⅳ	C
3209	3－9J	258	88	34.332	Ⅳ	C
3210	3－9J	235	205	34.266	Ⅳ	C
3211	4－9A	135	46	34.202	Ⅳ	F
3212	4－9A	128	48	34.210	Ⅳ	F
3213	3－7I	6	55	34.297	Ⅳ	F
3214	3－7I	12	163	34.241	Ⅳ	CO
3215	3－7I	108	300	34.250	Ⅳ	C
3216	3－7J	231	147	34.115	Ⅳ	F
3218	7－3C	20	180	34.607	Ⅳ	F
3219	7－3C	60	229	34.596	Ⅳ	F

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
3220	7－3C	105	223	34.591	Ⅳ	F
3221	7－3C	367	317	34.642	Ⅳ	F
3222	7－2C	251	379	34.684	Ⅳ	F
3223	7－2D	170	202	34.642	Ⅳ	F
3224	7－1C	133	376	34.600	Ⅳ	F
3225	7－1D	304	33	34.621	Ⅳ	F
3226	7－1D	177	298	34.682	Ⅳ	F
3227	7－1D	219	244	34.656	Ⅳ	F
3228	7－1E	167	259	34.605	Ⅳ	F
3229	7－1E	184	290	34.691	Ⅳ	F
3230	3－10D	212	15	34.577	Ⅳ	F
3231	3－9C	167	140	34.548	Ⅳ	F
3232	3－9C	190	303	34.535	Ⅳ	F
3233	3－9C	375	350	34.451	Ⅳ	F
3234	3－9D	234	77	34.503	Ⅳ	F
3235	3－8D	339	19	33.769	Ⅳ	F
3236	7－3D	157	309	34.592	Ⅳ	F
3237	3－9H	56	74	34.305	Ⅳ	F
3238	3－9H	57	75	34.306	Ⅳ	F
3239	3－9H	57	74	34.298	Ⅳ	F
3240	3－10G	188	250	34.377	Ⅳ	F
3241	3－10G	105	177	34.481	Ⅳ	C
3242	3－10H	198	102	34.358	Ⅳ	F
3243	4－9A	283	25	34.050	Ⅳ	F
3244	4－9A	331	60	34.006	Ⅳ	F
3245	4－9A	324	94	33.982	Ⅳ	F
3246	4－9A	93	74	34.014	Ⅳ	F
3247	3－8J	16	354	34.021	Ⅳ	F
3248	7－1H	102	293	34.381	Ⅳ	C
3249	7－3G	363	358	34.479	Ⅳ	F
3250	7－3H	111	218	34.277	Ⅳ	K
3251	7－1G	303	156	34.479	Ⅳ	F
3942	3－8A	341	195	34.466	Ⅳ	F
3943	3－8A	289	391	34.486	Ⅳ	F
3945	3－9B	294	240	34.616	Ⅳ	F
3953	3－9B	222	27	34.638	Ⅳ	F
3956	3－9B	262	6	34.640	Ⅳ	C
3957	3－9B	258	2	34.642	Ⅳ	C
3958	3－9A	255	391	34.721	Ⅳ	F
3965	3－9A	332	291	34.603	Ⅳ	F
3966	3－9A	287	289	34.628	Ⅳ	C
3972	3－9A	214	344	34.653	Ⅳ	F
3973	3－9A	223	362	34.659	Ⅳ	F
3974	3－9B	288	16	34.642	Ⅳ	F
3975	3－9A	292	177	34.622	Ⅳ	F
3976	3－9A	113	372	34.649	Ⅳ	F
3977	3－9B	30	17	34.662	Ⅳ	F
3984	3－10B	85	99	34.692	Ⅳ	F
3985	3－10B	99	116	34.704	Ⅳ	F
3986	3－10B	93	136	34.704	Ⅳ	F
3988	3－10B	40	168	34.731	Ⅳ	F
3989	3－10B	34	167	34.734	Ⅳ	F
3992	3－10B	67	190	34.703	Ⅳ	C
3993	3－10B	95	235	34.689	Ⅳ	F
3994	3－10B	104	270	34.684	Ⅳ	C
3995	3－10B	111	320	34.709	Ⅳ	F
3999	3－10B	23	269	34.712	Ⅳ	C
4000	3－10B	15	241	34.716	Ⅳ	F
4001	3－10B	55	33	34.694	Ⅳ	F
4003	3－10A	80	288	34.707	Ⅳ	F
4005	7－1B	107	129	34.793	Ⅳ	F
4006	7－1B	198	134	34.795	Ⅳ	C
4007	7－1B	200	152	34.795	Ⅳ	C
4008	7－1B	214	170	34.781	Ⅳ	F
4011	7－1B	239	212	34.783	Ⅳ	F
4014	7－1B	40	280	34.771	Ⅳ	F

第13表　A区出土遺物属性表(９)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
4015	7－1B	62	202	34.761	Ⅳ	F
4017	7－2A	217	372	34.774	Ⅳ	F
4029	7－2B	160	331	34.754	Ⅳ	C
4033	7－2B	149	358	34.783	Ⅳ	F
4034	7－2B	137	359	34.778	Ⅳ	F
4035	7－2B	133	377	34.784	Ⅳ	F
4038	7－2B	281	370	34.748	Ⅳ	F
4039	7－2B	50	329	34.776	Ⅳ	F
4044	7－3B	297	310	34.794	Ⅳ	F
4047	7－3B	257	154	34.788	Ⅳ	F
4048	7－3B	264	100	34.772	Ⅳ	F
4049	7－3B	383	144	34.778	Ⅳ	F
4050	7－3A	343	345	34.757	Ⅳ	F
4052	2－9J	254	88	34.623	Ⅳ	C
4054	2－9J	170	172	34.640	Ⅳ	F
4070	3－9B	279	236	34.666	Ⅳ	F
4071	3－9A	145	377	34.688	Ⅳ	F
4072	2－9J	13	8	34.668	Ⅳ	C
4073	2－9J	2	15	34.676	Ⅳ	C
4074	7－4C	349	158	34.863	Ⅳ	F
4075	7－4C	290	123	35.357	Ⅳ	F
4077	7－5C	375	106	34.859	Ⅳ	F
4082	7－5D	370	63	34.955	Ⅳ	F
4084	7－4E	298	25	34.894	Ⅳ	F
4085	7－4E	108	29	34.906	Ⅳ	F
4086	7－4E	167	80	34.902	Ⅳ	F
4087	7－4E	215	136	34.886	Ⅳ	F
4088	7－4E	205	150	34.881	Ⅳ	F
4089	7－4E	335	148	34.922	Ⅳ	F
4091	7－4E	291	158	34.896	Ⅳ	F
4092	7－4E	284	158	34.894	Ⅳ	F
4093	7－4E	246	166	34.893	Ⅳ	F
4094	7－4E	134	113	34.888	Ⅳ	F
4095	7－4E	17	133	34.881	Ⅳ	F
4102	7－4F	90	200	34.770	Ⅳ	F
4103	7－4F	85	176	34.776	Ⅳ	F
4109	7－5F	106	270	34.712	Ⅳ	F
4115	7－5F	362	320	34.696	Ⅳ	F
4121	7－4F	130	350	34.732	Ⅳ	F
4123	7－4G	340	181	34.759	Ⅳ	F
4128	7－3B	127	264	34.764	Ⅳb	F
4129	7－3B	176	181	34.780	Ⅳb	F
4130	7－3B	345	213	34.695	Ⅳb	F
4131	7－2C	105	84	34.731	Ⅳb	F
4132	7－2C	108	150	34.702	Ⅳb	F
4133	7－2C	140	156	34.702	Ⅳb	F
4134	7－2C	196	120	34.698	Ⅳb	F
4135	7－2B	46	252	34.648	Ⅳb	F
4136	3－10B	96	217	34.679	Ⅳb	C
4137	3－10B	153	341	34.699	Ⅳb	F
4138	3－10B	259	192	34.662	Ⅳb	F
4139	3－9B	369	375	34.520	Ⅳb	F
4140	3－8B	8	299	34.566	Ⅳb	F
4141	3－9B	230	36	34.578	Ⅳb	F
4142	3－9A	171	391	34.643	Ⅳb	C
4143	3－8A	55	372	34.581	Ⅳb	F
4144	3－8A	51	364	34.573	Ⅳb	F
4145	3－8A	20	368	34.535	Ⅳb	F
4146	3－8A	24	332	34.528	Ⅳb	C
4147	3－8A	41	136	34.588	Ⅳb	F
4148	2－8J	34	381	34.517	Ⅳb	F
4149	2－8J	39	361	34.512	Ⅳb	F
4150	2－8J	32	358	34.518	Ⅳb	F
4151	2－8J	44	291	34.529	Ⅳb	F
4152	2－8J	58	296	34.526	Ⅳb	C
4153	2－8J	64	296	34.521	Ⅳb	C

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	層位	器種
4154	2－9J	336	266	34.536	Ⅳb	RF
4155	7－1A	348	240	34.617	Ⅳb	F
4156	7－1B	302	136	34.788	Ⅳb	F
4157	3－9A	52	348	34.627	Ⅳb	C
4158	2－10J	2	46	34.545	Ⅳb	F
4159	2－10I	96	94	34.373	Ⅳb	RF
4160	7－4F	54	353	34.801	Ⅳb	F
4161	7－5F	380	339	34.724	Ⅳb	C
4162	7－5F	390	317	34.734	Ⅳb	F
4163	3－10B	165	58	34.509	Ⅳb	F
4164	3－9B	127	81	34.472	Ⅳb	F
4165	3－9B	216	146	34.455	Ⅳb	F
4166	3－9B	225	134	34.455	Ⅳb	F
4167	3－9B	223	58	34.456	Ⅳb	F
4168	3－9A	245	356	34.454	Ⅳb	F
4169	3－9A	219	377	34.462	Ⅳb	C
4170	3－9A	133	376	34.497	Ⅳb	C
4171	3－9A	139	374	34.494	Ⅳb	F
4172	3－9A	135	359	34.498	Ⅳb	C
4173	3－9A	125	337	34.506	Ⅳb	C
4174	3－9A	114	316	34.502	Ⅳb	C
4175	7－2B	134	245	34.566	Ⅳb	F
4176	7－3B	96	223	34.560	Ⅳb	F
4183	7－4D	364	37	34.791	Ⅳb	F
4184	7－4C	201	48	34.907	Ⅳb	F
4185	7－4C	330	41	34.850	Ⅳb	F
4196	7－3C	394	6	34.873	Ⅳa	F
4197	7－2B	14	397	34.833	Ⅳb	F
4198	7－2B	6	0	34.840	Ⅳb	F
4199	7－2B	10	6	34.788	Ⅳb	F
4200	7－2B	5	3	34.788	Ⅳb	F
4201	7－2C	3	2	34.767	Ⅳb	C
4202	7－2B	5	394	34.776	Ⅳb	CO
4203	7－2C	4	0	34.769	Ⅳb	F
4204	7－2B	383	387	34.769	Ⅳb	F
4205	3－10C	67	16	34.862	Ⅳa	F
4206	3－10C	165	34	34.769	Ⅳa	F
4207	7－3B	391	0	34.722	Ⅳb	F
4208	7－2C	6	5	34.763	Ⅳb	F
4209	7－2C	9	2	34.775	Ⅳb	C
4210	7－2C	10	6	34.779	Ⅳb	P
4211	7－2C	9	2	34.776	Ⅳb	F
4212	7－2C	33	0	34.774	Ⅳb	F
4213	7－2C	13	5	34.779	Ⅳb	F
4214	7－2C	3	4	34.702	Ⅳb	F
4215	7－2C	9	2	34.726	Ⅳb	F
4218	7－2C	255	4	34.714	Ⅳb	F

第14表　B区出土遺物属性表(１)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1	6－4 A	267	350	33.974	F		外	
2	6－4 A	14	117	34.036	F		B	20
3	6－5 A	367	45	34.015	F		B	9
4	6－5 A	294	18	33.998	F		B	11
5	6－5 A	276	161	33.896	F		B	11
6	6－5 A	170	164	33.897	F		B	
7	6－5 A	157	156	33.876	C		B	
8	6－5 A	150	166	33.895	F		B	9
9	6－5 A	129	108	33.936	F		B	16
10	6－5 A	100	6	33.896	F		B	9
11	6－6 A	118	164	33.743	RF		C	
12	6－6 A	28	18	33.815	F		C	
13	6－6 A	25	24	33.787	F		C	31
14	6－6 A	60	3	33.808	C		C	
15	6－7 A	270	51	33.703	G		C	単
16	6－7 A	260	80	33.711	F		C	
17	5－7 J	209	122	33.546	F	H	C	1
18	5－7 J	237	136	33.778	F		C	1
19	5－7 J	316	87	33.788	F		C	1
20	5－7 J	298	382	33.765	C		C	9
21	5－7 J	346	383	33.790	F		C	5
22	5－7 J	366	214	33.864	SP		C	27
23	5－7 J	286	100	33.801	F		C	1
24	5－6 J	45	322	33.804	F		C	
25	5－6 J	62	322	33.804	C	H	C	
26	5－6 J	78	350	33.847	G		C	単
27	5－6 J	86	368	33.818	SP		C	29
28	5－6 J	98	366	33.825	SC		C	29
29	5－6 J	106	357	33.811	F	H	C	
30	5－6 J	116	356	33.860	G		C	単
31	5－6 J	130	383	33.821	G		C	29
32	5－6 J	88	296	33.840	C	H	C	
33	5－6 J	76	301	33.860	G		C	単
34	5－6 J	53	226	33.814	F		C	1
35	5－6 J	124	203	33.913	F		C	6
36	5－6 J	144	256	33.915	CO		C	1
37	5－6 J	136	326	33.911	F		C	31
38	5－6 J	182	264	33.853	SC		C	単
39	5－6 J	212	250	33.874	MB		C	31
40	5－6 J	190	295	33.894	CO		C	32
41	5－6 J	198	305	33.898	F		C	32
42	5－6 J	190	324	33.967	SC		C	単
43	5－6 J	174	337	33.892	F		C	32
44	5－6 J	170	346	33.907	F	H	C	
45	5－6 J	267	288	33.922	F		C	
46	5－6 J	308	348	33.900	MB		C	31
47	5－5 J	158	224	34.049	F		B	
48	5－5 J	94	190	34.024	F		B	16
49	5－5 J	197	81	34.080	F		E	
50	5－5 J	285	150	34.275	F		E	15
51	5－5 J	211	320	34.012	F		B	11
52	5－5 J	284	387	34.088	F		B	15
53	5－5 J	310	252	34.095	F		B	
54	5－5 J	311	243	34.148	F		B	30
55	5－5 J	333	200	34.104	F		E	12
56	5－5 J	370	186	34.231	F		E	15
57	5－5 J	316	114	34.188	F		E	9
58	5－5 J	329	104	34.327	CO		E	11
59	5－5 J	345	71	34.183	F		E	11
60	5－5 J	367	46	34.193	F		E	9
61	5－5 J	370	17	34.225	F		E	9
62	5－5 J	397	7	34.234	F		E	16
63	5－4 J	8	80	34.201	F		E	11
64	5－4 J	23	150	34.146	F		E	11
65	5－4 J	32	120	34.253	F		E	15
66	5－4 J	43	197	34.179	F		E	9

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
67	5－4 J	76	136	34.304	F		E	7
68	5－4 J	47	91	34.293	F		E	2
69	5－4 J	111	132	34.334	RF		D	15
70	5－4 J	170	122	34.252	F		D	
71	5－4 J	198	173	34.290	F		D	30
72	5－4 J	169	210	34.229	F	H	D	
73	5－4 J	132	158	34.223	F	H	D	11
74	5－4 J	120	318	34.249	F		B	9
75	5－4 J	135	366	34.141	C		B	
76	5－4 J	314	315	34.193	F		B	
77	5－4 J	327	303	34.211	F	H	B	
78	5－4 J	284	257	34.194	F	H	B	
79	5－4 J	276	118	34.423	F		D	6
80	5－4 J	214	90	34.329	F		D	
81	5－4 J	195	82	34.276	F	H	D	
82	5－4 J	298	60	34.205	CO		D	6
83	5－4 J	288	43	34.276	F		D	
84	5－4 J	220	33	34.329	F		D	
85	5－4 J	166	25	34.392	F	H	D	12
86	5－4 J	122	10	34.349	F		D	
87	5－4 J	110	22	34.372	F	H	D	
88	5－4 I	246	353	34.258	F	H	D	
89	5－4 I	210	372	34.333	F	H	D	
90	5－4 I	245	308	34.492	CO		D	15
91	5－4 I	262	297	34.384	C	H	D	
92	5－4 I	283	285	34.392	F		D	12
93	5－4 I	273	212	34.452	F		D	17
94	5－4 I	260	299	34.452	F		D	
95	5－4 I	210	263	34.391	F		D	13
96	5－4 I	197	211	34.513	F		D	3
97	5－4 I	168	212	34.488	F		D	6
98	5－4 I	264	287	34.371	F		D	
99	5－4 I	135	317	34.420	F		D	3
100	5－4 I	122	347	34.386	F		D	9
101	5－5 J	232	297	34.018	F		B	
102	5－6 J	162	248	33.850	F		C	15
103	5－6 J	165	324	33.820	F		C	32
104	5－5 J	324	106	34.163	F		E	10
105	5－5 J	328	109	34.185	F		E	11
106	5－5 J	323	336	34.230	F		B	
107	5－4 J	282	116	34.238	F		D	11
108	5－4 I	250	308	34.379	F		D	6
109	5－4 I	63	323	34.357	F		E	
110	5－4 I	2	279	34.420	F	H	E	7
111	5－5 I	379	367	34.242	F	H	E	
112	5－5 I	248	309	34.276	F		E	
113	5－5 I	111	346	34.180	F	H	F	9
114	5－5 I	121	316	34.216	F		F	
115	5－5 I	130	286	34.256	F		F	9
117	5－5 I	100	233	34.300	F		F	10
118	5－5 I	22	337	34.195	F		F	16
119	5－5 I	32	262	34.188	F		F	6
120	5－6 I	328	204	34.186	F	H	F	12
121	5－6 I	256	279	34.021	F		F	
122	5－6 I	249	368	33.962	F		F	
123	5－8 I	349	125	33.489	F		K	
124	5－7 I	39	258	33.570	F		外	
125	5－7 I	129	97	33.643	F	H	K	22
126	5－7 I	159	61	33.674	F	H	K	
127	5－7 I	286	8	33.821	F		K	
128	5－7 I	307	31	33.851	F		K	9
129	5－7 I	309	7	33.859	F	H	K	
130	5－7 I	322	15	33.872	F		K	
131	5－7 I	328	30	33.873	F		K	
132	5－7 I	319	85	33.855	F		K	
133	5－7 I	355	19	33.895	F		K	

第15表　B区出土遺物属性表(２)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
267	5－8 H	276	398	33.431	F	H	K	
268	5－8 H	300	365	33.415	F	H	K	
269	5－8 H	325	327	33.465	F	H	K	
270	5－8 H	265	362	33.368	F	H	K	
271	5－7 H	60	83	33.550	F		L	
272	5－7 H	70	77	33.600	F		L	
273	5－7 H	125	188	33.647	F	H	K	
274	5－7 H	146	164	33.724	F	H	K	
275	5－7 H	193	133	33.817	F		L	
276	5－7 H	187	17	33.823	F	H	L	
277	5－7 H	230	74	33.884	F		L	
278	5－7 H	178	43	33.968	F	H	L	
279	5－7 H	248	104	33.919	F	H	L	
280	5－7 H	251	107	33.923	F	H	L	
281	5－7 H	319	150	34.076	F		L	
282	5－7 G	165	383	33.837	F		L	
283	5－7 G	136	335	33.737	CO		L	5
284	5－7 G	227	283	33.943	CO		L	5
285	5－7 G	247	244	33.958	F		L	
286	5－7 G	298	188	34.005	F		L	5
287	5－7 G	146	96	33.754	F	H	L	5
288	5－7 G	138	45	33.729	CO		L	5
289	5－6 G	215	259	34.433	RF	H	L	8
290	5－6 G	342	348	34.427	F		外	
291	5－5 G	62	274	34.557	F	H	外	
292	5－5 G	64	174	34.546	F		外	
293	5－5 G	18	30	34.470	F	H	外	
294	5－5 G	36	117	34.525	F		外	
296	5－5 G	243	289	34.592	F		外	
297	5－5 G	377	329	34.721	F		I	
298	5－4 G	16	140	34.634	F		外	
299	5－4 G	27	5	34.659	C		外	
300	5－4 G	103	247	34.743	F		I	15
301	5－4 G	297	398	34.734	F		I	
302	5－4 G	278	289	34.731	F		I	
303	5－4 F	317	73	34.328	C	H	M	
305	5－4 F	103	377	34.625	F		外	
306	5－5 F	348	337	34.610	RF		外	26
307	5－5 F	220	150	34.380	F	H	外	21
308	5－6 E	228	363	33.932	F		外	
309	5－6 E	382	382	34.111	F	H	外	
310	5－5 E	120	373	34.133	F		外	
311	5－5 F	390	4	34.293	F		M	
312	5－4 E	16	247	34.063	F		外	
313	5－4 E	302	318	34.107	F		M	
314	5－4 E			34.042	F		不	
315	5－4 E	302	249	34.055	F	H	M	
316	5－6 G	335	37	34.385	F	H	外	
317	5－6 F	268	93	34.106	F		外	
318	5－7 H	261	365	33.849	F		K	
319	6－1 A	73	353	33.938	F		外	15
320	6－1 A	84	354	33.932	F		外	
321	6－1 A	23	15	34.188	F		外	
322	5－1 J	30	375	34.068	F	H	外	
323	6－1 A	280	52	33.817	F		外	9
324	5－3 J	18	351	34.139	F		外	
325	5－3 I	141	290	34.452	F		G	
326	5－3 I	280	316	34.435	F		外	
327	5－3 I	161	172	34.486	F		G	
328	5－3 I	218	213	34.506	F		G	
329	5－3 I	219	219	34.509	F		G	
330	5－3 I	299	201	34.502	F	H	G	
331	5－2 I	40	219	34.441	F		外	3
332	5－3 I	350	170	34.536	F		G	2
334	5－3 I	328	144	34.505	F	H	G	
335	5－3 I	368	112	34.565	F		G	9

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
336	5－3 I	266	120	34.517	F	H	G	
337	5－3 I	303	5	34.504	T		G	9
338	5－3 I	206	26	34.641	CO		G	13
339	5－3 I	210	12	34.711	F		G	
340	5－3 I	188	36	34.684	F		G	
341	5－3 I	187	21	34.711	T		G	9
342	5－3 I	183	29	34.630	C		G	
343	5－3 I	190	33	34.695	F		G	
344	5－3 I	140	58	34.672	F		G	
345	5－3 I	151	28	34.679	F		G	2
346	5－3 I	148	33	34.599	F		G	13
347	5－3 I	33	37	34.679	F		G	9
348	5－3 I	166	17	34.732	F	H	G	13
349	5－3 I	167	6	34.726	F		G	9
350	5－3 H	150	398	34.578	F		G	
351	5－3 H	167	392	34.663	F		G	3
352	5－3 H	155	360	34.588	F		G	17
353	5－3 H	123	363	34.648	F	H	G	13
354	5－3 H	106	370	34.655	CO		G	17
355	5－3 I	89	115	34.537	F	H	G	
356	5－3 I	52	102	34.543	F	H	G	
357	5－3 I	6	102	34.550	CO		G	8
358	5－3 I	7	85	34.508	F		G	9
359	5－3 I	23	26	34.603	F		G	
360	5－3 I	31	7	34.630	F		G	
361	5－3 I	72	43	34.581	F		G	9
362	5－3 I	75	38	34.551	F		G	3
363	5－3 I	85	9	34.643	F	H	G	
364	5－3 H	77	387	34.755	F	H	G	3
365	5－3 H	55	284	34.739	F		G	
366	5－3 H	26	244	34.805	F		G	9
367	5－3 H	207	368	34.585	F		G	
368	5－3 H	213	288	34.581	F		G	9
369	5－3 H	239	252	34.561	T		G	9
370	5－3 H	179	206	34.733	F		G	9
371	5－3 H	105	201	34.641	F		G	9
372	5－3 H			34.709	F		不	3
373	5－3 H	280	30	34.582	F		外	
374	5－3 H	312	17	34.575	F	H	外	
375	5－3 H	319	31	34.505	F	H	外	
376	5－3 I	145	205	34.524	F	H	G	8
377	5－3 H	302	145	34.548	F		外	
378	5－3 H	318	108	34.554	F		外	
379	5－2 H	70	283	34.404	F	H	外	
380	5－2 H	125	271	34.320	F		外	
381	5－2 H	374	152	33.867	F		外	9
382	5－2 G	208	292	34.110	F		N	
383	5－2 G	159	95	34.056	F		N	
385	5－2 F	101	225	33.848	F		外	
386	5－3 C	130	289	34.625	F		外	
387	5－3 G	95	114	34.598	UF		外	10
388	5－3 F	80	260	34.414	F		外	
389	5－3 F	303	171	34.145	F		外	15
391	5－3 F	73	33	34.197	F		M	
392	5－3 E	64	293	34.013	F		M	
395	5－3 G	397	314	34.430	F		外	9
396	5－1 J	16	377	34.059	F		外	
397	5－3 H	103	375	34.595	RF		G	15
398	5－3 I	163	1	34.569	F	H	G	
399	5－3 I	188	12	34.572	F		G	3
400	5－3 I	212	6	34.596	F		G	
401	5－3 I	210	12	34.574	F	H	G	6
402	5－3 I	206	18	34.576	F		G	3
403	5－3 I	144	38	34.546	F		G	13
404	6－4 C	230	292	33.710	F		A	単
405	6－4 C	219	297	33.671	F		A	

第16表　B区出土遺物属性表(３)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
134	5－7 I	358	125	33.863	F		K	24
135	5－6 I	221	72	34.136	F		F	
136	5－6 I	222	162	34.142	F		F	11
137	5－6 I	298	98	34.206	F		F	9
138	5－6 I	373	176	34.260	F		F	2
139	5－5 I	105	66	34.405	F		F	10
140	5－5 I	108	69	34.325	F		F	
141	5－5 I	111	118	34.367	F		F	11
142	5－5 I	112	143	34.357	F		F	16
143	5－5 I	146	92	34.317	F		F	20
144	5－5 I	156	15	34.496	F		F	
145	5－5 I	179	34	34.478	F		F	
146	5－5 I	219	95	34.425	F		F	
147	5－5 I	218	113	34.412	F		F	
148	5－5 I	342	14	34.640	F		H	3
149	5－5 I	382	45	34.540	T		H	16
150	5－5 I	376	62	34.509	F		H	12
151	5－5 I	395	24	34.562	F		H	
152	5－4 I	17	18	34.596	F		H	
153	5－4 I	11	30	34.573	F		H	3
154	5－4 I	43	24	34.598	F		H	12
155	5－4 I	41	48	34.566	F		H	15
156	5－5 I	383	169	34.540	F		H	
157	5－4 I	59	133	34.527	F		H	
158	5－4 I	103	87	34.551	F		H	12
159	5－4 I	122	110	34.539	F		H	16
160	5－4 I	108	23	34.679	F	H	H	
161	5－4 I	158	63	34.626	F		H	4
162	5－4 I	218	84	34.542	F		H	16
163	5－4 I	251	87	34.537	F		H	7
164	5－4 I	289	79	34.549	F		G	6
165	5－4 I	62	98	34.580	F		H	7
166	5－4 I	322	51	34.570	F		G	30
167	5－4 I	22	30	34.632	F		H	
168	5－4 H	42	398	34.532	F		H	
169	5－4 H	82	357	34.645	F		H	7
170	5－4 H	81	352	34.650	F		H	7
171	5－4 H	93	352	34.651	F		H	
172	5－4 H	173	345	34.668	C		H	
173	5－4 H	198	343	34.643	F		H	7
174	5－4 H	181	306	34.684	F		H	6
175	5－4 H	283	375	34.613	F		G	17
176	5－4 H	313	328	34.651	F		G	22
177	5－4 H	241	217	34.710	F		G	
178	5－4 H	345	54	34.771	F		I	7
179	5－4 H	279	42	34.702	CO		I	19
180	5－4 H	164	212	34.764	F		H	9
181	5－4 H	152	204	34.691	F		H	15
182	5－4 H	114	126	34.713	F		I	10
183	5－4 H	114	162	34.727	F		I	15
184	5－4 H	97	251	34.705	F		H	6
185	5－4 H	28	234	34.716	CO		H	8
186	5－4 H	24	236	34.771	F		H	
187	5－5 H	388	241	34.656	F	H	H	12
188	5－5 H	385	376	34.588	F		H	4
189	5－5 H	328	315	34.676	F		H	8
191	5－5 H	274	287	34.607	SC		H	9
192	5－5 H	271	292	34.614	F		H	
193	5－5 H	266	296	34.572	F		H	16
194	5－5 H	260	302	34.572	F	H	H	
195	5－5 H	252	306	34.605	F		H	8
196	5－5 H	258	382	34.543	F		H	15
197	5－5 H	251	265	34.544	F		H	19
198	5－5 H	213	334	34.560	F		H	4
199	5－4 H	142	319	34.669	F	H	H	
200	5－4 H	236	279	34.608	F		G	

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
201	5－5 H	215	317	34.568	F		H	7
202	5－5 H	305	237	34.659	F		H	10
203	5－5 H	286	216	34.641	F		H	5
204	5－5 H	228	132	34.681	CO		I	12
205	5－5 H	260	103	34.656	F		I	15
206	5－5 H	268	34	34.636	F		I	7
207	5－5 H	89	119	34.542	F		J	4
208	5－5 H	80	141	34.525	F		J	
209	5－5 H	102	158	34.505	T		J	16
210	5－5 H	82	254	34.503	F	H	J	
211	5－5 H	270	322	34.427	F		H	9
212	5－5 H	40	332	34.417	F		J	20
213	5－6 H	394	232	34.409	F		J	10
214	5－6 H	300	323	34.251	F		J	
215	5－6 H	235	285	34.206	F		J	
216	5－6 H	216	357	34.221	F		J	
217	5－6 H	160	305	34.193	F		J	
218	5－6 H	162	368	34.124	F		J	
219	5－6 H	78	302	34.087	F		J	
220	5－6 H	98	244	34.162	C		J	
221	5－6 H	100	223	34.178	C		J	
222	5－6 H	88	222	34.262	C		J	
223	5－6 H	76	238	34.174	F		J	
224	5－6 H	72	229	34.189	F		J	
225	5－6 H	68	194	34.213	F		J	
226	5－6 H	32	88	34.232	RF	H	L	
227	5－6 H	62	89	34.259	F		L	
228	5－6 H	35	69	34.276	RF		L	
229	5－7 H	391	251	34.054	F	H	K	
230	5－7 H	362	342	33.972	F		K	
231	5－5 H	71	263	34.464	F		J	
232	5－7 H	359	355	34.011	F	H	K	
233	5－7 H	344	346	33.953	F	H	K	
234	5－7 H	310	258	33.943	F		K	
235	5－7 H	328	385	33.904	F		K	
236	5－7 H	312	393	33.913	F	H	K	
237	5－7 H	301	399	33.873	F	H	K	
238	5－7 H	318	317	33.933	F		K	
239	5－7 H	304	333	33.964	F		K	
240	5－7 H	311	342	33.938	F		K	
241	5－7 H	290	278	33.943	F		K	
242	5－7 H	264	312	33.864	F	H	K	
243	5－7 H	263	360	33.858	F		K	
244	5－7 H	263	365	33.884	F		K	
245	5－7 H	260	362	33.868	F	H	K	
246	5－7 H	255	366	33.847	C	H	K	
247	5－7 H	248	330	33.808	F	H	K	
248	5－7 H	248	396	33.842	F	H	K	
249	5－7 H	234	393	33.779	F	H	K	
250	5－7 H	210	345	33.771	F		K	
251	5－7 H	235	323	33.842	F		K	
252	5－7 H	220	310	33.855	C		K	
253	5－7 H	200	329	33.796	F		K	24
254	5－7 H	198	237	33.773	F		K	
255	5－7 H	171	338	33.714	F		K	
256	5－7 H	148	309	33.720	F		K	
257	5－7 H	135	392	33.677	F		K	
258	5－7 H	133	378	33.693	F		K	
259	5－7 H	128	367	33.722	F		K	
260	5－7 H	104	376	33.721	F		K	
261	5－7 H	59	324	33.607	F		K	
262	5－7 H	95	342	33.657	F		K	
263	5－7 H	72	287	33.622	F	H	K	
264	5－7 H	126	210	33.688	F	H	K	
265	5－8 H	398	302	33.539	F	H	K	
266	5－7 H	2	380	33.559	F	H	K	

第17表　B区出土遺物属性表(４)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
406	6－4 C	200	280	33.752	F	H	A	
407	6－4 C	170	320	33.632	F		A	
408	6－4 C	110	110	33.705	S C		A	29
409	6－4 C	31	260	33.713	R F		A	25
410	6－6 A	108	28	33.668	F		C	25
411	6－7 A	233	68	33.610	F		C	1
412	5－6 J	394	235	33.812	M B		C	33
413	5－6 J	391	271	33.818	F		C	
414	5－6 J	394	292	33.810	F	H	C	
415	5－6 J	360	382	33.713	M B		C	33
416	5－6 J	368	392	33.714	F		C	
417	5－6 J	354	278	33.780	F		C	
418	5－6 J	332	328	33.715	M B		C	
419	5－6 J	301	278	33.714	M B		C	
420	5－6 J	260	271	33.694	M B	H	C	
421	5－6 J	242	306	33.768	M B		C	
422	5－6 J	236	303	33.764	F		C	
423	5－6 J	276	340	33.678	F		C	
424	5－6 J	274	354	33.738	F		C	
425	5－6 J	264	364	33.682	M B		C	34
426	5－6 J	220	326	33.659	F		C	
427	5－5 J	46	106	33.863	C O		F	15
428	5－6 J	251	198	33.710	M B		C	31
429	5－5 I	21	171	34.028	F	H	F	9
430	5－6 I	367	21	33.995	F		F	22
431	5－6 I	212	200	33.824	F		F	
432	5－6 I	162	137	33.773	F		F	9
433	5－6 I	104	100	33.748	F	H	K	
434	5－6 I	21	22	33.703	C	H	K	
435	5－6 I	23	188	33.659	C	H	K	
436	5－6 I	32	197	33.692	F		K	
437	5－7 I	395	185	33.591	F		K	
438	5－7 I	366	134	33.633	C		K	
439	5－6 I	96	235	33.753	R F		K	
440	5－6 J	21	35	33.626	R F		C	9
441	5－6 J	86	80	33.515	F		C	27
442	5－6 J	141	50	33.710	F	H	C	10
443	5－6 J	168	263	33.658	F		C	1
444	5－6 J	78	369	33.616	G		C	単
445	5－6 H	366	244	34.111	F		J	
446	5－6 H	338	244	34.138	F		J	
447	5－6 H	322	249	34.054	F		J	
448	5－6 H	316	261	34.074	F		J	
449	5－6 H	362	288	34.055	F		J	
450	5－6 H	297	276	34.068	F		J	
451	5－6 H	212	214	34.003	F	H	J	
452	5－6 I	188	36	33.823	F		F	15
453	5－7 H	369	325	34.656	F		K	
454	5－7 H	373	334	34.580	F		K	
455	5－7 H	366	337	34.610	F		K	
456	5－7 H	357	351	34.616	F		K	
457	5－7 H	351	331	34.570	C		K	
458	5－7 H	348	318	34.625	F		K	
459	5－7 H	365	372	34.556	F		K	
460	5－7 H	363	368	34.532	F	H	K	
461	5－7 H	353	373	34.535	F	H	K	
462	5－7 H	350	368	34.535	F	H	K	
463	5－7 H	339	361	34.582	F		K	
464	5－7 H	346	344	34.620	C		K	
465	5－7 H	340	348	34.608	F	H	K	
466	5－7 H	342	338	34.545	F		K	
467	5－7 H	333	346	34.564	C		K	
468	5－7 H	322	347	34.558	C	H	K	
469	5－7 H	325	363	34.520	F		K	
470	5－7 H	307	330	34.516	F	H	K	
471	5－7 H	290	312	34.502	F	H	K	

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
472	5－7 H	293	324	34.490	C		K	
473	5－7 H	272	309	34.488	F	H	K	
474	5－7 H	260	370	34.493	F		K	
475	5－7 H	259	339	34.430	F	H	K	
476	5－7 H	259	342	34.523	F	H	K	
477	5－7 H	249	283	34.420	F	H	K	
478	5－7 H	263	262	34.445	F		K	
479	5－7 H	135	299	34.278	F	H	K	
480	5－7 H	103	316	34.230	F	H	K	
481	5－7 H	64	323	34.205	F	H	K	9
482	5－7 H	51	331	34.155	F		K	
483	5－7 H	112	213	34.256	F	H	K	
484	5－7 H	398	14	34.830	F		L	
485	5－7 H	359	14	34.745	E S		L	28
487	5－7 H	196	12	34.400	F	H	L	
489	5－7 H	38	55	34.115	F	H	L	
490	5－7 G	389	325	34.681	P E		L	
491	5－7 G	375	264	34.745	F		L	5
492	5－7 G	330	296	34.683	F		L	9
493	5－7 G	326	288	34.691	F		L	
494	5－7 G	260	381	34.545	F		L	
495	5－7 G	246	330	34.556	F	H	L	
496	5－7 G	326	298	34.725	F		L	20
497	5－7 G	298	275	34.620	S C		L	23
498	5－7 G	323	218	34.652	F		L	5
499	5－7 G	320	204	34.620	R F		L	23
500	5－7 G	336	154	34.632	F		L	
501	5－7 G	167	349	33.686	F		L	5
502	5－7 G	128	366	33.661	F	H	L	
503	5－7 G	98	337	33.611	F		L	
504	5－7 F	285	348	33.912	F		L	6
505	5－7 F	275	330	33.842	F		L	5
506	5－6 G	107	254	34.189	F		L	9
507	5－6 G	4	278	34.091	F		L	9
508	5－5 H	299	136	34.573	F		I	
509	5－5 H	295	145	34.563	R F		I	
510	5－5 H	326	200	34.574	F		H	
511	5－5 H	282	232	34.554	F		H	4
512	5－5 H	229	274	34.491	F		H	7
513	5－5 H	250	298	34.468	F		H	
514	5－5 H	220	322	34.483	F		H	4
515	5－5 H	282	349	34.512	F		H	9
516	5－5 H	274	354	34.491	F		H	4
517	5－5 H	249	357	34.468	F		H	7
518	5－5 H	239	378	34.493	F		H	4
519	5－5 H	234	384	34.412	F		H	10
520	5－5 I	215	7	34.417	F		H	
521	5－5 H	248	395	34.457	F		H	10
522	5－5 I	261	0	34.451	F		H	7
523	5－5 H	268	392	34.493	F		H	
524	5－5 I	279	7	34.449	F		H	
525	5－5 I	284	13	34.472	F		H	
526	5－5 I	255	23	34.452	F		H	
527	5－5 I	326	18	34.493	F		H	
528	5－5 I	302	50	34.452	F	H	H	
529	5－5 I	328	47	34.433	F		H	
530	5－5 I	316	68	34.409	F		H	9
531	5－5 I	352	47	34.483	F		H	7
532	5－5 I	359	48	34.474	F		H	
533	5－5 I			34.455	F		不	16
534	5－5 I	385	47	34.461	F		H	1
535	5－5 I	391	57	34.438	F		H	7
536	5－5 I	366	132	34.368	F		H	9
537	5－5 I	342	129	34.458	F		H	
538	5－5 I	223	60	34.388	F		F	4
539	5－5 I	209	152	34.272	F		F	7

第18表　B区出土遺物属性表(５)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
540	5－5 I	210	174	34.241	RF		F	15
541	5－5 I	260	207	34.239	F		F	
542	5－5 I	332	351	34.144	F		E	11
543	5－5 J	374	14	34.134	F		E	2
544	5－5 J	369	15	34.163	F		E	15
545	5－5 J	357	93	34.128	F		E	15
546	5－5 J	302	60	34.102	F		E	14
547	5－5 J	300	56	34.179	F		E	11
548	5－5 J	339	150	34.146	F		E	10
549	5－5 J	371	83	34.078	F		E	11
550	5－5 J	345	108	34.009	F		E	9
551	5－5 J	274	286	33.959	F	H	B	
552	5－5 J	201	345	33.856	F	H	B	
553	5－5 J	152	346	33.836	F		B	15
554	5－5 J	27	230	33.829	F		C	
555	5－5 J	182	162	33.972	F		B	
556	5－5 J	193	134	33.970	F		E	
557	5－5 J	119	80	34.050	F		F	
558	5－5 J	77	76	34.023	F		F	11
559	5－5 I	120	318	34.063	F		F	7
560	5－5 I	83	312	34.076	F		F	6
561	5－5 I	80	319	34.087	F		F	
562	5－5 I	10	286	34.077	F		F	11
563	5－5 I	55	244	34.183	F		F	9
564	5－5 I	58	237	34.155	F		F	16
565	5－5 I	53	218	34.151	F		F	15
566	5－5 I	68	198	34.130	F		F	17
567	5－5 I	10	186	34.138	F		F	16
568	5－5 I	88	162	34.211	F		F	
569	5－5 I	76	98	34.227	RF		F	8
570	5－5 I	40	63	34.225	F		F	
571	5－5 I	173	263	34.148	F		F	5
572	5－5 I	176	243	34.202	F	H	F	
573	5－5 I	197	207	34.229	F		F	20
574	5－5 I	159	194	34.191	F		F	
575	5－5 I	166	166	34.278	F	H	F	
576	5－5 I	166	109	34.328	C	H	F	
577	5－5 I	155	102	34.322	F	H	F	
578	5－5 I	140	110	34.251	F	H	F	9
579	5－5 I	189	79	34.341	F		F	20
580	5－5 H	188	344	34.386	F		H	18
581	5－5 H	187	317	34.409	F		H	
582	5－6 I	387	224	34.287	F		F	
583	5－6 I	382	234	34.252	F		F	
584	5－6 I	369	366	34.155	F	H	F	
585	6－5 A	369	24	33.925	F		B	9
586	6－5 A	329	54	33.964	F		B	21
587	6－5 A	252	32	33.860	F		B	9
588	6－5 A	236	74	33.875	F		B	11
589	6－5 A	328	271	33.856	F		外	11
590	6－5 A	97	164	33.777	F		B	15
591	5－4 F	76	72	34.203	F		M	
592	5－4 F	70	94	34.258	RF		M	
593	5－4 F	87	104	34.288	F		M	
594	5－4 F	115	106	34.294	F		M	
595	5－4 F	185	47	34.195	F		M	
596	5－4 F	227	70	34.232	F		M	
597	5－4 F	165	250	34.424	F		M	
598	5－4 G	362	196	34.600	F		外	
599	5－3 G	358	198	34.238	K		外	20
600	5－3 G	298	314	34.419	K		外	単
601	5－2 G	172	138	33.935	F		N	
602	5－2 G	168	196	33.930	F	H	N	
603	5－2 G	331	116	33.657	F		N	15
604	5－4 I	43	11	34.501	F		H	
605	5－4 I	86	12	34.557	F		H	9

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
606	5－4 I	128	5	34.575	F		H	16
607	5－4 I	159	3	34.594	F		H	
608	5－4 H	240	373	34.522	F		H	
609	5－4 H	249	391	34.509	F		G	13
610	5－4 H	326	359	34.564	F	H	G	
611	5－4 H	326	350	34.561	CO		G	11
612	5－4 I	276	28	34.487	F		G	
613	5－4 I	264	35	34.475	F		G	
614	5－4 I	282	70	34.446	F		G	
615	5－4 I	257	80	34.506	F		H	6
616	5－4 I	212	83	34.442	F		H	12
617	5－4 I	186	76	34.444	CO		H	16
618	5－4 I	171	28	34.517	F	H	H	
619	5－4 I	156	41	34.507	F		H	7
620	5－4 I	136	68	34.438	CO		H	18
621	5－4 I	122	78	34.468	F	H	H	
622	5－4 I	157	103	34.418	F		H	12
623	5－4 I			34.490	F		不	3
624	5－4 I	122	93	34.431	F		H	12
625	5－4 I	89	51	34.508	F		H	3
626	5－4 I	68	108	34.484	F		H	7
627	5－4 I	29	77	34.471	F		H	12
628	5－4 I	106	140	34.418	F		H	16
629	5－4 I	200	188	34.360	F		D	9
630	5－4 I	203	192	34.377	F	H	D	
631	5－4 I	173	213	34.352	F		D	9
632	5－4 I	143	239	34.323	T		D	単
633	5－4 I	192	272	34.395	F		D	8
634	5－4 I	216	262	34.308	F		D	29
635	5－4 I	272	208	34.354	F		D	8
636	5－4 I	373	199	34.424	F		G	24
637	5－4 I	117	327	34.225	RF		D	15
638	5－4 I	128	378	34.222	F		D	
639	5－4 I	65	388	34.198	F	H	E	
640	5－4 J	137	74	34.208	F		D	
641	5－4 J	196	36	34.235	F	H	D	
642	5－4 J	17	78	34.120	F		E	
643	5－4 J	39	62	34.119	F		E	
644	5－4 J	13	80	34.159	F		E	9
645	5－4 J	122	174	34.160	F		D	15
646	5－4 J	167	191	34.188	F		D	17
647	5－4 J	217	113	34.181	F		D	24
648	5－4 J	263	108	34.218	RF		D	
649	5－4 I	318	160	34.391	C		G	
650	5－4 G	280	372	34.609	F		I	9
651	5－4 G	296	371	34.601	F		I	
652	5－4 H	297	13	34.594	F		I	9
653	5－4 H	32	87	34.643	F		I	
654	5－4 H	36	131	34.612	F		I	16
655	5－4 H	86	120	34.606	F		I	19
656	5－4 H	101	136	34.623	F	H	I	
657	5－4 H	116	145	34.651	F		I	
658	5－4 H	207	147	34.605	F		I	20
659	5－4 H	168	203	34.572	F		H	6
660	5－4 H	152	246	34.617	F	H	H	
661	5－4 H	7	259	34.552	F		H	15
662	5－4 H	55	280	34.612	F		H	4
663	5－4 H	74	276	34.553	F		H	12
664	5－4 H	82	302	34.592	F		H	
665	5－4 H	80	329	34.599	F		H	7
666	5－4 H	70	337	34.603	F		H	
667	5－4 H	62	332	34.581	F		H	
668	5－4 H	60	340	34.568	F		H	
669	5－4 H	46	143	34.536	F		I	7
670	5－4 H	118	310	34.578	F		H	8
671	5－4 H	124	304	34.567	F		H	

第19表　B区出土遺物属性表(6)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
672	5－4 H	141	332	34.596	F		H	
673	5－4 H	147	332	34.597	F		H	2
674	5－4 H	112	355	34.610	F		H	8
675	5－4 H	260	295	34.486	F		G	18
676	5－4 H	280	286	34.522	F		G	12
677	5－4 H	307	310	34.546	F		G	2
678	5－4 H	324	281	34.551	F		G	15
679	5－4 H	324	298	34.485	F		G	
680	5－4 H	338	330	34.453	F		G	15
681	5－4 H	354	325	34.530	F		G	
682	5－2 G	255	326	34.907	F		N	
683	5－2 H	15	26	33.679	F	H	外	
684	5－2 H	367	101	33.795	RF	H	外	
685	5－3 H	105	144	34.579	F		G	
686	5－3 H	130	200	34.505	F		G	
687	5－3 H	32	313	34.492	F		G	9
688	5－3 H	26	346	34.557	F		G	
689	5－3 H	22	345	34.561	F		G	17
690	5－3 H	19	345	34.556	F		G	10
691	5－3 H	19	345	34.559	F		G	
692	5－3 H	20	353	34.557	F		G	
693	5－3 H	23	353	34.564	F		G	15
694	5－3 H	25	365	34.523	F		G	9
695	5－3 H	85	326	34.490	F		G	
696	5－3 H	195	226	34.486	F		G	17
697	5－3 H	202	310	34.465	F		G	
698	5－3 H	166	364	34.462	F	H	G	
699	5－3 H	154	384	34.505	F		G	9
700	5－3 H	144	395	34.512	F		G	
701	5－3 H	176	388	34.450	F		G	17
702	5－3 H	194	376	34.459	F	H	G	
703	5－3 H	206	396	34.538	CO		G	17
704	5－3 I	6	114	34.395	F		G	24
705	5－3 I	13	132	34.392	F		G	18
706	5－3 I	80	159	34.444	F		G	18
707	5－3 I	62	73	34.453	F		G	6
708	5－3 I	57	82	34.420	F		G	8
709	5－3 I	62	100	34.423	F		G	9
710	5－3 I	87	113	34.408	F		G	3
711	5－3 I	75	131	34.399	T		G	9
712	5－3 I	93	145	34.403	F		G	15
713	5－3 I	90	81	34.496	F	H	G	9
714	5－3 I	103	78	34.427	F		G	2
715	5－3 I	103	21	34.471	RF		G	15
716	5－3 I	134	30	34.473	F		G	9
717	5－3 I	137	5	34.473	F		G	9
718	5－3 I	145	21	34.455	F		G	17
719	5－3 I	148	38	34.457	F		G	
720	5－3 I	146	52	34.445	F	H	G	
721	5－3 I	161	12	34.440	F		G	2
722	5－3 I	170	9	34.471	RF		G	15
723	5－3 I	175	14	34.534	F		G	9
724	5－3 I	174	16	34.532	F		G	2
725	5－3 I	177	18	34.531	F		G	17
726	5－3 I	188	15	34.481	F		G	
727	5－3 I	182	35	34.485	F		G	9
728	5－8 I	256	244	33.147	F		外	
729	5－8 H	356	60	33.280	F		L	15
730	5－8 H	345	14	33.236	F		L	15
731	5－8 H	345	11	33.159	F		L	
732	5－8 H	380	15	33.230	F		L	5
733	5－8 G	185	368	32.939	F		L	15
734	5－8 G	260	311	33.060	F		L	11
735	5－8 G	225	250	33.015	F		L	
736	5－8 G	335	355	33.222	F		L	
738	5－7 G	375	315	33.968	F		L	5

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
739	5－7 G	395	325	33.989	F		L	5
740	5－7 G	376	370	33.997	F		L	11
741	5－6 H	17	43	33.996	C		L	
742	5－6 H	28	51	34.011	F		L	
743	5－6 H	52	167	33.953	F		J	
744	5－6 G	161	358	34.182	F		L	
745	5－6 G	186	101	34.152	F		L	5
746	5－6 H	155	161	34.206	F		J	
747	5－6 H	173	239	34.013	F		J	
748	5－7 H	371	320	33.784	C	H	K	
749	5－7 H	370	329	33.824	F		K	
750	5－7 H	369	353	33.805	F		K	
751	5－7 H	366	332	33.798	F		K	
752	5－7 H	382	350	33.765	C		K	
753	5－7 H	385	357	33.769	C		K	
754	5－7 H	253	20	33.725	F		L	
755	5－5 H	100	56	34.445	F		J	
756	5－5 H	260	358	34.489	F		H	8
757	5－4 E	180	382	34.025	F	H	M	
758	5－4 F	100	11	34.015	F		M	
759	5－4 F	85	13	34.123	F		M	
760	5－4 F	93	25	34.112	F		M	
761	5－4 F	130	35	34.186	F		M	
762	5－4 F	136	81	34.197	F		M	
763	5－4 F	93	60	34.211	F		M	
764	5－4 F	95	55	34.161	F		M	
765	5－4 F	82	75	34.182	F		M	
766	5－4 F	100	96	34.228	T	H	M	
767	5－4 F	103	162	34.298	F	H	M	
768	5－4 H	118	119	34.544	F		I	
769	5－4 H	146	132	34.540	C		I	
770	5－4 H	153	212	34.602	T		H	15
771	5－4 H	54	277	34.605	F		H	10
772	5－4 H	72	306	34.573	F		H	
773	5－4 H	206	394	34.546	F		H	
774	5－4 H	234	154	34.527	CO		I	5
775	5－4 H	250	124	34.564	F		I	
776	5－4 H	263	104	34.524	F		I	
777	5－4 H	230	89	34.554	F		I	9
778	5－4 H	256	73	34.549	F		I	9
779	5－4 H	345	51	34.521	F		I	13
780	5－1 F	62	332	33.130	F		N	
781	5－1 F	73	392	33.182	F		N	
782	5－1 G	59	11	33.262	F		N	
783	5－1 G	84	31	33.236	F		N	
784	5－1 G	80	70	33.250	F		N	
785	5－1 G	58	82	33.350	F		N	
786	5－1 G	39	124	33.386	F		N	
787	5－1 G	36	117	33.330	F		N	
788	5－2 G	0	97	33.431	SP		外	単
789	5－2 G	382	94	33.530	F		N	15
790	5－2 G	376	166	33.492	F		N	
791	5－2 G	390	186	33.459	F		N	3
792	5－2 G	398	196	33.451	F	H	N	15
793	5－5 I			34.434	F		不	7
794	5－4 I	386	300	34.475	F		D	
795	5－4 I	110	376	34.502	F		D	6
796	5－4 I	16	340	34.480	F		E	11
797	5－4 J	110	10	34.211	F		D	8
798	5－4 J	350	73	34.210	F		D	6
799	5－4 J	282	100	34.198	F		D	6
800	5－4 J	48	173	34.113	F	H	E	
801	5－5 J			33.975	F		不	22
802	5－4 J	276	284	34.109	F		B	6
803	5－4 J	132	268	34.091	F		B	
804	5－4 J	116	287	34.095	F		B	9

第20表　B区出土遺物属性表(７)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
805	5－5 J	316	266	33.983	F		B	9
806	6－4 A	13	19	33.989	F		B	15
807	6－4 B	76	284	33.796	D		外	単
808	6－5 C	308	146	33.620	F		A	
809	6－4 C	204	299	33.623	F		A	29
810	6－3 A	38	24	34.004	F		外	6
811	6－2 B	334	173	33.831	F		外	
812	5－3 I	171	200	34.179	F		G	
813	5－2 I	16	314	34.329	F		外	3
814	5－2 I	91	285	34.320	T		外	30
815	5－2 I	144	283	34.240	F	H	外	
816	5－2 F	340	245	33.331	F		N	
817	5－1 F	60	231	33.111	F		N	
818	5－1 F	63	233	33.080	F		N	
819	5－1 F	51	300	33.181	F		N	
820	5－1 F	61	4	33.178	F	H	外	
821	5－1 G	64	15	33.237	F		N	15
822	5－1 G	196	130	33.050	RF		N	26
823	5－1 H	83	125	33.602	F		外	
824	5－3 H	370	208	34.381	F		外	
825	5－3 H	336	210	34.388	F	H	外	
826	5－3 H	344	358	34.277	F		G	
827	5－3 H	328	367	34.333	F		G	
828	5－3 H	322	368	34.289	F		G	
829	5－2 I	4	30	34.273	F		G	2
830	5－2 I	90	122	34.218	F		外	
831	5－2 I	92	230	34.273	T		外	単
832	5－3 H	206	374	34.394	F		G	9
833	5－3 H	195	356	34.398	F		G	2
834	5－3 H	128	322	34.443	F		G	15
835	5－3 H	107	310	34.428	F		G	2
836	5－3 H	86	305	34.426	F		G	
837	5－3 H	67	295	34.412	F		G	9
838	5－3 H	75	305	34.468	F		G	2
839	5－3 H	10	305	34.441	F		G	15
840	5－3 H	34	340	34.442	F		G	2
841	5－3 H	10	370	34.414	C		G	
842	5－3 H	47	336	34.427	F		G	
843	5－3 H	61	344	34.454	F		G	17
844	5－3 H	74	326	34.431	F		G	8
845	5－3 H	113	206	34.456	F		G	17
846	5－3 H	106	265	34.434	F		G	9
847	5－3 H	114	347	34.426	F		G	2
848	5－3 H	75	396	34.407	F		G	9
849	5－3 H	170	393	34.415	F		G	9
850	5－3 H			34.437	F		不	9
851	5－3 H	164	398	34.430	F		G	9
852	5－3 I	147	6	34.439	F		G	
853	5－3 I	174	6	34.404	F		G	
854	5－3 I	165	12	34.406	F		G	
855	5－3 I	174	13	34.408	F		G	9
856	5－3 I	170	14	34.410	C		G	
857	5－3 I	159	17	34.423	F		G	9
858	5－3 I	150	29	34.428	F		G	
859	5－3 I	161	27	34.398	F		G	2
860	5－3 I	166	34	34.452	F		G	
861	5－3 I	196	31	34.371	F		G	3
862	5－3 I	180	43	34.400	F	H	G	13
863	5－3 I	168	56	34.417	F		G	17
864	5－3 I	146	56	34.401	F		G	8
865	5－3 I	120	30	34.416	F		G	2
867	5－3 I	100	64	34.390	F		G	9
868	5－3 I	95	40	34.373	F		G	
869	5－3 I	80	40	34.421	F		G	2
870	5－3 I	79	5	34.441	F		G	9
871	5－3 I	54	4	34.491	F		G	9

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
872	5－3 I	67	20	34.412	F		G	2
873	5－3 I	62	26	34.433	F	H	G	
874	5－3 I	50	41	34.398	F		G	
875	5－3 I	38	104	34.358	F		G	9
876	5－3 I	55	86	34.377	F		G	2
877	5－3 I	60	72	34.402	F		G	2
878	5－3 I	175	84	34.363	F		G	15
879	5－3 I	176	135	34.339	F		G	
880	5－3 I	212	3	34.376	F		G	9
881	5－3 I	254	16	34.386	F	H	G	9
882	5－3 I	47	246	34.236	F		G	
883	5－3 J	47	100	34.088	F		D	8
884	5－3 J	39	47	34.114	F		D	8
885	5－3 J	50	46	34.034	F		D	6
886	5－3 J	44	40	34.115	F		D	8
887	5－3 J	24	11	34.119	F		D	8
888	5－4 H	142	180	34.532	F	H	H	
889	5－4 H	155	205	34.537	T		H	10
890	5－4 H	188	272	34.553	F		H	15
891	5－4 H	97	316	34.506	F		H	9
892	5－4 H	56	294	34.500	F		H	
893	5－4 H	64	321	34.536	F		H	9
894	5－4 H	70	332	34.544	F		H	
895	5－4 H	58	322	34.497	F		H	4
896	5－4 H	52	318	34.527	F		H	
897	5－4 H	42	302	34.459	F		H	15
898	5－4 H	44	345	34.477	F		H	
899	5－4 H	80	364	34.462	F		H	
900	5－4 H	28	386	34.455	F		H	
901	5－4 I	50	14	34.430	F		H	
902	5－4 I	90	2	34.448	F		H	7
903	5－4 H	132	390	34.480	SC		H	10
904	5－4 H	195	383	34.455	F		H	
905	5－4 H	253	365	34.488	F		G	
906	5－4 H	306	290	34.418	F		G	15
907	5－4 I	328	128	34.364	F		G	13
908	5－4 I	338	172	34.340	F		G	
909	5－4 I	168	130	34.354	F		H	9
910	5－4 I	258	145	34.337	F		D	3
911	5－4 I	224	147	34.373	F		D	16
912	5－4 I	202	54	34.399	F		H	
913	5－4 I	196	100	34.391	F		H	12
914	5－4 I	147	66	34.446	F		H	7
915	5－4 I	144	66	34.438	F		H	15
916	5－4 I	132	60	34.428	T		H	単
917	5－4 I	114	93	34.111	F		H	
918	5－4 I	92	34	34.441	F	H	H	
919	5－4 I	63	35	34.475	F		H	
920	5－4 I	50	36	34.416	F		H	15
921	5－4 I	42	41	34.461	F		H	7
922	5－4 I	35	47	34.456	F	H	H	
923	5－4 I	33	48	34.449	C	H	H	
924	5－4 I	58	74	34.391	F		H	
925	5－4 I	8	44	34.443	F		H	12
926	5－5 I	395	17	34.425	F		H	
927	5－5 I	376	45	34.389	F		H	7
928	5－5 I	372	41	34.432	F		H	10
929	5－5 I	348	83	34.334	F	H	H	
930	5－5 I	374	110	34.309	F		H	9
931	5－5 I	345	110	34.303	CO		H	10
932	5－5 I	344	140	34.265	F	H	H	
933	5－5 I	314	174	34.222	F		F	
934	5－5 H	248	389	34.420	F		H	
935	5－5 H	231	384	34.356	F		H	9
936	5－5 H	280	373	34.409	F		H	16
937	5－5 H	265	364	34.414	F		H	

第21表　B区出土遺物属性表(8)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
938	5－5 H	272	357	34.384	F		H	4
939	5－5 H	284	348	34.403	F		H	10
940	5－5 H	217	362	34.353	F		H	7
941	5－5 H	237	287	34.406	F		H	7
942	5－5 H	206	296	34.372	F		H	7
943	5－5 H	249	240	34.415	F		H	7
944	5－5 H	128	389	34.271	F		F	
945	5－5 I	169	130	34.199	F		F	16
946	5－6 I	381	140	34.092	F	H	F	9
947	5－6 I	383	160	34.111	F	H	F	
948	5－6 I	72	234	33.753	F		K	
949	5－6 I	88	32	33.800	F	H	K	
950	5－6 I	202	361	33.822	F		F	16
951	5－6 I	146	2	33.827	F		J	4
952	5－6 J	44	135	33.670	PE		C	
953	5－6 J	104	145	33.683	PE		C	
954	5－6 J	10	186	33.649	F		C	1
955	5－6 J	119	198	33.689	MB	H	C	
956	5－6 J	44	254	33.627	MB	H	C	
957	5－6 J	74	194	33.626	K		C	単
958	5－6 J	90	184	33.663	C	H	C	
959	5－6 J	68	381	33.596	MB		C	31
960	5－6 J	124	182	33.695	F	H	C	
961	5－6 J	150	218	33.701	F		C	
962	5－6 J	150	192	33.702	C	H	C	
963	5－6 J	177	158	33.725	SP		C	単
964	5－6 J	286	167	33.757	MCO		C	単
965	5－6 J	280	132	33.776	F	H	C	
966	5－5 J	48	125	33.843	F		F	15
967	5－5 J	80	217	33.780	F		B	
968	5－5 J	175	100	33.949	F		E	14
969	5－5 I	139	384	33.959	F		F	8
970	5－5 I	32	266	33.987	F	H	F	11
971	5－5 I	108	290	34.041	F		F	22
972	5－5 I	152	315	34.072	F		F	10
973	5－5 I	378	20	34.225	F		H	2
974	5－5 I	391	153	34.604	F		H	9
975	5－5 J	318	6	34.061	F		E	9
976	5－5 J	320	22	34.053	F		E	11
977	5－5 J	390	33	34.056	MB		E	34
978	5－5 J	332	33	34.025	F		E	6
979	5－5 J	350	39	34.056	F	H	E	7
980	5－5 J	337	44	34.054	F		E	
981	5－5 J	317	68	34.012	F		E	
982	5－5 J	333	76	34.013	F		E	11
983	5－5 J	388	3	34.076	F	H	E	11
984	5－5 J	384	30	34.093	F		E	15
985	5－5 J	371	76	34.044	F		E	
986	5－5 J	370	81	34.034	F	H	E	
987	5－5 I	381	85	34.036	F	H	E	
988	5－5 J	370	89	33.997	SC		E	9
989	5－5 J	277	93	33.985	F		E	11
990	5－5 J	299	131	34.033	F		E	
991	5－5 J	278	132	33.969	F		E	15
992	5－5 J	298	146	33.963	F	H	E	21
993	5－5 J	288	190	33.969	F		E	11
994	5－5 J	372	165	33.994	F		E	9
995	5－5 J	398	186	33.992	F		E	
996	5－5 J	316	233	33.924	F		B	9
997	5－5 J	298	268	33.941	F		B	9
998	5－5 J	233	357	33.883	F		B	13
999	5－5 J	286	324	33.901	F		B	21
1000	5－5 J	287	356	33.847	C		B	
1001	5－5 J	334	385	33.870	F		B	11
1002	5－5 J	337	387	33.872	F		B	
1003	5－5 J	340	333	33.885	F		B	15

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1004	5－4 J	80	293	33.958	F		B	
1005	5－4 J	134	303	33.986	F	H	B	
1007	5－4 J	230	310	33.764	F	H	B	11
1008	5－4 J	28	186	34.045	F		E	10
1009	5－4 J	74	100	34.050	F		E	5
1010	5－4 J	127	127	34.056	F		D	
1011	5－4 J	10	27	34.116	RF		E	15
1012	5－4 J	31	28	34.098	F	H	E	21
1013	5－4 J	15	10	34.092	F		E	9
1014	5－4 I	4	391	34.087	F		E	11
1015	5－4 J	177	17	34.181	F		D	
1016	6－4 A	46	32	33.889	F		B	9
1017	5－4 J	209	119	34.064	F		D	10
1018	5－4 J	213	103	34.133	F		D	
1019	5－4 J	298	112	34.078	F		D	
1020	5－4 I	233	368	34.183	F		D	
1021	5－4 I	240	350	34.180	F		D	21
1022	5－4 I	280	363	34.178	F		D	
1023	5－4 I	243	326	34.201	F		D	8
1024	5－4 I	157	278	34.234	F		D	11
1025	5－4 I	148	297	34.222	F	H	D	
1026	5－4 I	268	263	34.233	F		D	8
1027	5－4 I	216	211	34.296	F		D	8
1028	5－4 I	250	200	34.357	F		D	3
1029	5－4 I	242	281	34.275	F		D	15
1030	5－4 I	271	298	34.213	F		D	
1031	5－4 I	305	207	34.343	F		D	15
1032	5－4 I	312	220	34.273	F		D	
1033	5－4 I	334	240	34.276	F		D	
1034	5－4 I	159	165	34.326	F		D	
1035	5－4 I	171	166	34.310	RF		D	3
1036	6－5 A	289	181	33.779	F		B	
1037	6－5 A	152	147	33.710	F		B	
1038	6－6 A	280	133	33.654	MB		C	33
1039	6－6 A	370	260	33.636	F		外	
1040	6－6 A	100	90	33.613	MB		C	31
1041	6－6 A	17	23	33.551	F		C	
1042	5－3 I			34.398	F		不	9
1043	5－3 I	152	24	34.403	F		G	2
1044	5－3 H	28	242	34.404	F		G	15
1045	5－4 I	39	43	34.413	F	H	H	
1046	5－4 I	30	56	34.316	F		H	8
1047	5－3 H	12	385	34.408	F		G	
1048	5－2 G	398	87	33.297	F		N	
1049	5－2 H	248	240	33.894	PE	H	外	
1050	5－1 I	150	226	33.614	RF		外	
1051	5－3 H	326	388	34.219	C	H	G	
1052	5－3 H	249	397	34.329	F		G	17
1053	5－3 I	251	40	34.333	F		G	9
1054	5－3 H	155	287	34.360	F		G	
1055	5－3 H	127	343	34.336	F		G	2
1056	5－3 H	74	344	34.362	F		G	9
1057	5－3 H	29	370	34.357	F		G	9
1058	5－3 H	149	387	34.352	F		G	17
1059	5－3 I	168	4	34.338	T		G	30
1060	5－3 I	183	9	34.323	F		G	9
1061	5－3 I	186	30	34.317	F		G	
1062	5－3 I	181	32	34.355	F		G	2
1063	5－3 I	148	29	34.336	F	H	G	8
1064	5－3 I	114	10	34.347	F	H	G	
1065	5－3 I	46	6	34.349	F		G	2
1066	5－3 I	63	12	34.366	F		G	9
1067	5－3 I	56	24	34.331	C		G	
1068	5－3 I	54	38	34.354	F		G	9
1069	5－3 I	92	26	34.349	F		G	
1070	5－3 I	146	108	34.302	F		G	

第22表　B区出土遺物属性表(９)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1071	5－3 I	60	116	34.310	F		G	
1072	5－3 I	14	108	34.336	F		G	17
1073	5－3 I	282	178	34.279	RF		G	15
1074	5－3 H	376	235	34.241	F	H	外	
1075	5－3 H	340	276	34.263	F		G	17
1076	5－4 I	386	185	34.426	F		G	18
1077	5－3 I	13	390	34.124	F		D	8
1078	5－3 J	14	14	34.059	F		D	8
1079	5－4 H	257	77	34.443	F	H	I	
1080	5－4 H	236	86	34.443	F		I	
1081	5－4 H	170	150	34.504	T		I	15
1082	5－4 H	35	115	34.466	F		I	
1083	5－4 H	6	69	34.443	F		I	
1084	5－4 H	30	297	34.428	F		H	
1085	5－4 H	50	297	34.489	F		H	
1086	5－4 H	35	307	34.421	F		H	10
1087	5－4 H	32	112	34.432	F		I	8
1088	5－4 H	42	114	34.445	F		I	6
1089	5－4 H	50	312	34.418	F		H	
1090	5－4 H	48	335	34.439	T		H	15
1091	5－4 H	83	260	34.470	F		H	
1092	5－4 H	100	251	34.485	F		H	15
1093	5－4 H	148	278	34.472	F		H	
1094	5－4 H	170	260	34.461	F		H	9
1095	5－4 H	160	300	34.406	T		H	15
1096	5－4 H	217	310	34.443	F		H	3
1097	5－4 H	226	110	34.377	F		I	
1098	5－4 H	225	378	34.414	F		H	5
1099	5－4 H	268	358	34.356	F		G	
1100	5－4 H	287	320	34.349	T		G	15
1101	5－4 H	158	350	34.451	F		H	9
1102	5－4 H	153	380	34.411	F		H	
1103	5－4 H	152	396	34.427	F		H	4
1104	5－4 H	88	350	34.409	F		H	
1105	5－4 H	90	370	34.403	F		H	
1106	5－4 H	17	395	34.400	F		H	20
1107	5－4 I	21	7	34.400	F		H	
1108	5－4 I	32	14	34.376	F	H	H	
1109	5－4 I	37	6	34.381	F		H	
1110	5－4 I	60	8	34.363	F		H	16
1111	5－4 I	48	22	34.364	F		H	
1112	5－4 I	10	25	34.385	F	H	H	
1113	5－4 I	15	37	34.382	F		H	
1114	5－4 I	8	41	34.357	F		H	
1115	5－4 I	12	59	34.347	F		H	
1116	5－4 I	14	82	34.310	F	H	H	
1117	5－4 I	30	56	34.345	F		H	4
1118	5－4 I	36	48	34.354	F		H	
1119	5－4 I	45	46	34.355	F		H	16
1120	5－4 I	55	57	34.371	F		H	7
1121	5－4 I	90	28	34.362	F		H	
1122	5－4 I	92	61	34.350	F		H	15
1123	5－4 I	120	83	34.315	F	H	H	
1124	5－4 I	171	29	34.372	F		H	9
1125	5－4 I	152	140	34.240	F		H	
1126	5－4 I	218	19	34.332	C		H	4
1127	5－4 I	247	47	34.332	F		H	
1128	5－4 I	300	6	34.353	F		G	15
1129	5－4 I	310	61	34.327	F		G	7
1130	5－4 I	340	90	34.351	F		G	
1131	5－4 I	320	182	34.231	F		D	6
1132	5－4 I	314	195	34.239	F		D	7
1133	5－4 I	276	195	34.261	F		D	18
1134	5－4 I	250	152	34.301	F		D	
1135	5－4 I	234	154	34.282	F		D	
1136	5－4 I	272	218	34.238	F	H	D	

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1137	5－4 I	242	268	34.180	F		D	22
1138	5－4 I	272	303	34.175	F		D	
1139	5－4 I	223	302	34.134	F	H	D	
1140	5－4 I	262	323	34.138	T		D	10
1141	5－4 I	274	348	34.131	F		D	
1142	5－4 I	295	350	34.121	F		D	3
1143	5－4 I	314	392	34.132	F		D	
1144	5－4 I	215	390	34.129	F		D	
1145	5－4 I	147	186	34.100	C	H	D	
1146	5－4 I	155	318	34.147	F		D	
1147	5－4 I	138	336	34.141	F		D	24
1148	5－4 I	143	312	34.141	F		D	8
1149	5－4 I	156	298	34.182	F		D	15
1150	5－4 I	126	322	34.142	F		D	
1151	5－4 I	134	332	34.147	F		D	
1152	5－4 I	92	150	34.151	F		H	
1153	5－4 I	112	322	34.114	F		D	6
1154	5－4 I	80	274	34.168	F		D	6
1155	5－4 I			34.049	F		不	
1156	5－4 I	70	194	34.042	C		D	
1157	5－4 I	56	310	34.099	F		E	9
1158	5－4 I	4	337	34.041	F		E	15
1159	5－4 I	12	191	34.182	T	H	E	
1160	5－5 I	258	322	34.003	T		E	23
1161	5－5 I	341	194	34.150	F	H	E	
1162	5－5 I	306	116	34.219	F	H	H	13
1163	5－5 I	327	110	34.218	CO		H	20
1164	5－5 I	360	111	34.261	F		H	
1165	5－5 I	380	126	34.256	F	H	H	
1166	5－5 I	376	115	34.267	F		H	20
1167	5－5 I	374	110	34.268	F		H	
1168	5－5 I	394	95	34.293	F		H	15
1169	5－5 I	356	78	34.284	F		H	7
1170	5－5 I	398	64	34.324	F	H	H	
1171	5－5 I	326	295	34.006	F		E	
1172	5－5 I	338	22	34.331	F	H	H	
1173	5－5 I	250	38	34.276	F		H	7
1174	5－5 H	298	384	34.331	F		H	4
1175	5－5 H	281	348	34.318	F		H	
1176	5－5 H	292	382	34.332	F		H	10
1177	5－5 H	235	267	34.329	F		H	
1178	5－5 G	213	397	34.337	F		I	
1179	5－5 H	275	385	34.309	F		H	
1180	5－5 I	158	6	34.257	F		F	7
1181	5－5 I	167	100	34.159	F		F	24
1182	5－5 I	229	148	34.153	F		F	15
1183	5－5 I	151	152	34.127	F		F	
1184	5－5 I	170	244	34.070	F		F	9
1185	5－5 I	129	302	33.998	F		F	
1186	5－5 I	93	266	34.004	F	H	F	
1187	5－5 I	98	243	34.033	F		F	
1188	5－5 I	82	308	33.982	F		F	9
1189	5－5 I	23	264	33.932	F		F	11
1190	5－6 I	0	19	33.949	F		K	
1191	5－6 I	391	176	34.006	F		F	
1192	5－6 I	398	138	34.056	F		F	15
1193	5－6 I	358	114	34.066	F		F	22
1194	5－6 I	342	138	34.021	F		F	
1195	5－6 I	315	148	34.008	F		F	8
1196	5－6 I	302	154	33.973	RF		F	20
1197	5－6 I	231	128	33.917	F		F	7
1198	5－6 I	42	100	33.707	F	H	K	
1199	5－7 J	121	149	33.575	F		外	
1200	5－6 I	52	350	33.887	T		外	15
1201	5－7 J	342	184	33.551	MB		C	31
1202	5－6 J	85	266	33.537	F		C	

第23表　B区出土遺物属性表(10)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1203	5－5 J	10	356	33.649	F		B	11
1204	5－5 J	196	267	33.784	F	H	B	11
1205	5－5 J	232	339	33.769	F		B	11
1206	5－5 J	234	325	33.779	F		B	15
1207	5－5 J	244	325	33.785	F		B	11
1208	5－5 J	346	370	33.839	F		B	11
1209	5－5 J	337	345	33.823	F		B	
1210	5－5 J	381	285	33.896	F		B	11
1211	5－5 J	390	364	33.901	F		B	11
1212	5－5 J	334	235	33.912	F		B	15
1213	5－5 J	398	233	33.907	F	H	B	
1214	5－5 J	379	165	33.914	F		E	11
1215	5－5 J	232	183	33.855	F		B	
1216	5－5 J	252	109	33.915	F		E	
1217	5－5 J	343	112	33.989	F		E	
1218	5－5 J	352	104	33.967	F		E	
1219	5－5 J	335	90	33.968	F		E	11
1220	5－5 J	317	173	33.985	F		E	9
1221	5－5 J	353	69	33.983	F		E	11
1222	5－5 J	373	70	33.985	T		E	14
1223	5－5 J	280	37	33.957	F		E	11
1224	5－5 J	327	38	33.965	F		E	
1225	5－5 J	334	36	33.972	F		E	
1226	5－5 J	334	30	33.975	F		E	11
1227	5－5 J	345	15	33.981	F		E	9
1228	5－5 J	362	9	34.013	F		E	
1229	5－5 J	387	203	34.042	F		E	9
1230	5－5 J	391	16	34.029	F	H	E	
1231	5－5 J	393	34	33.998	F		E	11
1232	5－4 J	5	66	34.071	F		E	11
1233	5－4 J	6	26	34.009	F	H	E	
1234	5－4 J	16	14	34.018	F		E	9
1235	5－4 J	25	34	34.004	F	H	E	
1236	5－4 J	26	28	34.020	F		E	
1237	5－4 J	24	22	34.039	T		E	9
1238	5－4 J	54	38	34.034	F		E	15
1239	5－4 J	88	38	34.019	F	H	D	
1240	5－4 J	145	49	34.034	F		D	
1241	5－4 J	149	59	34.020	F		D	
1242	5－4 J	187	29	34.055	CO		D	24
1243	5－4 J	337	31	34.067	F		D	
1244	5－4 J	331	72	34.027	C		D	
1245	5－4 J	302	74	34.054	F		D	8
1246	5－4 J	290	77	34.038	F		D	6
1247	5－4 J	285	78	34.060	F		D	6
1248	5－4 J	206	110	34.050	F	H	D	
1249	5－4 J	110	92	34.002	F		D	11
1250	5－4 J	112	110	34.001	F		D	11
1251	5－4 J	186	4	34.075	F		D	
1252	5－4 J	347	307	33.915	F	H	B	
1253	5－4 J	4	259	33.900	F	H	B	21
1254	6－5A	358	101	33.752	F		B	
1255	6－5A	351	64	33.774	F		B	
1256	6－5A	216	198	33.688	F		B	9
1257	6－5A	221	9	33.755	F		B	9
1258	5－5 J	85	308	33.661	F		B	9
1259	5－5 J	58	326	33.698	F		B	
1260	6－5A	310	38	33.768	F		B	15
1261	6－5A	90	153	33.588	F		B	
1262	6－5A	31	102	33.607	F		B	9
1263	6－5A	34	52	33.618	F		B	
1264	5－7 H	338	280	33.703	F		K	
1265	5－3 J	209	162	34.023	F		外	
1266	5－5 I	362	111	34.263	F	H	H	
1267	5－4 I	147	386	34.058	F		D	
1268	5－4 F	165	67	34.080	F		M	

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1269	5－4 F	139	50	34.064	F		M	
1270	5－4 F	127	77	34.096	F		M	
1271	5－4 F	76	124	34.086	F		M	
1272	5－4 F	174	103	34.087	F		M	
1273	5－4 F	176	370	34.298	F	H	外	
1274	5－6 F	356	328	34.095	F		外	
1275	5－4 H	253	250	34.375	F		G	18
1276	5－4 H	299	278	34.323	F		G	10
1277	5－4 H	286	284	34.288	C		G	
1278	5－4 H	57	84	34.380	F		I	19
1279	5－4 H	72	399	34.372	F	H	H	
1280	5－4 H	80	297	34.373	T		H	15
1281	5－4 H	37	317	34.409	F		H	
1282	5－4 H	81	370	34.345	F		H	
1283	5－4 H	87	384	34.365	F		H	10
1284	5－4 H	70	386	34.340	F		H	7
1285	5－4 H	38	377	34.318	F		H	12
1286	5－4 H	42	398	34.332	F		H	
1287	5－4 H	27	395	34.338	C		H	
1288	5－4 I			34.320	F		不	
1289	5－4 I	7	19	34.329	F		H	
1290	5－4 I	16	24	34.336	F		H	
1291	5－4 I	28	22	34.324	F		H	
1292	5－4 I	21	30	34.335	F		H	
1293	5－4 I	20	38	34.337	F	H	H	
1294	5－4 I	0	20	34.312	PE		H	
1295	5－4 I	3	31	34.329	F		H	20
1296	5－4 I	0	34	34.332	F	H	H	
1297	5－4 I	6	48	34.294	F	H	H	
1298	5－4 I	13	51	34.269	C	H	H	
1299	5－4 I	12	88	34.238	F	H	H	30
1300	5－4 I	23	92	34.233	F		H	24
1301	5－4 I	37	89	34.243	F		H	
1302	5－4 I	61	70	34.272	F		H	
1303	5－4 I	69	60	34.288	F		H	16
1304	5－4 I	81	67	34.267	F		H	15
1305	5－4 H	198	385	34.276	T		H	15
1306	5－4 H	178	389	34.287	F		H	9
1307	5－4 I	306	195	34.198	F		D	7
1308	5－4 I	346	173	34.170	F		G	9
1309	5－4 I	332	144	34.140	F		G	
1310	5－4 I	152	255	34.085	F		D	
1311	5－4 I	63	270	34.097	F		D	
1312	5－4 I	66	207	34.152	F		D	
1313	5－5 I	392	17	34.342	F		H	
1314	5－5 I	385	32	34.281	F		H	
1315	5－5 I	374	42	34.304	C	H	H	
1316	5－5 I	370	50	34.242	C	H	H	
1317	5－5 I	360	51	34.236	F	H	H	
1318	5－5 I	350	47	34.246	F		H	
1319	5－5 I	343	52	34.228	F		H	
1320	5－5 I	340	44	34.298	T		H	10
1321	5－5 I	361	21	34.277	F	H	H	
1322	5－5 I	338	32	34.248	C	H	H	
1323	5－5 I	338	37	34.257	F		H	4
1324	5－5 I	333	25	34.265	F		H	16
1325	5－5 I	324	24	34.253	F	H	H	
1326	5－5 I	310	44	34.230	F		H	10
1327	5－5 H	292	382	34.278	F		H	4
1328	5－5 I	222	78	34.178	F		F	4
1329	5－5 I	269	140	34.123	F		F	
1330	5－5 I	334	125	34.167	F		H	
1331	5－5 I	337	386	34.109	F		E	16
1332	5－5 I	367	146	34.182	C		H	
1333	5－5 I	382	146	34.143	F		H	
1334	5－5 I	395	141	34.163	F		H	

第24表　B区出土遺物属性表(11)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1335	5－5 I	395	117	34.169	T		H	20
1336	5－5 I	377	120	34.182	C	H	H	
1337	5－5 I	386	100	34.207	F	H	H	
1338	5－5 I	385	199	34.085	RF		E	
1339	5－5 I	335	243	34.036	F		E	15
1340	5－5 I	279	217	34.066	F		F	15
1341	5－5 I	213	222	34.011	F		F	10
1342	5－5 I	387	320	33.984	F		E	9
1343	5－5 I	345	320	33.986	F		E	
1344	5－5 I	373	387	33.927	F		E	9
1345	5－5 I	365	395	33.915	CO		E	9
1346	5－5 I	352	388	33.929	DE		E	15
1347	5－5 I	296	360	33.939	F	H	E	
1348	5－5 I	298	346	33.934	F		E	
1349	5－5 I	120	94	34.124	F	H	F	
1350	5－5 I	110	110	34.077	F		F	9
1351	5－5 I	104	118	34.026	F		F	
1352	5－5 I	184	150	34.070	C		F	
1353	5－5 I	92	200	33.974	F		F	9
1354	5－5 I	177	203	33.999	F	H	F	
1355	5－5 I	16	214	33.887	F		F	
1356	5－5 I	67	290	33.914	F	H	F	
1357	5－5 I	56	312	33.849	F		F	10
1358	5－5 J	363	4	33.943	SP		E	
1359	5－5 J	375	5	33.919	F		E	
1360	5－5 J	363	27	33.974	F	H	E	
1361	5－5 J	373	22	33.929	C		E	
1362	5－5 J	384	30	33.954	F		E	10
1363	5－5 J	395	22	33.968	PE	H	E	
1364	5－4 I	4	398	33.992	F	H	E	
1365	5－4 I	40	397	33.979	F		E	
1366	5－4 I	32	397	33.952	F	H	E	
1367	5－4 J	29	1	33.942	F		E	
1368	5－4 J	35	0	33.933	F		E	9
1369	5－4 J	28	8	33.947	F		E	14
1370	5－4 J	45	7	33.980	T		E	9
1371	5－4 J	30	15	33.953	F		E	
1372	5－4 J	24	16	33.927	F	H	E	
1373	5－4 J	13	20	33.942	F		E	9
1374	5－4 J	7	15	33.991	F		E	15
1375	5－4 J	4	10	33.972	F		E	
1376	5－4 J	155	52	33.966	F		D	11
1377	5－4 J	144	18	33.997	F		D	15
1378	5－4 J	148	25	33.975	F		D	3
1379	5－4 J	115	62	33.959	F		D	8
1380	5－5 J	352	103	33.903	F		E	11
1381	5－5 J	334	80	33.934	F		E	11
1382	5－5 J	210	211	33.750	F		B	
1383	5－5 J	210	232	33.759	F		B	10
1384	5－5 J	339	288	33.799	F		B	6
1385	5－5 J	314	276	33.789	F		B	14
1386	5－5 J	279	278	33.766	F	H	B	
1387	5－5 J	265	268	33.759	F		B	11
1388	5－5 J	365	357	33.754	C		B	
1389	5－5 J	305	371	33.763	F		B	
1390	5－5 J	229	340	33.720	F		B	13
1391	5－6 I	290	310	33.772	F		F	11
1392	5－6 I	195	212	33.794	F		F	
1393	5－6 I	207	190	33.847	F		F	5
1394	5－6 I	298	128	33.928	F		F	
1395	5－6 I	317	130	33.949	F		F	
1396	5－6 I	380	150	33.998	F		F	22
1397	5－6 H	43	367	33.686	F		K	
1398	5－7 H			33.541	F		不	6
1399	5－7 G	291	312	33.805	F		L	
1400	5－7 G	260	372	33.727	F		L	5

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1401	5－8 G	217	356	32.770	F		L	
1402	5－8 G			32.664	F		不	16
1403	5－7 H	211	352	33.459	F	H	K	
1404	5－3 G	160	26	34.223	F		外	
1405	5－3 G	186	34	34.234	F	H	外	
1406	5－3 H	44	150	34.321	F		G	9
1407	5－3 H	38	328	34.295	RF		G	
1408	5－3 H	18	330	34.287	C	H	G	
1409	5－3 H	3	340	34.294	F		G	9
1410	5－3 H	48	338	34.354	F		G	
1411	5－3 H	110	308	34.297	F		G	3
1412	5－3 H	271	277	34.276	F		G	
1413	5－3 H	385	386	34.146	F		G	
1414	5－3 H	162	396	34.209	F		G	
1415	5－3 H	192	390	34.290	F		G	17
1416	5－3 H	182	384	34.237	F		G	
1417	5－3 H	184	390	34.235	C		G	
1418	5－3 H	178	387	34.249	F		G	
1419	5－3 H	150	385	34.287	T		G	9
1420	5－3 H	153	394	34.278	F		G	
1421	5－3 H	163	395	34.320	F		G	
1422	5－3 H	310	372	34.306	F		G	
1423	5－3 H	177	398	34.244	F		G	2
1424	5－3 H	170	398	34.299	F		G	
1425	5－3 I	188	0	34.223	C		G	
1426	5－3 I	186	4	34.239	F		G	
1427	5－3 I	189	8	34.225	F		G	
1428	5－3 I	181	15	34.250	F		G	
1429	5－3 I	180	6	34.232	F		G	
1430	5－3 I	172	4	34.234	C		G	
1431	5－3 I	182	9	34.283	T		G	9
1432	5－3 I	181	12	34.256	F		G	
1433	5－3 I	181	15	34.276	F		G	
1434	5－3 I	184	17	34.226	C		G	
1435	5－3 I	177	22	34.260	F		G	9
1436	5－3 I	178	26	34.314	F		G	2
1437	5－3 I	180	40	34.229	C		G	
1438	5－3 I	184	35	34.235	F		G	
1439	5－3 I	167	36	34.265	C		G	
1440	5－3 I	170	36	34.269	F		G	
1441	5－3 I	166	38	34.285	C		G	
1442	5－3 I	157	36	34.324	F		G	2
1443	5－3 I	161	30	34.325	PE		G	
1444	5－3 I	173	26	34.271	C		G	
1445	5－3 I	172	22	34.285	C		G	
1446	5－3 I	169	20	34.295	F		G	2
1447	5－3 I	172	17	34.279	C	H	G	
1448	5－3 I	176	13	34.246	F		G	
1449	5－3 I	173	10	34.257	F		G	
1450	5－3 I	168	11	34.268	C		G	
1451	5－3 I	179	14	34.208	C	H	G	
1452	5－3 I			34.294	F	H	不	
1453	5－3 I	166	4	34.325	F	H	G	
1454	5－3 I	165	1	34.320	F		G	
1455	5－3 I	156	6	34.271	C	H	G	
1456	5－3 I	163	16	34.274	C		G	
1457	5－3 I	160	12	34.246	F		G	2
1458	5－3 I	162	20	34.287	F		G	2
1459	5－3 I	169	22	34.295	F		G	
1460	5－3 I	165	22	34.311	F		G	
1461	5－3 I	148	21	34.319	F		G	8
1462	5－3 I	152	16	34.282	F		G	
1463	5－3 I	140	14	34.278	C		G	
1464	5－3 I	100	11	34.297	F		G	
1465	5－3 I	133	12	34.249	C		G	
1466	5－3 I	133	20	34.268	C		G	

第25表　B区出土遺物属性表(12)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1467	5－3 I			34.275	F		不	
1468	5－3 I	92	3	34.299	F		G	13
1469	5－3 I	65	2	34.300	F		G	17
1470	5－3 I	86	44	34.309	F	H	G	
1471	5－3 I	90	67	34.245	F		G	2
1472	5－3 I	90	67	34.243	F		G	
1473	5－3 I	217	23	34.206	C		G	
1474	5－3 I	274	12	34.179	PE		G	
1475	5－2 I	54	130	34.089	F		外	17
1476	5－2 I	54	160	34.159	F		外	17
1477	6－4 A	82	210	33.639	PE	H	外	
1478	6－4 A	5	107	33.662	PE		B	
1479	6－5 A	218	103	33.616	F		B	9
1480	6－5 A	13	11	33.530	F		B	15
1481	5－6 J	308	295	33.608	MB		C	33
1482	5－6 J	45	348	33.478	F		C	
1483	5－3 H	213	116	34.263	F		外	
1484	5－3 H	310	391	34.147	F		G	8
1485	5－3 H	193	393	34.218	F		G	
1486	5－3 H	157	399	34.310	C		G	
1487	5－3 I	158	2	34.281	C		G	
1488	5－3 H	164	6	34.283	F		外	
1489	5－3 H	165	9	34.270	C		外	
1490	5－3 H	171	8	34.251	F		外	
1491	5－3 H	179	8	34.234	F		外	
1492	5－3 H	183	26	34.225	C		外	
1493	5－3 J	24	36	34.027	F		D	
1494	5－3 J	25	155	33.965	C	H	外	
1495	6－5 A	314	360	33.555	F		外	15
1496	5－3 I	187	27	34.216	C		G	
1497	5－3 I	175	15	34.219	F		G	2
1498	5－3 I	171	4	34.192	C	H	G	
1499	5－3 I	189	9	34.152	F		G	
1500	5－3 I	190	22	34.175	F		G	8
1502	5－3 I	57	36	34.166	F		G	7
1503	5－4 H	232	80	34.283	UF		I	3
1504	5－4 H	320	278	34.217	F		G	
1505	5－4 H	290	324	34.265	F		G	9
1506	5－4 H	260	325	34.232	F		G	19
1507	5－4 H	108	335	34.273	T		H	単
1508	5－4 H	66	382	34.249	F	H	H	
1509	5－4 I	62	8	34.245	F	H	H	16
1510	5－4 I	7	25	34.378	F		H	
1511	5－4 I	34	50	34.221	F		H	
1512	5－4 I	9	72	34.177	F	H	H	
1513	5－4 I	242	307	34.036	F	H	D	
1514	5－4 I	286	355	33.980	F		D	8
1515	5－4 I	122	398	33.943	F		D	6
1516	5－4 I	106	388	33.927	C		D	
1517	5－4 I	56	393	33.942	F		E	11
1518	5－4 I	40	385	33.915	F		E	11
1519	5－4 I	14	395	33.902	F		E	11
1520	5－4 I	0	386	33.897	F	H	E	
1521	5－4 J			33.880	F		不	
1522	5－4 J			33.869	F		不	
1523	5－4 J	33	11	33.864	F		E	10
1524	5－4 J	36	7	33.919	F		E	
1525	5－4 J	60	12	33.873	F		E	9
1526	5－4 J	3	65	33.849	F		E	11
1527	5－4 J	132	17	33.922	F		D	8
1528	5－5 I	377	26	34.213	F		H	18
1529	5－5 I	385	38	34.198	C		H	
1530	5－5 I	385	48	34.197	C	H	H	
1531	5－5 I	395	52	34.238	F	H	H	
1532	5－5 I	391	60	34.190	F		H	12
1533	5－4 I	0	72	34.175	C	H	H	

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1534	5－5 I	393	76	34.164	F		H	
1535	5－5 I	395	166	34.061	F		H	
1536	5－5 I	352	38	34.192	F	H	H	
1537	5－5 I	333	27	34.222	F		H	30
1538	5－5 I	339	60	34.173	F	H	H	
1539	5－5 I	350	82	34.141	F		H	
1540	5－8 G	310	354	32.871	F		L	5
1541	5－5 I	341	86	34.170	F		H	
1542	5－5 I	380	220	34.072	F		E	20
1543	5－5 I	290	180	34.021	F		F	11
1544	5－5 I	240	141	34.029	F		F	6
1545	5－5 I	170	70	34.057	F		F	9
1546	5－5 I	150	89	34.032	F		F	15
1547	5－5 I	144	389	34.029	F		F	
1548	5－5 I	138	10	34.045	F		F	
1549	5－5 I	378	18	34.017	F		H	
1550	5－5 I	171	222	34.022	F		F	15
1551	5－5 I	126	332	33.970	F		F	
1552	5－5 I	149	20	34.024	F	H	F	
1553	5－5 I	180	48	34.004	F		F	
1554	5－5 I	38	118	33.937	F		F	6
1555	5－5 I	106	277	33.851	F		F	23
1556	5－5 I	125	249	33.883	F		F	6
1557	5－5 I	160	235	33.931	F		F	8
1558	5－5 I	306	311	33.956	F		E	
1559	5－5 I	370	239	33.957	F		E	
1560	5－5 I	362	264	33.923	F		E	20
1561	5－5 I	343	384	33.857	C	H	E	
1562	5－5 I	336	392	33.877	F		E	
1563	5－5 I	331	392	33.857	F		E	
1564	5－5 I	397	378	33.893	F		E	10
1565	5－5 I	387	390	33.868	F		E	11
1566	5－5 J	375	11	33.871	F		E	11
1567	5－5 J	324	343	33.678	F	H	B	3
1568	5－5 J	284	297	33.665	F		B	
1569	5－5 J	280	312	33.702	F		B	
1570	5－5 J	357	273	33.716	F		B	9
1571	5－5 J	310	344	33.654	F		B	
1572	5－5 J	328	343	33.691	F		B	11
1573	5－5 J	346	357	33.739	F		B	
1574	5－5 J	305	379	33.636	F		B	
1575	5－5 J	330	360	33.669	F		B	
1576	5－5 J	326	389	33.708	F	H	B	
1577	5－5 J	226	346	33.582	F		B	15
1578	6－4 A	30	50	33.648	F		B	
1579	6－5 A	255	175	33.510	F		B	9
1580	6－6 A	24	262	33.433	MB		C	34
1581	6－6 A	56	362	33.444	F		外	
1582	5－6 I	368	158	33.862	F		F	
1583	5－6 I	366	100	33.875	F		F	
1584	5－6 I	277	98	33.801	F		F	24
1585	5－7 H	225	364	33.391	F		K	
1586	5－7 H	200	5	33.385	UF		L	15
1587	5－4 I	8	17	34.249	F	H	H	
1588	5－4 I	12	18	34.283	F	H	H	
1589	5－4 I	8	22	34.331	T		H	12
1590	5－4 J	35	6	33.888	F		E	
1591	5－4 J	36	5	33.889	F		E	
1592	5－3 I	192	14	34.119	F		G	
1593	5－3 I	180	10	34.130	F		G	
1594	5－3 I	170	15	34.142	C		G	
1595	5－3 I	179	9	34.154	C		G	
1596	5－4 I	370	94	34.157	F		G	30
1597	5－4 H	282	303	34.167	RF		G	3
1598	5－4 H	48	366	34.190	RF		H	
1599	5－4 H	76	394	34.223	C		H	

第26表　B区出土遺物属性表(13)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1600	5－4 H	78	396	34.206	F		H	16
1601	5－4 I	17	4	34.172	F	H	H	7
1602	5－4 I	58	34	34.210	F		H	7
1603	5－4 I	26	33	34.190	F	H	H	
1604	5－4 I	18	37	34.158	F		H	12
1605	5－4 I	9	72	34.155	C		H	
1606	5－4 I	8	78	34.160	C		H	
1607	5－5 I	394	17	34.190	F		H	
1608	5－5 I	318	236	33.906	F	H	E	
1609	5－5 I	180	147	33.976	F		F	
1610	5－5 I	128	123	33.975	F	H	F	20
1611	5－5 I	84	170	33.805	F		F	
1612	5－6 I	0	222	33.743	F		K	
1613	5－5 I	323	286	33.831	F		E	11
1614	5－5 I	370	316	33.826	C		E	
1615	5－5 I	294	340	33.787	C		E	
1616	5－5 I	398	346	33.843	F		E	
1617	5－5 I	341	386	33.795	F		E	15
1618	5－5 I	391	374	33.815	C		E	
1619	5－4 I	43	392	33.835	F		E	
1620	5－4 I	156	347	33.919	CO		D	8
1621	5－4 I	136	386	33.955	F		D	
1622	5－4 I	280	364	33.950	F		D	15
1623	5－4 I	343	326	33.967	F		D	3
1624	5－4 J	32	378	33.592	F		B	
1625	5－5 J	257	328	33.546	F		B	9
1626	5－6 I	366	178	33.769	F	H	F	
1627	5－6 I	348	158	33.781	F		F	11
1628	5－6 I	336	193	33.755	F		F	
1629	5－6 I	332	177	33.826	F		F	
1630	5－5 I	349	72	34.074	F	H	H	
1631	5－3 I	158	16	34.100	F		G	
1632	5－4 H	276	282	34.128	F		G	15
1633	5－4 H	339	273	34.047	F		G	3
1634	5－4 H	325	312	34.068	F		G	
1635	5－4 H	224	351	34.064	F		H	
1636	5－4 I	42	18	33.999	T		H	単
1637	5－4 I	33	20	34.079	F		H	16
1638	5－4 I	30	63	34.118	F	H	H	
1639	5－4 I	23	61	34.095	C		H	
1640	5－4 I	12	53	34.001	C	H	H	
1641	5－5 I	363	39	34.031	F		H	4
1642	5－5 I	366	57	33.982	C	H	H	
1643	5－5 I	357	57	34.024	C	H	H	
1644	5－5 I	349	42	34.023	C		H	
1645	5－5 I	349	40	34.023	C	H	H	
1646	5－5 I	342	31	33.996	F		H	
1647	5－5 I	341	37	33.982	C	H	H	
1648	5－5 I	328	50	34.015	F		H	
1649	5－4 I	21	315	33.868	F		E	
1650	5－4 I	10	318	33.798	F		E	
1651	5－5 I	396	360	33.746	F		E	9
1652	5－5 I	390	329	33.767	F		E	
1653	5－5 I	371	319	33.752	C		E	
1654	5－5 I	358	318	33.788	C		E	
1655	5－5 I	377	319	33.754	CO		E	9
1656	5－5 I	50	166	33.744	F	H	F	
1657	5－5 I	38	169	33.734	C		F	
1658	5－5 I	22	230	33.673	F		F	8
1659	5－5 I	14	232	33.694	F		F	15
1660	5－6 I	375	136	33.736	F		F	
1661	5－6 I	283	159	33.656	F		F	4
1662	5－6 I	281	181	33.619	F		F	24
1663	5－5 I	19	117	33.794	F		F	
1664	5－4 I	158	310	33.849	F		D	
1665	5－4 I	184	340	33.826	F	H	D	11

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1666	5－4 I	225	349	33.782	CO		D	24
1667	5－5 J	394	293	33.574	F		B	11
1668	5－5 J	387	382	33.506	F		B	13
1669	5－5 J	388	399	33.481	F		B	9
1670	5－5 J	365	376	33.496	F		B	
1671	5－5 J	336	336	33.528	F		B	
1672	5－5 J	205	386	33.462	F		B	
1673	5－4 I	3	50	33.998	F	H	H	
1674	5－4 J	282	73	33.985	C		D	
1675	5－4 J	165	360	33.917	F		B	
1676	5－4 H	47	367	33.957	F		H	
1677	5－5 I	323	241	33.712	CO		E	4
1678	5－5 I	377	299	33.736	F	H	E	
1679	5－5 I	376	308	33.737	F		E	
1680	5－5 I	360	306	33.686	F		E	11
1681	5－5 I	376	316	33.684	F		E	11
1682	5－5 I	373	303	33.700	F		E	
1683	5－5 I	365	369	33.658	CO		E	14
1684	5－5 I	361	363	33.667	F		E	
1685	5－5 I	318	345	33.679	RF		E	9
1686	5－4 J	1	291	33.470	F		B	11
1687	5－5 J	376	357	33.427	F		B	6
1688	5－5 J	336	360	33.453	F		B	7
1689	5－5 J	328	359	33.423	F		B	
1690	5－5 I	366	373	33.669	F		E	
1691	5－5 I	233	214	33.692	F		F	20
1692	5－5 I	8	209	33.658	F		F	11
1693	5－6 I	317	135	33.647	F		F	6
1694	5－4 I	1	314	33.636	F		E	
1695	5－5 I	348	325	33.617	F		E	
1696	5－5 I	358	309	33.631	F		E	
1697	5－5 I	331	295	33.633	F		E	
1698	5－5 I	326	305	33.648	CO		E	
1699	5－5 I	286	298	33.593	F		E	20
1700	5－5 I	290	305	33.557	CO		E	15
1701	5－5 J	343	361	33.363	F		B	15
1702	5－4 J	1	8	33.610	F		E	13
1703	5－5 I	374	323	33.490	F		E	
1704	5－5 I	364	330	33.525	F	H	E	
1705	5－5 I	362	324	33.595	F		E	8
1706	5－5 I	360	306	33.416	F		E	
1707	5－5 I	357	317	33.570	F	H	E	
1708	5－5 I	362	305	33.593	F		E	
1709	5－5 I	324	314	33.546	F		E	11
1710	5－4 H	367	330	34.509	F		G	
1711	5－4 I	389	105	34.400	F		G	3
1712	5－4 I	395	118	34.454	F		G	18
1713	5－4 I	352	117	34.426	F		G	16
1714	5－4 I	388	142	34.375	F		G	
1715	5－4 I	0	150	34.333	C		H	
1716	5－4 I	387	157	34.379	C		G	
1717	5－4 I	376	396	34.257	C		D	8
1718	5－4 J	381	23	34.234	F		D	6
1719	5－4 J	386	47	34.214	F		D	
1720	5－4 J	386	397	34.148	F		外	
1721	5－4 J	395	249	34.058	F		外	
1722	5－4 I	369	222	34.208	F		G	9
1723	5－4 I	368	232	34.241	F		D	13
1724	5－4 I	252	153	34.303	F		D	
1725	5－3 I	0	137	34.313	F		G	
1726	5－4 I	395	133	34.228	T		G	15
1727	5－4 H	373	263	34.466	F		G	9
1728	5－4 H	378	250	34.484	F		G	
1729	5－4 J	353	31	33.999	F	H	D	
1730	5－3 H	1	263	34.366	F		G	15
1731	5－3 H	390	162	34.500	F	H	外	5

第27表　B区出土遺物属性表(14)

番号	グリッド	E→W	S→N	標高	器種	被熱	ブロック	個体
1732	5－6 I	392	118	33.621	CO		F	23
1733	5－7 J				CO		不	1
1734	5－7 J				CO		不	1
1735	SK49				CO		不	2
1736	SK52				F		不	2
1737	SK52				F		不	2
1738	5－8 H				F		不	2
1739	5－3F・H				F		不	2
1740	SK49				CO		不	3
1741	SK52				F		不	3
1742	5－3F・H				F		不	3
1743	6－3 J				F		不	3
1744	5－3F・H				F		不	3
1745	SK72				F		不	3
1746	SK60				F		不	4
1747	5－7 G				F		不	5
1748	5－8 H				F		不	5
1749	5－8 H				F		不	5
1750	5－7 J				F	H	不	7
1751	SK53				F		不	7
1752	5－4 J				F		不	8
1753	SK49				F		不	8
1754	SK48				F	H	不	8
1755	5－6 I				F		不	8
1756	SK64				CO		不	9
1757	SK52				F		不	9
1758	SK51				F		不	9
1759	SK56				CO		不	9
1760	5－6 I				F		不	9
1761	SK67				F	H	不	9
1762	SK53				F		不	9
1763	5－3F・H				F		不	9
1764	SK53				F		不	9
1765	SK49				F		不	9
1766	SK61				F		不	10
1767	SK53				F		不	10
1768	5－3F・H				F		不	13
1769	SK48				F		不	13
1770	5－3F・H				F		不	23
1771	5－5 I				F		不	15
1772	SK52				F		不	17
1773	SK52				F		不	17
1774	SK64				F		不	17
1775	SK59				F		不	17
1776	5－3F・H				F		不	18
1777	SK52				F		不	18
1778	6－3 J				F		不	18
1779	5－3F・H				F		不	18
1780	SK34				F		不	19
1781	SK57				F		不	19
1782	SK60				F		不	20
1783	5－4 J				F	H	不	21
1784	SK49				F		不	24
1785	5－5 G				F		不	24
1786	5－6 J				ES		不	28
1787	SK58				T		不	30
1788	6－7 A				F		不	31
1789	6－7 A				SC		不	単
1790	6－7 A				ES		不	28
1791	5－7 E				T		不	単
1792	5－3 H	318	351	34.279	PT		G	単
1793	5－4 J	277	80	34.033	PT		D	単

縄文・弥生時代

遺構と遺物

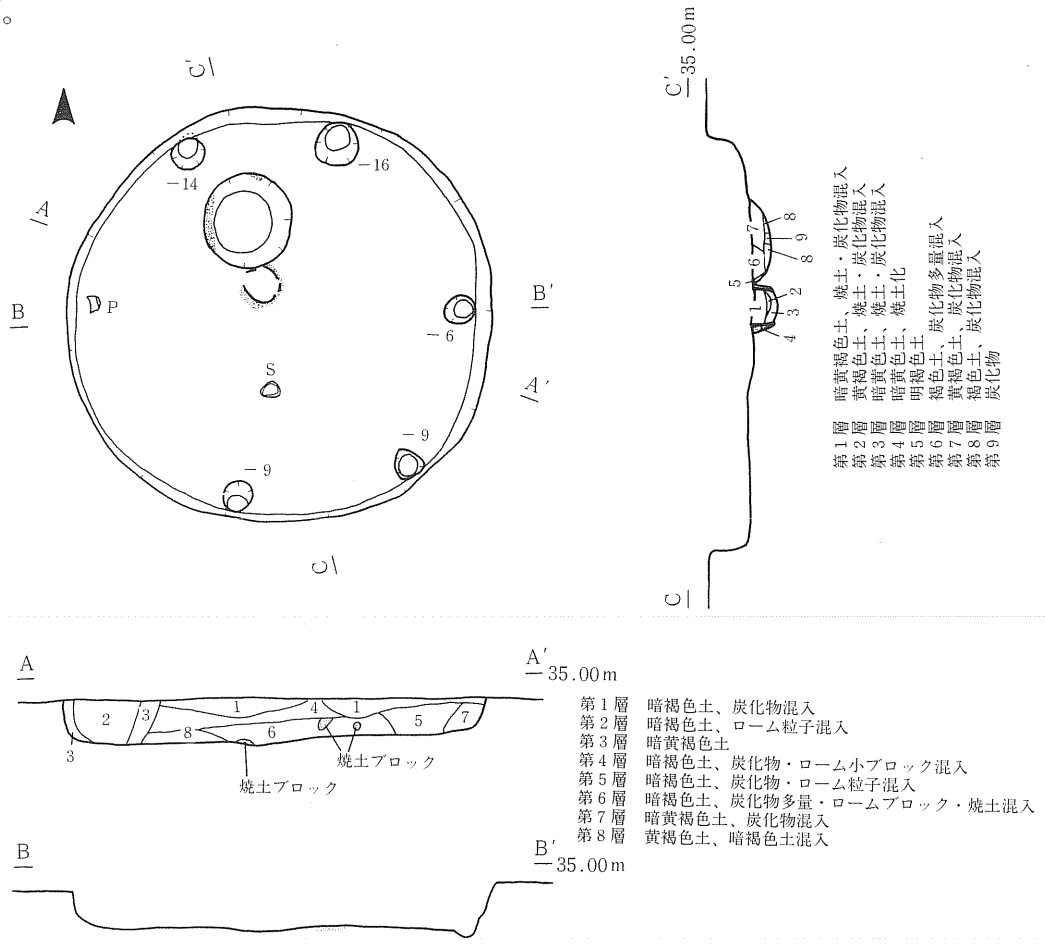
平成３年度は縄文時代の竪穴住居跡３軒、竪穴遺構１基、土壙22基、焼土遺構６基が検出されている。本年度の検出遺構及び出土遺物は以下のとおりである。

竪穴住居跡

４号住居跡（第21図）

調査区の北東側で検出された。

プランは径2.2mの円形を呈し、確認面からの深さは25cmで、壁はほぼ垂直に立ち上がる。ピットは壁際に５個検出されたが、主柱穴は不明である。炉は土器埋設部、掘り込み部からなる。土器埋設部は深鉢形土器の胴部を埋設し、周辺は火熱を受けて赤変している。掘り込み部は側面が火熱を受けて赤変しているが、底面は火熱を受けていない。床はほぼ平坦で堅いが、住居中央部が特に堅い。



第21図　４号住居跡

出土遺物

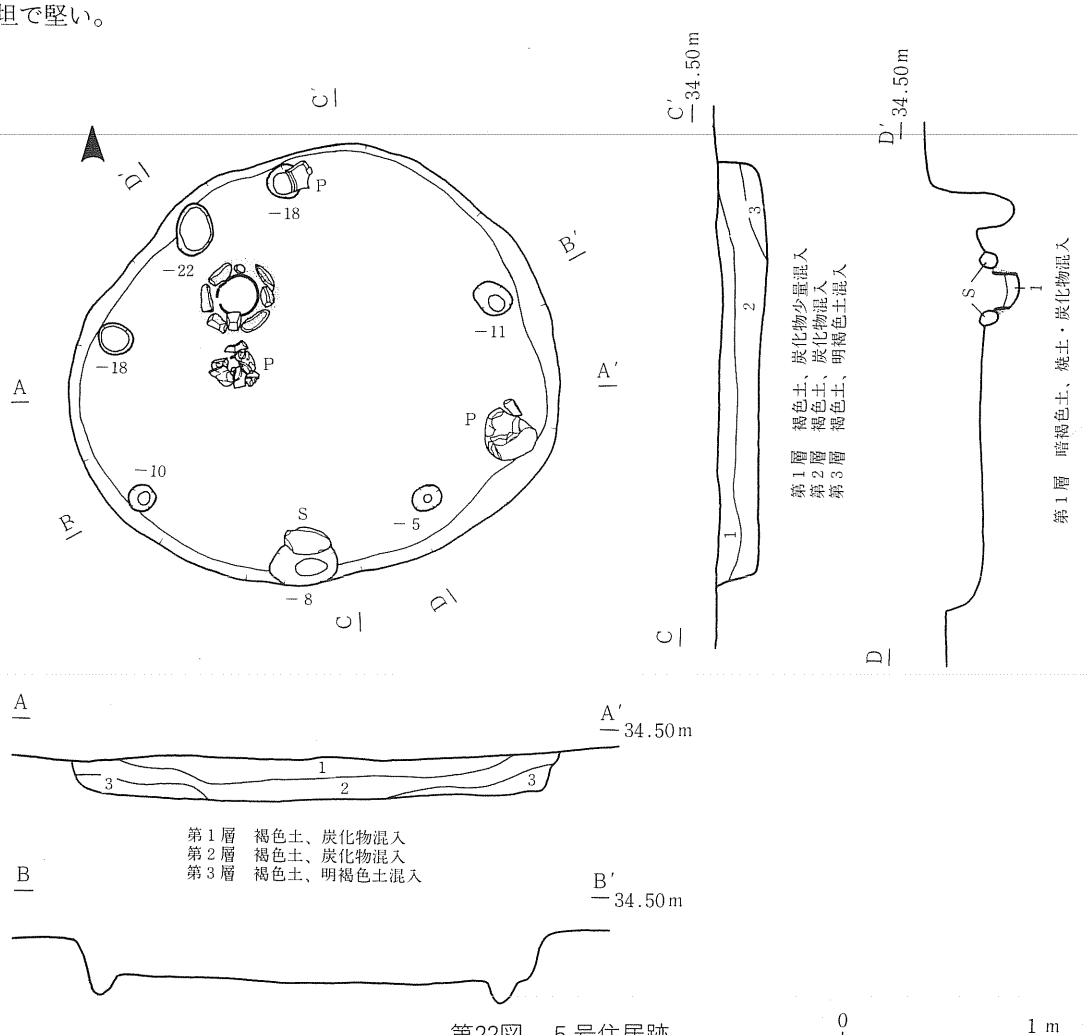
土器（第23図１、２）

１は炉埋設土器、２は覆土出土である。１は深鉢形土器の胴部で、「Ｊ」字状の磨消帯が胴部中程で連絡し、横方向に展開している。地文は撚糸文で、原体は太く撚りの弱いものと考えられる。２は条痕文を施す小型の土器である。

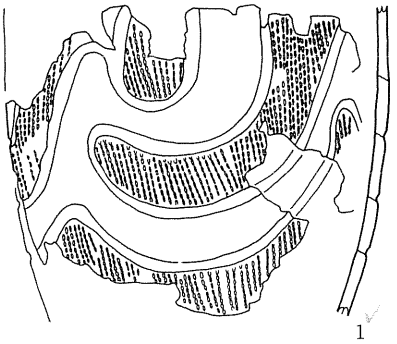
５号住居跡（第22図）

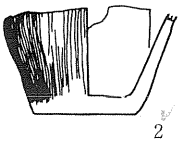
調査区の中央部で検出された。

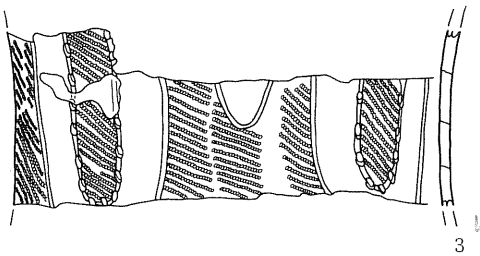
プランは長軸2.6m、短軸2.2mの楕円形を呈し、確認面からの深さは22cmで、壁はほぼ垂直に立ち上がる。ピットは壁際に７個検出されたが、主柱穴は不明である。炉は石囲土器埋設炉である。深鉢形土器の胴部を埋設し、８個の石で囲っている。周辺は火熱を受けて赤変している。床はほぼ平坦で堅い。

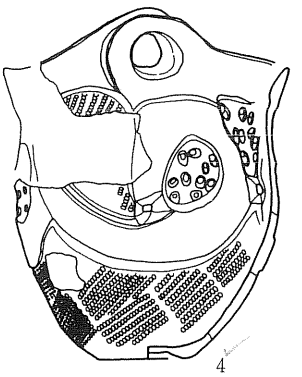


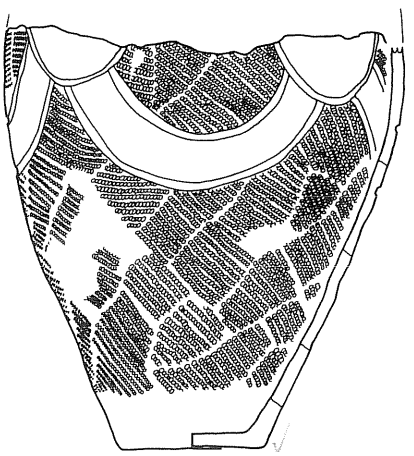
第22図　５号住居跡

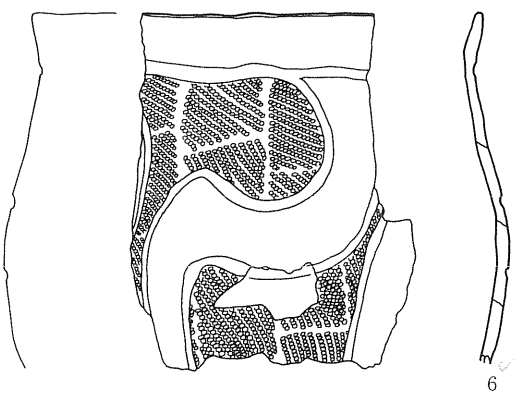












1　4号住居跡炉埋設土器
2　4号住居跡覆土
3　5号住居跡炉埋設土器
4～6　5号住居跡覆土

0　10cm

第23図　遺構内出土土器

出土遺物

土器（第23図３～６、第37図44）

３は炉埋設土器、他は覆土出土である。３は深鉢形土器の胴部で、「Ｕ」字状の磨消帯は２単位構成である。磨消帯の内側には刺突文が認められ、地文はＬＲ単節斜縄文（縦位回転）である。４は口縁部が外反し、胴部が膨らむ小型の深鉢形土器である。山形口縁を１ケ所あるいは２ケ所に配し、この山形口縁の頂部直下には孔が認められる。胴部文様の磨消帯は地文よりも浮きでるものである。磨消帯は胴部中程でそれぞれ連絡し、その接点上部には瘤が付く。磨消帯の中は楕円形に区画されて刺突が施され、また瘤の上方には地文あるいは刺突文が施される。地文はＲＬ単節斜縄文（縦位回転）である。５は胴部が膨らむ深鉢形土器である。胴部中程で楕円形の磨消帯を波状の磨消帯で連絡している。地文はＬＲ単節斜縄文（縦位回転）である。底部は網代痕である。６は口縁部が外反し、胴部が膨らむ深鉢形土器である。口縁部は無文帯で頸部から下は磨消帯が垂下し、胴部で横に展開する。地文はＬＲ単節斜縄文（縦位回転）である。

石器（第39図１）

１は磨石で、全面が磨れている。

時期不明の遺構

１号建物跡（第40図）

調査区の中央部南側で検出された。

梁間３間＝5.42m（北から1.83＋1.77＋1.82m）×桁行７間＝8.76m（西から1.26＋1.23＋1.23＋1.26＋1.27＋1.16＋1.35m）の総柱の掘立柱建物跡で、南側桁行柱の西より２番目から７番目に、１間（1.92m）×５間＝4.99m（1.23＋1.23＋1.26＋1.27＋1.16m）の張出しが付属すると考えられる。梁間方向は磁北に対し北で東に７度振れている。柱掘り方は径25～42cm、深さ８～15cmの円形を呈し、覆土は黒褐色土である。出土遺物はない。

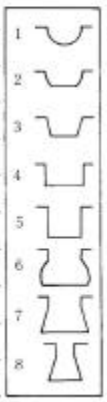
２号建物跡（第41図）

調査区の南側で検出された。

梁間３間＝3.71m（西から1.21＋1.13＋1.37m）×桁行５間＝9.08m（北から1.80＋1.80＋1.80＋1.79＋1.89m）の総柱の掘立柱建物跡で、西側桁行柱の北から３番目と４番目に１間（1.80m）×２間＝2.40m（西から1.30＋1.10m）の張出しが付属すると考えられる。桁行方向は磁北で東に８度振れている。柱掘り方は径23～42cm、深さ５cmの円形を呈し、覆土は黒褐色土である。出土遺物はない。

土 壙 一 覧 表

番号	規模(cm) 長軸	短軸	深さ	平面形	断面形	出土遺物	備考
23	推定 90	81	82	楕円形	6	第39図2（石鏃），3（擦器）	
24	94	79	21	楕円形	2		
25	60	53	13	円　形	2		
26	82	56	8	楕円形	2		
27	108	82	12	楕円形	2		
28	106	85	25	楕円形	1		
29	95	72	17	楕円形	1		
30	75	68	45	円　形	6		
31	72	68	53	円　形	6		
32	63	59	23	円　形	1		
33	85	83	24	円　形	1		
34	80	62	12	楕円形	1		
35	63	56	20	楕円形	2		
36	97	70	14	楕円形	2		
37	76	72	29	円　形	6		
38	120	114	62	円　形	6	第37図45，46（縄文中期末）	
39	120	116	79	円　形	6	第37図47～49（弥生）	
40	158	135	136	楕円形	8		
41	119	110	93	円　形	3		
42	101	100	94	円　形	5		
43	147	102	33	楕円形	2		
44	92	83	14	楕円形	1		
45	103	101	61	円　形	4	第37図50～53（弥生）	
46	113	100	100	円　形	5	第32図7（弥生）	
47	146	124	54	楕円形	4	第32図8～10，12，13 第37図54，55（弥生）	53号土壙出土土器（第32図11）に接合する破片出土。
48	119	113	122	円　形	7		
49	120	118	82	円　形	4	第33図14～19 第37図56～58（弥生）	
50	138	135	66	円　形	6		
51	112	100	97	円　形	7	第37図59～63（弥生）	
52	141	135	77	円　形	4		
53	150	140	93	円　形	6	第32図11，第33図20，21 第38図64～66（弥生）	
54	79	68	10	楕円形	1		
55	161	158	77	円　形	4		65号土壙出土土器（第36図42）に接合する破片出土。
56	141	125	81	楕円形	4	第38図67（弥生）	
57	推定190	160	97	楕円形	6	第34図22～28 第38図68，69（弥生）	58号土壙を切っている。



番号	規模(cm)			平面形	断面形	出土遺物	備考
	長軸	短軸	深さ				
58	120	推定120	89	円形	7	第36図42（弥生）	57号土壙に切られている。65号土壙出土土器（第36図42）に接合する破片出土。
59	127	110	43	楕円形	4	第35図29，30 第38図70（弥生）	
60	137	116	77	楕円形	6	第35図31，32（弥生）	
61	158	155	83	円形	6	第35図33～36 第38図71～73（弥生）	
62	88	72	52	楕円形	4		
63	80	67	19	楕円形	2		
64	142	142	94	円形	5	第36図37（弥生）	
65	111	90	88	楕円形	6	第36図38～42 第38図74～76（弥生）	66号土壙に切られている。
66	推定130	105	推定 37	楕円形	2		65号土壙を切っている。
67	185	160	72	楕円形	4		68号土壙を切っている。53号土壙出土土器（第32図41）に接合する破片出土。
68	推定150	106	推定 39	楕円形	4		67号土壙に切られている。
69	推定200	130	推定 48	楕円形	2		70号土壙に切られている。
70	140	130	100	円形	5	第36図43、第38図77，78（弥生） 第39図4（須恵器）	69号土壙を切っている。
71	推定100	推定 95	推定 28	円形	5		
72	推定 60	推定 40	105	楕円形	7		

溝跡（第42図）

調査区の中央部で検出された。

1号溝跡と2号溝跡は南西・北東方向に平行して走る。1号溝跡は幅35～60cm、確認面からの深さは最深が10cmである。底面はほぼ平坦で堅い。2号溝は幅20～43cm、確認面からの深さは最深が6cmである。底面はほぼ平坦で堅い。いずれの溝跡からも出土遺物はない。

出土土器

遺構内・外出土土器を施文様により群に大別し、類に細別した。分類は平成3年度の報告書に従って行なったため、類別番号が欠如あるいは増加している場合もある。なお、遺物包含層における層位的な区別は認められなかった。

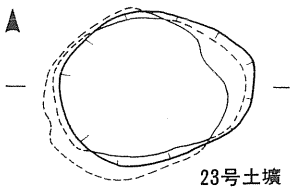
第Ⅵ、Ⅶ群の弥生土器の器種は、a類（甕形土器）、b類（鉢形土器）、c類（高坏形土器）、d類（壺形土器）とした。

第Ⅰ群土器（第43図81）

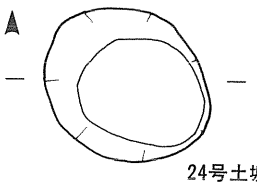
縄文地文のものである。破片であるが深鉢形の器形をなすものと考えられる。

5類（81）

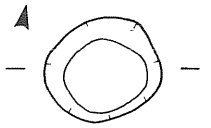
0段多条の単節斜縄文を施すもので、RL単節斜縄文（横位回転）である。



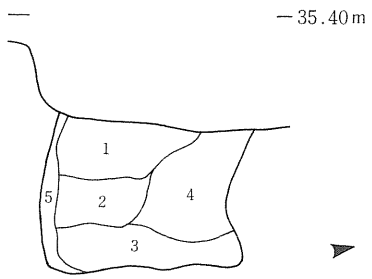
23号土壙



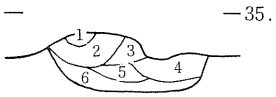
24号土壙



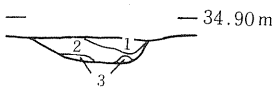
25号土壙



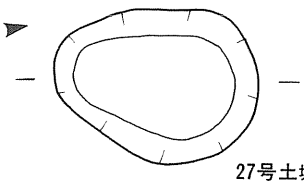
第1層　褐色土、ローム小ブロック混入
第2層　褐色土、明褐色土ブロック少量混入
第3層　褐色土、明褐色土ブロック混入
第4層　褐色土、明褐色土混入
第5層　明褐色土



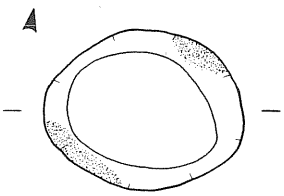
第1層　にぶい赤褐色土
第2層　赤褐色土
第3層　褐色土、炭化物混入
第4層　明褐色土
第5層　褐色土
第6層　明褐色土、ロームブロック混入



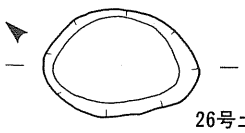
第1層　褐色土
第2層　褐色土、炭化物少量混入
第3層　黄褐色土



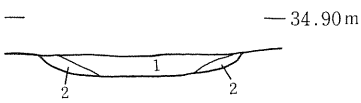
27号土壙



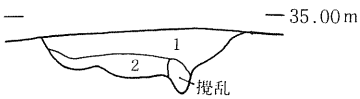
28号土壙



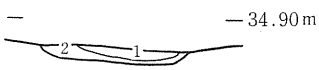
26号土壙



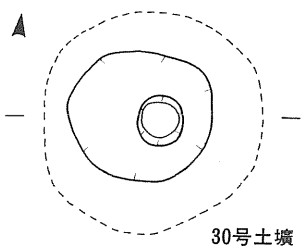
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　黄褐色土



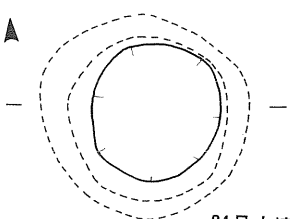
第1層　黄褐色土、炭化物少量・焼土ブロック混入
第2層　暗褐色土、炭化物・焼土ブロック多量混入



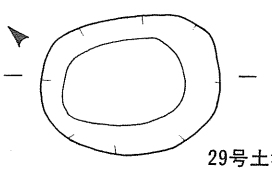
第1層　褐色土
第2層　黄褐色土



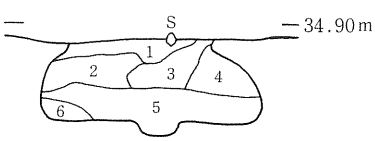
30号土壙



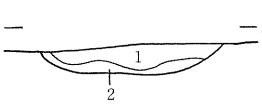
31号土壙



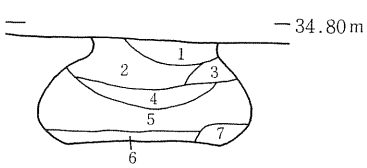
29号土壙



第1層　褐色土、炭化物少量混入・ロームブロック混入
第2層　褐色土
第3層　褐色土、炭化物少量混入
第4層　褐色土、ロームブロック混入
第5層　褐色土、明褐色土ブロック混入
第6層　明褐色土



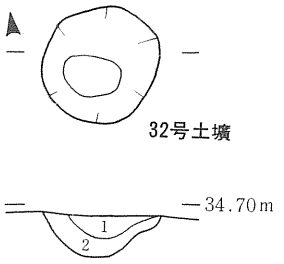
第1層　褐色土
第2層　黄褐色土、炭化物少量混入



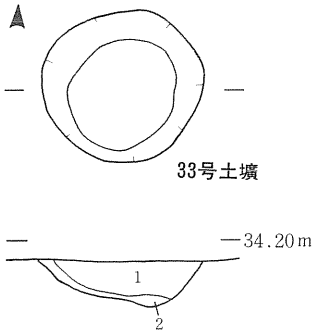
第1層　褐色土
第2層　褐色土
第3層　褐色土、ロームブロック混入
第4層　褐色土、黒褐色土混入
第5層　褐色土、炭化物少量混入
第6層　明褐色土
第7層　明褐色土

0　1m

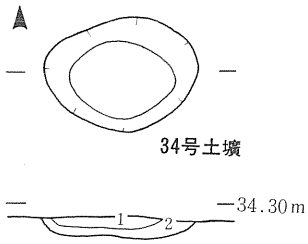
第24図　土　壙



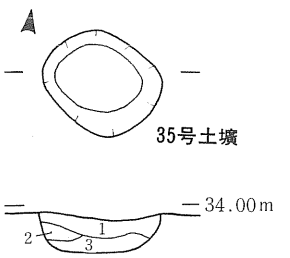
第1層　褐色土
第2層　明褐色土



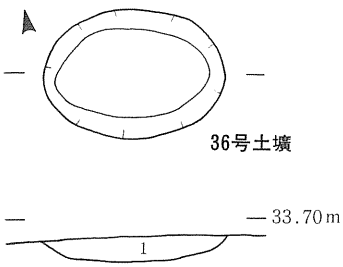
第1層　暗褐色土、ロームブロック少量混入
第2層　暗褐色土、ローム混入



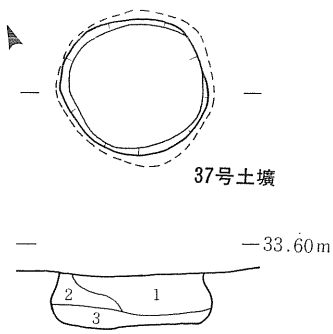
第1層　褐色土
第2層　褐色土、ローム小ブロック混入



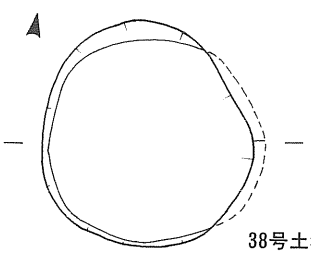
第1層　褐色土
第2層　褐色土、ローム小ブロック混入
第3層　黄褐色土

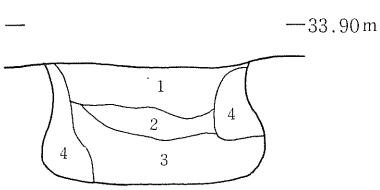


第1層　褐色土

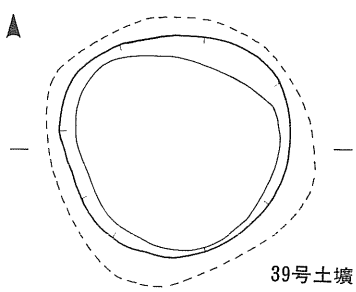


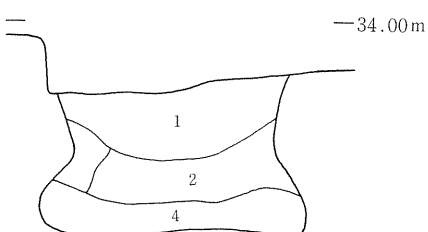
第1層　褐色土、ローム小ブロック混入
第2層　暗褐色土
第3層　褐色土



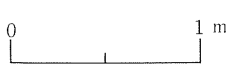


第1層　褐色土、ロームブロック混入
第2層　褐色土、炭化物混入
第3層　褐色土
第4層　明褐色土

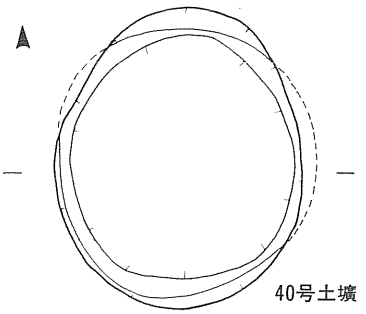




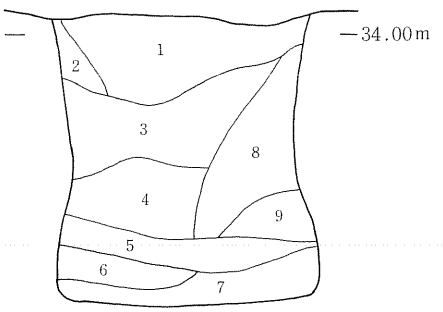
第1層　褐色土
第2層　褐色土、ロームブロック混入
第3層　黄褐色土
第4層　暗褐色土、砂・小礫混入



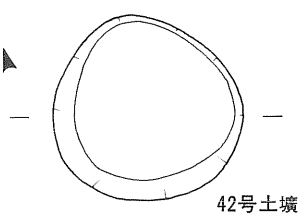
第25図　土　壙



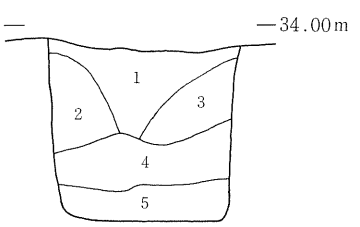
40号土壙



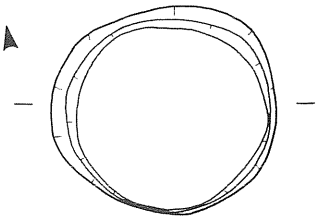
第1層　黒褐色土、褐色土混入
第2層　褐色土、ロームブロック混入
第3層　褐色土
第4層　暗褐色土、ロームブロック混入
第5層　暗褐色土
第6層　明褐色土
第7層　褐色土、ロームブロック多量混入
第8層　褐色土、炭化物・明褐色土ブロック混入
第9層　明褐色土



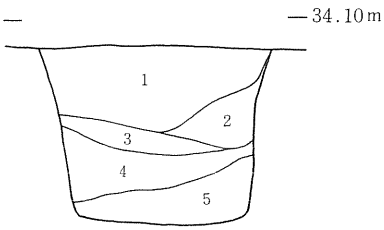
42号土壙



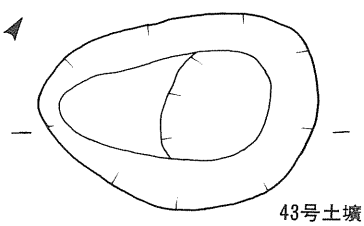
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　暗褐色土、炭化物混入
第3層　褐色土、炭化物・ロームブロック混入
第4層　黒褐色土、炭化物混入
第5層　褐色土、炭化物混入



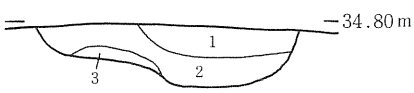
41号土壙



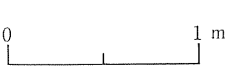
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土、炭化物・ローム小ブロック混入
第3層　褐色土、炭化物・明褐色土ブロック混入
第4層　褐色土、炭化物多量混入
第5層　明褐色土、炭化物混入



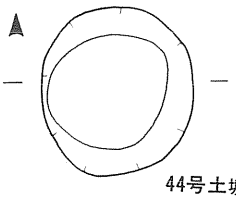
43号土壙



第1層　暗褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土、炭化物混入
第3層　黄褐色土、炭化物混入

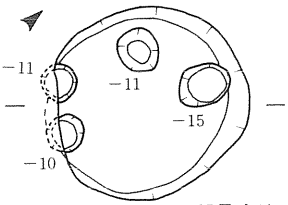


第26図　土　壙

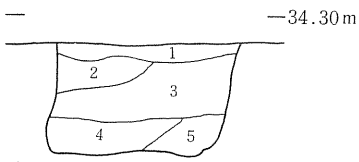


44号土壙

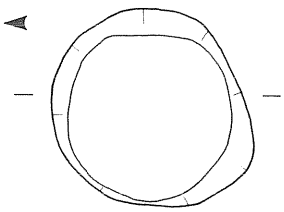
第１層　褐色土、炭化物混入



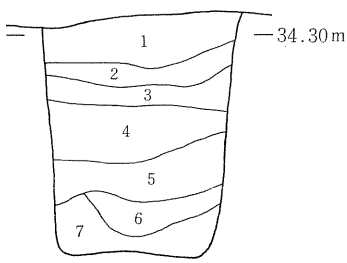
45号土壙



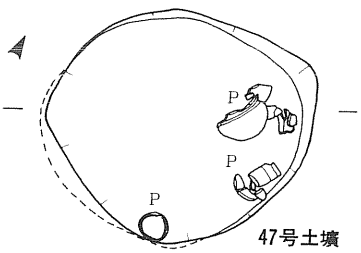
第１層　暗褐色土
第２層　褐色土、炭化物混入
第３層　黄褐色土、炭化物混入
第４層　褐色土
第５層　褐色土、ロームブロック混入



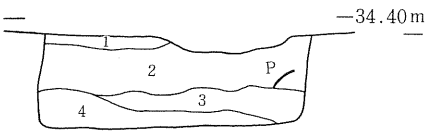
46号土壙



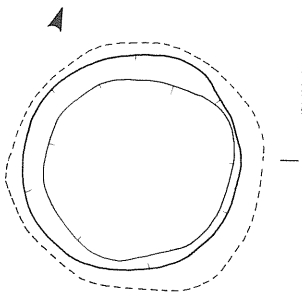
第１層　褐色土、炭化物・焼土小ブロック混入
第２層　暗褐色土、炭化物・焼土小ブロック混入
第３層　褐色土、黄褐色土ブロック混入
第４層　暗褐色土
第５層　褐色土、ロームブロック混入
第６層　褐色土
第７層　褐色土、ロームブロック多量混入



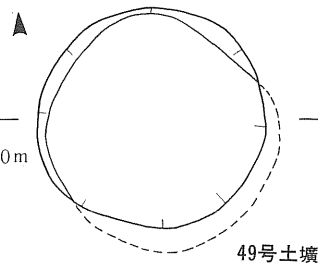
47号土壙



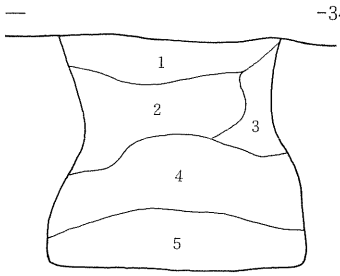
第１層　褐色土
第２層　褐色土、炭化物混入
第３層　黄褐色土
第４層　明褐色土



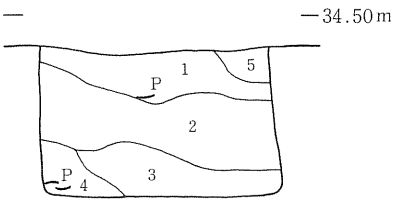
48号土壙



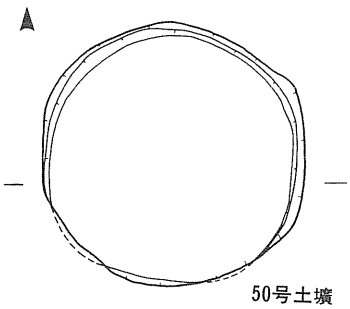
49号土壙



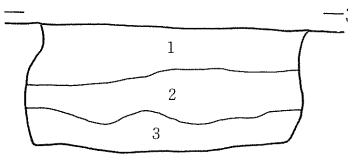
第１層　暗褐色土、黒褐色土・炭化物混入
第２層　褐色土、暗褐色土混入
第３層　黄褐色土
第４層　褐色土
第５層　褐色土、ロームブロック混入



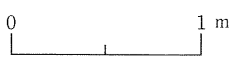
第１層　褐色土、炭化物混入
第２層　明褐色土、炭化物混入
第３層　褐色土、炭化物混入
第４層　褐色土、炭化物・ロームブロック混入
第５層　黄褐色土



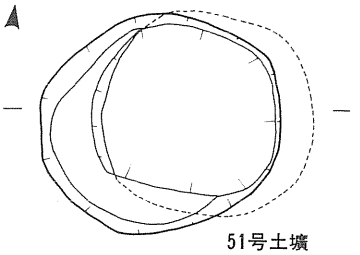
50号土壙



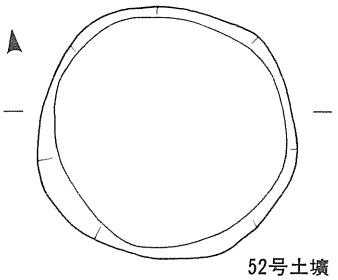
第１層　褐色土
第２層　明褐色土
第３層　褐色土、ロームブロック混入



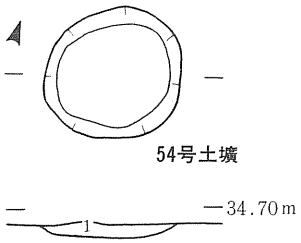
第27図　土　壙



51号土壙

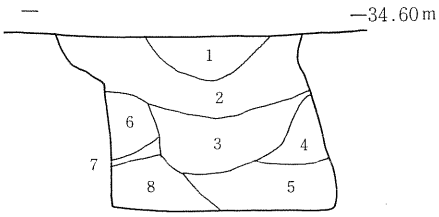


52号土壙

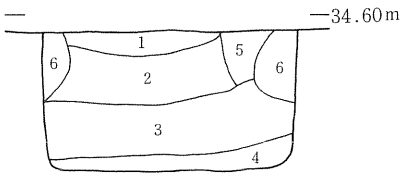


54号土壙

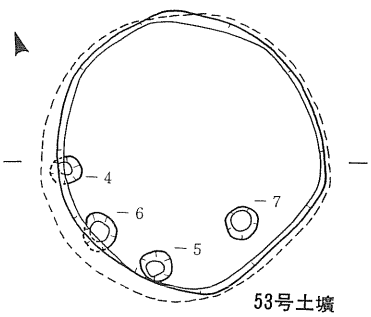
第1層　褐色土



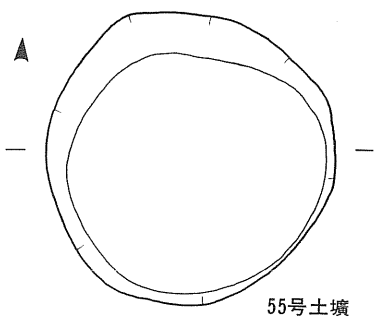
第1層　黒褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土
第3層　褐色土、炭化物混入
第4層　黄褐色土
第5層　褐色土、黒褐色土混入
第6層　褐色土、ロームブロック混入
第7層　褐色土、炭化物混入
第8層　黄褐色土



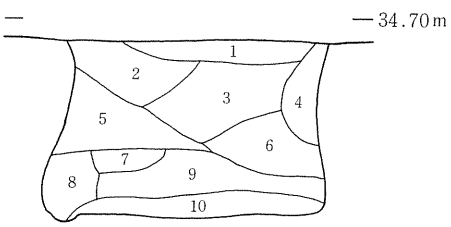
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土、黄褐色土ブロック・炭化物混入
第3層　にぶい黄褐色土、炭化物混入
第4層　褐色土、ロームブロック混入
第5層　褐色土
第6層　黄褐色土、褐色土混入



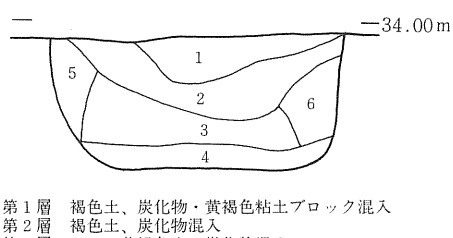
53号土壙



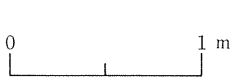
55号土壙



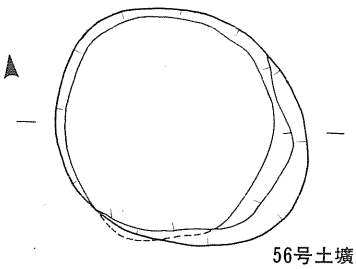
第1層　褐色土
第2層　褐色土、炭化物混入
第3層　褐色土、炭化物・黄褐色土小ブロック混入
第4層　明褐色土
第5層　褐色土、炭化物混入
第6層　褐色土、黄褐色土小ブロック混入
第7層　褐色土、炭化物多量混入
第8層　褐色土、黄褐色土小ブロック混入
第9層　暗褐色土、炭化物混入
第10層　褐色土、炭化物・黄褐色土混入



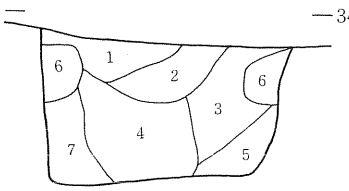
第1層　褐色土、炭化物・黄褐色粘土ブロック混入
第2層　褐色土、炭化物混入
第3層　にぶい黄褐色土、炭化物混入
第4層　褐色土、炭化物混入
第5層　明褐色土、炭化物混入
第6層　褐色土



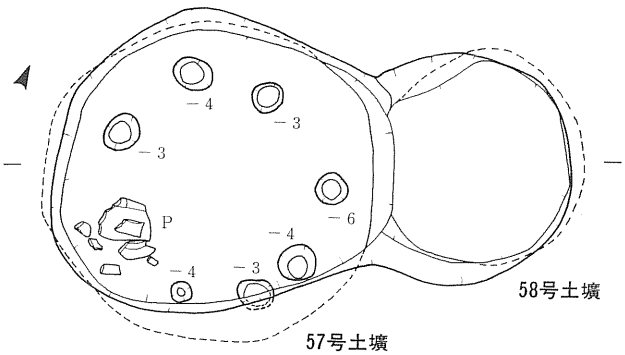
第28図　土　壙



56号土壙

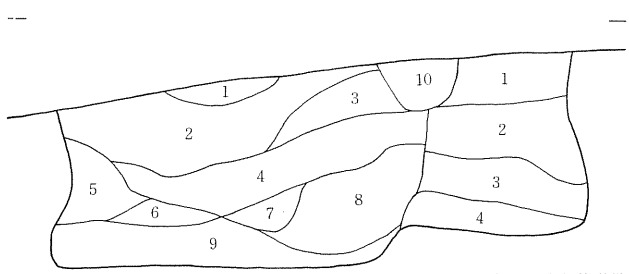


第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　暗褐色土、炭化物混入
第3層　褐色土、炭化物・黄褐色土ブロック混入
第4層　にぶい黄褐色土、炭化物混入
第5層　褐色土、炭化物混入
第6層　明褐色土
第7層　褐色土、炭化物混入



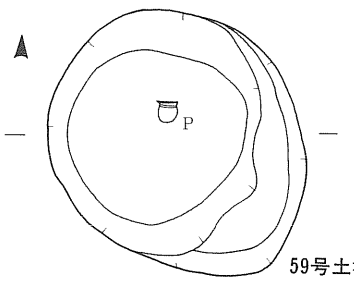
57号土壙

58号土壙

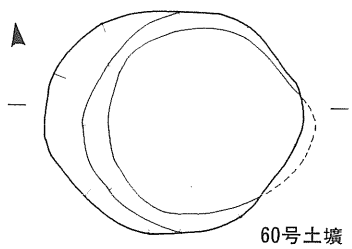


第1層　黒褐色土、炭化物多量混入
第2層　褐色土、ロームブロック混入
第3層　黄褐色土
第4層　褐色土、炭化物少量混入
第5層　明褐色土
第6層　明褐色土、褐色土混入
第7層　褐色土
第8層　明褐色土、ロームブロック混入
第9層　褐色土、炭化物・ロームブロック混入
第10層　褐色土、炭化物混入

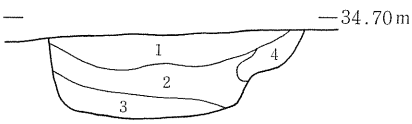
第1層　褐色土、炭化物微量混入
第2層　褐色土、炭化物混入
第3層　褐色土
第4層　明褐色土



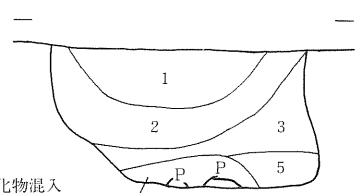
59号土壙



60号土壙



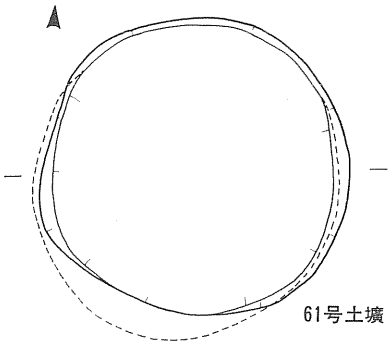
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土
第3層　黄褐色土
第4層　明褐色土



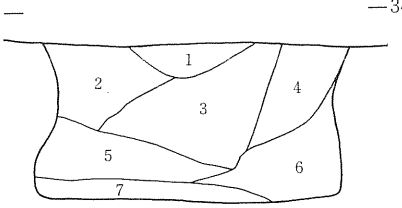
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土、炭化物少量混入
第3層　明褐色土、炭化物混入
第4層　褐色土、炭化物・ロームブロック混入
第5層　明褐色土

0　1m

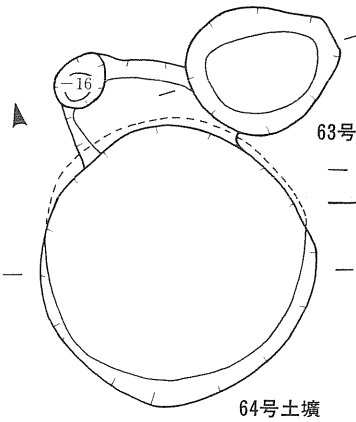
第29図　土　壙



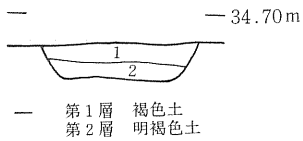
61号土壙



第1層　暗褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土、炭化物少量混入
第3層　褐色土、黄褐色土小ブロック混入
第4層　褐色土、炭化物混入
第5層　明褐色土、炭化物混入
第6層　明褐色土、炭化物・ローム小ブロック混入
第7層　褐色土、炭化物混入

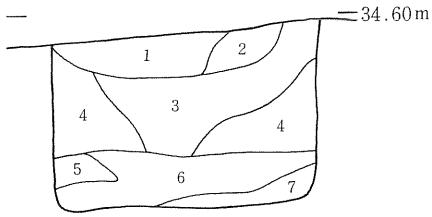


63号土壙

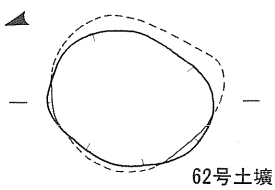


第1層　褐色土
第2層　明褐色土

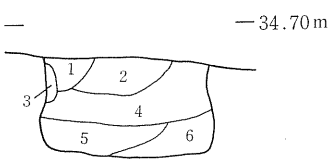
64号土壙



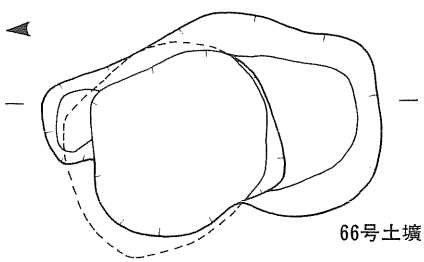
第1層　褐色土
第2層　褐色土、ロームブロック混入
第3層　明褐色土、炭化物混入
第4層　明褐色土、暗褐色土混入
第5層　明褐色土
第6層　褐色土、炭化物混入
第7層　橙色土、褐色土混入



62号土壙

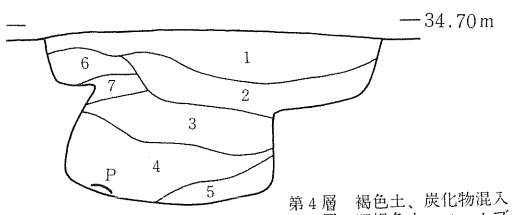


第1層　褐色土
第2層　褐色土、炭化物微量混入
第3層　明褐色土
第4層　黄褐色土
第5層　褐色土、炭化物混入
第6層　褐色土、ロームブロック混入

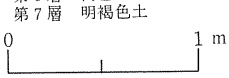


66号土壙

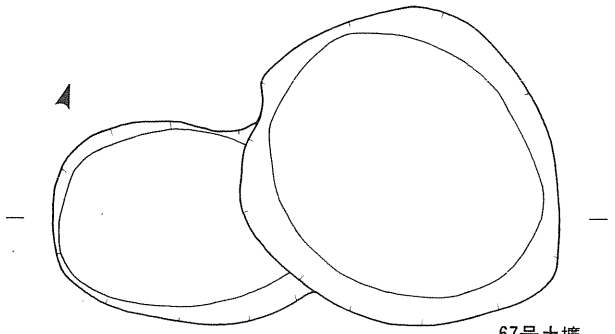
65号土壙



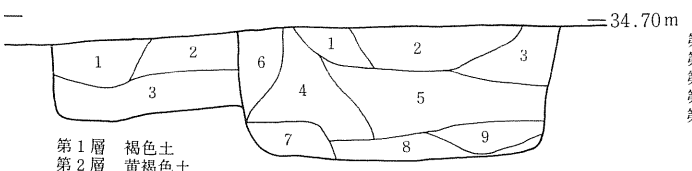
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　黄褐色土、炭化物混入
第3層　明褐色土、炭化物混入
第4層　褐色土、炭化物混入
第5層　明褐色土、ロームブロック混入
第6層　褐色土
第7層　明褐色土



第30図　土　壙

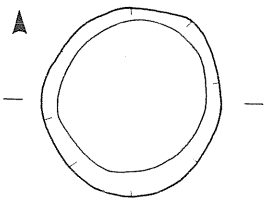


68号土壙　　67号土壙

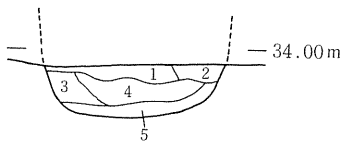


第1層　褐色土
第2層　黄褐色土
第3層　明褐色土

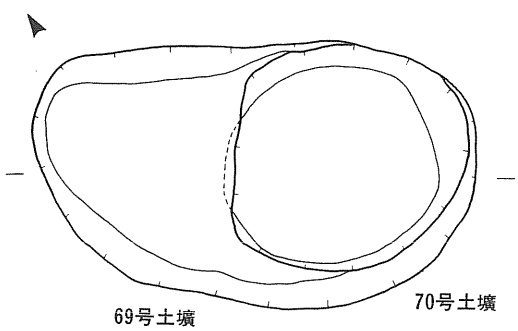
第1層　褐色土、炭化物少量混入
第2層　褐色土、炭化物混入
第3層　褐色土、炭化物・黄褐色土混入
第4層　褐色土、黄褐色土ブロック・炭化物混入
第5層　褐色土、炭化物多量混入
第6層　黄褐色土
第7層　明褐色土
第8層　褐色土
第9層　黄褐色土



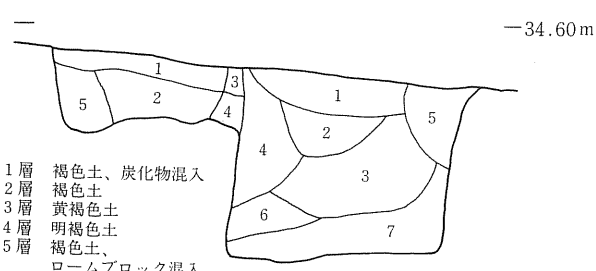
71号土壙



第1層　明褐色土
第2層　褐色土、炭化物・明褐色土混入
第3層　褐色土、炭化物混入
第4層　褐色土、炭化物・ロームブロック混入
第5層　暗褐色土、炭化物混入

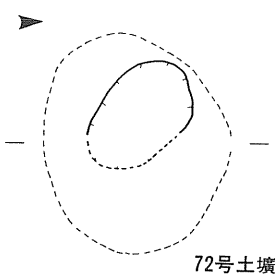


69号土壙　　70号土壙

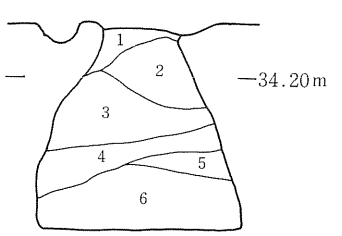


第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土
第3層　黄褐色土
第4層　明褐色土
第5層　褐色土、
ロームブロック混入

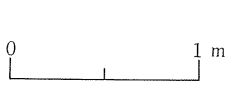
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土、炭化物少量混入
第3層　褐色土、黄褐色土ブロック混入
第4層　褐色土
第5層　褐色土、ロームブロック混入
第6層　褐色土、小礫混入
第7層　褐色土、砂礫混入



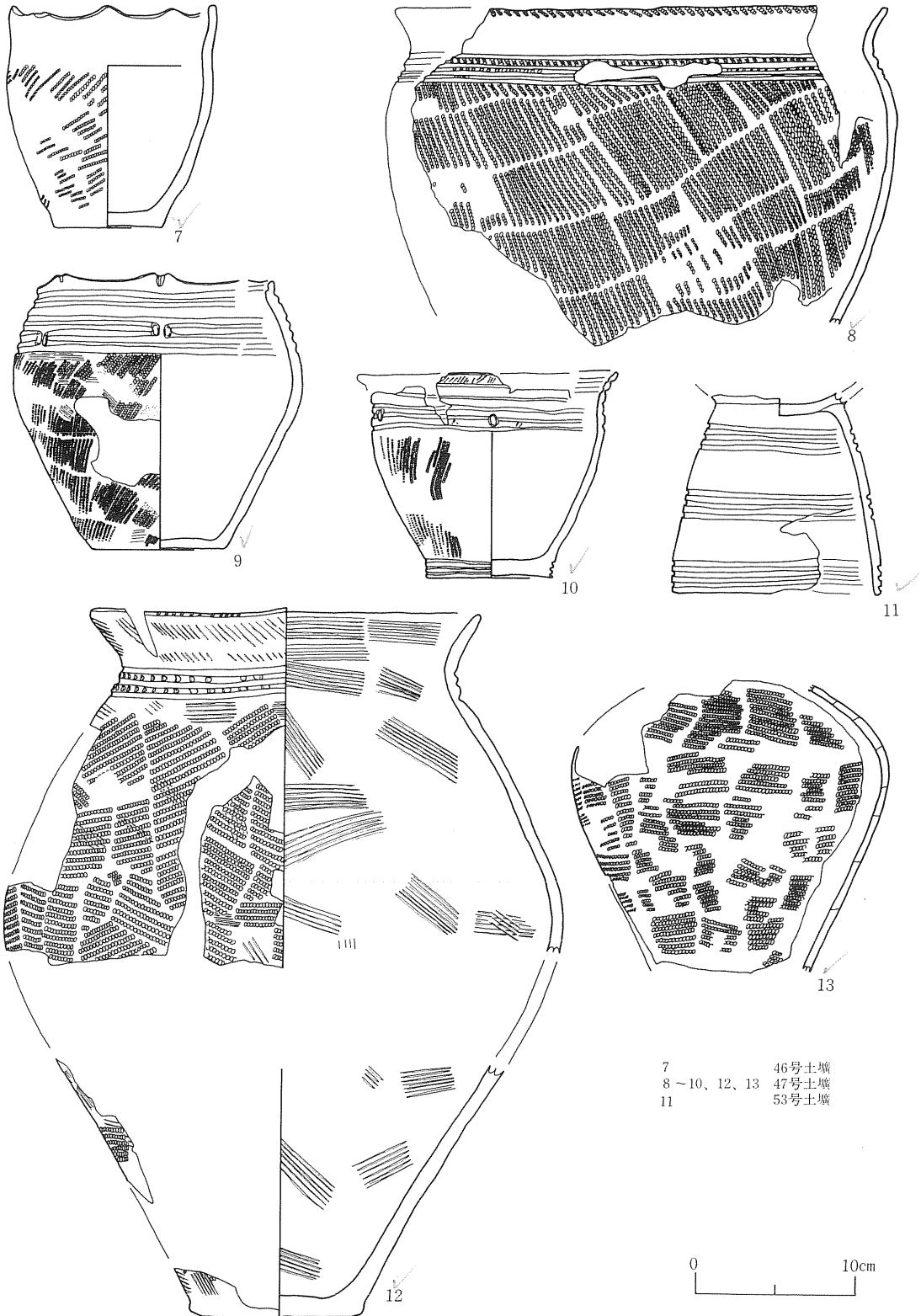
72号土壙



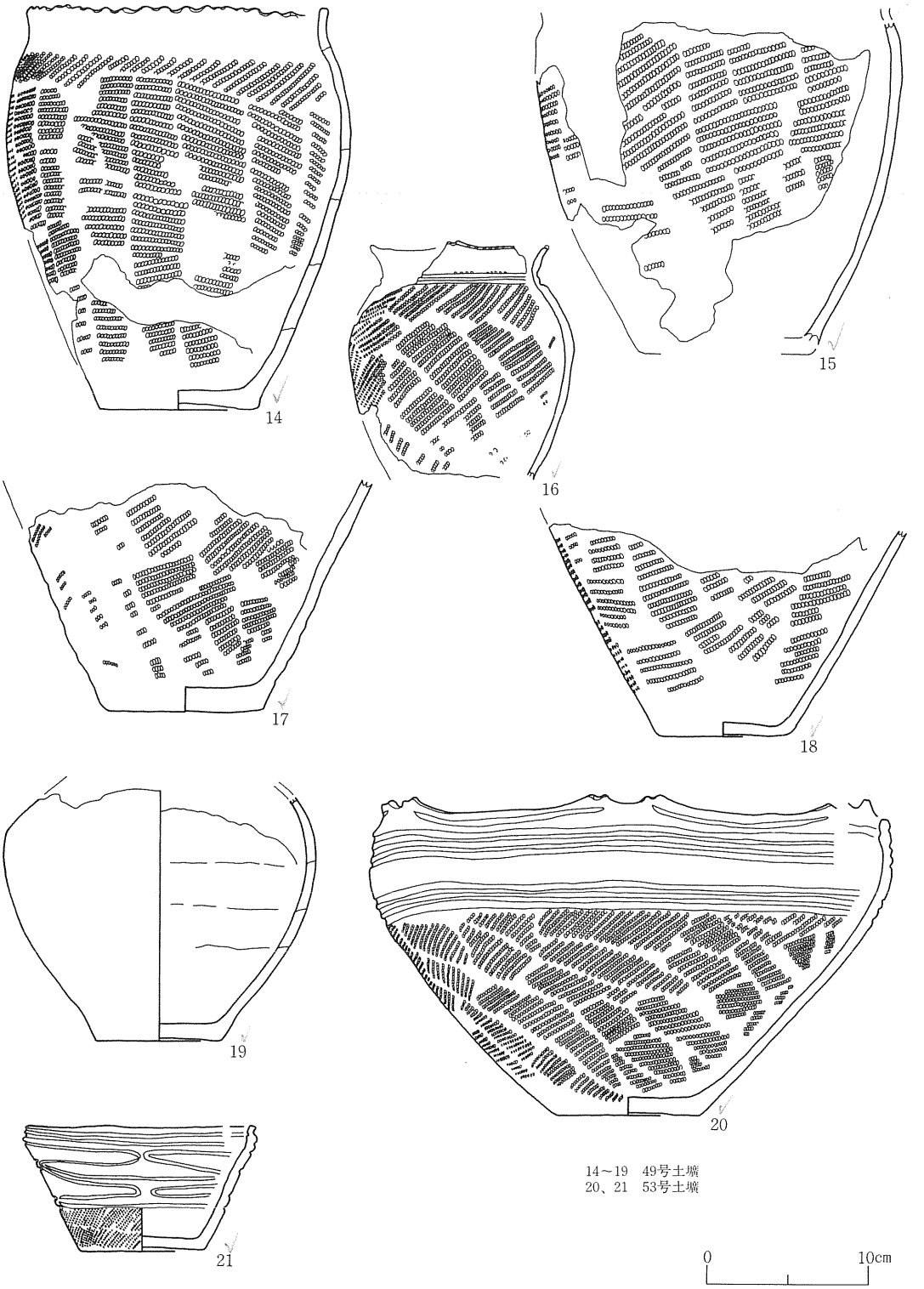
第1層　褐色土、炭化物混入
第2層　褐色土
第3層　明褐色土、炭化物少量混入
第4層　明褐色土
第5層　褐色土、ロームブロック混入
第6層　褐色土、炭化物多量混入



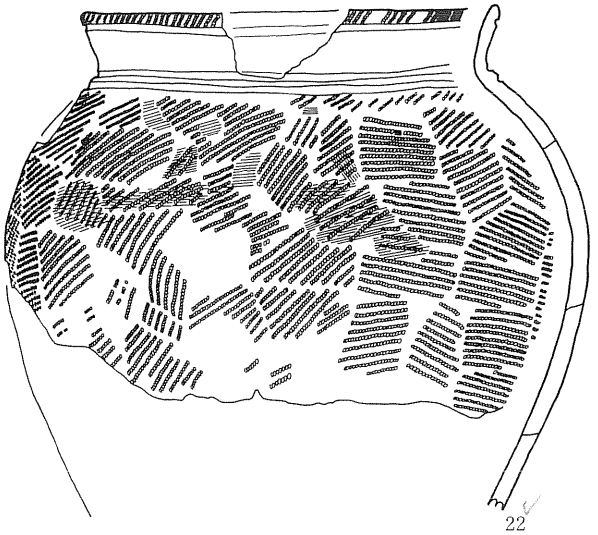
第31図　土　壙

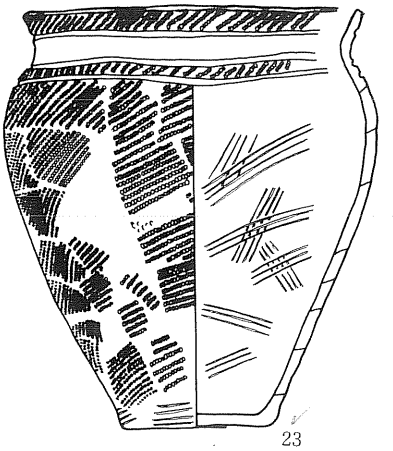


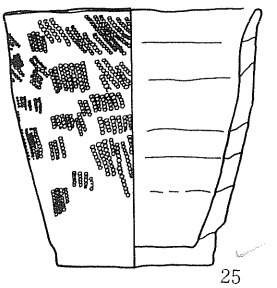
第32図　遺構内出土土器

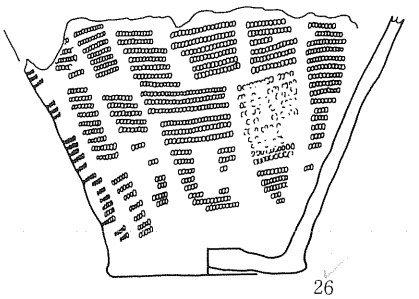


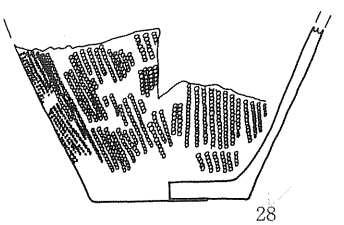
第33図　遺構内出土土器

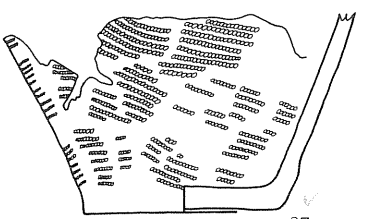








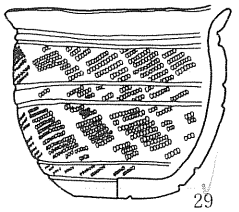


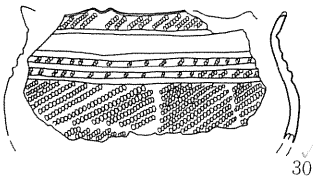


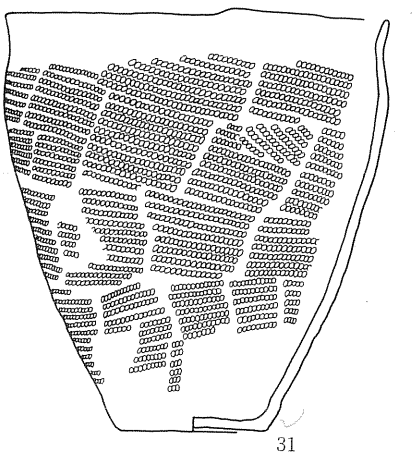
22～28　57号土壙

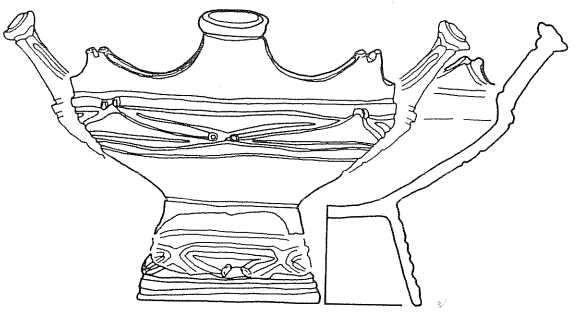
0　10cm

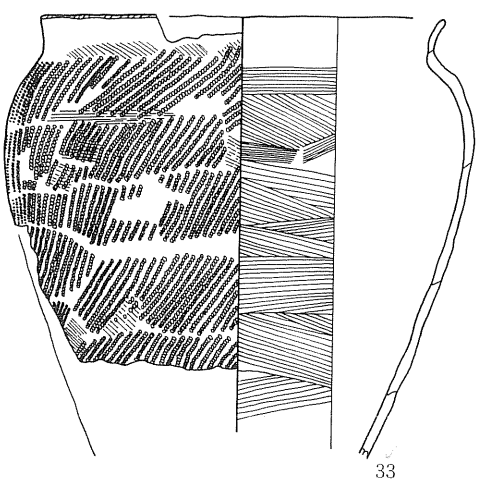
第34図　遺構内出土土器

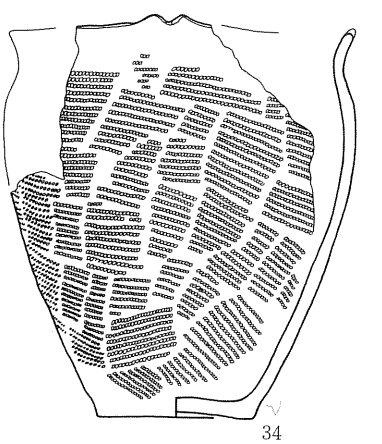


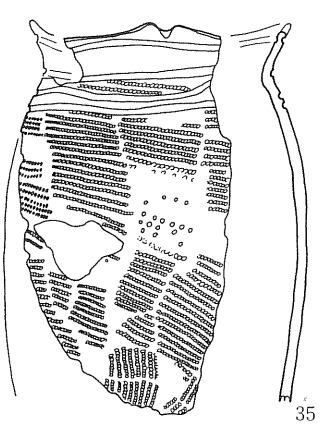


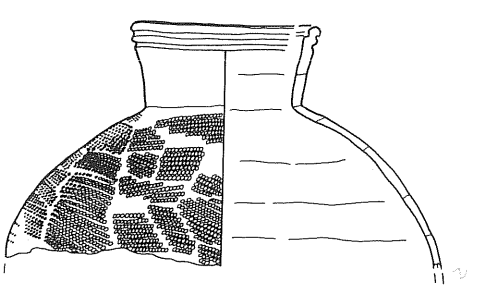








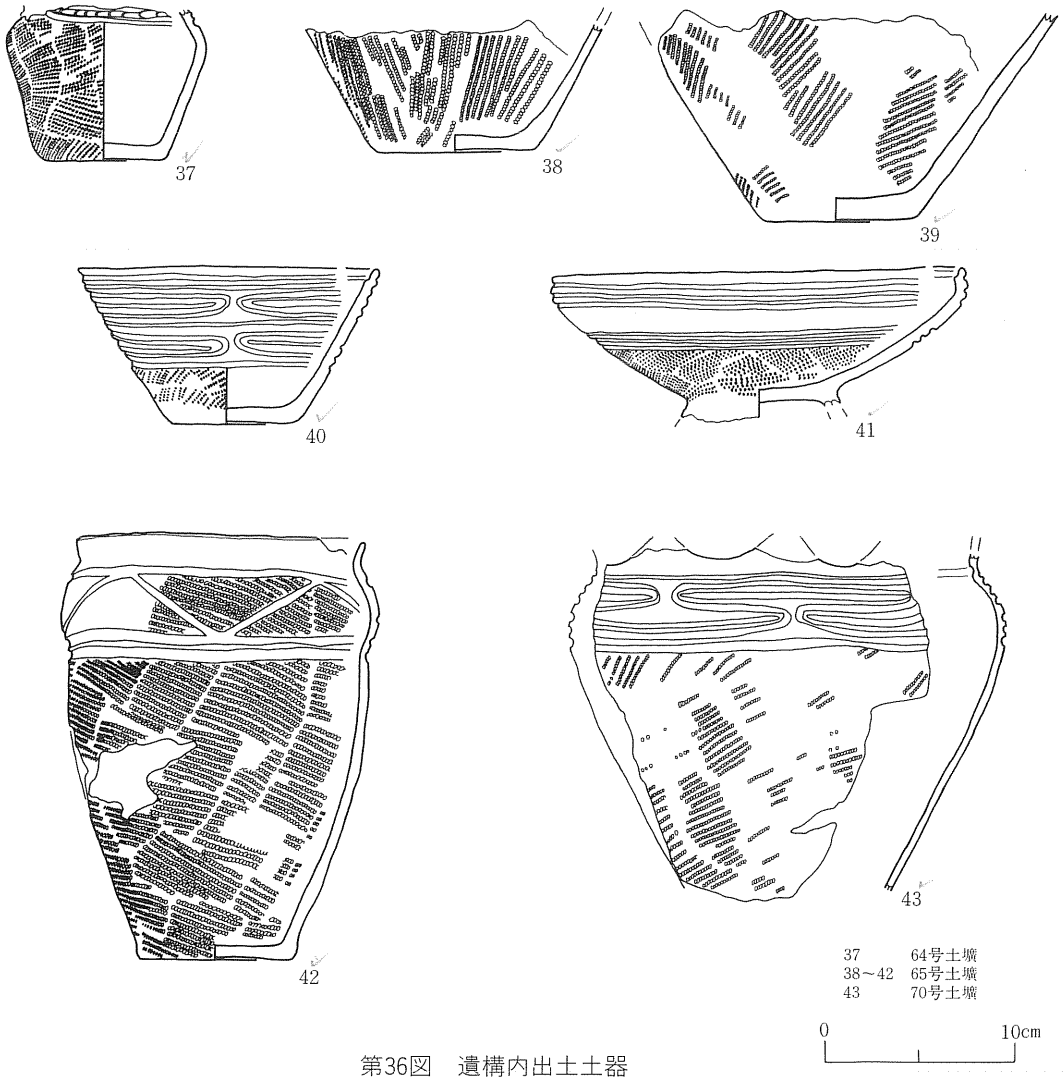




29、30　59号土壙
31、32　60号土壙
33～36　61号土壙

0　10cm

第35図　遺構内出土土器



第36図　遺構内出土土器

第II群土器（第23図１、３～６、第37図44、45、第43図82、83）

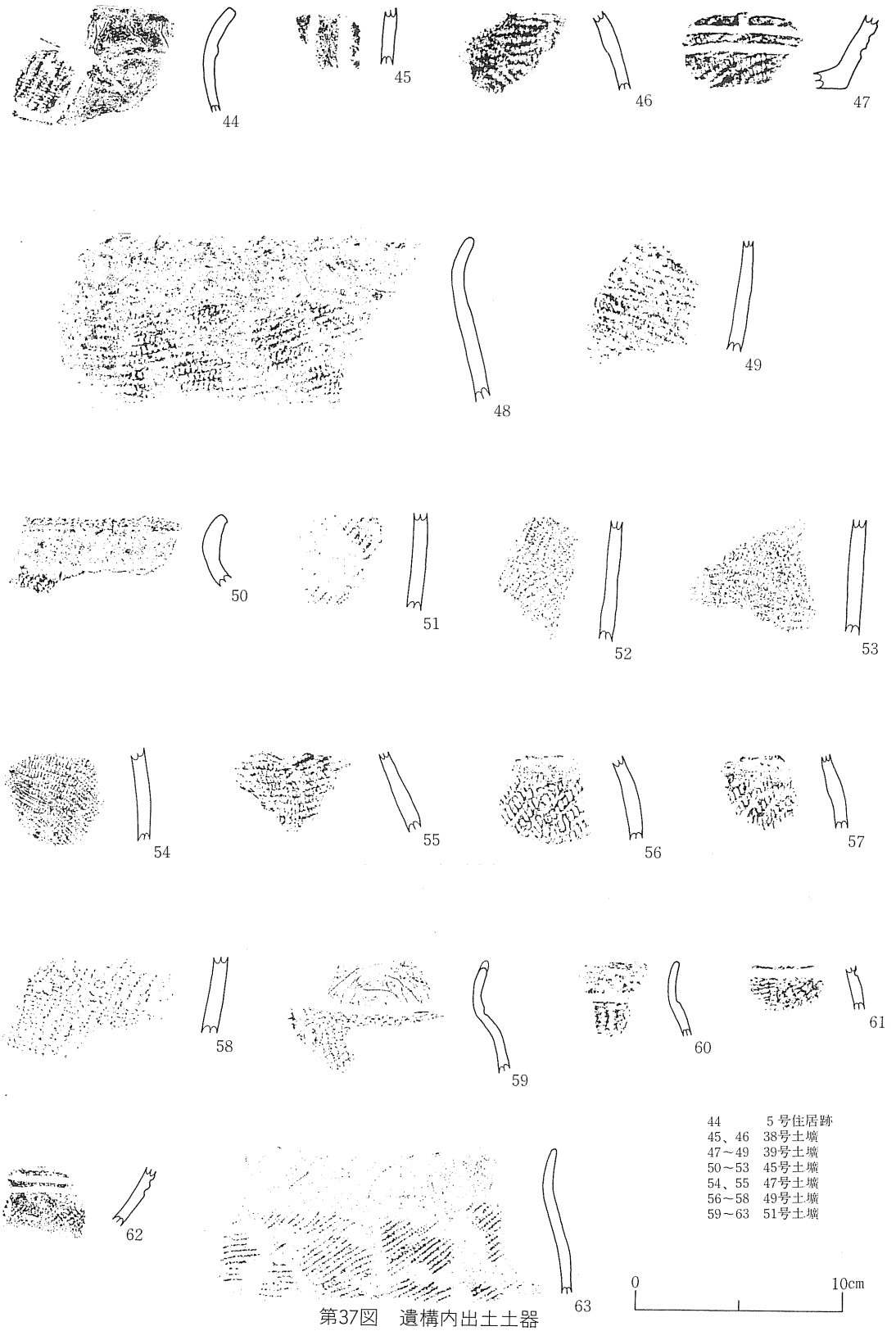
沈線区画の磨消帯を有するものである。

１類（45、83）

沈線区画の磨消帯を有するものであるが、磨消帯の幅が狭く縦位方向へ展開するものである。地文はＲＬ単節斜縄文（縦位回転）である。

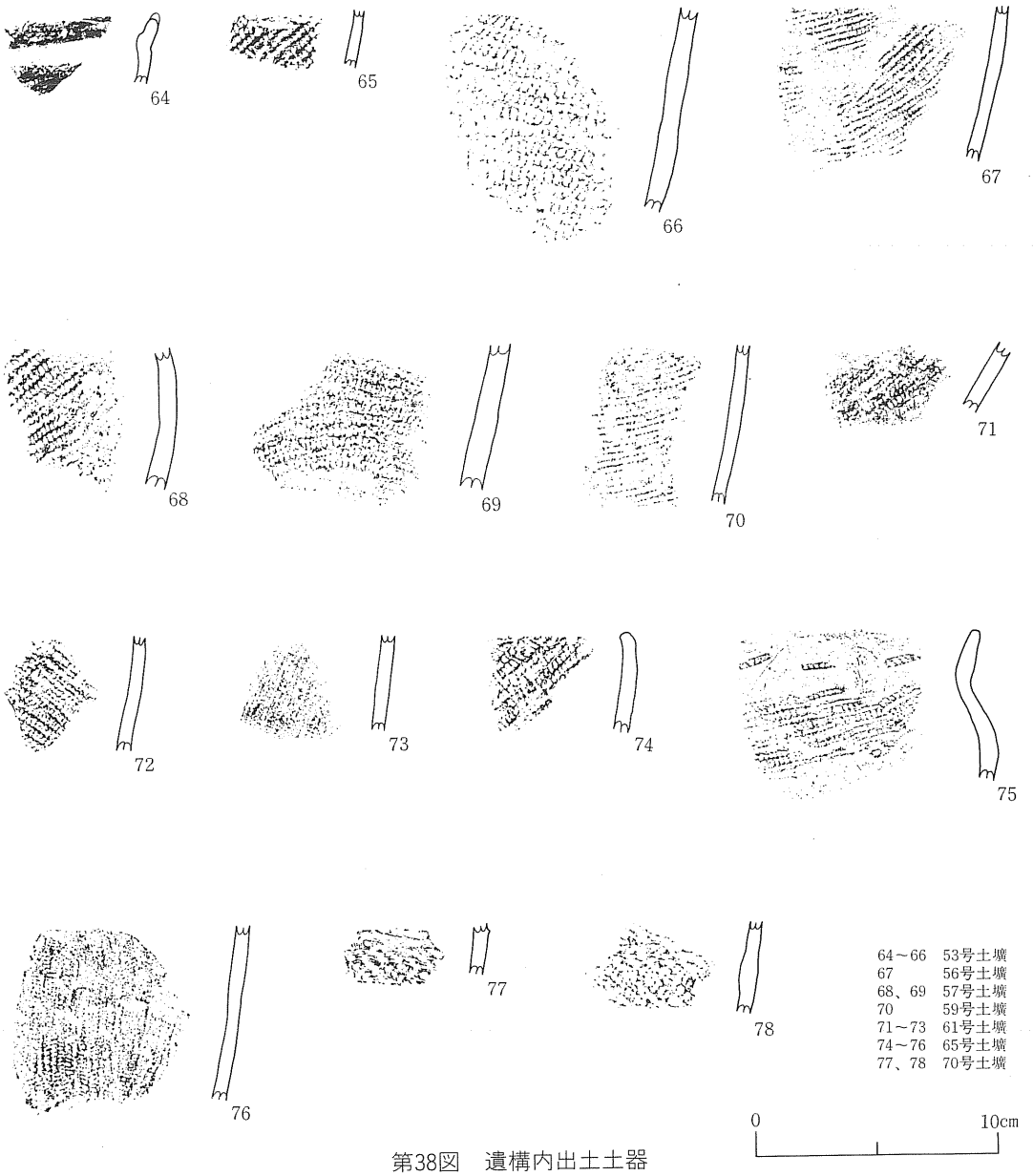
２類（１、３～６、44、82）

沈線区画の磨消帯を有するものである。磨消帯は「Ｊ」字状、「Ｕ」字状、楕円形等の曲線的なもので、刺突文を加飾するものもある。深鉢形土器が主体で、口縁部が緩く外反するものが多い。１は胴部が膨らみ、口縁部が外反する深鉢形土器で、「Ｊ」字状の磨消帯が胴部中央でそれぞれ連絡する。３は口縁部が外反する深鉢形土器で、「Ｕ」字状の磨消帯の内側には刺突文が加飾される。４は口縁部が緩く外反する鉢形土器である。楕円形の磨消帯がそれぞれ連絡して横位に展開され、



44　5号住居跡
45、46　38号土壙
47～49　39号土壙
50～53　45号土壙
54、55　47号土壙
56～58　49号土壙
59～63　51号土壙

第37図　遺構内出土土器



第38図　遺構内出土土器

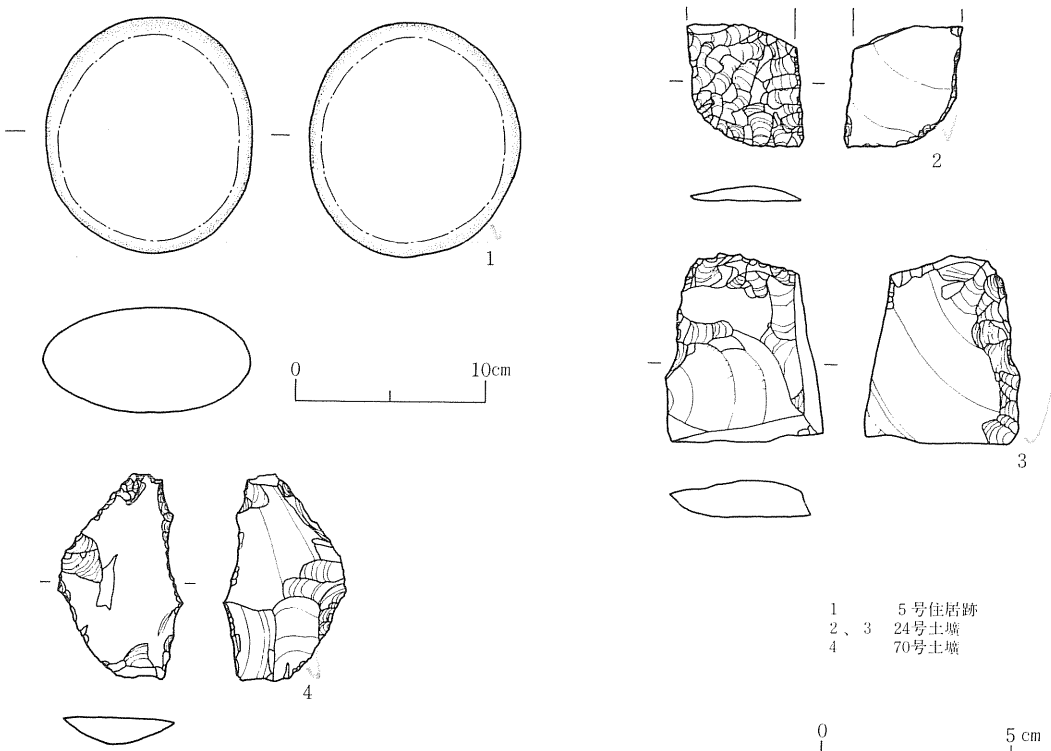
楕円形内部には刺突文が、また接点上部には瘤が付く。さらに瘤の上方には地文、あるいは刺突文が施される。５、６はいずれも胴部が膨らむ深鉢形土器である。地文は４がＲＬ単節斜縄文（縦位回転）で、３、５、６がＬＲ単節斜縄文（縦位回転）である。

第Ⅳ群土器（第23図２）

地文のみのもので、条痕文を施すものである。

４類（２）

条痕文を施すもので、条痕は器面に対し縦位に施され、直線をなす。



第39図　遺構内出土石器

第Ⅴ群土器（第32図９、10、第43図84）

入組文を施すもの、工字文を施すものである。

１類（84）

口縁部に小さな双頭突起を有し、入組文を施すものである。鉢形の器形をなすものと考えられる。

３類（９、10）

工字文を施すものである。口縁部に数条の平行沈線が施文され、１～２条に１個ないしは２個一対の粘土粒が貼付される。９、10は鉢形土器である。９は山形口縁をもち、その頂部には刻みが入り、口縁部が内湾する。沈線と体部の一部にベンガラが付着している。口縁部には補修孔が認められる。10は口縁部が外反するものである。沈線と体部の一部にベンガラが付着している。

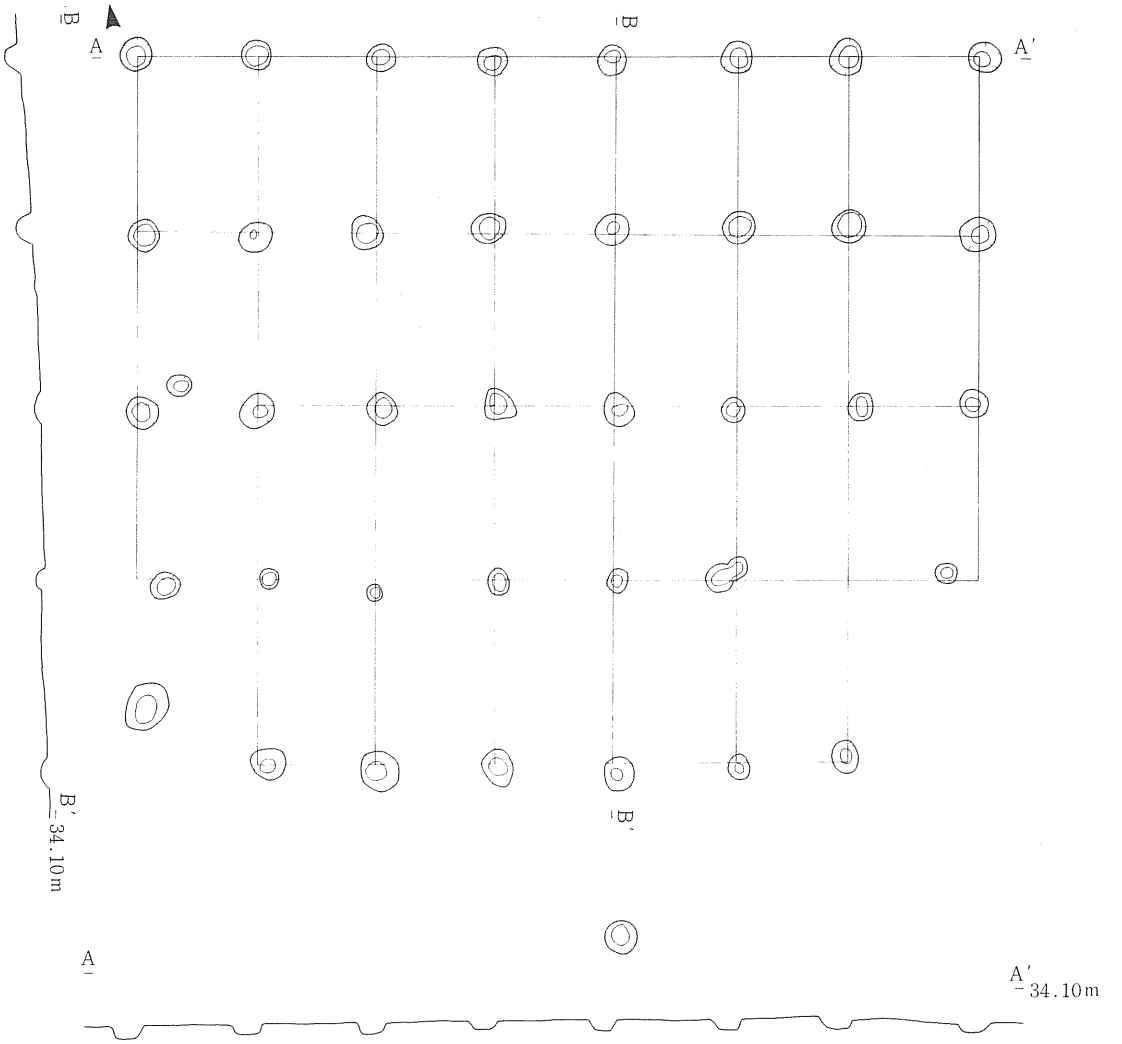
第Ⅵ群土器（第32図８、11、12、第33図16、20、21、第34図22、23、24、第35図29、30、32、35、36、第36図37、40～43、第37図47、54、55、59～62、第38図64、71、77、第43図80、85、87）

変形工字文や口縁部から体部に数条の平行沈線を施すものである。

１類

変形工字文を施すものである。

ｂ類（21、40、43、80）



第40図　1号建物跡

0　2m

流水文的な変形工字文を施すもの、鋸歯状文を用いて見かけ上の変形工字文を施すものである。粘土粒は貼付されていない。21、40は体部から口縁部にかけて、ほぼ直線的、あるいは幾分内湾気味に上方にひろがるもので、80は台の付くものである。80は鋸歯状文の頂部に抉り込みを入れて、見かけ上の変形工字文を形成している。地文は80がＲＬ単節斜縄文（縦位回転）で、他はＬＲ単節斜縄文（横位回転）である。21の体部外面にはベンガラが認められる。

c類（32）

口縁部に楕円形の粘土盤を付した大きな瘤状の把手を有し、その把手間にくぼみのある山形突起をもつもので、体部には2条の平行沈線間に変形工字文を施し、2個一対の粘土粒が貼付される。脚部には体部と同様の変形工字文が施される。

2類

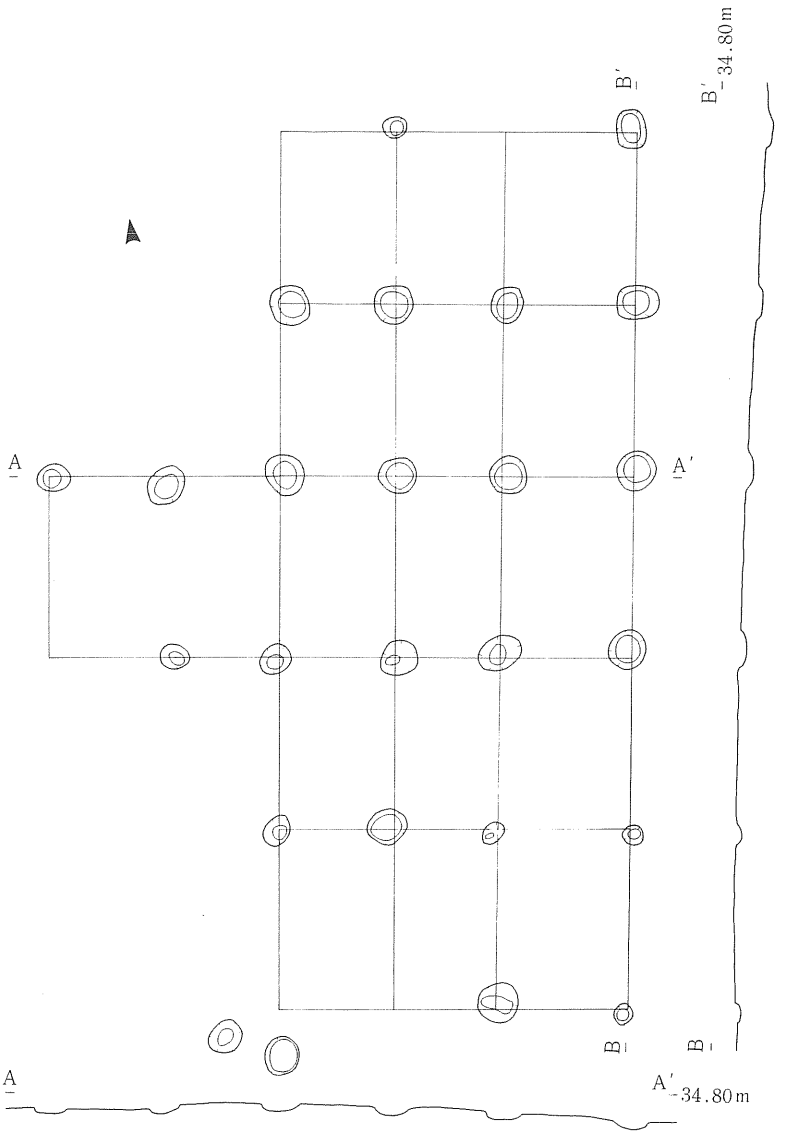
口縁部から体部に数条の平行沈線を施すものである。

a類（8、16、23、24、35、59、60、61、77、85、87）

頸部に数条の平行沈線を施し、口縁部が外反するものである。8、16、23は口縁部に縄文が施される。35は山形口縁をもち、平行沈線間には波状の沈線が施される。23には内外面ともに刷毛目調整痕が認められる。

b類（20、29、30、37、42、47、62、64、71）

20は口径が大きく、浅鉢形に近い器形をなす。2個一対の山形突起をもち、その突起間に1条の沈線が施される。また、口縁部と体上部に3条の平行沈線が施される。地文はＬＲ単節斜縄文（横位回転）である。

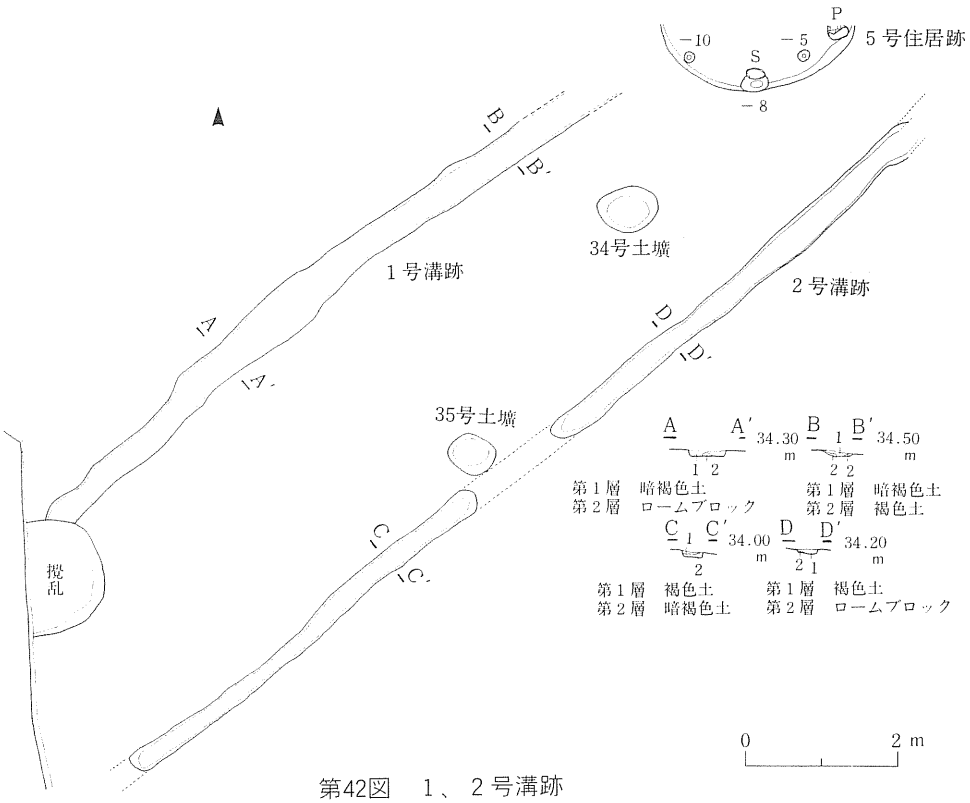


第41図　2号建物跡

口縁部には補修孔が認められる。29、30、37は比較的小型で、口縁部が外反または直立するものである。30は波状口縁に小突起をもつ。42は頸部から体部上半にかけて膨らみをもち、口縁部が外反する。平行沈線間には鋸歯状の沈線が施される。地文は29、30、37がＬＲ単節斜縄文（横位回転）、42がＬＲ単節斜縄文（縦位・斜位回転）である。

c類（11、41）

11は脚部である。41は体部下半部から上半部にかけて緩く内湾し、口縁部がほぼ直立する器形をなす。口縁部と体上部に3条の平行沈線が施され、沈線間は無文帯である。地文はＬＲ単節斜縄文（横位・斜位回転）である。



第42図　1、2号溝跡

d類（12、22、36、54、55）

口縁部が緩く外反するものや、ほぼ直立するものがある。12は胴部中央が膨らみ、口縁部が外反するもので、頸部に3条の平行沈線、および平行沈線間に列点文を施す。12、22の口唇部や口縁部には縄文が施され、口縁部や体部内外面に刷毛目調整痕が認められる。12、54、55は同一個体と考えられる。地文はいずれもＬＲ単節斜縄文（横位・斜位回転）である

第Ⅶ群土器（第32図13、第33図14、15、17、18、第34図25～28、第35図31、33、34、第36図38、39、第37図48～53、56～58、63、第38図65～70、72～76、78、第43図79、86）

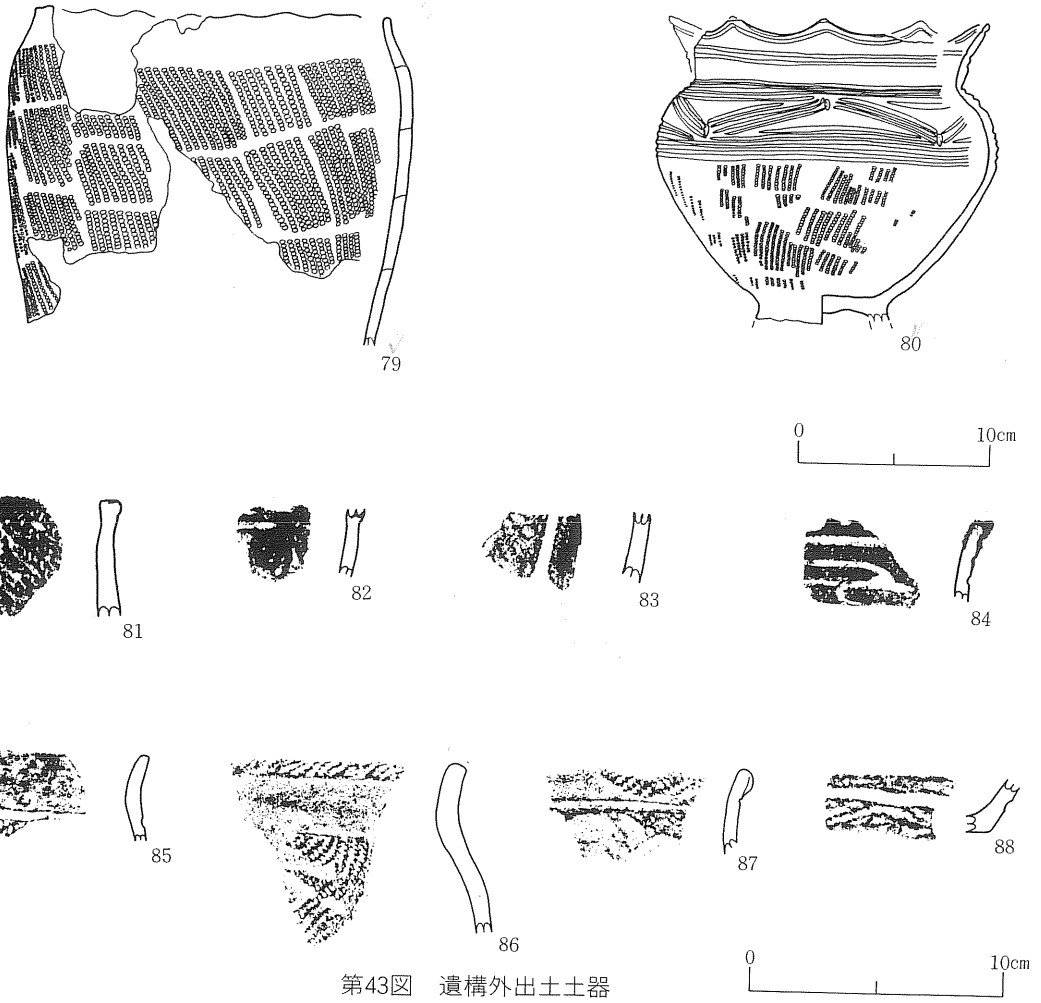
地文のみのものを一括した。第Ⅰ群、Ⅱ群土器とは区別されるもので、器形により細別される。

a類（14、15、17、18、26～28、31、33、34、38、39、48～53、56～58、63、65～70、72～76、78、79、86）

口縁部が直立または外反するものが多く、平縁口縁のものや、波状口縁・山形口縁を呈するものがある。地文はＬＲ単節斜縄文（横位回転）が多い。

b類（7、25）

比較的小型で甕形に近いものである。7は口縁部がやや内湾気味に立ち上がり、山形口縁を呈する。地文はＬＲ単節斜縄文（横位回転）である。25は口縁部がやや外反気味に斜め上方に立ち上がり、平縁口縁のものである。地文はＬＲ単節斜縄文（縦位・斜位回転）である。



第43図　遺構外出土土器

d類（13）

薄手のもので、地文はＬＲ単節斜縄文（縦位・斜位回転）である。

第Ⅷ群土器（第33図19）

無文のものである。内外面とも横位方向によく磨かれている壺形土器である。内面には輪積み痕が認められる。

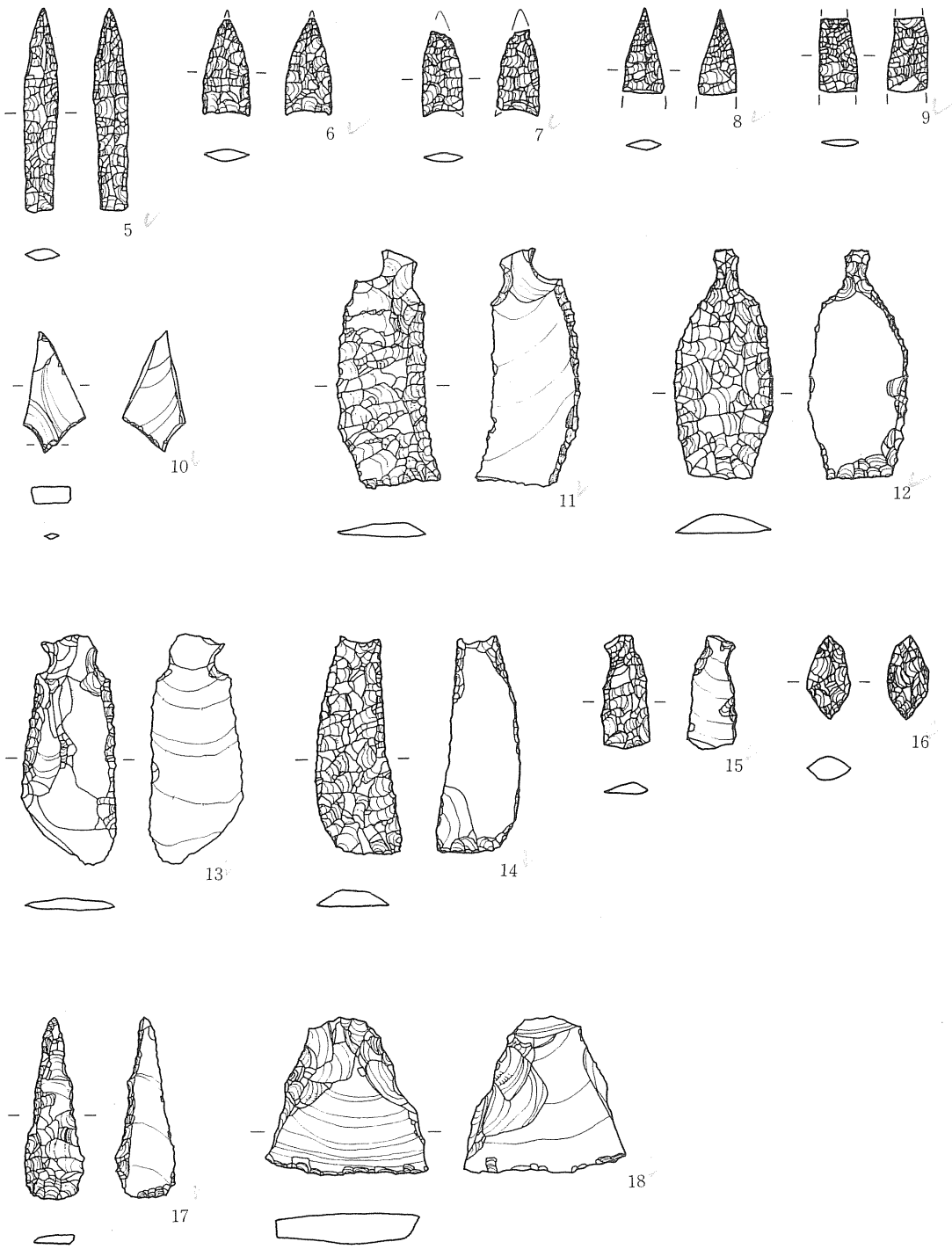
遺構外出土石器

石鏃（第44図５～９）

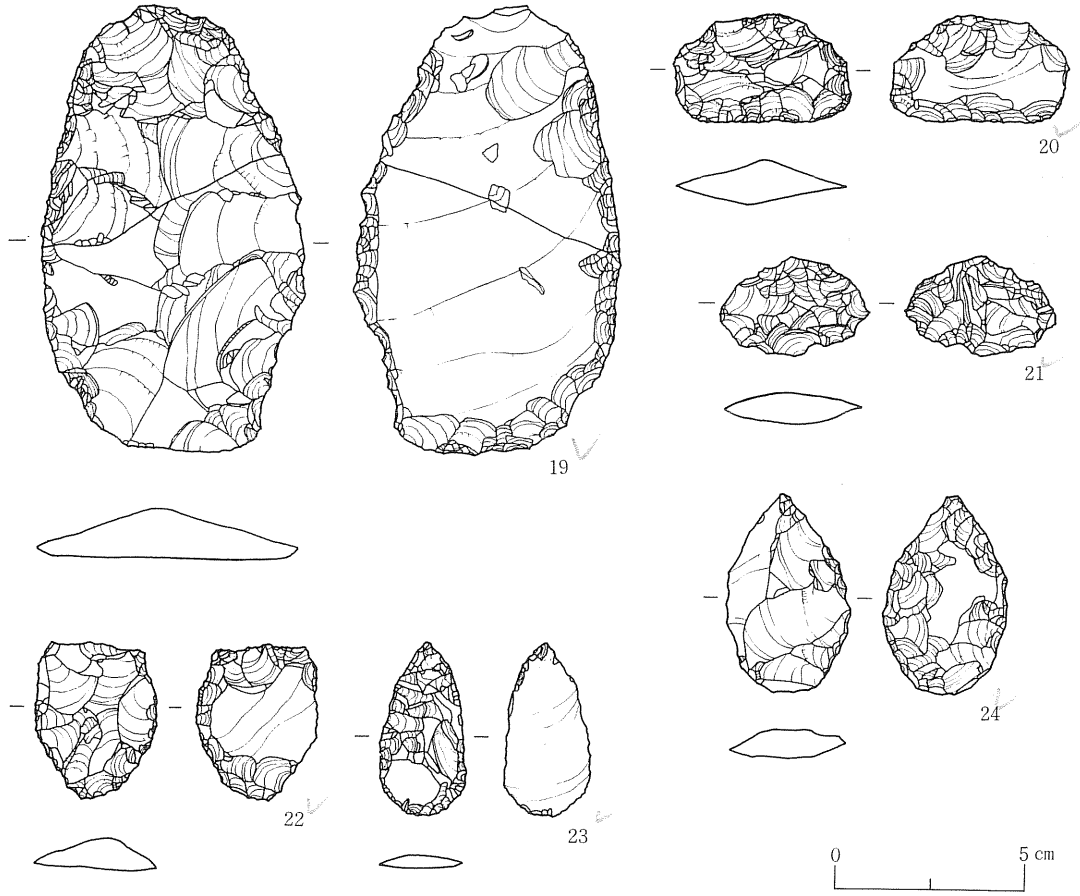
５点出土している。無茎のものが多い。石質は全て硬質頁岩である。

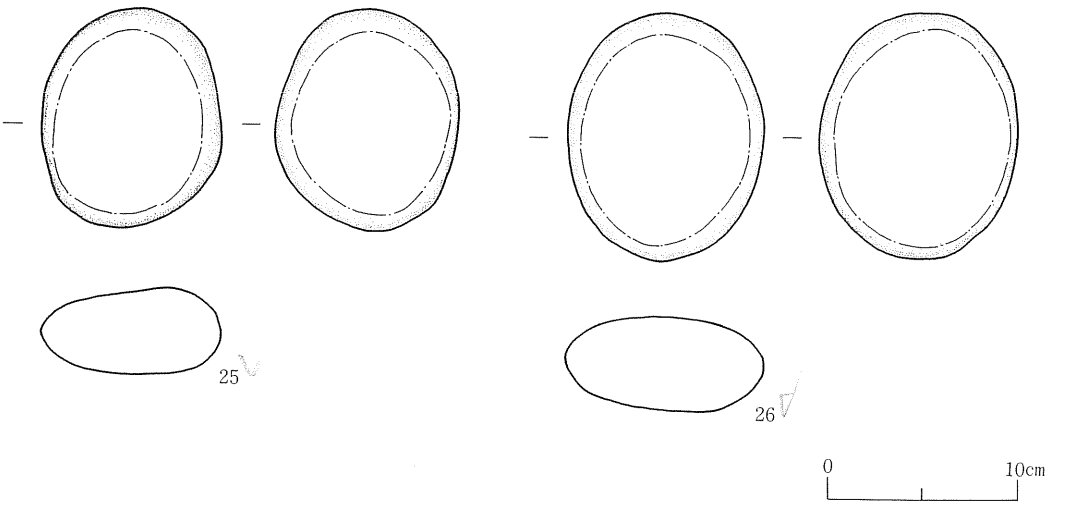
石錐（第44図10）

錐部が短いものである。石質は硬質頁岩である。

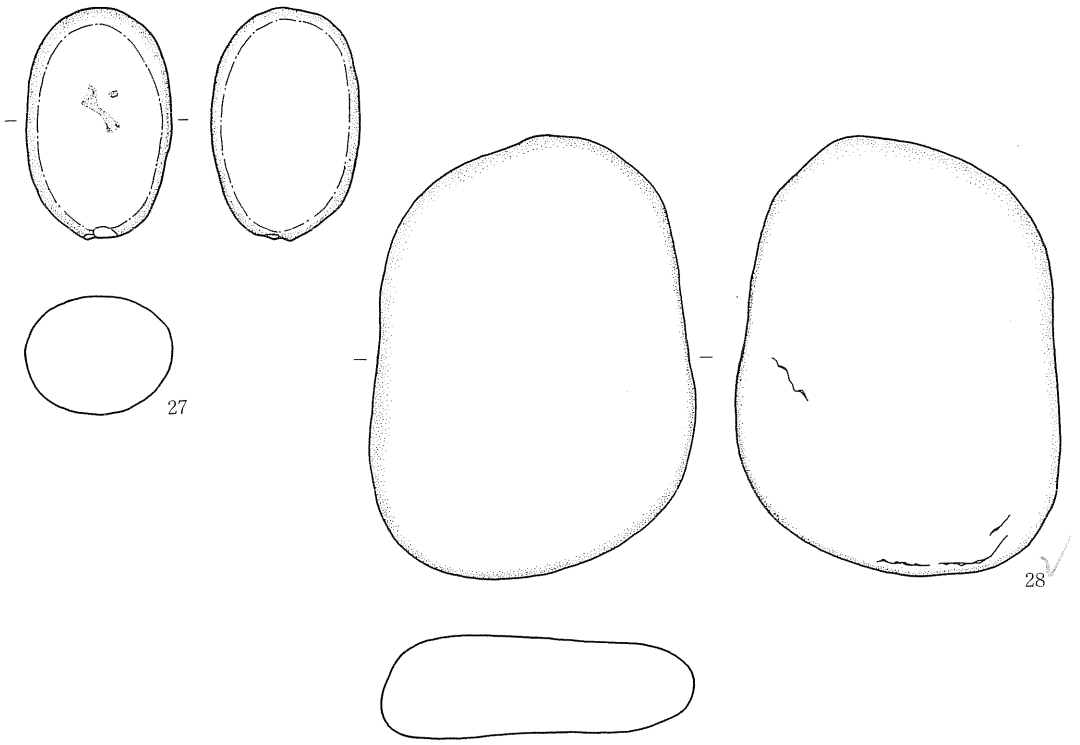


第44図　遺構外出土石器





第45図　遺構外出土石器



第46図　遺構外出土石器

石匙（第44図11～15）

5点出土している。全て縦型で、比較的細身のものが多い。石質は12がチャートで、他は硬質頁岩である。

石槍（第44図16）

小型の木葉形を呈するもので、石質は硬質頁岩である。

撥形石器（第44図17）

平面が撥形を呈し、一端に刃部を作り出しているものである。石質は硬質頁岩である。

トランシェ様石器（第44図18）

刃部が直線的で片刃のものである。石質は硬質頁岩である。

ヘラ状石器（第45図19）

上部に打面を残し、裏面の縁部が連続して調整されている。石質は硬質頁岩である。

掻器（第45図20～24）

横長剥片を利用したもの（20、21）や、縦長剥片を利用したもの（22～24）がある。片面調整により刃部を作り出している。石質は全て硬質頁岩である。

磨石（第45、46図25～27）

両面が磨れているもので、比較的扁平なものと肉厚のものがある。

台石（第46図28）

比較的扁平なものである。

まとめ

狸崎Ｂ遺跡は平成３年度からの継続調査で、平成３年度は調査区北側、今年度は調査区南側と北側一部を調査した。平成３年度の調査についてはすでに報告されているが[註1]、ここでは平成３、４年度を併せて述べることとする。

旧石器時代

本遺跡では、Ａ区、Ｂ区において旧石器時代の遺物が確認されたが、Ａ区は、層位的に不安定であり、石器群のまとまりを捉え難く、石器群の位置付けを行なう事が困難であることからここではＢ区の石器群を中心にその位置付けについてふれておきたい。

Ｂ区の石器群は、細石刃を中心とするグループと台形様石器を中心にするグループに、二大別されるが、前者をＩ群石器（第49図）、後者をII群石器（第50図）として呼称しておく。

（１）Ｉ群石器

Ｉ群石器は、細石刃、ナイフ形石器、彫器、掻・削器によって組成される。ナイフ形石器が組成するが、Ｉ群に属するのは１点だけであり、その二次加工のあり方からみて、その組成は痕跡的なものと評価される。細石刃を主体として、それに彫器、掻・削器が組成する点においては、細石刃石器群の一般的なあり方といえる。これらの石器群のなかで、系統の辿れるのは彫器であるが、特に二次加工を器体全周に施して木葉形に整形し、器体上部と下部に彫刀面を有し、上部の彫刀面が斜交するものが、本遺跡に特徴的である。本例を出土する遺跡には、北海道「札滑遺跡Ｋ地点[註1]」、同「広郷20遺跡[註2]」、同「湯の里４遺跡[註3]」がある。

また、剥片剥離技術におけるＩ群石器の特徴としては、石刃技法、尖頭器状の石核を用いた縦長剥片剥離技術、削片系[註4]の細石刃剥離技術の存在があげられる。石刃石核と、同一母岩の製品は遺跡に残されてはいないが、石刃素材の製品の素材供給を担っていたと思われる。

尖頭器状の石核から縦長剥片を剥離する技術は、両面を平坦調整で覆い尖頭器状に整形した石核を準備して、それを横位に分割し打面を作出し、背部に一方の尖頭器の稜線を残しながら、剥片剥離作業をもう一方の尖頭器の稜線より進行させるものである。剥片剥離作業面は、石核の表裏面に及ぶことなく、側縁においてのみ行われる。こうした両面加工の尖頭器状の素材から剥片を剥離する技術は、北海道「服部台２遺跡[註5]」で注目され、「石刃湧別技法」と仮称された[註6]。また、青森県「大平山元II遺跡[註7]」でも、同様な素材を準備する「大平山元技法Ｂ」がある[註8]。この両者は、剥片の剥離、作業面の設置、残核形状、及び共伴する石器群において異なっているが、本遺跡出土のものは、技術的、組成的にみて「服部台２遺跡」との共通性が認められる。本遺跡例も、「服部台２遺

跡」同様、湧別技法の特徴となる一次削片、二次削片の剝離が行われていたかは不明であるが、分割に先立って削片が剝離されていた可能性は否定できない。これと同様な剝片剝離技術は、北海道「美利河１遺跡」[註9]、山形県「角二山遺跡」[註10]でも確認されており、細石核との共伴関係を指摘できる[註11]。この石核から得られた剝片はやはり掻・削器等の素材になっていたと思われるが、石核の作業面幅と石核高が限定されているため、石刃石核から剝離されたものよりは、長幅ともにより小型であったと考えられる。この技術は、細石刃以外の器種の素材供給を担う技術であるが、細石核の調整加工技術を共有するものとして評価される資料であろう。

本遺跡出土の細石核はブランクの状態であり、片面は平坦調整が丹念に施されているが、もう一方の面には縦長剝片の剝離痕を残置している。同様な特徴を示す細石核は、新潟県「荒屋遺跡」[註12]で確認されているが、荒屋遺跡では細石核に彫器が接合しており、細石核の器面の調整加工の段階で細石刃以外の器種の素材供給を行っていた事がわかる[註13]。また、本遺跡においては先述したように削片の存在が明かではなく、スキー状削片として評価した彫器の素材も、背面に残された剝離方向が横方向からであることと礫面を残置する点で、一次削片の存在を予測する事が困難である。石核の調整及び削片のあり方からみて、本遺跡の細石核は、吉崎昌一氏によって示された[註14]、典型的な湧別技法とは厳密には異なるものであり、近年の調査によって明かになった美利河技法[註15]をはじめとする多様な技法の評価とともに、今後地域的時間的な検討が必要となろう。

以上、Ｉ群石器の石器群構造をまとめてみると、細石刃とナイフ形石器、彫器、掻・削器からなる石器組成をもち、細石刃は削片系細石核から、その他の器種の素材は石刃技法、および細石核の調整加工段階で供給されていたといえる。

県内では細石刃石器群は、協和町「米ケ森遺跡」[註16]、秋田市「下堤Ｄ遺跡」[註17]、八竜町「鴨子台遺跡」[註18]において発掘調査によって確認されているが、いずれも断片的な資料であり、本遺跡の調査によって県内における細石刃石器群の構造がはじめて明かになったといえる。しかし、断片的ながら、各遺跡の石器群を比較してみると、個々の違いが明かである。「米ケ森遺跡」では、細石刃が出土しているが細石核の存在は確実とはいえず、細石核とするか彫器とするかで意見の分かれる資料が１点出土している[註19]。また、本遺跡と約1.6㎞離れたところに位置する「下堤Ｄ遺跡」では、両面調整の施された湧別技法と思われる細石核のブランクが確認されている。片面には広く平坦な剝離痕を残しているが、それを覆うように調整加工が施されており、本遺跡例のように縦長剝片の剝離痕をそのまま残してはいない。また、彫器が２点、削器が１点出土しているが、彫器は背面の周辺及腹面の基部に二次加工を施し、左肩に彫刀面を作出した典型的な荒屋型彫器である。「鴨子台遺跡」では、湧別技法の所産によると思われる一次削片に二次加工を施した彫器が１点出土している。他には、削器が２点出土しているが、二次加工が器体背面の全周と腹面基部に及んでおり、さらに背面の剝離面が求心的であることから、細石核の表裏面の調整加工の際に生じたポイントフレイク状の剝片を素材としていたと考えられる。こうした素材の利用の仕方は、北海道「石川１遺跡」[註20]、山

形県「角二山遺跡」にみることができる。

本遺跡及び「下堤D遺跡」、「鴨子台遺跡」の石器群は、細石核及び他器種にみられる特徴から、北海道・東北日本に広がる削片系細石核を保有する細石刃文化の中に位置づけられるが、個々の様相においてはそれぞれに違いが認められる。それぞれの様相の違いが、時間的な差異によるものなのか、系統の違いによるものなのかは判然としないが、当該文化の多様性を示唆しているかもしれない。

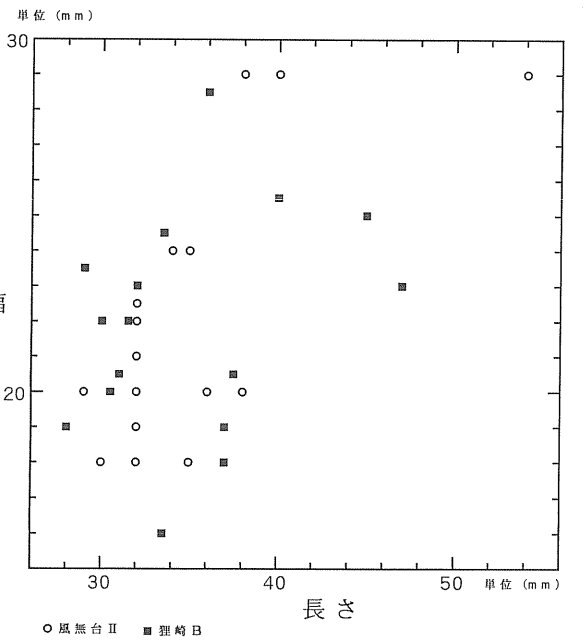
（2）II群石器

II群石器は、台形様石器、ナイフ形石器、掻器、鋸歯縁石器、礫器によって組成される。剝片剝離技術には残核が、チョッピング・トゥール状を呈するもの、亀甲状を呈するもの、サイコロ状を呈するもの（石核分類1～4類）がある。

県内で台形様石器を出土した遺跡は、秋田市「下堤G遺跡」(註21)、同「地蔵田B遺跡」(註22)、協和町「米ケ森遺跡」、河辺町「風無台I遺跡」(註23)、同「風無台II遺跡」(註24)、同「松木台II遺跡」(註25)、南外村「小出I遺跡」(註26)、能代市「此掛沢II遺跡」(註27)があるが、これらの遺跡で出土した台形様石器は、1類：横長剝片を素材とした撥状または台形状を呈する二側縁加工のもの、2類：縦長剝片を素材としたペン先状を呈する基部加工のもの、3類：方形の剝片を素材として打面と相対する側に二次加工を施した米ケ森型台形（様）石器あるいはそれに類するもの、という3類に大別される。

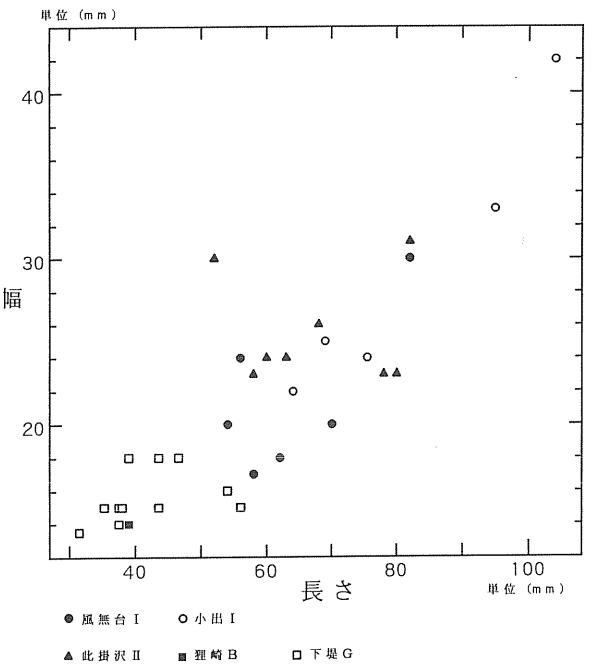
県内では、3類の台形様石器が多く検出されており、「米ケ森遺跡」に始まって、「下堤G遺跡」、「此掛沢II遺跡」、「松木台II遺跡」、「小出I遺跡」が3類を主体とする遺跡といえる。2類の台形様石器を出土した遺跡は「地蔵田B遺跡」だけであるが、「地蔵田B遺跡」では1類、3類の台形様石器も認められる。また、「風無台II遺跡」では、1類と3類がほぼ半数ずつ検出されている。

本遺跡では、台形様石器は33点出土しているが、1類が主体である。なかには、撥状を呈する一側縁加工のものがあるが、これらはごく少数である。「風無台II遺跡」では、1類の台形様石器が28点出土しており、それと本遺跡のものとの長幅を比較したのが、第47図である。素材の長幅ともに多少のばらつきはあるが、両遺跡とも長さ28～40mm、幅18～25mmにまとまる傾向があり、1類の台形様石器には、長幅の違いはそれほど認めることができない。厚さに関しても、数値のうえで両



第47図　台形様石器長幅比

者の違いはさほどないが、腹面に平坦加工を施したものが本遺跡では１点のみであるのに対し、「風無台II遺跡」では11点認められる。本遺跡と「風無台II遺跡」の台形様石器は、１類に関しては長幅比での違いは認められないが、厚さを規定する腹面の平坦調整と、３類の台形様石器の保有の有無に違いがあるといえる。



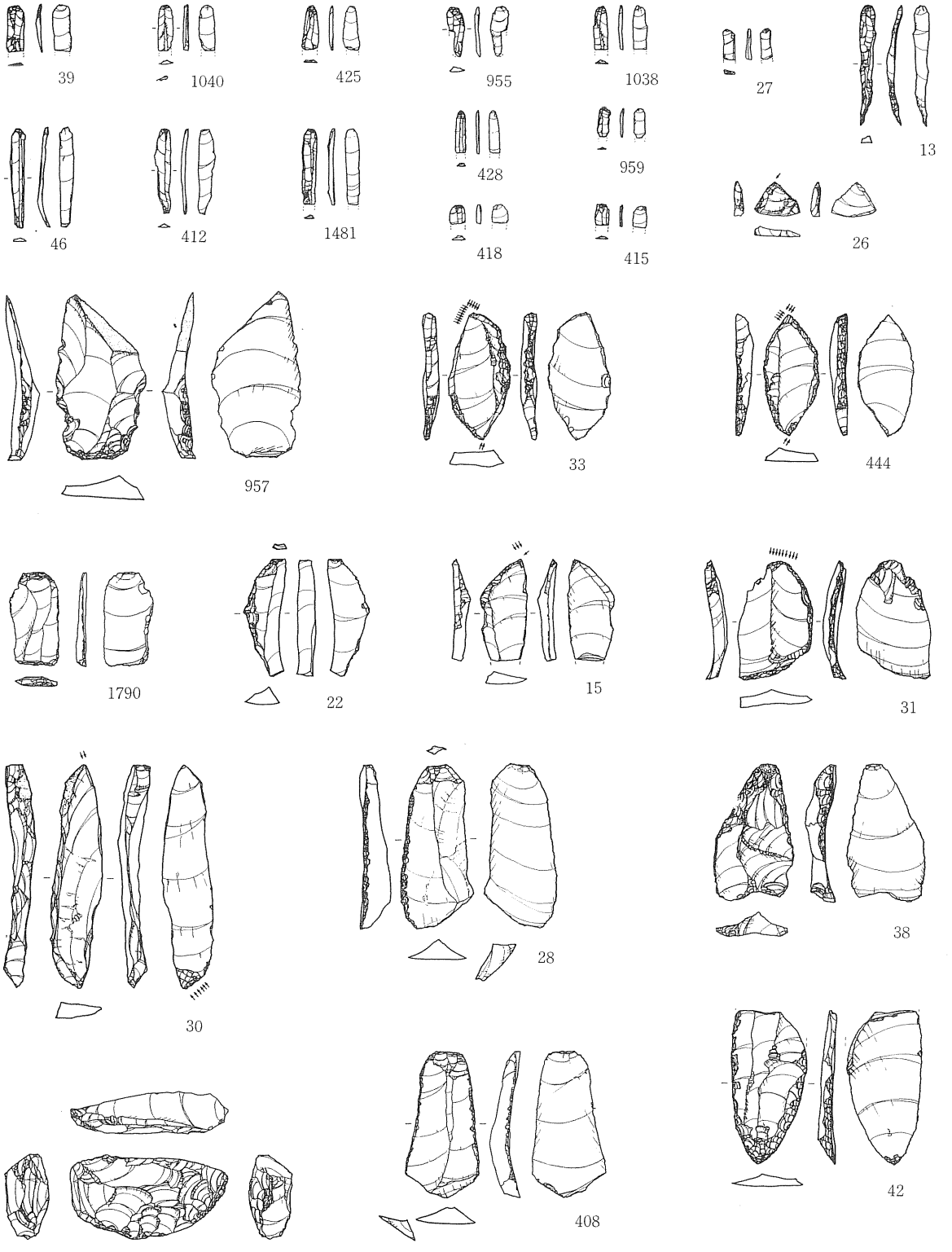
第48図　ナイフ形石器長幅比

ナイフ形石器は、縦長剝片を素材とした基部加工のもので基部に素材の打面を残置している。類例は、「下堤Ｇ遺跡」でも検出されている。その他県内で台形様石器にナイフ形石器が共伴する遺跡は、「此掛沢II遺跡」、「風無台Ⅰ遺跡」、「小出Ⅰ遺跡」があり、やはり縦長剝片もしくは石刃の基部に二次加工を施したものが特徴的であるが、前二者と後者では大きさの点で大きく異なっている。前者は、最大長が31.5～56mm、最大幅が13.5～18mmであるのに対し、後者は、最大長が52～104mm、最大幅が17～42mmと長幅において大型である。後者の遺跡では、共伴する台形様石器は、３類が主体であるという共通点があるが、「下堤Ｇ遺跡」は３類の台形様石器を主体としながらも、ナイフ形石器においては大きさに格差があり、むしろ１類の台形様石器を主体とする本遺跡との類似を指摘できる。

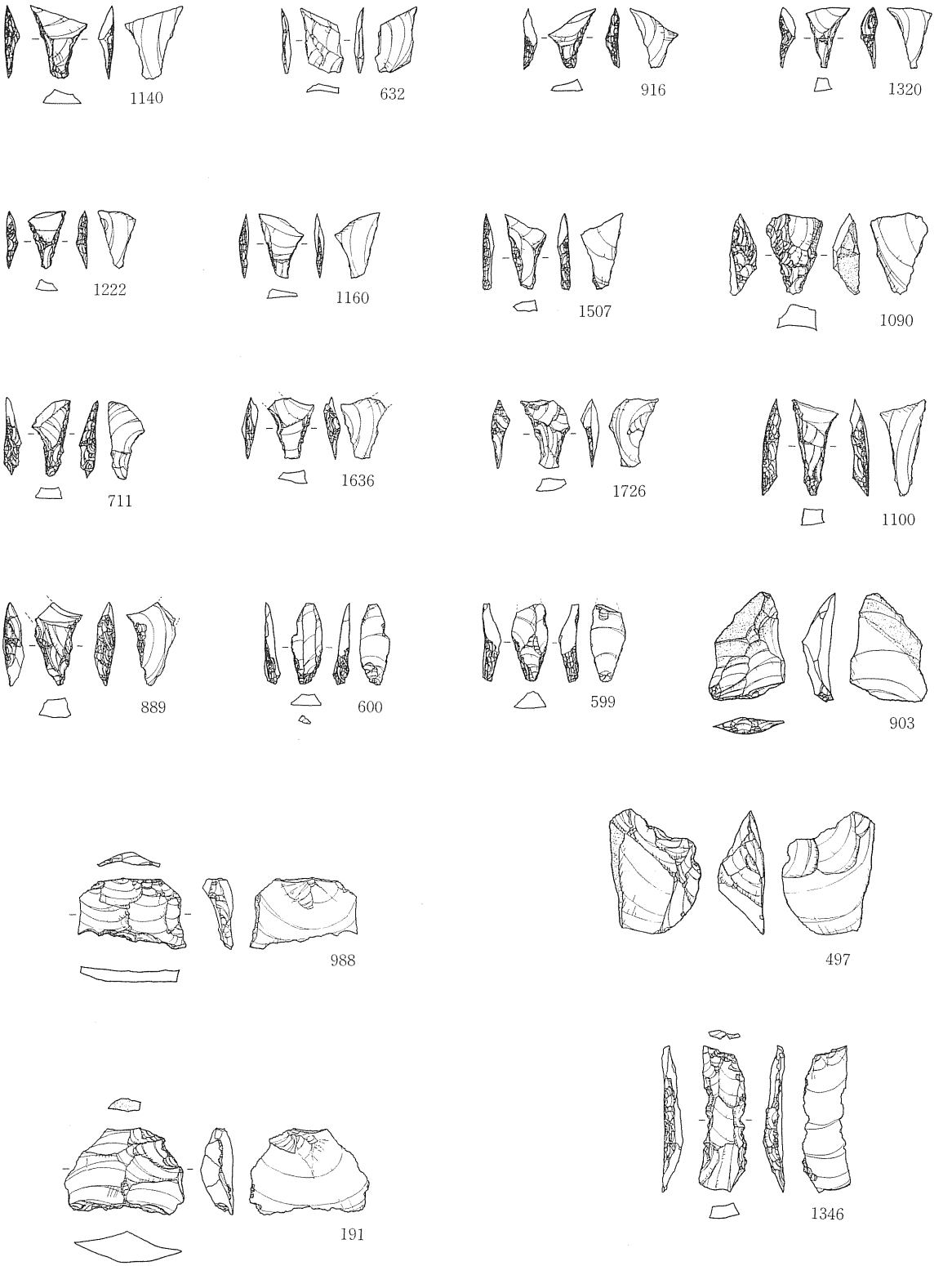
掻器は、横長剝片を素材として打面と相対する縁辺に鋸歯状に刃部を形成したものであるが、この類例は、「風無台II遺跡」と河辺町「松木台III遺跡」[(註28)]に認められる。「松木台III遺跡」では、台形様石器は検出されていないが、ナイフ形石器は「此掛沢II遺跡」、「風無台Ⅰ遺跡」、「小出Ⅰ遺跡」のものと同様な特徴を有しており、編年的にはそれらと近い位置が考えられる。

以上、台形様石器、ナイフ形石器、掻器についてふれてきたが、II群石器はＡＴ降灰以前の石器群として捉えることが可能と思われる。

さて、Ⅰ群とII群の石器群の関係であるが、層位的に良好な関東地方では台形様石器群と細石刃石器群の間には時間的に大きな間隙があり、本遺跡においても両者の間には時間的な差があると判断した。しかし、北海道「湯の里遺跡」、宮崎県「船野遺跡」[(註29)]、佐賀県「原遺跡」[(註30)]では、台形石器と細石刃石器群の共伴が報告されており、なかでも、「湯の里遺跡」で出土した台形石器は、本遺跡例と素材、形状、二次加工の部位において共通した特徴を示している。さらに、北海道「嶋木遺跡」では、約２万年前のものと思われる細石刃核が出土しており[(註31)]、シベリア・中国でも２万年を遡


39
1040
425
955
1038
27
13
428
959
46
412
1481
418
415
26
957
33
444
1790
22
15
31
30
28
38
964
408
42
0
10cm

第49図　Ⅰ群石器


1140
632
916
1320
1222
1160
1507
1090
711
1636
1726
1100
889
600
599
903
988
497
191
1346
0
10cm

第50図　II群石器

る年代の与えられた細石刃石器群が存在すること(註32)を考慮するならば、本遺跡のⅠ群・Ⅱ群石器の同時性及び年代についても今後の資料の増加を待って、慎重に判断しなければならないであろう。

註1　「札滑遺跡」　桑原　護　日本の旧石器文化第2巻　1975年

註2　「北見市広郷・開成遺跡発掘調査報告書　広郷18・20遺跡」　北見郷土博物館　1981年3月

註3　「湯の里遺跡群」　(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第18集　北海道埋蔵文化財センター　1985年3月

註4　「北海道の細石刃文化」　鶴丸俊明　駿台史学第47号　1979年9月

註5　「近藤台1遺跡・服部台2遺跡」　白滝村教育委員会　1982年3月

註6　「近藤台1遺跡・服部台2遺跡」　千葉英一、畑　宏明他　白滝村教育委員会　1982年3月

註7　「大平山元Ⅱ遺跡発掘調査報告書」　青森県立郷土館調査報告第8集　青森県立郷土館　1980年3月

註8　「大平山元Ⅱ遺跡発掘調査報告書」　三宅　徹他　青森県立郷土館調査報告第8集　青森県立郷土館　1980年3月

註9　「美利河1遺跡」　(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第23集　北海道埋蔵文化財センター　1985年3月

註10　「細石刃石器群の技術構造―山形県角二山遺跡の分析―」　桜井美枝　東北文化論のための先史学歴史学論集　1992年5月

「角二山遺跡」の剝片剝離技術は、桜井美枝によって復元されている。桜井によって示されたⅡ類の剝片剝離技術の接合資料は礫面を残しており、本遺跡例のように両面加工の石核を準備するものではないが、剝片剝離に先だって石核面の調整剝離がなされており、また、打面作出の仕方、剝片剝離作業面の設置のあり方及び稜形成状の調整痕を一部に残している点などから、本遺跡例と共通する技術を有するものとして判断した。

註11　共伴する細石核は、「服部台遺跡」では峠下型細石核、「美利河1遺跡」では蘭越型細石核、「角二山遺跡」では札滑型細石核であり、いずれも削片系の細石核である。

註12　「荒屋遺跡―第2・3次発掘調査概報―」　東北大学文学部考古学研究室　川口町教育委員会　1990年3月

註13　細石核の調整加工の段階で得られる削片が他器種の素材となっていることは、早くから指摘されていたが（戸沢1967）、近年削片のみならずそれ以外の調整剝片も同様であることが示されている（山田1986、桜井1992）。

註14　「白滝遺跡と北海道の無土器文化」　吉崎昌一　民族学研究第26巻第1号　1961年

註15　註9と同じ

註16　「米ケ森遺跡発掘調査報告書」　協和町教育委員会　1977年3月

註17　「下堤Ｄ遺跡発掘調査報告書」　秋田市教育委員会　1982年３月

註18　「一般国道７号琴丘能代道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ　鴨子台遺跡」　秋田県文化財調査報告書第230集　秋田県教育委員会　1992年11月

註19　藤原妃敏は、この石器について「彫刻刀石器の一種である可能性も否定できない」としているが、加藤　稔は積極的に峠下型細石核との評価をあたえている（加藤1990）。

註20　「石川１遺跡」　(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第45集　北海道埋蔵文化財センター　1988年３月

註21　「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書　下堤Ｇ遺跡」　秋田市教育委員会　1983年３月

註22　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　地蔵田Ｂ遺跡」　秋田市教育委員会　1986年３月

註23　「七曲台遺跡群発掘調査報告書　風無台Ⅰ遺跡」　秋田県文化財調査報告書第125集　秋田県教育委員会　1985年３月

註24　「七曲台遺跡群発掘調査報告書　風無台Ⅱ遺跡」　秋田県文化財調査報告書第125集　秋田県教育委員会　1985年３月

註25　「七曲台遺跡群発掘調査報告書　松木台Ⅱ遺跡」　秋田県文化財調査報告書第125集　秋田県教育委員会　1985年３月

註26　「東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書Ⅷ　小出Ⅰ遺跡」　秋田県文化財調査報告書第206集　秋田県教育委員会　1991年３月

註27　「此掛沢Ⅱ遺跡発掘調査報告書」　秋田県文化財調査報告書第114集　秋田県教育委員会　1984年３月

註28　「東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書Ⅰ　松木台Ⅲ遺跡」　秋田県文化財調査報告書第150集　秋田県教育委員会　1986年11月

註29　「宮崎県船野遺跡における細石器文化」　橘　昌信　考古学論叢３　1975年

註30　「佐賀県原遺跡における細石器文化の様相」　杉原荘介、戸沢充則　考古学集刊第４巻第４号　1971年

註31　「北海道河東郡上士幌町嶋木遺跡の石器文化」　加藤晋平、山田昌久編　歴史人類第16号　1988年３月

註32　「北東アジアの細石刃石器―技術よりみた時間・空間的変遷とその背景」　白石典之　筑波大学先史学・考古学研究第４号　1993年３月

参考文献

石川　誠：「彫器の形態文類について」　北海道考古学第21輯　1985年３月

加藤　稔、酒井忠一他：「最上川・荒川流域の細石刃文化」　最上川　1982年

加藤　稔：「東北日本の細石刃核―『湧別技法＝角二山型』以前の諸形式について―」　伊藤信雄先生追悼考古学古代史論攷　1990年11月

木村英明：「北海道における旧石器研究の現状と課題」　北海道考古学第26輯　1990年３月

芹沢長介：「新潟県荒屋遺跡における細石刃文化と荒屋型彫刻刀について（予報）」　第四紀研究第１巻第５号　1959年９月

千葉英一、吉崎昌一、横山英介：「湧別技法」　考古学ジャーナルNo.229　1984年３月

筑波大学遠間資料研究グループ編：「湧別川」　遠軽町先史資料館収蔵資料集　1990年３月

戸沢充則：「北海道置戸安住遺跡の調査とその石器群」　考古学集刊第３巻第３号　1967年

藤原妃敏：「〈入門講座〉日本の旧石器―第９回―東北(３)―」　考古学ジャーナルNo.259　1986年２月

北海道埋蔵文化財センター：「新道４遺跡」　(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第52集　1988年３月

山田晃弘：「北海道後期旧石器時代における石器製作技術構造の変遷に関する予察」　考古学雑誌第71巻第４号　1986年３月

横山英介：「近年の調査・研究からみた北海道の旧石器（先土器）」　北海道考古学第26輯　1990年３月

縄文・弥生時代

平成３年度は竪穴住居跡３軒、竪穴遺構１基、土壙22基、焼土遺構６基が検出され、今年度は竪穴住居跡２軒、土壙50基、建物跡２棟、溝跡２条が新たに検出された。

竪穴住居跡は５軒検出された。規模は径2.4m前後の小型ものが３軒（３号・４号・５号）で、長軸5.9m、短軸5.1mの比較的大型のものが１軒（１号）で、２号住居跡は不明である。平面形は２号住居跡を除き、円形・楕円形を呈する。主柱穴が確認されたのは１号住居跡のみで、３本主柱である。本台地の当該期の主柱穴は４～５個が主体であり、３個のものは少ない。炉の形態は１号・２号・４号住居跡は、土器埋設部＋掘り込み部からなる複式炉で、３号・５号住居跡は石囲土器埋設炉である。２号住居跡の炉埋設土器は斜位に埋設し、掘り込み部が小規模であることなど、本台地で既に検出されている複式炉と比較すると特異な形態を呈する。検出例が少ないことなどから、今後類例の増加をまって検討する必要がある。住居跡の時期については、炉埋設土器および出土遺物から、縄文時代中期末葉の大木10式期に位置づけられる。当該期の遺跡は本台地開発計画区域内で確認された31遺跡の65％にあたる21遺跡を占めており、他の時期と比較すると突出して多い。大部分の遺跡は台地縁辺部に立地しており、本遺跡も同様の様相を呈している。

竪穴遺構は１基検出されたが、性格は不明である。出土遺物から住居跡と同時期と考えられる。

土壙は72基検出された。調査区中央部の浅い谷を挟んで北側に34基、谷部に３基、さらに南側に35基検出された。北側の土壙は、平面形が楕円形で、断面形が鍋底状・袋状・フラスコ状を呈するものがほぼ同数で検出された。30号土壙は断面形が袋状あるいはフラスコ状を呈し、底面のほぼ中央に浅いピットをもつもので、本台地「湯ノ沢Ｄ遺跡」(註2)、「坂ノ上Ｅ遺跡」(註3)、「下堤Ｂ遺跡」(註4)などで類例が認められる。切り合い関係は１号住居跡を２号・３号土壙が切っており、また１号土壙を２号土壙が切っている。22号土壙からは第Ⅰ群土器が出土しており、縄文時代前期の可能性も考えられるが、出土遺物から大部分は住居跡の時期に属すると考えられる。南側の土壙は、平面形が円形で、断面形が袋状あるいはフラスコ状を呈するものが多い。45号・53号・57号土壙のように、底面に小さく浅いピットが数個検出されるものがある。このタイプの土壙は本台地「湯ノ沢Ｆ遺跡」(註5)で類例が認められる。切り合い関係は、58号と57号、65号と66号、68号と67号、69号と70号に認められ、それぞれ前者が後者に切られている。時期については、47号土壙から工字文を施した鉢形土器や頸部の平行沈線間に列点文を施した壺形土器、53号土壙から体部に変形工字文を施した鉢形土器、60号土壙から体部に２個一対の粘土粒が付く変形工字文を施した高杯形土器、65号土壙から変形工字文を施した鉢形土器など出土していることから、弥生時代前期に位置づけられるものと考えられる。弥生時代の土壙群は本台地「湯ノ沢Ｆ遺跡」、「湯ノ沢Ⅰ遺跡」(註6)で類例が認められ、いずれも弥生時代前期に位置するものと考えられる。

掘立柱建物跡は２棟検出された。いずれも総柱の建物で張出しが付属すると考えられるもので、建物方向は磁北に対し東に振れている。このような建物跡は本台地では検出例がなく、秋田市北部の「待入Ⅲ遺跡」(註7)、大館市「山王岱遺跡」(註8)などに類例が認められ、いずれも中世の遺構と考えられている。しかし、掘り方内からの出土遺物がないことから時期・性格については不明である。

溝跡は２条検出された。南西・北東方向に平行して走る溝跡で、本台地「下堤Ｃ遺跡」(註9)に類例が認められるが、出土遺物等がなく、時期・性格については不明である。

出土遺物は、土器、土製品、石器である。土器は施文様から８群に大別した。第Ⅰ群土器は地文が主体のもので６類に細分した。第Ⅳ群土器とは区別されるものである。本台地では出土例が少なく「坂ノ上Ｂ遺跡」(註10)で数点出土しているのみである。本市北西部の「児桜貝塚」(註11)にも数点が認められ、縄文時代前期初頭に位置づけられる。第Ⅱ群土器は本遺跡の北側で主体をなす土器で、３類に細分した。沈線区画の磨消帯を有するもの、口縁部無文帯のもので、縄文時代中期末葉の大木10式土器に比定されるものである。１類については幅の狭い磨消帯が縦位に展開するもので、大木９式土器の可能性も考えられる。住居跡の炉埋設土器はすべて本群に相当する。第Ⅲ群土器は３年度の調査で出土しているもので、葉脈状文の施される土器である。本台地「坂ノ上Ａ遺跡」(註12)、「下堤Ｆ遺跡」(註13)、「坂ノ上Ｅ遺跡」、「湯ノ沢Ｄ遺跡」等で数点ずつ出土している。縄文時代中期末葉から後期初頭に位置づけられると考えられる。第Ⅳ群土器は地文のみのもので、４類に細分した。無節

斜縄文、単節斜縄文、撚糸文、条痕文を施すもので、縄文時代中期末葉から後期初頭に位置づけられると考えられる。第Ⅴ群土器は3類に細分した。1、2類は縄文時代晩期大洞B～A式土器に比定されるものである。3類の工字文を施す鉢形土器は、本台地「地蔵田B遺跡」[註14]、「坂ノ上E遺跡」、青森県三戸郡名川町「館向遺跡」[註15]、八戸市「堀田遺跡」[註16]で類例が認められる。縄文時代晩期最終末～弥生時代前期に位置づけられる。第Ⅵ群土器は本遺跡の南側で主体をなす土器で、6類に細分した。変形工字文や数条の平行沈線が施されるものである。変形工字文が施される高杯形土器や鉢形土器は、本台地「地蔵田B遺跡」、「湯ノ沢A遺跡」[註17]、「湯ノ沢F遺跡」で類例が認められる。「地蔵田B遺跡」では変形工字文に2個一対の粘土粒が付くものがあり、所謂砂沢式土器併行期と考えられているものもある。本遺跡でも変形工字文に2個一対の粘土粒が付くものがある。一方、「湯ノ沢A遺跡」、「湯ノ沢F遺跡」においては2個一対の粘土粒が付くものはなく、「地蔵田B遺跡」に後続するものと考えられる。12の壺形土器は平行沈線間に列点文を施し、口縁部や体部内外面に刷毛目調整痕が認められるもので、「地蔵田B遺跡」出土の『伝播過程で二次的変化を受けたと考えられる遠賀川系土器をさらに模倣した土器と考えられる』[註18]壺形土器と近似するが、比較すると、①胴部中央部に最大径を有する、②口縁部の外反が弱く、上方に立ち上がる傾向を示す、③胎土が良好である、④器肉が比較的薄手である、などの相違点が見られる。今後類似する資料の増加をまって検討を加える必要がある。a類の口縁部が外反する甕形土器は「地蔵田B遺跡」や本市北部の「梵天長根遺跡」[註19]、男鹿市「大倉遺跡」[註20]でも類例が認められる。第Ⅶ群土器は地文のみのものであるが、第Ⅰ群・Ⅳ群土器とは区別されるもので、3類に細分した。「地蔵田B遺跡」で多量に出土している。第Ⅷ群土器は無文の壺形土器で、「地蔵田B遺跡」に類例が認められる。第Ⅵ群～Ⅷ群土器はいずれも弥生時代前期に位置づけられる。

註1　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　狸崎B遺跡」　秋田市教育委員会　1992年3月

註2　「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書　湯ノ沢D遺跡」　秋田市教育委員会　1985年3月

註3　「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書　坂ノ上E遺跡」　秋田市教育委員会　1984年3月

註4　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　下堤B遺跡」　秋田市教育委員会　1988年3月

註5　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　湯ノ沢F遺跡」　秋田市教育委員会　1986年3月

註6　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　湯ノ沢I遺跡」　秋田市教育委員会　1986年3月

註７　「秋田外環状道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書　待入Ⅲ遺跡」　秋田県文化財調査報告書第224集　秋田県教育委員会　1992年３月

註８　「国道103号道路改良事業に係る埋蔵文化財調査報告書Ⅴ　山王岱遺跡」　秋田県文化財調査報告書第221集　秋田県教育委員会　1992年３月

註９　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　下堤Ｃ遺跡」　秋田市教育委員会　1987年３月

註10　「小阿地　下堤遺跡／坂ノ上遺跡　発掘調査報告書」　秋田市教育委員会　1976年３月

註11　「児桜貝塚」　秋田考古学協会　1965年３月

註12　註10に同じ

註13　「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書　坂ノ上Ｆ遺跡」　秋田市教育委員会　1985年３月

註14　「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　地蔵田Ｂ遺跡」　秋田市教育委員会　1986年３月

註15　「大洞Ａ式と大洞Ａ´式土器について」　工藤竹久　第３回縄文文化検討会レジュメ　1988年

註16　註15と同じ

註17　「秋田臨空港新都市開発関係埋蔵文化財発掘調査報告書　湯ノ沢Ａ遺跡」　秋田市教育委員会　1984年３月

註18　註14と同じ

註19　「梵天長根遺跡―秋田変電所増設に伴う緊急発掘調査報告書―」　東北電力株式会社秋田支店、秋田市教育委員会　1991年３月

註20　「男鹿市大倉遺跡出土の弥生時代遺物について」　児玉　準　秋田県埋蔵文化財センター研究紀要第２号　秋田県埋蔵文化財センター　1987年３月

参考文献

青森県教育委員会　垂柳遺跡発掘調査会：「垂柳遺跡」　青森県埋蔵文化財調査報告書第88集　1985年３月

秋田県教育委員会：「諏訪台Ｃ遺跡発掘調査報告書―釈迦内地区農免農道整備事業―」　秋田県文化財調査報告書第196集　1990年３月

秋田県教育委員会：「大砂川地区農免農道整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ　上熊ノ沢遺跡」　秋田県文化財調査報告書第213集　1991年３月

秋田県教育委員会：「国道103号道路改良事業に係る埋蔵文化財調査報告書Ⅵ　上野遺跡」　秋田県文化財調査報告書第222集　1992年３月

秋田県若美町教育委員会：「横長根Ａ遺跡―秋田県南秋田郡若美町横長根Ａ遺跡の調査報告―」　1984年

3月

秋田市都市開発部、秋田市教育委員会：「下タ野遺跡」　1987年

秋田市教育委員会：「秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書　地方遺跡」　1987年

秋田市教育委員会：「上新城中学校遺跡―学校改築に伴う緊急発掘調査報告書―」　1992年3月

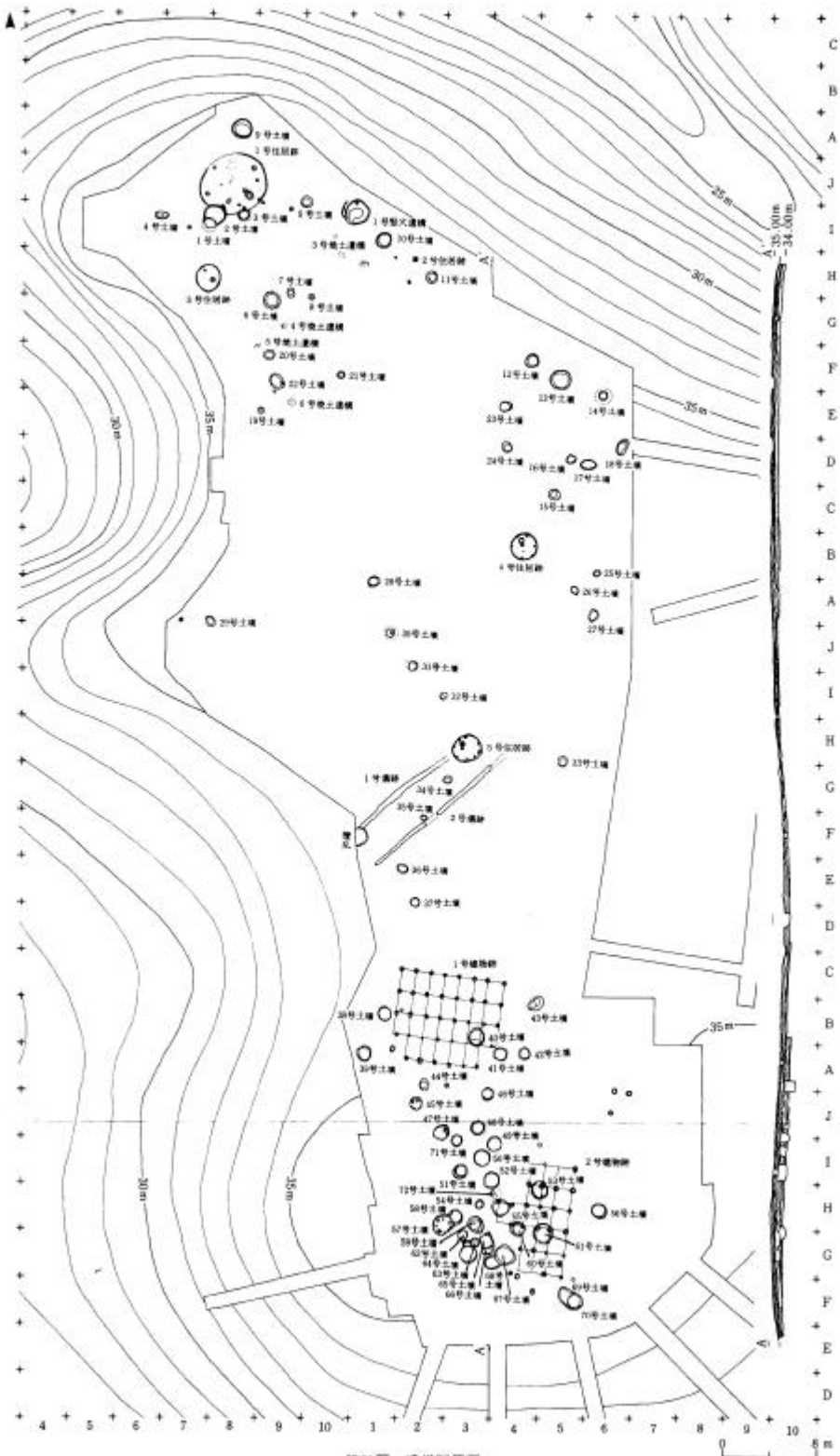
佐原　眞：「東北地方における遠賀川系土器」　弥生文化の研究第4巻　弥生土器II　雄山閣出版　1987年11月

須藤　隆：「東北地方の初期弥生土器―山王III層式―」　考古学雑誌第68巻第3号　日本考古学会　1983年2月

須藤　隆：「東日本における弥生文化の受容」　考古学雑誌第73巻第1号　日本考古学会　1987年5月

須藤　隆：「東日本における弥生文化の成立と展開」　弥生文化の研究第4巻　弥生土器II　雄山閣出版　1987年11月

東北考古学会：「瀬野遺跡―青森県下北郡脇野沢村瀬野遺跡の研究―」　1982年4月



第51図　遺構配置図

花粉分析

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

狸崎B遺跡（秋田県秋田市四ツ小屋小阿地字狸崎に所在：図１）の周辺の地形・地質については、内藤（1965）の調査事例がある。それによれば、秋田平野を流れる雄物川とその支流沿いには段丘が発達しており、上位から高位段丘Ⅰ・II・Ⅲ、椿台段丘、上野台段丘Ⅰ・II、宝竜崎段丘、赤平段丘の８面に区分されている。椿台段丘や上野台段丘を覆う層厚１～２ｍのシルト分を含んだ粘土質火山灰層は、男鹿半島の寒風山が起源と推定されている。この両段丘では黒色土下位の細粒物質のうち上部が明褐色、下部が灰色、その境が漸移するとされている（秋田市教育委員会、1987）。本遺跡は、上野台段丘IIの段丘面（上野台段丘II面）に立地する。これまでの発掘調査により、旧石器時代から縄文時代前期・中期末の遺構・遺物（平成３年度発掘調査時点）が検出されている。

今回、秋田市教育委員会より旧石器時代から縄文時代前期および中期の本遺跡周辺地域の古植生を推定するために、花粉分析調査の実施要望が当社にあった。当社では送付された試料を観察した結果、これまでの分析調査事例から花粉化石が検出されないと判断した。しかし、同教育委員会の要望により花粉分析を行うこととしたが、今回は試料中に花粉化石が含まれている否かを確認するために概査を行い、可能な限り古植生に関する検討を行うこととした。また、当時のイネ科植生を明らかにするために、植物珪酸体分析を行うこととした。

１．調査地点の層序と試料

調査地点の層序は、現地表面からⅠ層～Ⅳ層に分層されている（図１）。各層の層相は、Ⅳ層（Ⅳａ層～Ⅳｄ層に細分される）が黄褐色土、Ⅲ層が暗黄褐色土、II層が黒褐色土、Ⅰ層が表土とされている。なお、土層の時代性については、出土した遺物などからⅢ層～Ⅳｂ層が旧石器時代、II層が縄文時代（前期・中期）とされる。試料は、同教育委員会によりⅣａ層（試料番号２）とII層（試料番号１）の合計２点が採取された。

２．分析方法と結果の表示法

（１）花粉分析

花粉・胞子化石は、湿重約10ｇの試料について、koH処理、篩別(250μｍ）、重液分離（$ZnBr_2$：比重2.2）、HF処理、アセトリシス処理の順に物理・科学的な処理を施して、試料から分離・濃集する。処理後の残渣をグリセリンで封入してプレパラートを作製した後、光学顕微鏡下でプレパラー

ト全面を走査しながら、出現する全ての種類（Taxa）について同定・計数を行う。結果は同定・計数結果の一覧表として表示する。

（２）植物珪酸体分析

試料約５ｇについて、過酸化水素水と塩酸による有機物と鉄分の除去、超音波処理による試料の分散、沈降法による粘土分の除去、重液分離（臭化亜鉛：比重2.3）を順に行い、植物珪酸体を分離・濃集する。検鏡し易い濃度に希釈した後、カバーガラスに滴下し、乾燥させる。これを、プリュウラックスで封入してプレパラートを作成する。

検鏡は光学顕微鏡下で、出現するイネ科葉部（葉身と葉鞘）の葉部短細胞に由来した植物珪酸体（以下、短細胞珪酸体と呼ぶ）および葉身機動細胞に由来した植物珪酸体（以下、機動細胞珪酸体と呼ぶ）を、近藤・佐藤（1986）の分類を参考にして同定・計数する。

結果は、検出された植物珪酸体の種類と個数を一覧表で示す。また、各種類（Taxa）の出現傾向から、生育していたイネ科植物を検討するために、植物珪酸体組成図を作成する。出現率は、短細胞珪酸体と機動細胞珪酸体の各珪酸体毎に、それぞれの総数を基数として百分率で算出する。

３．化石の産状

（１）花粉化石

結果を表１に示す。花粉化石は、Ⅳａ層（試料番号2）およびII層（試料番号１）とも保存状態が悪く、外膜が溶けて薄くなっていたりまた壊れていたりする。しかも両試料とも検出種類数・検出固体数が少ない。

花粉化石は、花粉外膜の保存状態が悪いことを考えると、何らかの原因により分解・消失したと推定される。花粉化石は、花粉外膜を構成するスポロポレニンと呼ばれる物質の含有量や堆積物の種類により、分解する速度が種類により異なっているとされている（中村、1967）。したがって、今回の分析調査では花粉化石の保存状態が悪いことにより、堆積物中の花粉化石群集は歪曲しており、過去の植生（古植生）を充分に反映しているとはいい難い。そのため、花粉分析の結果から旧石器時代および縄文時代前期・中期の遺跡周辺の植生について検討することは困難である。

表１．花粉分析結果

種類（Taxa）　試料番号	1	2
木本花粉		
ツガ属	1	-
マツ属	7	1
スギ属	1	-
ツタ属	1	-
ミズキ属	2	-
草本花粉		
イネ科	9	-
アリノトウグサ属	14	-
オミナエシ属	9	-
ヨモギ属	24	2
他のキク亜科	3	-
タンポポ亜科	7	-
不明花粉	9	-
シダ類胞子	101	18
総数		
木本花粉	12	1
草本花粉	66	2
不明花粉	9	0
シダ類胞子	101	18
総花粉・胞子	189	21

（２）植物珪酸体

結果を表２・図２に示す。イネ科植物起源の植物珪酸体は、Ⅳａ層（試料番号２）で短細胞珪酸体・機動細胞珪酸体ともに保存状態が悪く、表面に多くの小孔（溶食痕）が認められる。II層では両細胞珪酸体ともに保存状態が良好である。

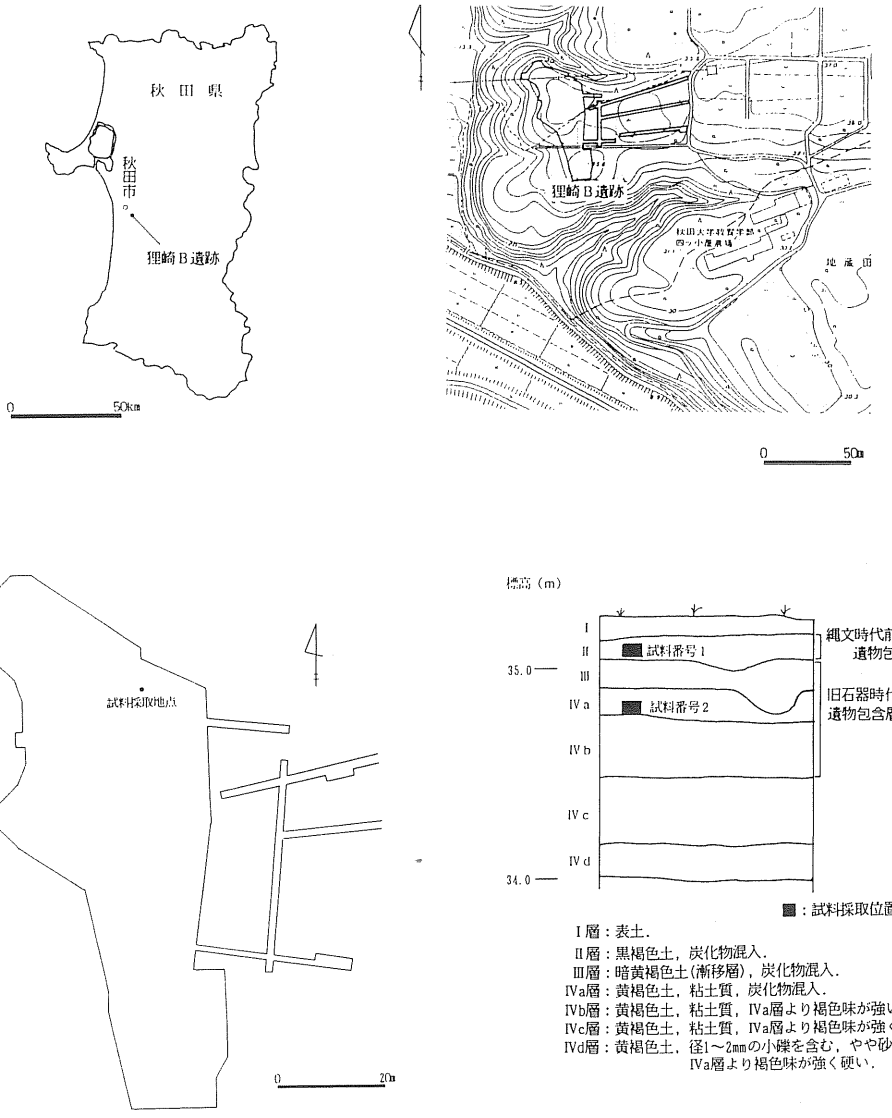


図１．遺跡の位置および試料採取位置土層断面図
（土層記載は、発掘調査所見に基づいた）

表２．植物珪酸体分析結果

種　類(Taxa)　　試料番号	1	2
イネ科葉部短細胞珪酸体		
イネ族イネ属	27	-
キビ族エノコログサ属	2	-
キビ族(その他)	9	-
タケ亜科ネザサ節	3	2
タケ亜科(その他)	96	150
ヨシ属	12	6
ウシクサ族ススキ属	5	2
イチゴツナギ亜科	15	-
不明キビ型	185	28
不明ヒゲシバ型	117	5
不明ダンチク型	43	10
イネ科葉身機動細胞珪酸体		
イネ族イネ属	3	-
キビ族	4	-
タケ亜科	42	46
ヨシ属	9	13
ウシクサ族	12	-
シバ属	9	-
不明	29	47
合　計		
イネ科葉部短細胞珪酸体	514	203
イネ科葉身機動細胞珪酸体	108	106
検　出　個　数	622	309
組　織　片		
イネ属頴珪酸体	1	-
イネ属短細胞列	12	-
エノコログサ属短細胞列	1	-
ヨシ属短細胞列	1	-

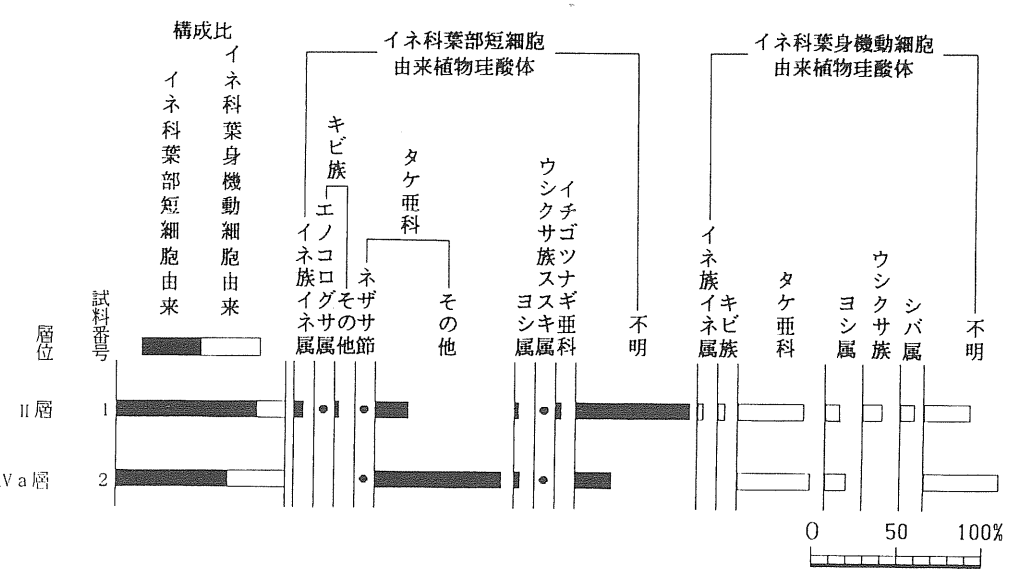


図２．植物珪酸体組成の層位的変化

検出個数は、イネ科葉部短細胞珪酸体・イネ科葉身機動細胞珪酸体ともそれぞれの総数を基数として百分率で算出した。なお、●○は1%未満を示す。

植物珪酸体組成は、Ⅳａ層でタケ亜科が多産し、ヨシ属を伴う。II層では、タケ亜科が多産し、ヨシ属・ウシクサ族・イチゴツナギ亜科などが伴う。また、栽培植物のイネ属も検出される。

4．旧石器時代以降の周辺植生

堆積物中からは、花粉化石がほとんど検出されなかったが、植物珪酸体が良好に検出された。したがって、今回は植物珪酸体の産状から遺跡周辺に生育していたイネ科食物について検討を行うことにする。

Ⅳａ層では、食物珪酸体の状態が悪く、タケ亜科が多産している。イネ科植物の中でもタケ亜科の植物珪酸体は、他のイネ科植物と比較して風化に強く、生産量が多いとされている（近藤、1982：杉山・藤原、1986）。このことから、植物珪酸体の残留しにくい土壌中でもタケ亜科の食物珪酸体が残留することが考えられ、タケ亜科は過大に評価される可能性がある。そのため、Ⅳａ層のタケ亜科植物珪酸体の検出個数の多さが、当時生育していた状況を直接反映していると判断することはできない。また、植物珪酸体の保存状態が悪いことから溶解している可能性がある。これらのことを考慮すると、植物珪酸体組成は歪曲している可能性があり、当時のイネ科植生を十分に反映していない可能性がある。

一方、縄文時代とされるII層では、植物珪酸体組成でタケ亜科が高率に検出され、キビ族・ヨシ属・ウシクサ族・イチゴツナギ亜科などを伴う。また、栽培植物とされるイネ属の葉部に形成される２形態の珪酸体の他に、単細胞列や籾に形成される穎珪酸体が検出される。しかし、本層位で検出された植物珪酸体の中には、本試料が現表土から約10cm下位で採取されているため、攪乱の影響などになって上位から落ち込んできたものも含まれると推定される。すなわち、本層位で得られた植物珪酸体組成は、縄文時代に遺跡周辺で生育していたイネ科植物を充分に反映していない可能性もある。これらのことを考慮すると、縄文時代の遺物包含層から検出されたイネ属についても同様なことが推定される。したがって、ここで検出されたイネ属は、当時のものとは判断しかねる。

今回の分析調査では、旧石器時代から縄文時代前期・中期の本遺跡周辺地域の古植生について、充分に検討することはできなかった。今後は、花粉化石などが比較的良好に保存されている低地の堆積物を対象にして分析調査を行うことが望まれる。また、発掘調査時および水洗選別により得られた材や種子などの大型植物遺体について同定を行い、古植生に関する資料を得ることも重要である。

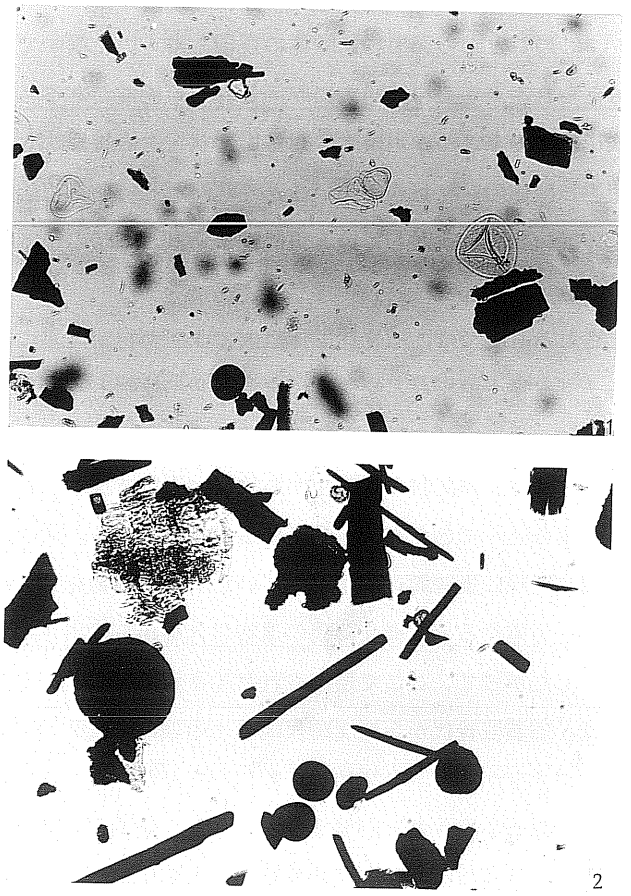
＜引用文献＞

秋田市教育委員会（1987）下堤Ｃ遺跡．秋田新都市開発整備事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書、p.9－10.

近藤錬三（1982）Plant opal分析による黒色腐植層の成因究明に関する研究．昭和56年度科学研究

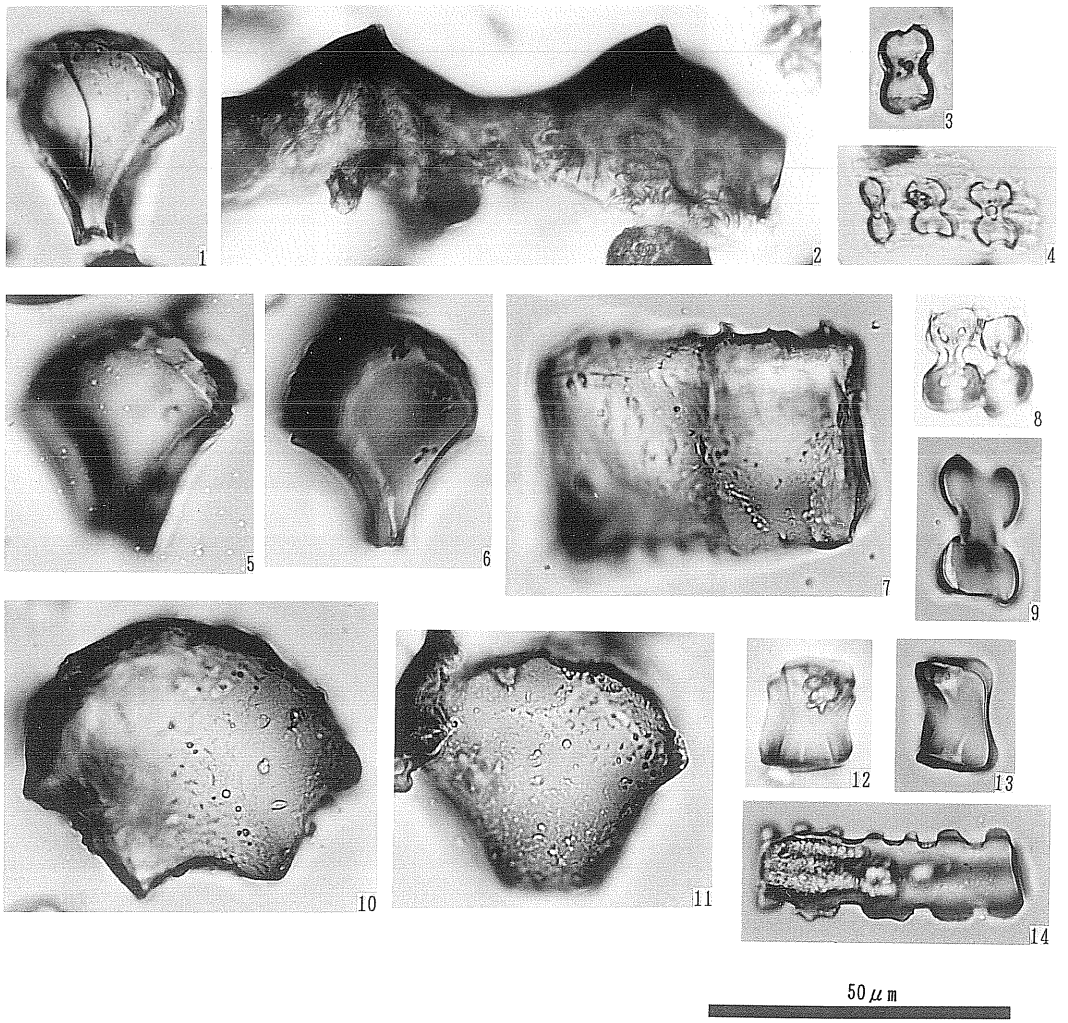
費（一般研究Ｃ）研究成果報告書、32p.
近藤錬三・佐瀬　隆（1986）植物珪酸体分析、その特性と応用．第四紀研究、25、p.31－64.
内藤博夫（1965）秋田県岩見川流域およびその周辺の段丘について．第四紀研究、４、p.23－34.
中村　純（1967）花粉分析．古今書院、232p.
杉山真二・藤原宏志（1986）機動細胞珪酸体の形態によるタケ亜科植物の同定－古環境推定の基礎資料として－．考古学と自然科学、19、p.69－84.

図版１　花粉化石



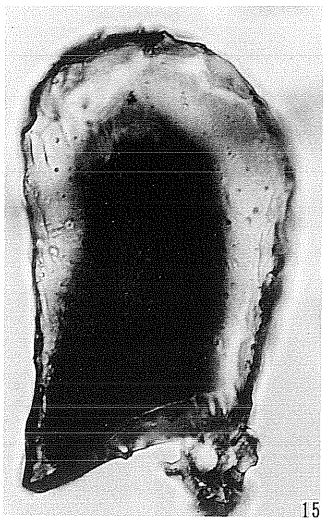
1.状況写真（Ⅱ層;試料番号1）　　2.状況写真（Ⅳａ層;試料番号2）

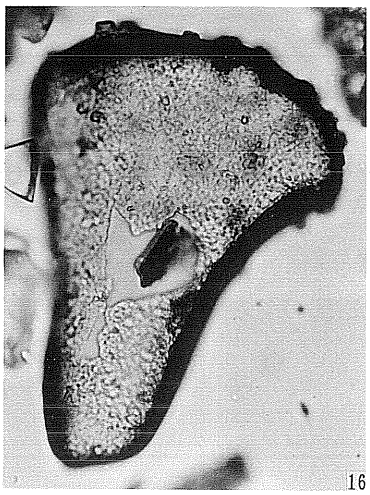
図版２　植物珪酸体（１）

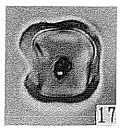


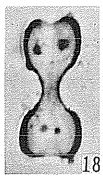
1. イネ属:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
2. イネ属:穎珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
3. イネ属:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
4. イネ属:短細胞珪酸体列由来（Ⅱ層;試料番号1）
5. イネ属:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
6. イネ属:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
7. キビ族:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
8. エノコログサ属:短細胞珪酸体列由来（Ⅱ層;試料番号1）
9. キビ族:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
10. タケ亜科:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
11. タケ亜科:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
12. ネザサ節:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
13. タケ亜科:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
14. イチゴツナギ亜科:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）

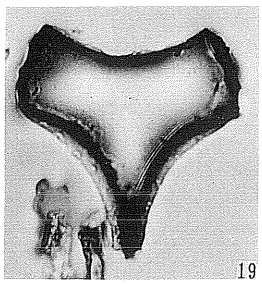
図版３　植物珪酸体（２）

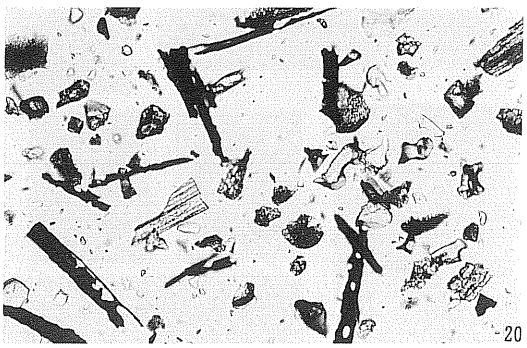

15

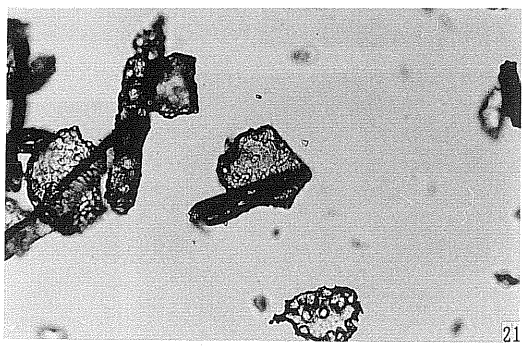

16


17


18


19


20


21

50μm
(20,21)

50μm
(15-19)

15. ヨシ属:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
16. ウシクサ族:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
17. ヨシ属:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
18. ススキ属:短細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
19. シバ属:機動細胞珪酸体由来（Ⅱ層;試料番号1）
20. 状況写真（Ⅱ層;試料番号1）
21. 状況写真（Ⅳａ層;試料番号2）

遺跡遠景（南西→）

A区全景（南→）

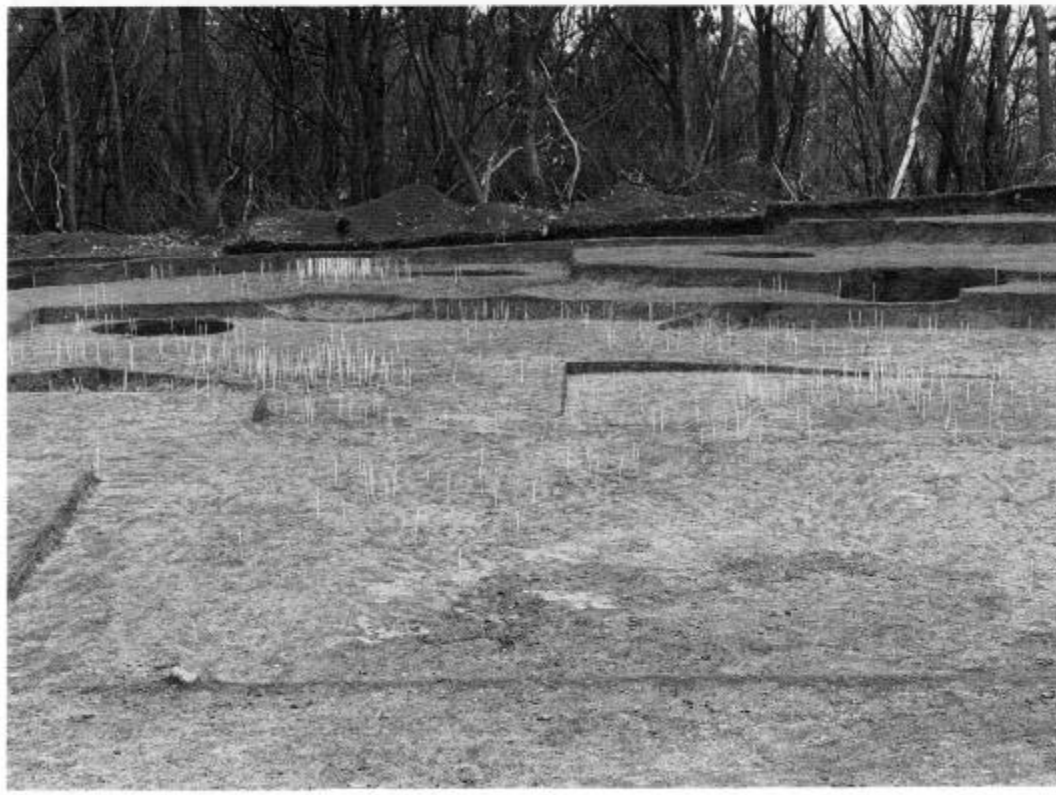
図版 1

A区全景（東→）

B区全景（北→）

図版 2

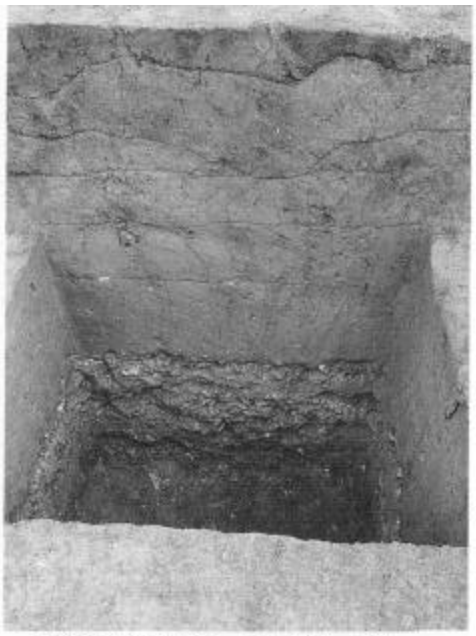
B区全景（北→）



B区旧石器出土状況（東→）

図版 3

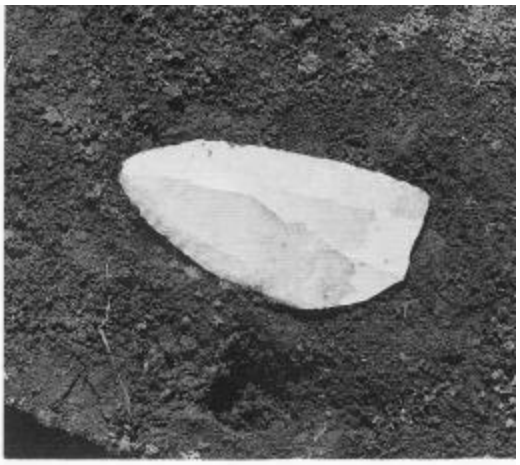
A区土層断面（7－2Cグリッド）

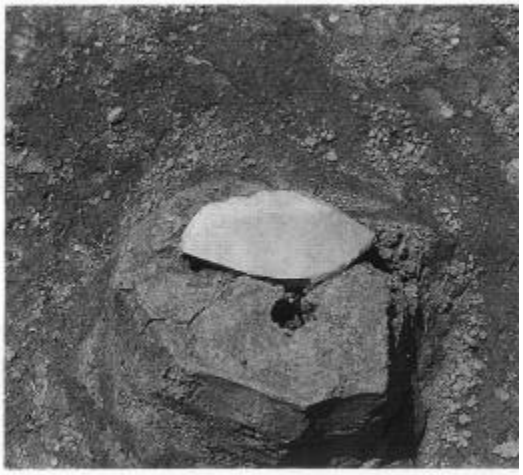
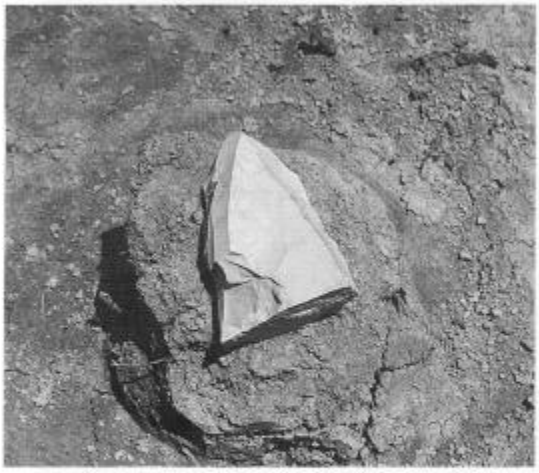


B区土層断面（5－4Hグリッド）

B区石器出土状況

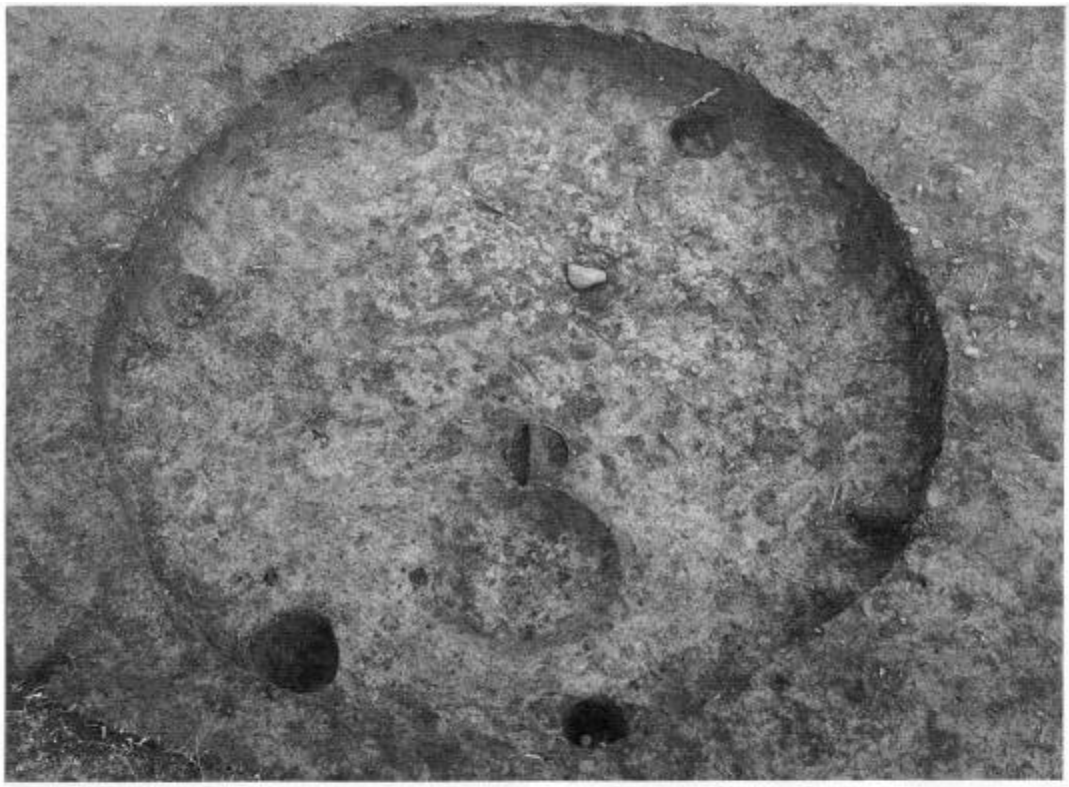
図版4



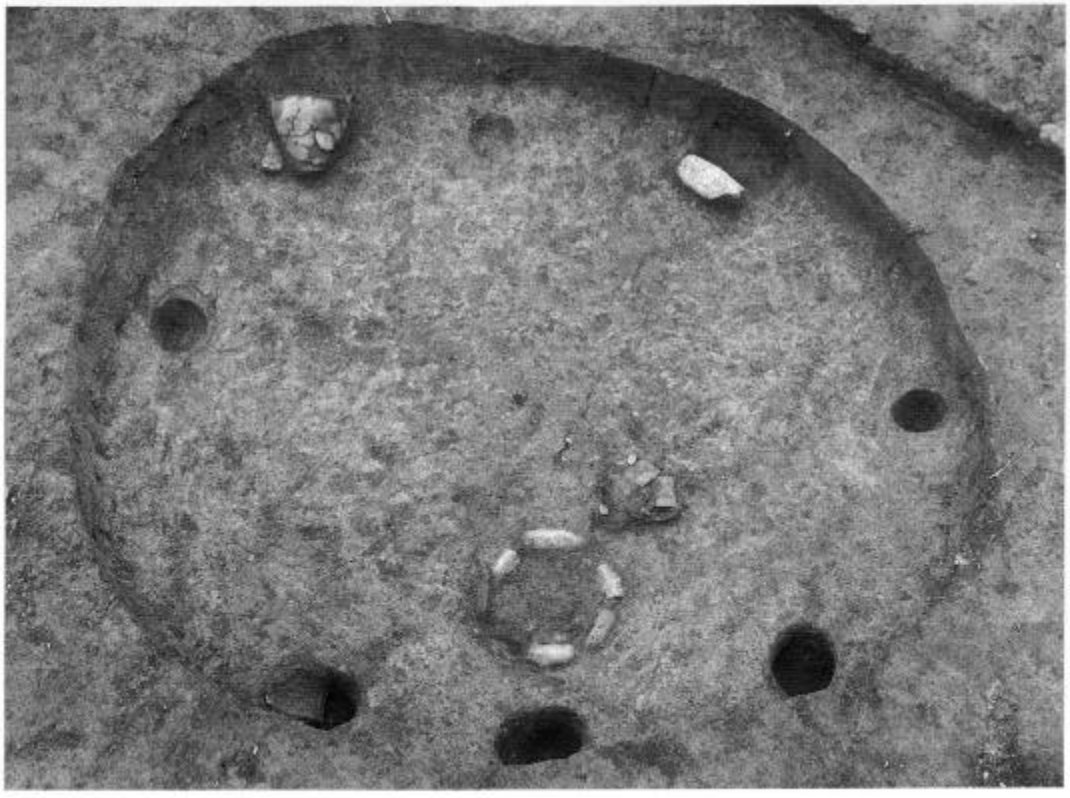



B区旧石器出土状況

図版 5

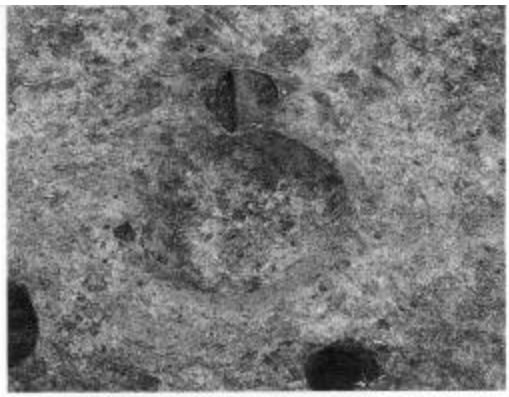


4 号住居跡（北→）



5 号住居跡（北→）

図版 6



4号住居跡炉

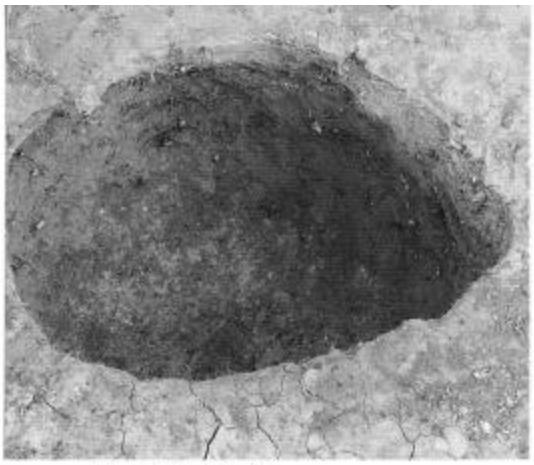
4号住居跡炉断ち割り

5号住居跡炉

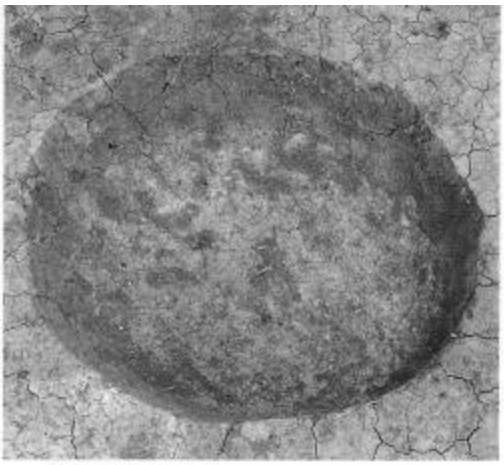
5号住居跡炉断ち割り

南側土壙群（北→）

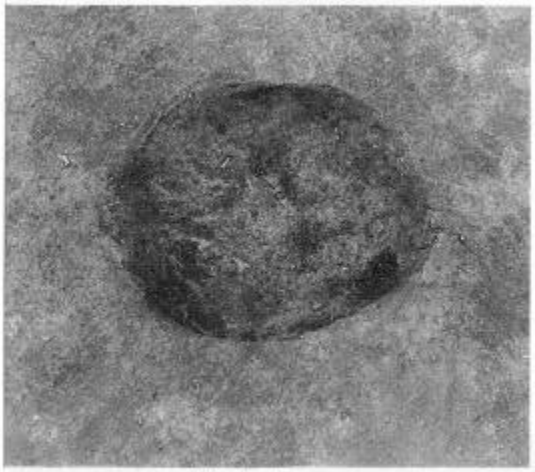
図版7



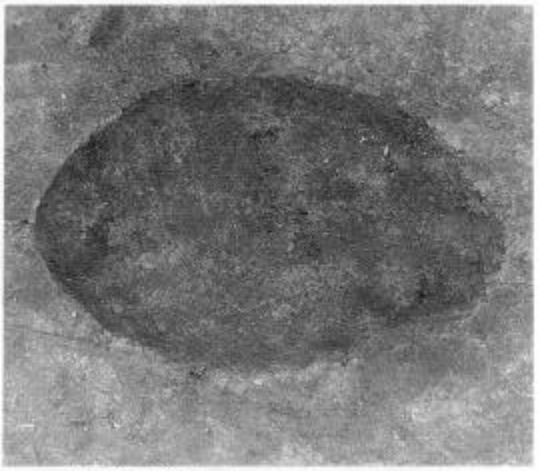
23号土壙（南→）



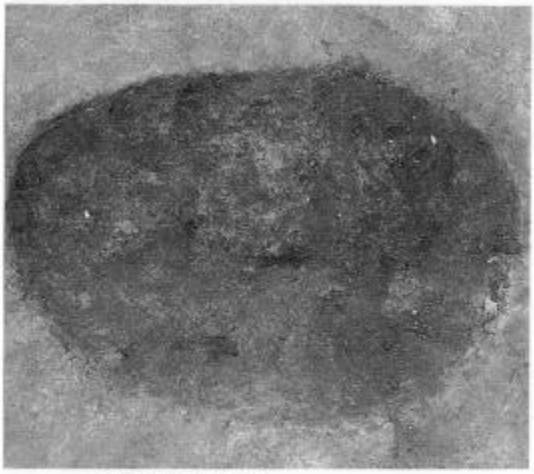
24号土壙（南→）



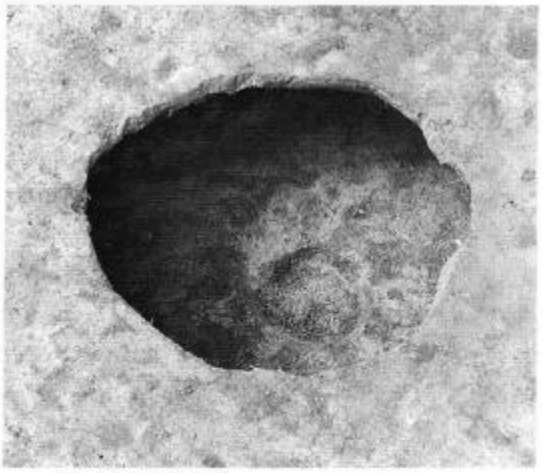
25号土壙（南東→）



26号土壙（南西→）

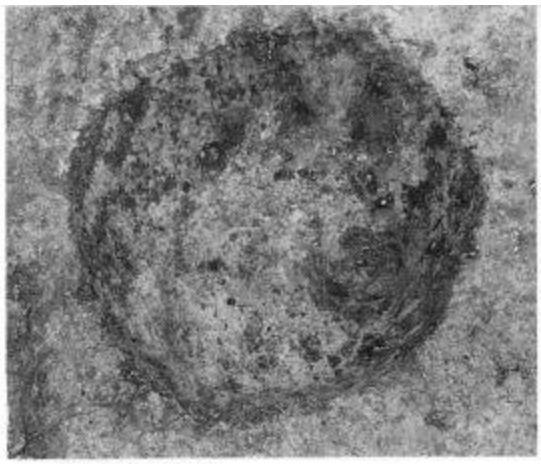


28号土壙（南→）



29号土壙（南→）

図版 8

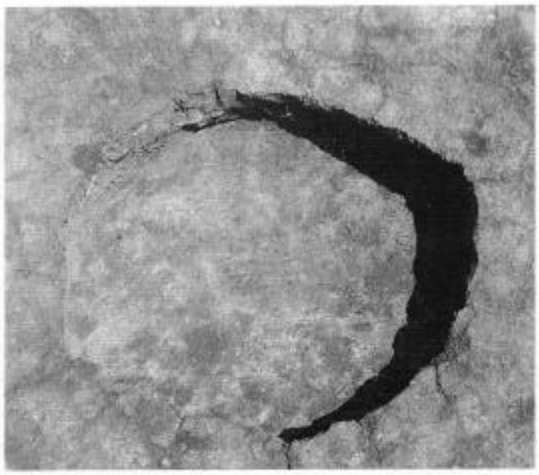


33号土壙（南→）

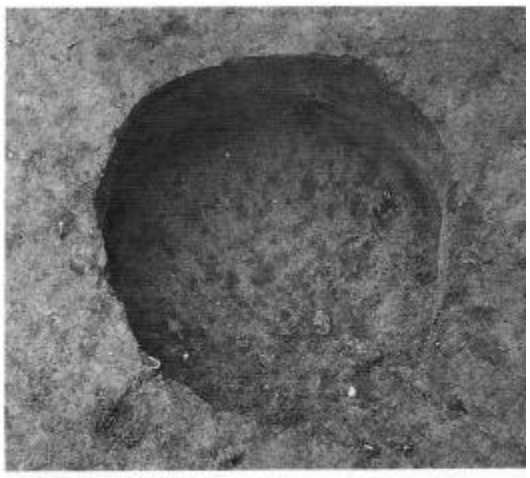
34号土壙（南→）

35号土壙（南→）

36号土壙（南西→）



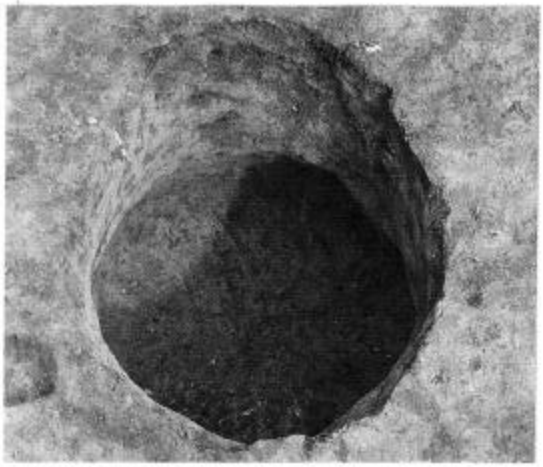
37号土壙（南→）



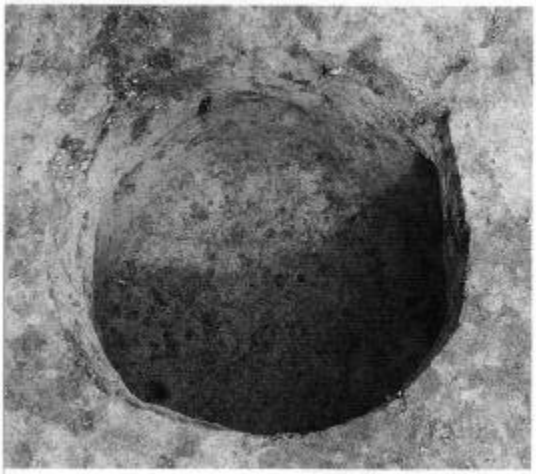
38号土壙（北→）

図版 9

39号土壙（南→）

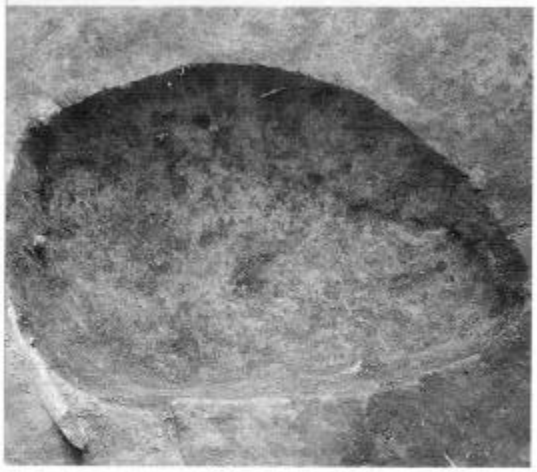


40号土壙（南→）

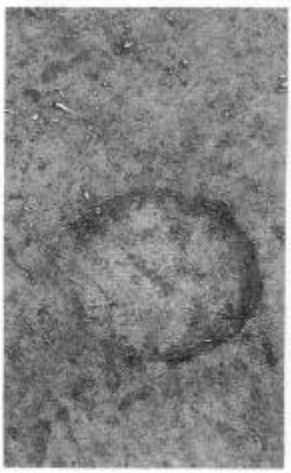


41号土壙（南→）

42号土壙（南→）



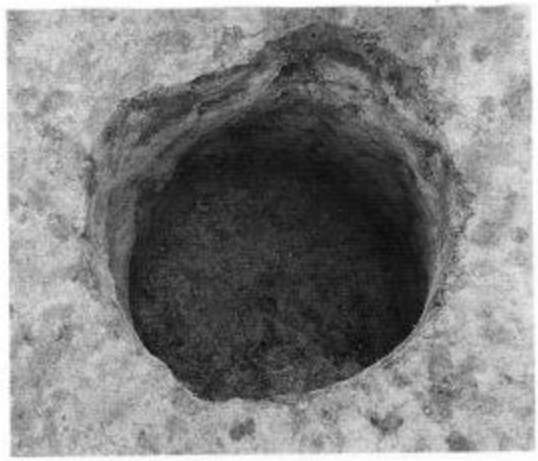
43号土壙（南→）



44号土壙（北西→）

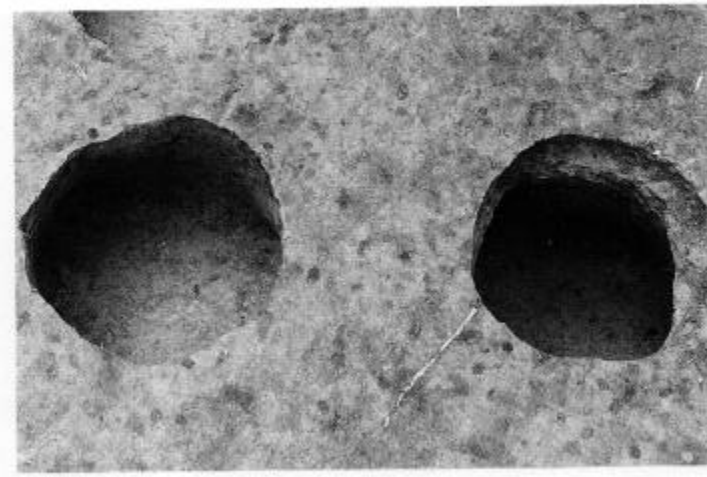
45号土壙（北西→）

図版10

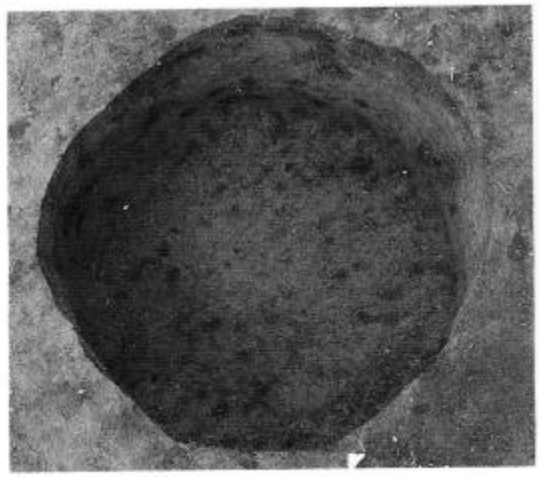


46号土壙（北東→）

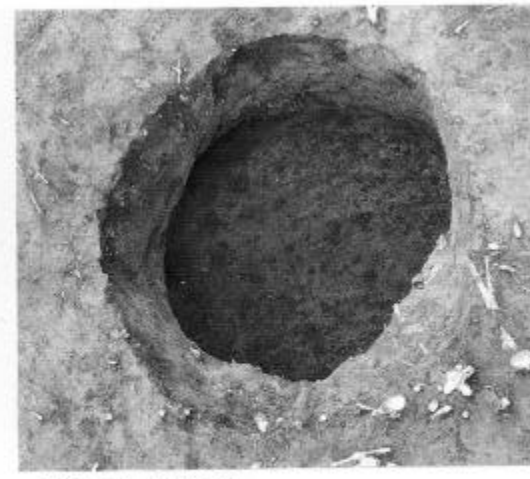
47号土壙（北→）



48、49号土壙（北東→）

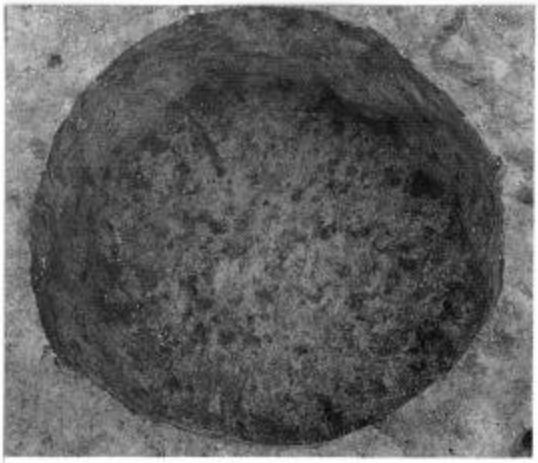


50号土壙

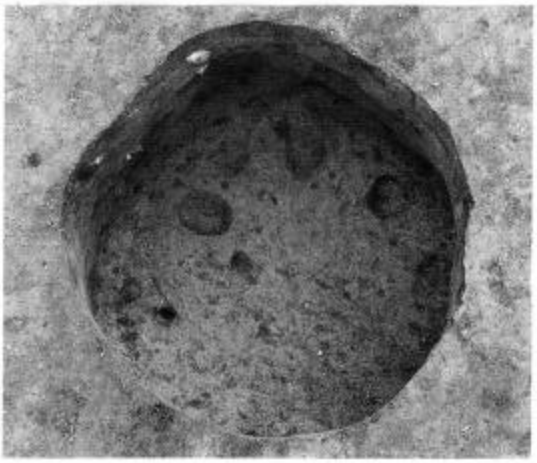


51号土壙（南西→）

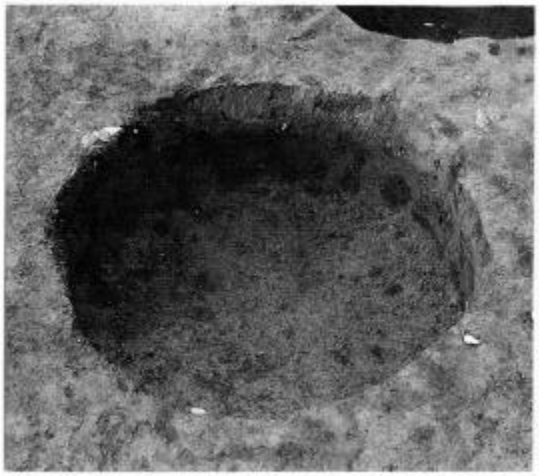
図版11



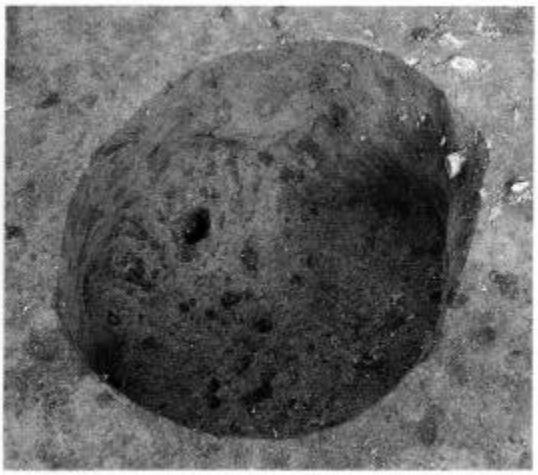
52号土壙（北東→）



53号土壙（北東→）



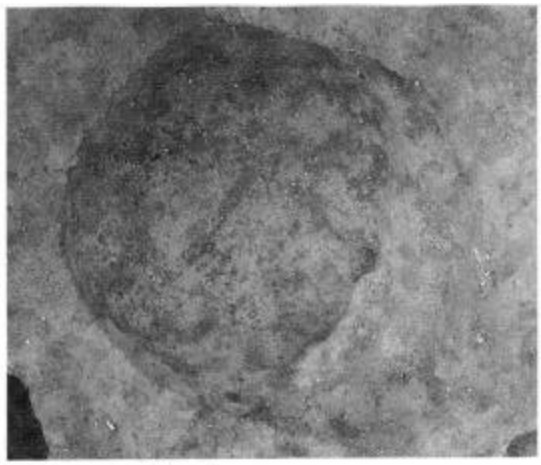
55号土壙（東→）



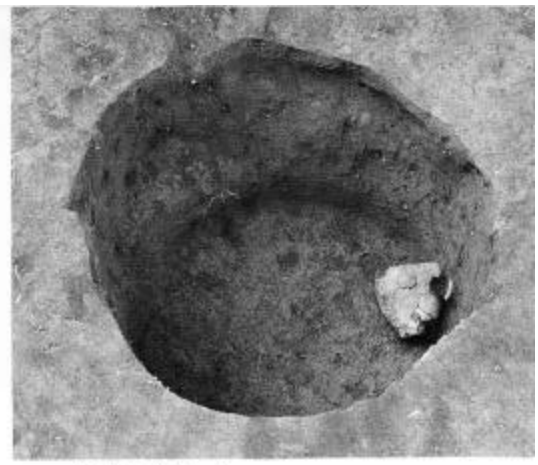
56号土壙（南西→）

57、58号土壙（北西→）

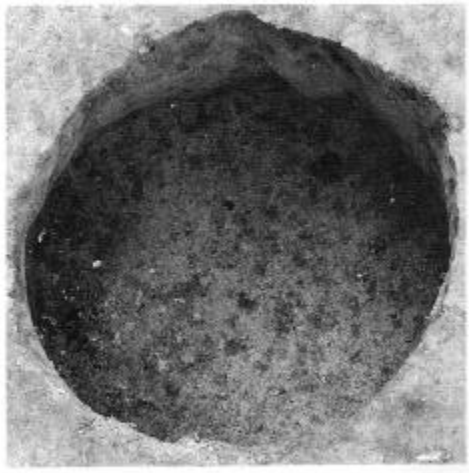
図版12



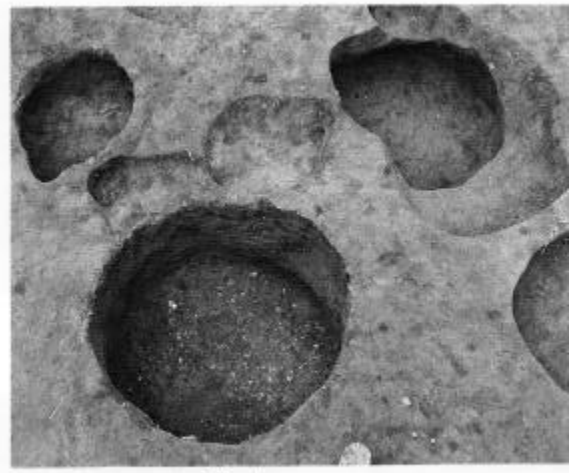
59号土壙（南→）



60号土壙（東→）



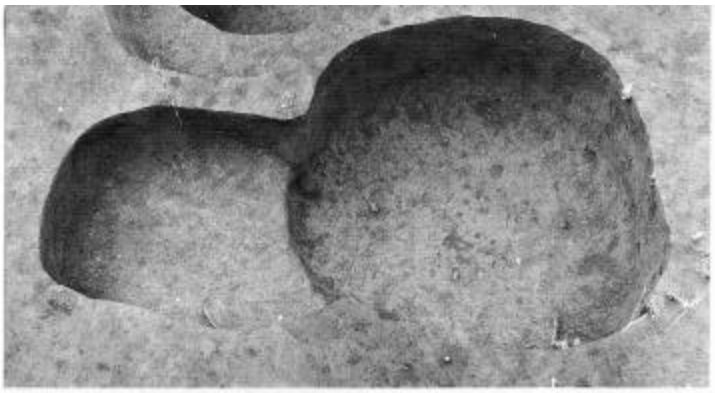
61号土壙



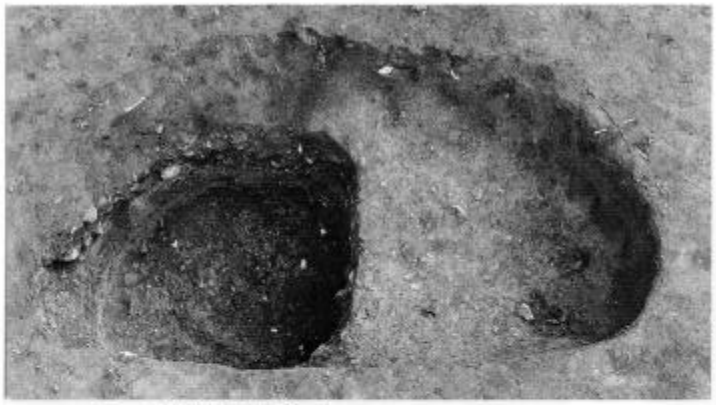
62～66号土壙（南→）

60号土壙遺物出土状況（南→）

65号土壙遺物出土状況



67、68号土壙（南西→）



69、70号土壙（北東→）

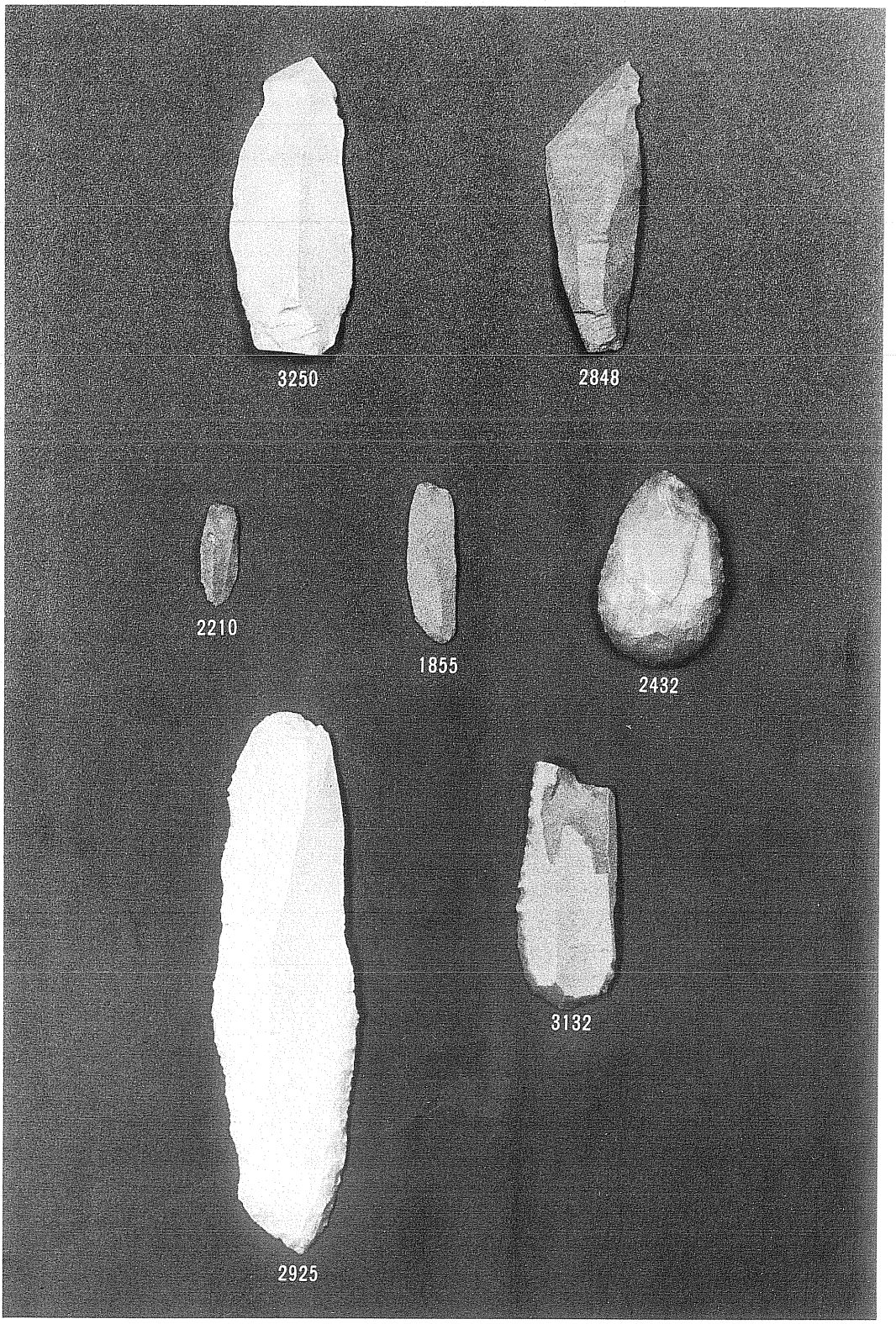
1、2号溝跡（北東→）

図版14

1号建物跡（北→）

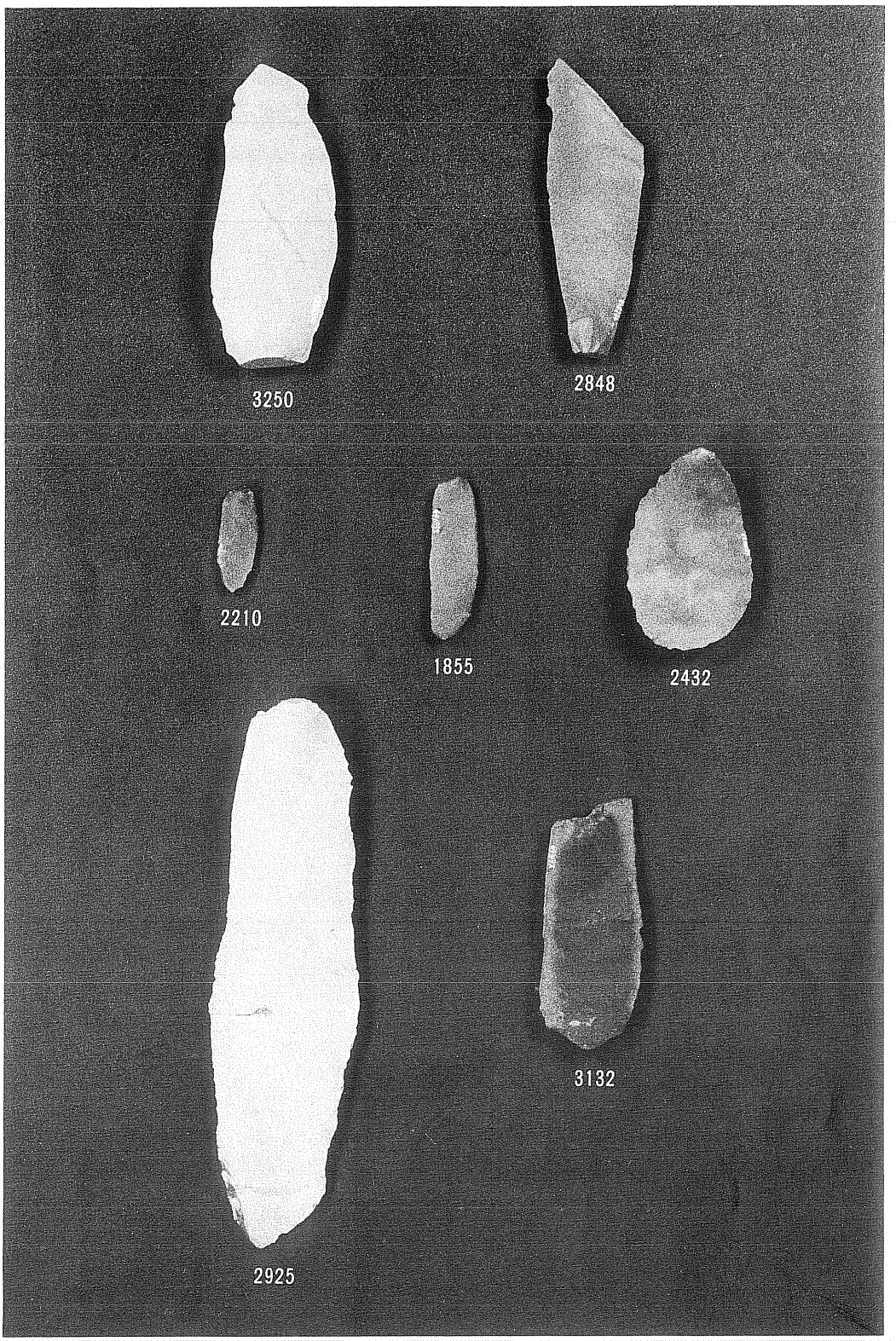
2号建物跡（北→）

図版15



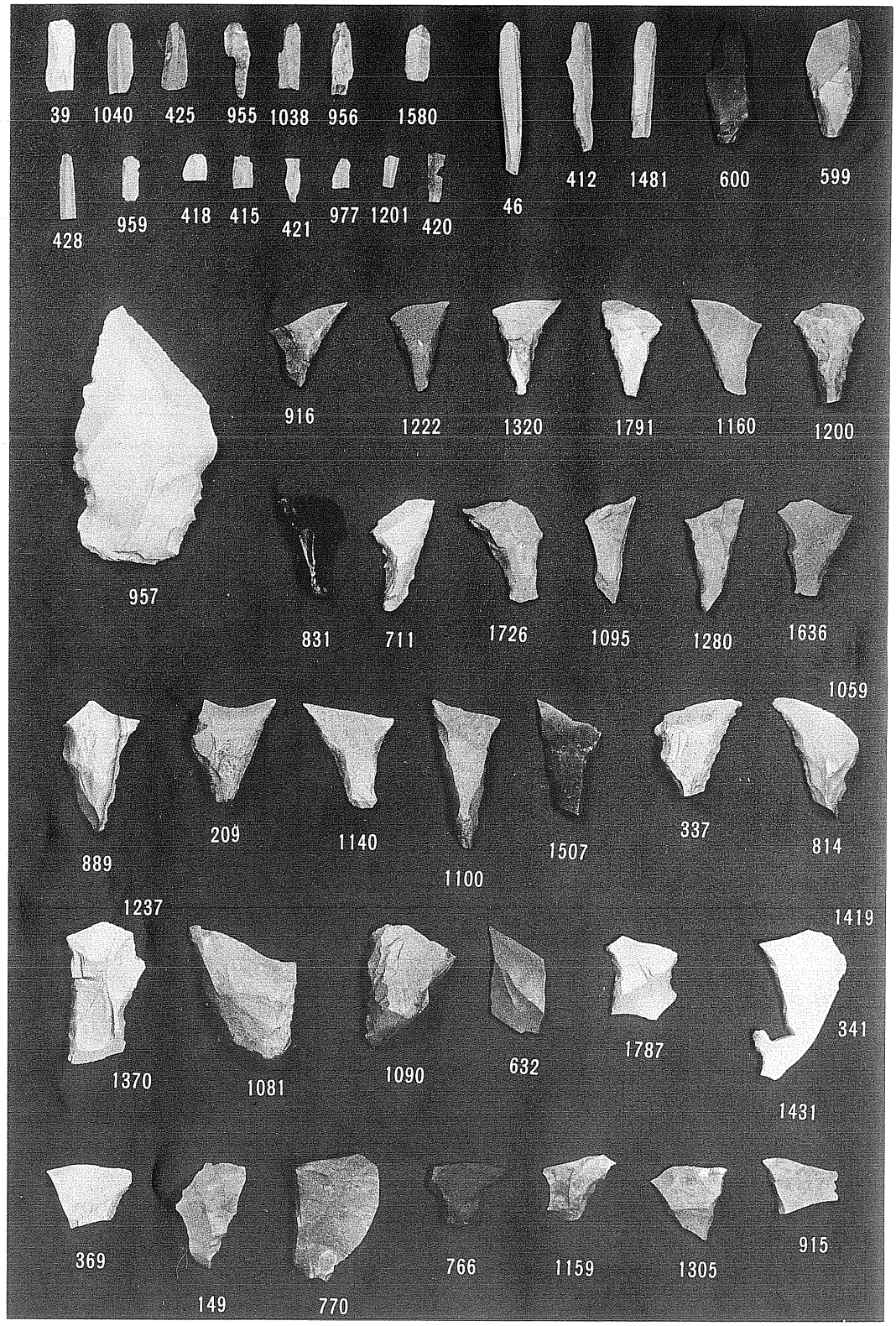
A区旧石器時代出土石器

図版16



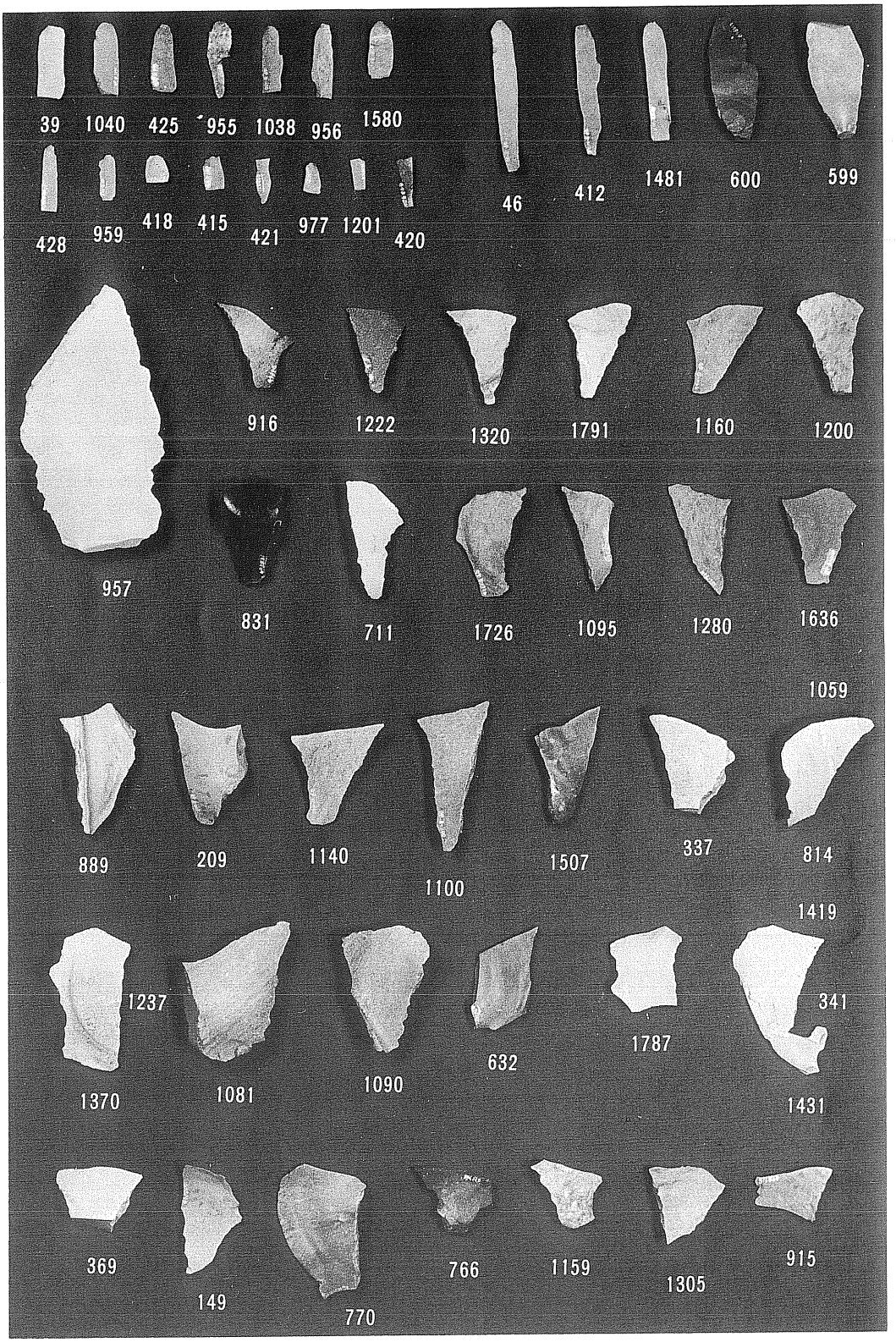
A区旧石器時代出土石器

図版17

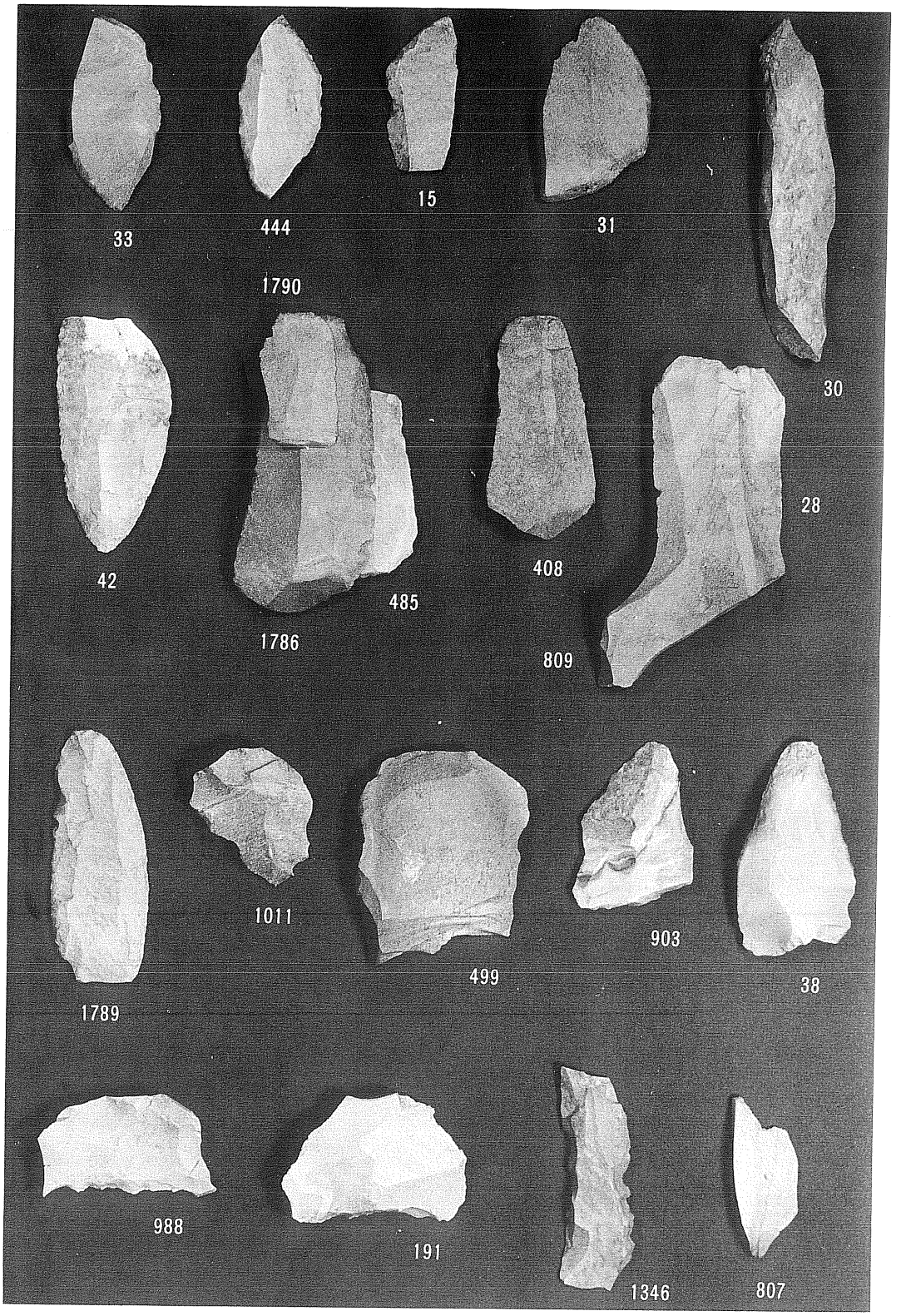


B区旧石器時代出土石器

図版18

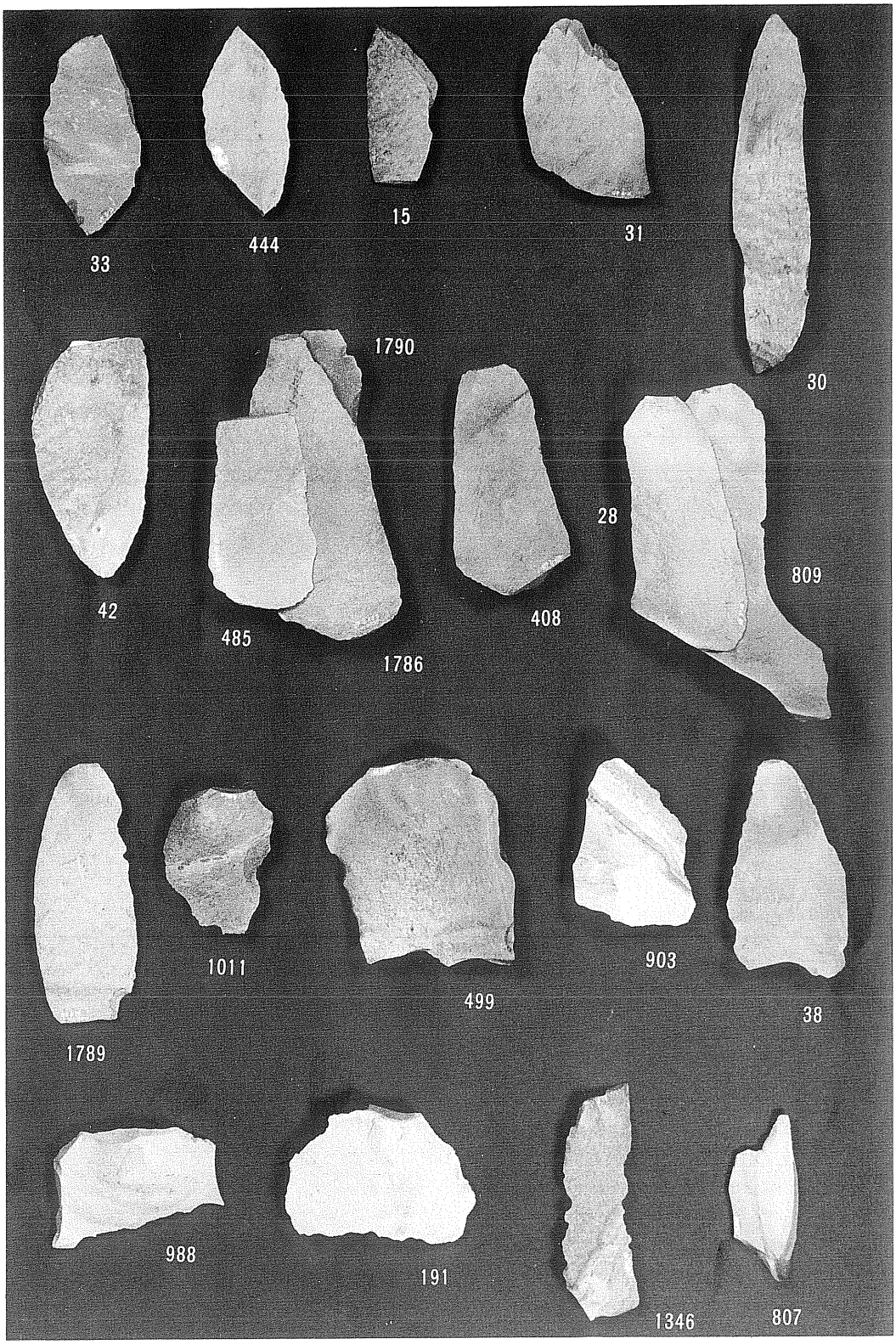


B区旧石器時代出土石器



B区旧石器時代出土石器

図版20



B区旧石器時代出土石器

図版21